

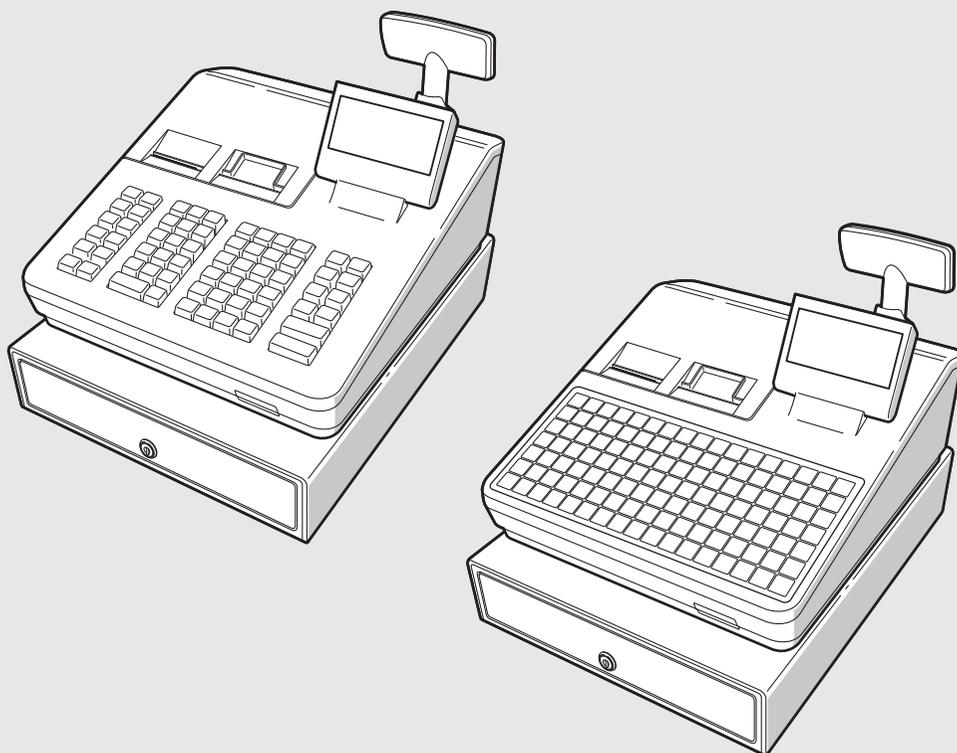
SHARP®

取扱説明書 ～詳細版～ 電子レジスタ

形名

ER-A411

ER-A421



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、製品に同梱している取扱説明書とともに、たいせつに保管してください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



記号は、してはいけないことを表しています。



記号は、しなければならないことを表しています。

警告



100V以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。

火災、感電の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、電源コードに重いものをのせたり、コードを引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。

電源コードをいため、火災、感電の恐れがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の恐れがあります。



万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態の場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または、相談窓口にご連絡ください。

そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。



万一、異物（金属片、水、液体）が機器の内部に入った場合は、本体の電源プラグをコンセントから抜いて販売店または、相談窓口にご連絡ください。

そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。



万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、本体の電源プラグをコンセントから抜いて販売店または、相談窓口にご連絡ください。

そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。



お客様による分解や修理・改造はしないでください。

内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。また、火災の恐れがあります。

注意



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



この機器の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。

こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。



濡れた手でこの機器を使用したり、濡れた物でこの機器をふかないでください。

中に水が入った場合、火災、感電の原因となることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。また、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。

火災、感電の原因となることがあります。



この機器の上に重いものを置かないでください。

置いたものがバランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



この機器の温度が高くなる部分に長時間触れないでください。

低温やけどの原因となることがあります。

⚠ 注意

-  電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。(必ず電源プラグを持って抜いてください)
コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

-  この機器を移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

-  連休等で長期間、この機器を使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

-  ドロアーが開いている時に、ドロアーに寄りかからないでください。
落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります

-  ドロアーが開く際、子供の顔等に当たらないよう、ご注意ください。
けがの原因となることがあります。

-  SDメモリーカードを取り出すときは、カードが出てきてもすぐに指を離さないでください。また、取り付けるときは、カードがスロットに確実に装着されるまでしっかり押し込み、すぐに指を離さないでください。
急に指を離すと、SDメモリーカードが飛び出し、けがの原因となることがあります。

充電式電池のリサイクルご協力お願い

この商品の充電式電池にはニッケル水素電池を使用しています。この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済み商品の廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。



Ni-MH

リサイクルについてはお買い上げの販売店または、相談窓口にご相談ください。

ニッケル水素電池の
リサイクルマークです。

電池仕様 容量:250mAh 定格電圧:3.6V



電池には寿命があります。およそ3年を目安に交換されることをおすすめいたします。電池交換されるときは、お買い上げの販売店または、相談窓口(カスタマーセンター)に依頼してください。

高調波電流規格 JIC C 61000-3-2 適合品

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

- 本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載あるいは複製することはお断りします。
- 本書の内容およびこの製品は、改良のため予告なく仕様の一部を変更することがあります。
- 本書およびこの製品は厳重な品質管理と製品検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店または、相談窓口までご連絡ください。
- この製品の廃棄については、各自治体の廃棄ルールにしたがってください。
- この製品を使用できるのは日本国内のみです。海外では安全規格や電源電圧、回線等のインターフェース仕様が異なるため、使用できません。
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計したLCフォント(複製禁止)が搭載されております。
LCフォント、LCFONT、エルシーフォント及びLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。尚、一部LCフォントでないものも使用しております。



SDHCロゴは商標です。



LCロゴマーク

お願い

ご使用前のご注意

- 最初にこの製品の初期化（マスターリセット）（P.11 ページ）をしてください。

この製品をご購入後、最初に初期化をおこなう必要があります。はじめてお使いになるときは、メモリ保持用の内蔵電池の充電レベルが低下しています。電源を入れた状態（電源プラグをコンセントに接続した状態）にして、24時間以上充電してください。

- 電源プラグをコンセントから抜いた状態で、長期間使用しなかった場合は、メモリ保持用の内蔵電池の充電レベルが低下しています。ふたたび、ご使用をはじめられるときは、電源を入れた状態（電源プラグをコンセントに接続した状態）にして再充電し、24時間以上経過してからご使用をはじめてください。

RS-232Cケーブルについて

- この製品のRS-232Cポートには、RS-232C 準拠のシールドケーブルを使用してください。他のケーブルを使用すると、この製品または接続機器が誤動作する可能性があります、故障の原因となることがあります。

設置上のお願い

- この製品はコンセントの近くに設置し、電源プラグは、抜き差ししやすい場所に差し込んでください。
- 電源コードを何かに巻きつけたり、つっぱった状態での配線はおやめください。
- 電源コードの根元が引っ張られたり、押え付けられたりしないようにしてください。
- この製品を、直射日光があたる所、湿度が異常に高い所、水を使う所には設置しないでください。変色や変形、故障の原因になります。
- この製品に、ゴム製品やゴムが付いた製品のゴムの部分を長期間接触した状態にしないでください。

キャビネットやプリンターカバーなどに、ゴム製品が長時間接触していると、接触した部分が溶ける場合があります。

お手入れの方法

- お手入れには乾いた柔らかい布をご使用ください。揮発性の液体（ベンジン、シンナーなど）は使用しないでください。キャビネットの変色または変質の原因になります。

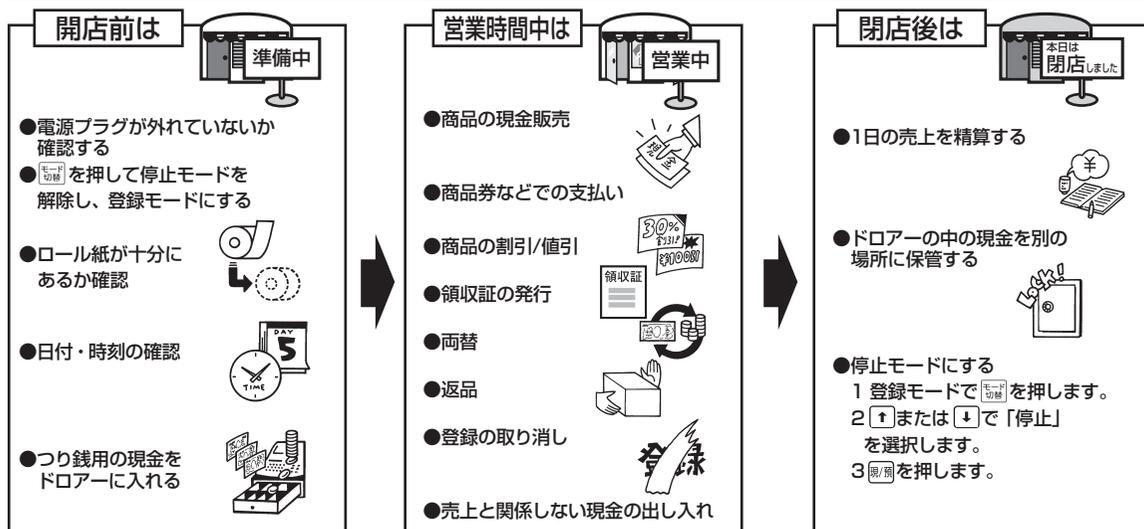
プリンターについてのご注意

- この製品をご使用になる際には、必ずロール紙をセットしてお使いください。ロール紙をセットせずにご使用になりますと、プリンターの故障の原因となります。
- ご使用の際、プリンターアームはしっかり閉じてください。正しく閉じられてないと正常に印字されません。また、誤印字の原因となります。
- プリンター作動中または作動終了直後は、プリンターヘッドおよびその周辺とモーター表面は高温になっていますので、けっして手を触れないでください。
- プリンターアームの操作（開閉）はプリンターが停止しているときにおこなってください。プリンター作動中に操作すると、プリンターの故障の原因となります。
- プリンターアームを閉じた状態で、ロール紙を引っ張らないでください。プリンターヘッドが損傷する原因となります。
- 次のような場所でのご使用や保管は避けてください。
 - ・湿気やほこりの多い場所
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・鉄など金属の粉末がある場所

ロール紙（感熱紙）の取り扱いについて

- ロール紙（感熱紙）の取り扱いについては、198 ページをよくお読みいただき、注意事項を必ずお守りください。

POINT! レジスタの1日の流れ



もくじ

ポイント

レジスタの1日の流れ..... 4

はじめてお使いいただくとき

ポイント

レジスタを取り外すときは 10

売上登録をするとき

ポイント

レシートの見かた..... 22

安全にお使いいただくために	2
もくじ	5
1. はじめてお使いになるとき	10
1 付属品を確認する	10
取扱説明書の種類について	10
2 設置する	10
3 初期化する (マスターリセット)	11
キーボードシートの入れ方<ER-A421のみ>	13
消費税について	13
2. 各部の名前とはたらき	14
2.1 責任者を指定する	18
2.2 モードを切り替える	18
2.3 メニューキーを使った登録のしかた	19
2.4 管理者コードを入力する	20
1. 基本的な使いかた	21
1.1 商品の売上登録	21
1.2 レシートの再発行 コピーレシート	22
1.3 レシート発行停止について	23
1.4 レシートを発行する 後レシート	23
1.5 両替するとき/ドローアを開けるとき 両替	23
ドローア開	23
1.6 同じ商品を2個以上販売する	23
2. 各種登録のしかた	24
2.1 部門を使って商品を登録する (部門登録)	24
2.2 PLU(単価読み出し)を使って登録する	27
2.3 ワンタッチPLUキーを使って登録するには	29
2.4 セットPLUを使って登録する	30
2.5 レンケツPLUを使って登録する	31
2.6 ハンドスキャナを使って登録する	31
2.7 JANコードを入力して登録する	32
2.8 値引きする	33
2.9 割引・割増をする	35
2.10 まとめ値引きする	37
2.11 返品があったとき	38
2.12 現金での支払いがあるとき	39
2.13 クレジットカードなどでの支払いがあるとき	39
2.14 商品券での支払いがあるとき	40
2.15 顧客番号などの任意の番号を印字したいとき (不加算コード)	41
2.16 1万円札を両替するとき	42
2.17 売上と関係ない現金の出し入れがあるとき	43
2.18 領収証を発行する	44
2.19 単品の現金売りが多いとき (現金単品売り)	45
2.20 一連のキー操作を自動登録するとき (オートキー機能)	45
2.21 JAN商品の単価を変更して登録する (売価変更機能)	46

2.22 学習機能を使って登録する (学習機能) 47

2.23 単価を切りかえて登録する (単価シフト) 48

2.24 非課税シフトを使用して登録する (非課税シフト) 48

2.25 サービス料の計算をする 49

2.26 客層を登録する 49

2.27 客数を登録する 50

2.28 割り勘の計算をする 50

2.29 取引を保留する 51

2.30 明細書の発行 51

2.31 テーブル売上管理 (GLU) による登録 52

2.32 分割支払い 53

3. 訂正のしかた 55

3.1 数字を打ちまちがえたとき 55

3.2 登録の直後にまちがいに気付いたとき **直前訂正** 55

3.3 登録の途中でまちがいに気付いたとき **指定訂正** 55

3.4 登録した内容をすべて取り消す **全項目取消** 58

3.5 レシート発行後に取り消す **取引語訂正** 58

売上の点検と精算をするとき

ポイント

期間集計の考えかた 60

点検と精算について 61

各種設定をするとき

ポイント

JANの自動学習機能
について 88

レシート印字について 139

消費税の印字の設定 160

免税点とは 161

1. 売上の確認・点検・精算 59

1.1 営業中に売上高を確認する 59

1.2 売上を点検・精算する 60

1.3 期間集計1/2のレポート印字例 71

1. 設定をする前に 72

1.1 設定のための基本操作 72

1.2 文字の入力方法 76

1.3 設定内容を印字する 80

2. 商品設定 83

2.1 商品設定メニューを表示する 83

2.2 部門の設定 85

2.3 PLU/JANの設定 87

2.4 PLU範囲の設定 90

2.5 PLU/JAN在庫の設定 91

2.6 レンケツPLU/JANテーブルの設定 92

2.7 セットPLUテーブルの設定 94

2.8 まとめ値引きの設定 96

2.9 インストアマーキングの設定 (NON-PLU) 98

2.10 不加算コードの設定 100

2.11 JAN削除期間の設定 101

3. ダイレクトキー 102

3.1 ダイレクトキーメニューを表示する 102

3.2 ダイレクトキーの設定 103

4. 機能キー	104
4.1 機能キーメニューを表示する	104
4.2  ~  、  ~  の設定	105
4.3  、  、  、  の設定	108
4.4 現金在高の設定	110
4.5 信用/券 釣の設定	111
5. メディアキー	112
5.1 メディアキーメニューを表示する	112
5.2 現金売りの設定	113
5.3 券売りの設定	114
5.4 信用売りの設定	116
6. テキスト	118
6.1 テキストメニューを表示する	118
6.2 機能名の設定	119
6.3 部門グループ名の設定	121
6.4 PLUグループ名の設定	122
7. 従業員	123
7.1 従業員メニューを表示する	123
7.2 責任者の設定	124
7.3 管理者の設定	126
8. マシン設定	128
8.1 マシンの設定	128
9. 日付時刻	130
9.1 日付時刻の設定	130
10. 各種機能選択	132
10.1 各種機能選択メニューを表示する	132
10.2 登録モード制限の設定	133
10.3 登録機能の設定	135
10.4 機能選択の設定	137
10.5 印字形式全般の設定	138
10.6 ヘッダ/フッタの設定	140
10.7 登録印字形式の設定	142
10.8 領収証の設定	144
11. レポート設定	145
11.1 レポート設定メニューを表示する	145
11.2 ゼロスキップの設定	147
11.3 時間帯レポートの設定	148
11.4 印字選択の設定	149
11.5 日計全項目精算の設定	150
11.6 連結レポートの設定	151
12. シークレットコード	152
12.1 シークレットコードの設定	152
13. ログとメッセージ	154
14. 消費税設定	156
14.1 お店に合わせて消費税を設定 (変更) する	156
14.2 消費税設定メニューを表示する	158
14.3 税関連設定の設定	159

14.4 登録印字の設定.....	160
14.5 消費税、サービス料の税率および免税点の設定	161
14.6 消費税の自動変更予約機能について	162
15. デバイス設定	165
15.1 デバイス設定メニューを表示する	165
15.2 キー操作音の設定.....	166
15.3 省電力の設定(スリープモード)	167
15.4 プリンターの設定.....	168
15.5 バーコードリーダー(ハンドスキャナ)の設定.....	169
15.6 つり銭機の設定.....	170
15.7 通信の設定	171
15.8 決済端末の設定.....	172
16. オートキー設定	173
16.1 オートキーの設定.....	173
17. トレーニング	177
18. データクリア	178
1. JAN未使用.....	180
1.1 JAN未使用メニューを表示する	180
1.2 未使用のJANコードを点検する	181
1.3 未使用のJANコードを削除する	181
1.4 部門ごとにJANコードを削除する	183
2. カスタマサポートツールについて.....	184
2.1 カスタマサポートツールを使ってできること	184
2.2 カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツール マニュアルのダウンロード.....	184
3. SDメモリーカードについて	185
3.1 使用できるSDメモリーカード	185
3.2 SDメモリーカードの入れかた・取り出しかた	185
3.3 SDメモリーカードでできること	186
3.4 SDメモリーカードの初期化.....	186
3.5 フォルダの作成.....	187
3.6 フォルダの選択.....	188
3.7 売上データの書き込み	189
3.8 T-LOGの書き込み.....	190
3.9 設定データの書き込み	191
3.10 全データの書き込み(バックアップ)	192
3.11 設定データの読み込み	193
3.12 全データの読み込み(バックアップデータの復元)	196
4. キーボードの取扱いについて	197
4.1 キーラベルを入れるとき<ER-A411のみ>	197
4.2 キートップが外れてしまったとき.....	197

知っておいていただきたいこと

ポイント

売上データおよび設定データの
パソコン管理について..... 195
店名ロゴ・領収証ロゴデータの
読み込み..... 194

5. ロール紙の補充とプリンターの取り扱いについて.....	198
5.1 ロール紙について.....	198
5.2 ご注意.....	198
5.3 交換のしかた.....	199
5.4 紙づまりのとき.....	200
5.5 レシートの取り扱いについて.....	200
5.6 プリンターのお手入れのしかた.....	200
6. ドロアーの取り扱いについて.....	201
6.1 ドロアーの施錠と開錠のしかた.....	201
6.2 ドロアーの開けかた(停電時など).....	201
6.3 金銭収納箱の外しかた.....	201
6.4 ドロアーの分離のしかた.....	202
困ったときは.....	204
停電のとき.....	204
印字中に停電になったとき.....	204
プログラムリセット.....	204
故障かなと思ったら.....	204
ピーという警告音が鳴ったときは(エラー処理).....	205
グラフィック店名ロゴ作成ご依頼について.....	209
アフターサービスについて.....	210
保証について.....	210
修理を依頼される時.....	210
補修用性能部品について.....	210
別売品について.....	210
お客様ご相談窓口のご案内.....	210
付録.....	211
仕様.....	211
JAN/EAN/UPCコードについて.....	212
ECR文字コード表.....	215
区点コード表.....	216
索引.....	231

1. はじめてお使いいただくとき

1 付属品を確認する

梱包を解き、付属品がすべてそろっているか確認します。



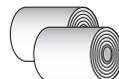
取扱説明書 1部



ドロアー鍵 2個



巻取軸 1個
(スプールとロール紙保持
ガイドに分離可能)



ロール紙 2個



固定金具 1個



保証書 1部
(梱包ケースに貼付)



<ER-A421のみ>
キーボードシート 1枚
(キーボードに装着)

取扱説明書の種類について

ER-A411/ER-A421には、以下の取扱説明書があります。

- ・ ER-A411/ER-A421 取扱説明書
- ・ ER-A411/ER-A421 取扱説明書～詳細版～(本書)

当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。

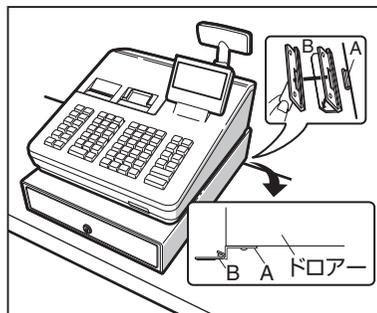
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

2 設置する

「安全にお使いいただくために」(P.2 ページ)の注意事項をよくお読みのうえ、安定した台の上などぐらつかない場所にレジスタを設置します。このとき、レジスタが動かないように、付属の固定金具を使ってレジスタを固定します。

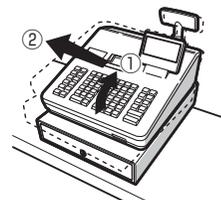
- 1 固定金具を取り付ける設置面をから拭きし、ほこりや汚れを拭きとります。
- 2 ドロアーの後部底面についている金具(A部)のフックに、固定金具(B部)を引っかけます。
- 3 固定金具裏面の粘着テープの台紙をはがし、固定金具を設置面に貼り付けます。

Memo 確実に固定するために、固定金具の穴2ヶ所をねじ止めすることをおすすめします。ねじは市販品をご用意ください。



POINT! レジスタを取り外すときは

図のようにレジスタの手前を持ち上げた状態で、斜め上に引きながら取り外します。



③初期化する(マスターリセット)

この製品を初期状態にします。はじめてレジスタをご使用になるときに必ずおこなってください。

ご注意 ⚠ マスターリセットをおこなうとすべてのデータが消去されるので本稼動後は、マスターリセットをおこなわないでください。

1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します。

2 **↑**と**1**を押したまま、電源プラグをコンセントに差し込みます。

リセット中は、表示部にマスターリセットの進行状況がグラフで表示されます。

ご注意 ⚠

- ・はじめてご使用になるときは、メモリー保持用の内蔵電池の充電レベルが低下しているため、24時間以上充電をしてください。電源プラグをコンセントに差し込むと自動的に充電されます。
- ・マスターリセットが終了すると、営業記録紙に「マスターリセット」の文字が印字されます。この時点で営業記録紙が取り付けられていないと「用紙なし」のエラーになりますので、営業記録側にロール紙を取り付けてください。(④ロール紙を取り付ける)

3 日付／時刻入力の画面が表示されます。日付と時刻を入力してください。

2014年9月10日 15時(午後3時) 30分に合わせるとき	日付時刻 日付 2014年 1月 1日 時刻 0:00 設定
---------------------------------------	---

2 0 1 4 0 9 1 0 支払

1 5 3 0 支払

Memo 9月の場合、**0 9**と入力します。**0**を省略することはできません。

4 消費税率の入力画面が表示されます。表示している消費税率を確認してください。

- ・税率に変更がない場合は**現/預**を押して入力を終了します。
- ・税率を変更する場合は、消費税率1をキーボードから入力して**支払**を押します。必要に応じて、続けて消費税率2をキーボードから入力します。最後に**現/預**を押して、終了します。

消費税 税率1 税率2	8.0000% 0	設定
-------------------	--------------	----

※画面は初期値です。

Memo 数字を打ちまちがえたときは**クリア**を押して入力しなおしてください。

5 これでマスターリセットは終了です。

設定などのデータは初期化され、モード選択の画面(⑮15 ページ)が表示されます。

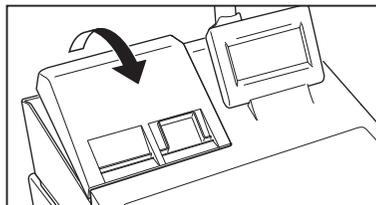
④ロール紙を取り付ける

お客様にお渡しするレシート、およびお店に残す営業記録(ジャーナル)の印字用としてロール紙を取り付けます。

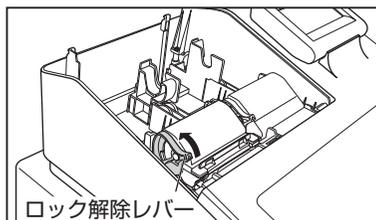
ご注意 ⚠ 当社推奨のロール紙(⑮198 ページ)を必ずご使用ください。その他のロール紙をご使用になると、紙づまりや誤印字を起こすなど故障の原因となる場合があります。

●レシート側の取り付け

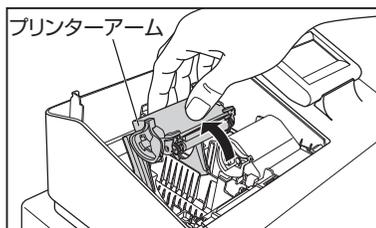
1 プリンターカバーを取り外します。



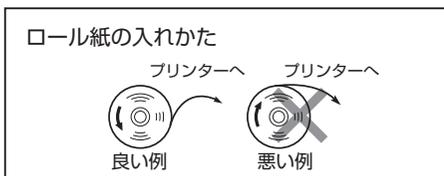
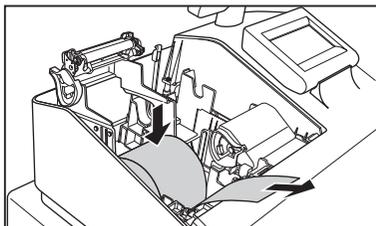
2 「ロック解除レバー」を引き上げて、プリンターアームのロックを解除します。



3 プリンターアームを持ち上げます。下図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンターアームを開けます。



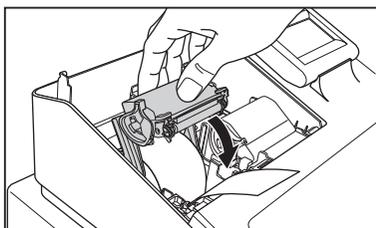
- 4** 紙の方向に注意して、ロール紙をロール紙収納部に落とし込み、ロール紙の先端を引き出します。



ご注意 ⚠️ ロール紙収納部にロール紙をおさめる際、テープ（または糊）の接着していた部分は切り捨ててください。

- 5** ロール紙を押さえながらプリンターアームを図の位置まで手でしっかりと押し下げます。

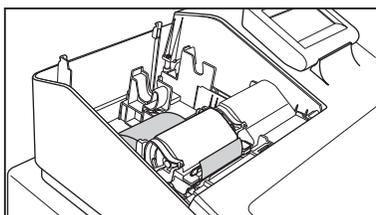
ご注意 ⚠️ カチッと音がするまで、プリンターアームを確実に閉じます。確実に閉じていないと、正常に印字されることがあります。



- 6** 自動的に紙が送り出され、カッターでカットされます。

カットされた紙を取り除きます。

Memo 📝 プリンターの動きが完全に止まるまで、カットされた紙を取り除かないでください。



- 7** プリンターカバーを取り付けます。

●営業記録側の取り付け

- 1** 「レシート側の取り付け」(P.11 ページ)の手順1~5と同様の手順で、営業記録側にロール紙をセットします。

- 2** を押して、必要な長さ（およそ20cm）を送り出します。

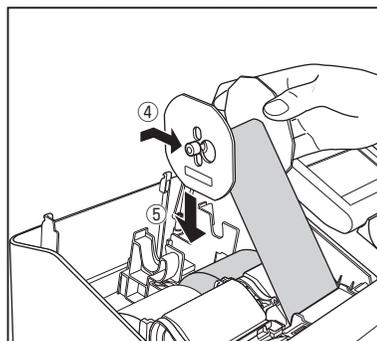
Memo 📝 営業記録側は自動的に紙送りされません。

- 3** 巻取軸のロール紙保持ガイドを取り外し(①)、巻取軸のスリットにロール紙を奥までしっかりと差し込み(②)、ロール紙をまっすぐに折り返して2~3回巻き付けます(③)。



ご注意 ⚠️ ロール紙保持ガイドを取り外したり取り付けるときは、ロール紙保持ガイドを巻取軸に対して垂直方向にまっすぐ動かしてください。このとき、動かす方向がずれると、ロール紙保持ガイドに無理な力が加わり、ロール紙保持ガイドが破損する場合があります。

- 4** ロール紙保持ガイドを「カチッ」と音がするまで取り付け(④)、プリンターアームがロックされていることを確認し、巻取軸を軸受けに取り付けます(⑤)。



- 5** 巻取軸をまわし、ロール紙を巻き取り、ロール紙のたるみをなくし、プリンターカバーを取り付けます。

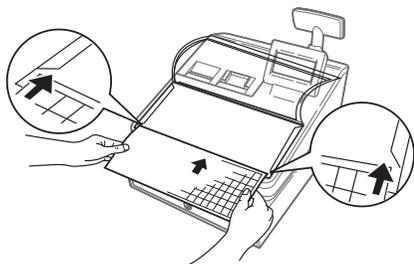
Memo 📝 ロール紙を交換する場合は、「交換のしかた」(P.199 ページ)をご参照ください。

キーボードシートの入れ方 〈ER-A421のみ〉

ご購入時、キーボード上にはふだんの操作に使用するキーボードシートが装着されています。キーボードシートを入れるときは、下記の手順にしたがってください。

1 キーボードカバーの手前側にあるタブをつまみ、上向きにめくり上げます。

2 キーボードシートを図のようにすき間にそって入れます。



3 キーボードカバーをかぶせます。



ご注意

- ・キーボードカバーを無理に引っ張らないでください。
- ・キーボードカバーが水などの液体でぬれてしまったときは、新しいものに交換してください。ぬれたままでご使用になると、故障の原因になります。
- ・操作に支障をきたす場合がありますので、必ず当社のキーボードシートをご使用ください。
- ・キーボードシートは必ずキーボードカバーをかぶせてご使用ください。
- ・キーボードカバーが汚れたり、破れたときは新しいものと交換してください。

消費税について

ご購入時（または初期化操作後）、消費税は次のように設定されています。

- 消費税率：8%（初期値）
- 課税方法：すべての部門に対して内税課税
- 内税の端数処理：1円未満を切り捨て
- 外税の端数処理：1円未満を切り捨て

消費税のしくみは国の税制によって定められており、今後、税制改正などにより変更される場合があります。この取扱説明書では、2014年4月時点での消費税のしくみ（消費税率8%）をもとに説明しています。

この取扱説明書の「消費税設定」(P.156 ページ)をお読みのうえ、ご使用時点での消費税の税率を設定してください。

2. 各部の名前とはたらき

はじめてお使いいただくとき

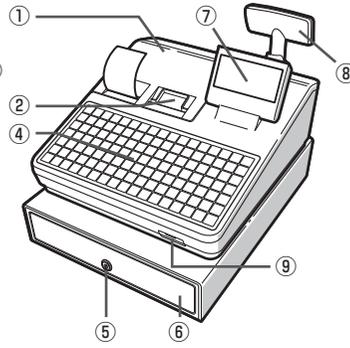
ここでは製品のすべての機能について説明しています。(オプションの設定が必要な場合もあります。)

本体前面

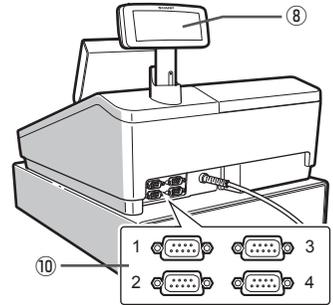
●ER-A411



●ER-A421



本体背面



取り付けられているキーキャップは、付けたままご使用ください。

- ①プリンターカバー ②記録紙窓 ③キーボード ④フラットキーボード
 - ⑤ドローア錠 ⑥ドローア ⑦表示部(操作側) ⑧表示部(客側)
 - ⑨SDカードスロットカバー/SDカードスロット ⑩RS-232Cポート
- SDカードスロットカバーを外すと、中にSDカードスロットがあります。

操作側表示部(商品登録表示)

- ・部門名やPLU名など登録中の状態を表示します。
- ・乗算登録したとき、価格と個数を表示します。

部門 0 1	350	
1,500x15		
部門 0 2	22,500	
16個 **合計	22,850	
2300_ U X 止! サ 単2 面2 責任01 ▲		

商品点数と合計金額を表示します。

▲または▼が表示時、取引中に[↑]または[↓]を押して画面を移動できます。

入力した数値を表示します。

各状態を表示します。

- ・ **ホ** : 保留中の取引があるときに表示します。
- ・ **サ** : サービス料モードのときに表示します。
- ・ **!** : 在庫がマイナスになるPLU/JANを登録したときに表示します。
- ・ **止** : レシート発行停止時に表示します。
- ・ **X** : 現金在高が設定された警告額を超えたときに表示します。
- ・ **U** : iSDC機能の未送信データがあるときに表示します。※
- ・ **■** : T-LOGの容量が少ないときに表示します。※
(■ : 20%以下, ■ : 10%以下, ■ : 5%以下)

- ・登録モード時、現在の責任者コードを表示します。責任者が指定されていない場合は**責任者無**を表示します。
- ・取引後訂正モード時、訂正の文字を反転表示します。
- ・テーブル売上管理(GLU)の取引時、テーブル(GLU)番号を表示します。

- ・ワンタッチPLUキーの現在のメニュー画面を表示します。
- ・2面目のときは"面2"、3面目のときは"面3"を表示します。

単価2を使用時、"単2"を表示します。

※ : iSDC機能、T-LOG機能については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

金額の表示について

- ・金額がマイナスのとき、金額の前に"-"を表示します。
- ・金額の3桁、6桁の前に","(カンマ)を表示します。

操作側表示部 (メニュー表示)

現在のメニュー名を表示します。

モード選択 ▼

1 停止

2 取引後訂正

3 日計 点検/精算

モード

上または下に表示されていない画面があるとき、▲または▼を表示します。

現在のモードを表示します。責任者が指定されていない場合は**責任者無**を表示します。

メニュー項目を表示します。

- ・ 選択している項目が黒く反転します。
- ・ **↑**または**↓**を押して項目を選択し、**現/預**を押して選択した項目を実行します。
- ・ 左端に表示されているメニュー番号を入力して、項目を選択(実行)することもできます。

客側表示部

部門01

1,080

2.100

登録内容 (テキストと金額) を表示します。

金額 (小計やつり銭) を表示します。

Memo 無操作状態が一定時間以上続くと自動的に画面を消してスリープモードに入ります。スリープモードを解除するには、**切替**を押してください。

キーの名前とはたらき

◆ER-A411

レシート	記録紙	PLU/JAN	万円	金額	部門6	部門12	部門18	部門24	戻る強制解除	モード切替
責任者	後レシート	⊗	・	クリア	部門5	部門11	部門17	部門23	↑	↓
領収証	前候補	7あ	8か	9さ	部門4	部門10	部門16	部門22	券売	信用3
切替 %1	交換 %2	4た	5な	6は	部門3	部門9	部門15	部門21	信用1	信用2
倍文字訂正	音訓戻品	1ま	2や	3ら	部門2	部門8	部門14	部門20	小計	
1行クリア入金	確定支払	0わ	00		部門1	部門7	部門13	部門19	現/預	

◆ER-A421

レシート	記録紙	↑	↓	責任者	戻る強制解除	モード切替	7	14	21	28	35	42	49	56	63	70
後レシート	領収証	部門#	PLU/JAN	金額	割勘	面	6	13	20	27	34	41	48	55	62	69
オート1	オート2	⊗	・	クリア	GLU	仮締	5	12	19	26	33	40	47	54	61	68
客数	前候補	7あ	8か	9さ	分割	明細書	4	11	18	25	32	39	46	53	60	67
切替 %1	交換 %2	4た	5な	6は	券売	信用3	3	10	17	24	31	38	45	52	59	66
倍文字訂正	音訓戻品	1ま	2や	3ら	信用1	信用2	2	9	16	23	30	37	44	51	58	65
1行クリア入金	確定支払	0わ	00	万円	小計	現/預	1	8	15	22	29	36	43	50	57	64

Memo ・ キー左上の文字と数字キーのまわりのひらがなや英文字は、設定の入力のときに使います。(※76 ページ)
 ・ ER-A411では、キーに部門名などを記入したキーラベルを入れることができます。

はじめてお使いいただくとき



ここではキーの左上の文字や数字キーのまわりの文字は省略したものを記載しています。またキーの大きさも実際のものとは異なります。

	レシート紙送りキー レシート紙の紙送りに使います。
	記録紙送りキー 営業記録紙の紙送りに使います。
	数字キー 単価や数量を打ち込むときに使います。を押すと、「0」を一度に2桁打ち込めます。
	乗算キー 乗算登録に使います。
	小数点キー 個数または割引率に小数点を含むときに使います。
	クリアキー 数字を押しまちがえたときの消去や、エラー状態の解除に使います。
	責任者キー 責任者を指定するときに使います。
	↑キー メニュー項目の選択に使います。
	↓キー メニュー項目の選択に使います。
	モード切替キー 操作モードを切り替えるときに使います。
	強制解除キー を押してもエラー状態が解除できない場合など、取引などの操作を途中で強制的に終了するときに使います。
	PLU/JANキー PLU番号による登録、およびJANコードによる登録に使います。
	金額キー 部門およびPLUのオープン登録（金額を入力して登録する場合）に使います。
	値引きキー 個々の売上商品や小計金額に対して、値引登録をおこなうときに使います。
	パーセントキー 個々の売上商品や小計金額に対して、割引または割増登録をおこなうときに使います。
	小計キー 小計金額（税込み）の算出に使います。
	万円キー 万円札を預ったときに使います。（現金の預り登録、入金、支払いの登録に有効です。）
	信用売りキー クレジットカード、小切手などで支払いがあったときに使います。
	券売りキー 商品券、図書券などで支払いがあったときに使います。

	現金/預りキー 現金売り、預り登録（つり銭計算）、両替をおこなうときに使います。 メニュー項目の選択にも使います。
	領収証発行キー 領収証を発行するときに使います。
	戻品キー 戻品（返品）登録に使います。
	訂正キー 直前訂正・指定訂正、全項目の取り消しをおこなうときに使います。
	入金キー 商品の売上とは関係のない入金があったときに使います。
	支払キー 支払登録のときに使います。
	後レシートキー 直前の取引操作のレシートを発行させるときに使います。

<ER-A411のみ> ※ER-A421ではオプションキー

	部門キー 商品の売上进行登録するときに使います。 商品によって押す部門キーを使い分け、部門別の商品管理ができます。
--	--

<ER-A421のみ> ※ER-A411ではオプションキー

	部門#キー 部門番号を数字キーで入力するときに使います。
	客数キー 客数を登録するときに使います。
	GLUキー テーブル売上管理でテーブルを指定するときに使います。
	分割キー テーブル売上管理で1つの取引を2つ以上に分けて締め操作するときに使用します。
	仮締キー テーブル売上管理で取引を終了させずに登録をいったん締めるときに使います。
	メニュー面切替キー ワンタッチPLUのメニュー面を1~3面で切り替えるときに使います。
	割勘キー 割り勘の計算をするときに使います。
	明細書キー 明細書を発行するときに使います。
	ワンタッチPLUキー 直接キーを押して、割り当てられたPLU番号の商品の登録に使います。
	オートキー あらかじめ設定された一連のキー操作を実行するときに使います。

＜オプションキー＞

000	000キー 単価や数量を打ち込むときに使います。000を押すと、「0」を一度に3桁打ち込めます。
#	不加算登録キー 不加算コード番号を登録するときに使います。
両替	両替キー 両替をするときに使います。ドロアーが開きます。
万券両替	万券両替キー 1万円札の出し入れがある両替のときに使います。
ドロアー開	ドロアーオープンキー ドロアーを開くだけの操作をおこなうときに使います。
リピート	リピートキー 同じ商品登録を繰り返しておこなうときに使います。
売価変更	売価変更キー JAN商品の単価または所属部門を変更するときに使います。
戻品モード	戻品モードキー 戻品をまとめて登録するときに使います。
非課税	消費税非課税キー 消費税課税商品を非課税として登録するときに使います。
サービス料	サービス(奉仕)料キー サービス(奉仕)料モードを指定、またはその解除に使います。
保留/呼出	保留/呼出キー 現在の取引を保留するとき、または保留した取引を呼び出して登録をおこなうときに使います。
%3 ~ %5	パーセントキー 個々の売上商品や小計金額に対して、割引または割増登録をおこなうときに使います。
⊖2 ~ ⊖5	値引キー 個々の売上商品や小計金額に対して、値引登録をおこなうときに使います。
入金2	入金キー 商品の売上とは関係のない入金があったときに使います。
支払2	支払キー 支払登録のときに使います。
機能メニュー	機能メニューキー 両替、万券両替、入金、入金2、支払、支払2のメニューを表示させるときに使います。
%メニュー	%一覧メニューキー %1～5のメニューを表示するときに使います。

⊖メニュー	(-)一覧メニューキー (-)1～5のメニューを表示するときに使います。
券売メニュー	券売一覧メニューキー 券1～3のメニューを表示するときに使います。
信用メニュー	信用一覧メニューキー 信用1～5のメニューを表示するときに使います。
信用/券メニュー	信用/券一覧メニューキー 信用1～5、券1～3のメニューを表示するときに使います。
オート#	オート#キー オートキー番号を数字で入力するときやオート1～オート10のメニューを表示するときに使います。
面1 ~ 面3	メニューレベルキー ワンタッチPLUの面を切りかえるときに使います。
単価ソフト	単価ソフトキー PLUおよびJAN商品の設定単価1/設定単価2を切りかえて登録するときに使います。
券売2 ~ 券売3	券売りキー 商品券、図書券などで支払いがあったときに使います。
信用4 ~ 信用5	信用売りキー クレジットカード、小切手などで支払いがあったときに使います。
オート3 ~ オート50	オートキー あらかじめ設定された一連のキー操作を実行するときに使います。
責任者1 ~ 責任者10	責任者キー 責任者を指定するときに使います。
管理者	管理者キー 管理者を指定するときに使います。
客層#	客層#キー 客層を指定するときに使います。

オプションキーについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

2.1 責任者を指定する

レジスタを操作するためには、責任者を登録する必要があります。責任者の指定は責任者番号でおこないます。操作の途中で責任者を変更することはできません。操作中の取引を終了させてから、次の責任者を指定します。責任者が指定されているときに \square を押すと、責任者がオフの状態(画面に[責任者無])を表示になり、レジスタの操作ができなくなります。

例 責任者番号2を指定するとき

\square 責任者

Memo

- ・ご購入時(初期状態)では20人(責任者番号1~20)が使用できます。責任者は最大で50人まで登録できます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ・モード選択画面、登録モード、取引後訂正モードで、責任者を指定することができます。
- ・責任者に名前を付けたり、シークレットコードを設定することができます。
- ・責任者にシークレットコードを設定した場合、責任者を指定するときにシークレットコードの入力が必要です。

2.2 モードを切り替える

売上登録、取引後訂正、点検/精算、各種設定をおこなうときは、それぞれのモードに切り替えて操作します。この製品には、次のモードがあります。

●モードの名前とはたらき

登録モード

商品を登録したり、責任者を登録したりします。モード選択の画面(15 ページ)で \square を押すと登録モードが表示されます。また停止モードからの復帰時にも登録モードが表示されます。

停止モード

画面を消してレジスタの操作を停止します。

停止モードを解除し、登録モードにするときは、 \square を押してください。

取引後訂正モード

発行済みのレシートの内容を取り消します。このモードで取り消したいレシートを見ながら同じ内容を登録することにより、レシートの取り消しができます。

日計 点検/精算モード

1日の売上を点検/精算します。

期間計1 点検/精算モード

ある期間(たとえば1週間)の売上高を集計します。

期間計2 点検/精算モード

期間集計1とは異なる期間(たとえば1カ月)の売上高を集計します。

SDカードモード

SDカードに売上・設定データやT-LOGデータを書き込んだり、保存しておいた設定データを読み込んだりできます。

設定モード

レジスタを使ううえで必要となる設定をおこなったり、その設定内容の印字をおこないます。

また、実際の登録前におこなった練習の全売上データのクリアをおこないます。

iSDCモード

Wi-Fi通信(無線LAN)対応のSDメモリーカードを使って、パソコンとの間でデータ通信をするときに使うモードです。この機能を使うためには、パソコン上で動作する専用のソフトウェアとWi-Fi通信仕様に準じた通信インフラ(通信機器や通信回線など)が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

Memo

登録モード以外のモードについては、シークレットコードで管理できます。

・取引後訂正モードは管理者シークレットコードで管理できます。(126 ページ)

・その他のモードのシークレットコードはモードごとに設定ができます。(152 ページ)
ただし、設定モードのシークレットコードはオプションです。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

それぞれのモードにシークレットコードを設定した場合、モードを切り替えるときにシークレットコードの入力が必要です。ただし、停止モードについては、停止モードから復帰するときにシークレットコードの入力が必要です。

●モードの切り替え

モードの切り替え方法は次のとおりです。

1 登録モードで^{モード切替}を押し、モードを選択します。

選択している項目が黒く反転します。

[↑]または[↓]を押すと、項目を選択できます。

左端に表示されているメニュー番号を入力して、項目を選択することもできます。

2 ^{現/預}を押します。

シークレットコードを設定している場合はシークレットコードの入力画面を表示します。

シークレットコードを入力して^{現/預}を押します。

モードが切り替わります。

2.3 メニューキーを使った登録のしかた

^{機能}、[%]、^{券売}、^{信用}、^{信用/券}を押すと、キーに応じて次のメニュー画面が表示されます。各メニュー画面では表示されている項目について登録に使用することができ、たとえば信用メニューの場合、信用1～5の5種類の金種による取引締め操作に使うことができます。メニューキーはオプションです。メニューキーをご使用になるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●機能メニューキー

^{機能}メニュー 以下のメニューから選択します。

1 両替
2 万券両替
3 入金
4 入金2
5 支払
6 支払2

●券売一覧メニューキー

^{券売}メニュー 以下のメニューから選択します。

1 券1
2 券2
3 券3

●信用メニューキー

^{信用}メニュー 以下のメニューから選択します。

1 信用1
2 信用2
3 信用3
4 信用4
5 信用5

●%一覧メニューキー

[%]メニュー 以下のメニューから選択します。

1 %1
2 %2
3 %3
4 %4
5 %5

●信用/券一覧メニューキー

^{信用/券}メニュー 以下のメニューから選択します。

1 信用1
2 信用2
3 信用3
4 信用4
5 信用5
6 券1
7 券2
8 券3

●(-)一覧メニューキー

⁽⁻⁾メニュー 以下のメニューから選択します。

1 (-)1
2 (-)2
3 (-)3
4 (-)4
5 (-)5

●オート#キー

オート#

以下のメニューから選択します。

1	オート1
2	オート2
	:
49	オート49
50	オート50

2.4 管理者コードを入力する

管理者を登録することで設定されている制限金額をこえる登録ができるなど、一部の機能を管理者にのみ許可することができます。管理者の指定は管理者番号でおこないます。操作の途中で管理者を変更することはできません。

例 管理者番号2を指定するとき

2 管理者

Memo 

- ・ 管理者番号は1～99が使用でき、管理者は1人のみ登録できます。
- ・ 登録モード、取引後訂正モードで、管理者を指定することができます。
- ・ 管理者にシークレットコードを設定することができます。
- ・ 管理者にシークレットコードを設定した場合、管理者を指定するときにシークレットコードの入力が必要です。
- ・ **管理者**はオプションキーです。ご使用になるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

1.

売上登録をするとき

基本的な使いかた

ここでは、商品の売上登録、レシートの発行停止、売上登録以外でのドロアーの開けかたなど、本レジスタの基本的な使いかたを説明しています。登録モードまたは、取引後訂正モードで操作します。(ただし、レシート発行停止は除く。)

1.1 商品の売上登録

登録とは、売上商品の金額や部門、預り金額などを入れ、レジスタに記憶させることです。売上商品の金額や部門、PLU、JANコードなどを登録するときは、登録モードにします。(P.18 ページ)

例 3,800円(部門1、消費税内税対象)と、1,200円(部門6、消費税外税対象)の商品を売り、10,000円を預ったとき

<部門キーでの登録>	<部門番号での登録>																															
3 8 00 部門1	3 8 00 金額 1 部門#	<table border="1"> <tr><td>部門01</td><td>内</td><td>¥3,800</td></tr> <tr><td>部門06</td><td>外</td><td>¥1,200</td></tr> <tr><td>**小計</td><td></td><td>¥5,000</td></tr> <tr><td>外税小計</td><td></td><td>¥1,200</td></tr> <tr><td>外税</td><td></td><td>¥96</td></tr> <tr><td>(内税)</td><td></td><td>¥281</td></tr> <tr><td>個数</td><td></td><td>2個</td></tr> <tr><td>**合計</td><td></td><td>¥5,096</td></tr> <tr><td>現金</td><td></td><td>¥10,000</td></tr> <tr><td>おつり</td><td></td><td>¥4,904</td></tr> </table>	部門01	内	¥3,800	部門06	外	¥1,200	**小計		¥5,000	外税小計		¥1,200	外税		¥96	(内税)		¥281	個数		2個	**合計		¥5,096	現金		¥10,000	おつり		¥4,904
部門01	内		¥3,800																													
部門06	外		¥1,200																													
**小計		¥5,000																														
外税小計		¥1,200																														
外税		¥96																														
(内税)		¥281																														
個数		2個																														
**合計		¥5,096																														
現金		¥10,000																														
おつり		¥4,904																														
1 2 00 部門6	1 2 00 金額 6 部門#																															
1 万円 現/預	1 万円 現/預																															

Memo

- ・操作をまちがえて、ピーという音が鳴ったときは「ピーという警告音が鳴ったときは(エラー処理)」(P.205 ページ)を参照してください。また、まちがえて登録したときは、「訂正のしかた」登録(P.55 ページ)を参照してください。
- ・合計金額と預り金額が同額るとき(売上とちょうどの金額を受け取ったとき)は、預り金額を入力せず、**現/預**のみを押して、取引操作を終了できます。
- ・**万円**を使ってお預り金額を入力すると、レジスタが1万円札の枚数を数え、点検・精算レポートにその枚数が印字されます(P.65 ページ)。1万円札を2枚お預りした場合は **2 万円**と入力します。ただし、**2 00 00**などを入力しても、1万円札が2枚とは数えられません。
- ・あらかじめ単価を部門キーに設定しておくと、部門キーを押すだけで単価を登録できます(プリセット登録)(P.24 ページ)。
- ・PLU(単価読み出し)(P.27 ページ)、またはJANコード(P.32 ページ)を使って売上登録することもできます。

ご注意

売上金額より、預り金額が小さかったときは、**現/預**を押してもドロアーは開きません。表示部に「残額」と不足額が表示されます。もう一度、**現/預**を押して登録を終了するか、不足額より大きな預り金額を入れ、**現/預**を押して登録を終了させてください。

POINT! レシートの見かた

お買上票 毎度ありがとうございます		店名ロゴ
またの御来店を お待ちしております ありがとうございました		コマーシャルメッセージ
日付	2014年 9月10日 12:41	責任者番号
レジスタ番号/レシート番号	00000#0018	責任者名
時刻	田中	消費税種別/単価
部門名	部門01	商品合計額
	部門06	外税対象額
	**小計	外税額
	外税小計	内税額 (3,800×8÷108、端数切り捨て)
	外税	お買い上げ点数
	(内税)	税込み売上金額
	個数	預り金額
	**合計	つり銭金額
	現金	
	おつり	

Memo

・消費税の処理は、事前に設定した内容でレジスタが自動的におこないます。

- ・店名ロゴは次の3つから選択できます。
 - ・「お買上票」か「領収証」のどちらかを選択
 - ・店名ロゴの文字を設定して使用
 - ・グラフィックロゴを作成依頼

なお、パソコンにインストールされたアプリケーションソフト (Windowsに付属のペイントなど) を使い、お客様ご自身でロゴデータを作成し、カスタマサポートツールを使ってレジスタへ送ることもできます。(P184 ページ)

- ・コマーシャルメッセージとしてお店からのメッセージを設定できます。(P154 ページ)
- ・消費税種別は印刷する/しないを選択できます。(P160 ページ)
- ・お買上点数は印刷する/しないを選択できます。(P142 ページ)

1.2 レシートの再発行

直前の取引操作のレシートを再発行させるときは  を押します。
レシートには「コピー」と印字されます。

Memo

この機能を禁止することもできます。
詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

コピーレシート

コピー	
部門01	内¥3,800
部門06	外¥1,200
**小計	¥5,000
外税小計	¥1,200
外税	¥96
内税小計 (内税)	¥3,800
	¥281
個数	2個
**合計	¥5,096
現金	¥10,000
おつり	¥4,904

1.3 レシート発行停止について

レシートの発行を止めることができます。
 発行を止めているときに直前の取引のレシート発行(後レシート)ができます。
 この製品ではレシート発行停止は設定モードでおこないます。(P.142 ページ)

- 1 登録モードで を押し、[7 設定]、[2 設定]、[9 各種機能選択]、[6 登録印字形式] の順に選択します。
- 2 または を押して、[レシート発行停止] を選択し、 を押します。
- 3 または を押して、[停止] を選択し、 を押します。
- 4 を押して、設定を終了します。
- 5 を3回押して、登録モードに戻ります。

ご注意 ・レシートの発行を停止できるのは、登録モードでの操作に限ります。
 ・レシート発行停止中は、表示部に が表示されます。

1.4 レシートを発行する

後レシート

レシート発行停止に設定されているとき、1つの取引が終わったすぐ後で を押すと、その取引についてのみレシート(後レシート)を発行することができます。

Memo 後レシートの記載方法を合計のみに変更することができます。
 詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

1.5 両替するとき/ドローアを開けるときの

両替

ドローア開

取引が終了しているときに または、 を押します。
 を使用すれば、両替をしないで、ドローアを開くことができます。



Memo ・両替を禁止することもできます。(P.133 ページ)
 ・、 はオプションキーです。ご使用になるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
 ・ で両替をできなくすることもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
 ・両替のときにレシートを発行しないようにすることもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

1.6 同じ商品を2個以上販売する

同じ商品を複数個販売するときの登録方法には、個数の少ないときに使うと便利な「リピート登録」と、個数の多いときに使うと便利な「乗算登録」の2種類があります。

また (単価読み出し) を使って、登録することもできます (P.27 ページ)。

● 個数の少ないとき

リピート登録

部門キーの場合：「単価」を入力して、部門キーを個数分くり返し押します。
、 の場合：「単価」を入力して、部門番号またはPLU/JANコードを入力してから、 または を個数分くり返し押します。
 ワンタッチPLUキーの場合：ワンタッチPLUキーを個数分だけくり返し押します。
 2個目の登録からは を使用することができます。

● 個数の多いとき

乗算登録

「単価」×「個数」で登録します。
Memo ・ はオプションキーです。ご使用になるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
 ・乗算登録を「個数×単価」に変更することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

2. 各種登録のしかた

売上登録をするとき

ここでは売上登録で使用する各種登録の方法について説明しています。

売上登録は登録モードで操作します。

ここでは、オプションキーを使った操作方法についても説明しています。オプションキーについては「キーの名前とはたらき」(P.15 ページ)をご覧ください。

Memo オプションキーをご使用になるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

2.1 部門を使って商品を登録する(部門登録)

単価を入力するオープン登録と、あらかじめ設定されている単価を使用するプリセット登録があります。

また、部門キーによる登録と部門番号キーによる登録の2種類の登録方法があります。

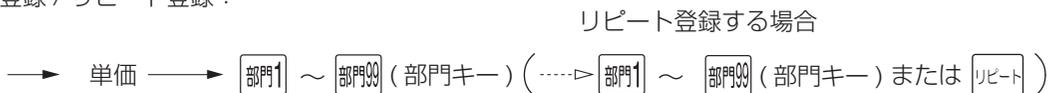
同じ商品を複数個販売するときは、「リピート登録」または「乗算登録」を使用して登録します。

●金額を入力して登録する(オープン登録)

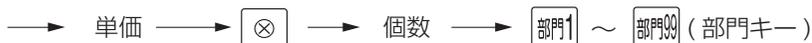
操作手順

●部門キーでの登録

単品登録 / リピート登録 :

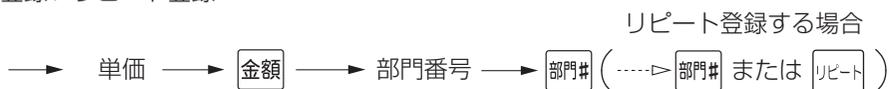


乗算登録 (単価 × 個数) :

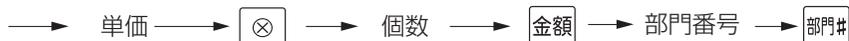


●部門番号キーでの登録

単品登録 / リピート登録 :



乗算登録 (単価 × 個数) :



例 3,800円(部門1、消費税内税対象)と300円の商品(部門2、消費税内税対象)を3個と350円の商品(部門1、消費税内税対象)を8個売るとき

<部門キーでの登録>		<部門番号での登録>											
3	8	00	部門1	3	8	00	金額	1	部門#				
3	00	部門2	部門2	部門2	3	00	金額	2	部門#	部門#	部門#		
3	5	0	⊗	8	部門1	3	5	0	⊗	8	金額	1	部門#
小計	現/預	小計	現/預										

部門01	内洋3,800
	300x 3
部門02	内洋900
	350x 8
部門01	内洋2,800
**小計	¥7,500
(内税)	¥555
個数	12個
現金	¥7,500

Memo 乗算登録を「個数 x 単価」に変更することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●部門キーでの登録

乗算登録 (個数 x 単価) :



●部門番号キーでの登録

乗算登録 (個数 x 単価) :



●設定単価を読み出して登録する(プリセット登録)

操作手順

●部門キーでの登録

単品登録 / リポート登録 :

リポート登録する場合



乗算登録 (単価 x 個数) :



●部門番号キーでの登録

単品登録 / リポート登録 :

リポート登録する場合



乗算登録 (単価 x 個数) :



例 3,800円(部門1、消費税内税対象)と300円の商品(部門2、消費税内税対象)を3個売るとき

<部門キーで野登録>	<部門番号での登録>
部門1	1 部門#
部門2 部門2 部門2	2 部門# 部門# 部門#
小計 現/預	小計 現/預

部門01	内¥3,800
300x 3	
部門02	内¥900
**小計	¥4,700
内税小計	¥4,700
(内税)	¥348
個数	4個
現金	¥4,700

Memo 乗算登録を「個数 x 単価」に変更することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●部門キーでの登録

乗算登録 (個数 x 単価) :



●部門番号キーでの登録

乗算登録 (個数 x 単価) :



2.2 PLU(単価読み出し)を使って登録する

PLUを使って登録することで、部門よりもさらに細分化した商品管理をおこなうことができます。PLUを使った登録には次の2種類があります。

- ・ PLU番号を入力すると、自動的に単価が読み出され商品登録ができる **プリセット登録**
 - ・ 金額を入力して、部門キーのかわりにPLU番号を使い登録する **オープン登録**
- ワンタッチPLUキーを使った登録のしかたは29 ページをご確認ください。

Memo  ・ この機能を使用するには、「PLU/JAN」で単価、所属部門や登録方法の設定が必要です。
 ・ PLUの所属部門に現金単品売りが設定されているときは、**JAN**を押した時点で現金単品売りとなり、取引が終了します。

●設定単価を読み出して登録する(プリセット登録)

操作手順

単品登録 / リpeat登録 :



乗算登録 (単価 × 個数) :



例 PLU番号1の商品(単価300円)を1個と、PLU番号2(単価350円)を3個とPLU番号3(単価250円)を8個売るとき

<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 10px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="PLU"/> <input type="text" value="JAN"/> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="PLU"/> <input type="text" value="JAN"/> <input type="text" value="PLU"/> <input type="text" value="JAN"/> <input type="text" value="PLU"/> <input type="text" value="JAN"/> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="text" value="3"/> <input type="text" value="⊗"/> <input type="text" value="8"/> <input type="text" value="PLU"/> <input type="text" value="JAN"/> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="text" value="小計"/> <input type="text" value="現/預"/> </div> </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">PLU00001</td> <td style="padding: 2px; text-align: right;">内単300 350× 3</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">PLU00002</td> <td style="padding: 2px; text-align: right;">内単1,050 250× 8</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">PLU00003</td> <td style="padding: 2px; text-align: right;">内単2,000</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">**小計</td> <td style="padding: 2px; text-align: right;">¥3,350</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">(内税)</td> <td style="padding: 2px; text-align: right;">¥248</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">個数</td> <td style="padding: 2px; text-align: right;">12個</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">現金</td> <td style="padding: 2px; text-align: right; font-weight: bold;">¥3,350</td> </tr> </table>	PLU00001	内単300 350× 3	PLU00002	内単1,050 250× 8	PLU00003	内単2,000	**小計	¥3,350	(内税)	¥248	個数	12個	現金	¥3,350
PLU00001	内単300 350× 3														
PLU00002	内単1,050 250× 8														
PLU00003	内単2,000														
**小計	¥3,350														
(内税)	¥248														
個数	12個														
現金	¥3,350														

Memo  乗算登録を「個数 × 単価」に変更することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

乗算登録 (個数 × 単価) :



●金額を入力して登録する（オープン登録）

操作手順

単品登録 / リピート登録 :



乗算登録（単価 × 個数）:



例 PLU番号20に分類する商品（単価200円）を1個と、PLU番号6に分類する商品（単価200円）を2個と、PLU番号7に分類する商品（単価300円）を10個売るとき

<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="00"/>	<input type="text" value="金額"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="PLU"/>	<input type="text" value="/JAN"/>	<table style="font-size: small; border: none;"> <tr><td>PLU00020</td><td>内洋200</td></tr> <tr><td></td><td>200x 2</td></tr> <tr><td>PLU00006</td><td>内洋400</td></tr> <tr><td></td><td>300x 10</td></tr> <tr><td>PLU00007</td><td>内洋3,000</td></tr> <tr><td>**小計</td><td>¥3,600</td></tr> <tr><td>(内税)</td><td>¥266</td></tr> <tr><td>個数</td><td>13個</td></tr> <tr><td>現金</td><td>¥3,600</td></tr> </table>	PLU00020	内洋200		200x 2	PLU00006	内洋400		300x 10	PLU00007	内洋3,000	**小計	¥3,600	(内税)	¥266	個数	13個	現金	¥3,600
PLU00020	内洋200																								
	200x 2																								
PLU00006	内洋400																								
	300x 10																								
PLU00007	内洋3,000																								
**小計	¥3,600																								
(内税)	¥266																								
個数	13個																								
現金	¥3,600																								
<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="00"/>	<input type="text" value="金額"/>	<input type="text" value="6"/>	<input type="text" value="PLU"/>	<input type="text" value="/JAN"/>																				
<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="00"/>	<input type="text" value="⊗"/>	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="金額"/>	<input type="text" value="7"/>																			
<input type="text" value="小計"/>	<input type="text" value="現/預"/>																								

Memo

- ・オープン登録するには、あらかじめPLUの登録方法を「オープン」または「オープン&プリセット」に設定する必要があります。(P.87 ページ)
- ・乗算登録を「個数 × 単価」に変更することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

乗算登録（個数 × 単価）:



2.3 ワンタッチPLUキーを使って登録するには

ワンタッチPLUキーを押すだけで、キーに割り当てられたPLU番号のPLU(単価読み出し)登録ができます(プリセット登録)。また金額を入力してワンタッチPLUキーを押すオープン登録もできます。

Memo 部門キーをワンタッチPLUに変更することが可能です。(P.102 ページ)

1つのワンタッチPLUキーには、最大3個までPLU番号を割り当てることができます。この3つのPLU番号は、**面**を押してメニュー面を切り替えることによって、選択することができます。また、数字キーで面番号を入力して**面**を押すことでメニュー面の切り替えができます。面を切り替えると、画面の下中央に画2のときは「面2」、面3のときは「面3」が表示されます。初期状態では次のように設定されています。

・面1：PLU番号1～70 ・面2：PLU番号71～140 ・面3：PLU番号141～210

たとえば、ワンタッチPLUキー **1** の面2にPLU71を設定した場合、PLU番号71を登録するには、**面**を押して面2に切り替えたあと、ワンタッチPLUキー **1** を押します。ワンタッチPLUキーを押す前に、画面に表示される面の番号を確認してください。

面1に戻るには、次の3通りの方法があります。(設定により変更できます。)

- ・ **面**を押して戻る。
- ・ 1取引終了ごとに自動的に戻る
- ・ 1商品登録ごとに自動的に戻る

1取引終了ごとに自動的にもどる方法を選択した場合でも、**面**を押して面1に戻ることができます。

面1～**面3**で面を切り替えることもできます。

●設定単価を読み出して登録する(ワンタッチPLUのプリセット登録)

操作手順

単品登録 / リピート登録：

リピート登録する場合

(ワンタッチ PLU キー) (**リピート**)

乗算登録 (単価 × 個数)：

個数 → **⊗** → (ワンタッチ PLU キー)

例 PLU番号1の商品(単価300円)を1個と、PLU番号2(単価350円)を3個と、PLU番号3(単価250円)を8個売るとき

1			
2	2	2	
8	⊗	3	
小計	現/預		

PLU00001	内¥300
	350× 3
PLU00002	内¥1,050
	250× 8
PLU00003	内¥2,000
**小計	¥3,350
(内税)	¥248
個数	12個
現金	¥3,350

Memo

・ 1商品登録ごとに面1に自動的に戻る設定の場合、面2、面3のPLU番号はワンタッチPLUキーでのリピート登録はできません。**リピート**でリピート登録します。

・ 乗算登録を「個数 × 単価」に変更することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

乗算登録 (個数 × 単価)：

個数 → **⊗** → (ワンタッチ PLU キー)

●金額を入力して登録する(ワンタッチPLUのオープン登録)

操作手順

単品登録 / リポート登録 :

リポート登録する場合

単価 → (ワンタッチ PLU キー) (→ (同じワンタッチ PLU キー) または)

乗算登録 (単価 × 個数) :

単価 → → 個数 → (ワンタッチ PLU キー)

例 PLU番号20に分類する商品(単価200円)を1個と、PLU番号6(単価200円)を2個と、PLU番号7(単価300円)を10個売るとき

<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="00"/>	<input type="text" value="20"/>	(200円、PLU20)		
<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="00"/>	<input type="text" value="6"/>	<input type="text" value="6"/>		
<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="00"/>	<input type="text" value="⊗"/>	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="7"/>
<input type="text" value="小計"/>	<input type="text" value="現/預"/>				

PLU00020	内¥200
PLU00006	200x 2 内¥400
PLU00007	300x 10 内¥3,000
**小計	¥3,600
(内税)	¥266
個数	13個
現金	¥3,600

Memo

- ・オープン登録するには、あらかじめPLUの登録方法を「オープン」または「オープン&プリセット」に設定する必要があります。(P87 ページ)
- ・1商品登録ごとに面1に自動的に戻る設定の場合でも、面2、面3のPLU番号をでリポート登録することができます。
- ・乗算登録を「個数 × 単価」に変更することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

乗算登録 (個数 × 単価) :

個数 → → 単価 → (ワンタッチ PLU キー)

2.4 セットPLUを使って登録する

複数の商品をセット価格(値引価格)で販売することができます。

たとえば、入学セットやレジャーセットのようにいくつかの単品メニューで構成される商品をセットPLUとして設定しておくことにより、まとめて登録することができます。

セットPLUを使用するには、あらかじめ「セットPLUテーブルの設定」の設定が必要です。(P94 ページ)

例 PLU番号41(250円)、PLU番号42(380円)、PLU番号43(230円)をセット商品に設定した、PLU番号40(800円)を売るとき

<input type="text" value="4"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="PLU/JAN"/>
<input type="text" value="小計"/>	<input type="text" value="現/預"/>	

PLU00040	内¥800
PLU00041	
PLU00042	
PLU00043	
**小計	¥800
(内税)	¥59
個数	1個
現金	¥800

Memo

セット子PLUをレシート、明細書に印字しないようにすることもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

2.5 レンケツPLUを使って登録する

複数の商品を組み合わせ販売することができます。

特定のPLUまたはJAN(親PLUと呼びます)に一括で登録したいPLU/JAN(子PLUと呼びます)を連結させておくと、親PLU(JAN)の登録をおこなうだけで、連結されたPLU/JAN(子PLU)も自動的に登録されます。

レンケツPLUを使用するには、あらかじめ「レンケツPLUテーブルの設定」の設定が必要です。(P.92 ページ)

例 PLU番号50(290円)に連結されたPLU番号51(250円)、PLU番号52(380円)を同時に登録する															
5 0	PLU/JAN														
小計	現/預														
<table border="1"> <tr> <td>PLU00050</td> <td>内¥290</td> </tr> <tr> <td>PLU00051</td> <td>内¥250</td> </tr> <tr> <td>PLU00052</td> <td>内¥380</td> </tr> <tr> <td>**小計</td> <td>¥920</td> </tr> <tr> <td>(内税)</td> <td>¥68</td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>3個</td> </tr> <tr> <td>現金</td> <td>¥920</td> </tr> </table>		PLU00050	内¥290	PLU00051	内¥250	PLU00052	内¥380	**小計	¥920	(内税)	¥68	個数	3個	現金	¥920
PLU00050	内¥290														
PLU00051	内¥250														
PLU00052	内¥380														
**小計	¥920														
(内税)	¥68														
個数	3個														
現金	¥920														

2.6 ハンドスキャナを使って登録する

別売のハンドスキャナを接続することにより、ハンドスキャナでJANコード入力ができます。

操作手順

単品登録 / リピート登録 :

リピート登録する場合

JAN コードの読み取り (-----▶ または)

乗算登録 (単価 × 個数) :

個数 → → (JAN コードの読み取り)

例 750円の商品(商品名:筆箱)を1個、200円の商品(商品名:ノート)を3個売るとき													
筆箱のJANコード読み取り													
3	⊗ ノートのJANコード読み取り												
小計	現/預												
<table border="1"> <tr> <td>筆箱</td> <td>内¥750</td> </tr> <tr> <td>ノート</td> <td>200×3 内¥600</td> </tr> <tr> <td>**小計</td> <td>¥1,350</td> </tr> <tr> <td>(内税)</td> <td>¥100</td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>4個</td> </tr> <tr> <td>現金</td> <td>¥1,350</td> </tr> </table>		筆箱	内¥750	ノート	200×3 内¥600	**小計	¥1,350	(内税)	¥100	個数	4個	現金	¥1,350
筆箱	内¥750												
ノート	200×3 内¥600												
**小計	¥1,350												
(内税)	¥100												
個数	4個												
現金	¥1,350												

Memo

- ・この製品に登録されていないJANコードを読み取ると、商品設定画面が表示されます。商品の価格や所属部門などを入力して登録できます。入力した内容はJANコードとともに「PLU/JAN」に設定されます。(P.47 ページ)
- ・乗算登録を「個数 × 単価」に変更することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ・JANコードをレシートやジャーナルに印字することもできます。詳しくは、お買い上の販売店にお問い合わせください。

乗算登録 (個数 × 単価) :

個数 → → (JAN コードの読み取り)

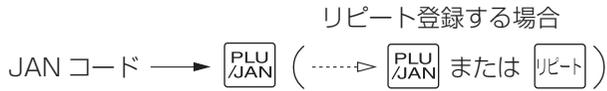
2.7 JANコードを入力して登録する

JANコードを手で入力して登録することもできます。

入力できるJANコードについては「JAN/EAN/UPCコードについて」(P.212 ページ)をご覧ください。

操作手順

単品登録 / リピート登録 :



乗算登録 (単価 × 個数) :



例 JANコード「4901234567894」の商品(商品01 : 単価1,000円)を1個と、JANコード「40123486」の商品(商品02 : 単価1,000円)を2個と、JANコード「40123479」の商品(商品03 : 単価300円)を3個売るとき

4	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	4	<input type="text" value="PLU/JAN"/>
4	0	1	2	3	4	8	6	<input type="text" value="PLU/JAN"/>	<input type="text" value="PLU/JAN"/>				
4	0	1	2	3	4	7	9	<input type="text" value="⊗"/>	3	<input type="text" value="PLU/JAN"/>			
<input type="text" value="小計"/>	<input type="text" value="現/預"/>												

商品01	内¥1,000
商品02	1,000x 2 内¥2,000
商品03	300x 3 内¥900
**小計	¥3,900
(内税)	¥288
個数	6個
現金	¥3,900

Memo

- ・ この製品に登録されていないJANコードが入力されると、商品設定画面が表示されます。商品の価格や所属部門などを入力して登録できます。入力した内容はJANコードとともに「PLU/JAN」に設定されます。(学習機能 P.47 ページ)
- ・ 乗算登録を「個数 × 単価」に変更することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ・ JANコードをレシートやジャーナルに印字することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

乗算登録 (個数 × 単価) :



2.8 値引きする

値引きには、個々の商品から値引きする方法と小計額から値引きする方法の2種類の値引き方法があります。

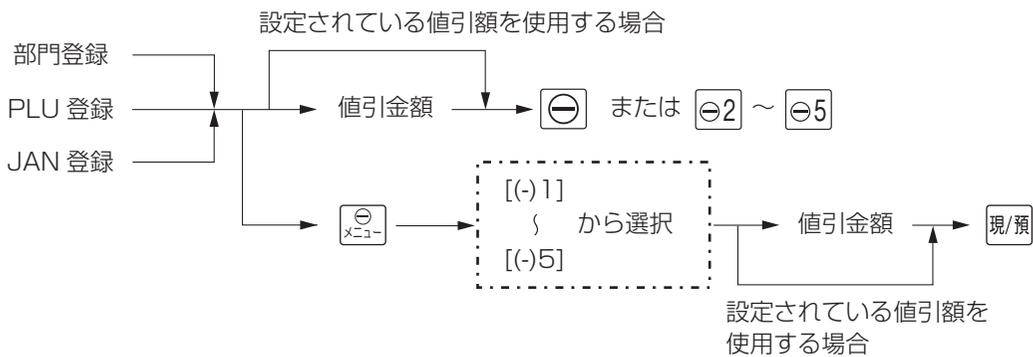
● 個々の商品から値引きする

「部門キー」または $\text{PLU}\#$ を押した直後に、値引額を入力して \ominus または $\text{e}2 \sim \text{e}5$ を押します。
 PLUまたはJANコードを使った登録のときは、 $\text{PLU}\#$ を押した直後（またはワンタッチPLUキーを押した直後）、またはハンズキャナで登録した直後に、値引額を入力して \ominus または $\text{e}2 \sim \text{e}5$ を押します。
 \ominus 、 $\text{e}2 \sim \text{e}5$ のかわりに $\text{x}\text{cu}-$ を押して値引きの種類を選択して値引金額を入力することもできます。



- ・金額が0やマイナスの商品の値引きはできません。
- ・雑部門（部門グループ11）に設定されている商品の値引きはできません。
- ・セットPLUおよびレンケツPLUについては、親のPLUに対してのみ値引きができます。

操作手順



売上登録をするとき

例 250円の商品（部門1、消費税内税対象）を30円引きで、また300円の商品（部門2、消費税内税対象）を50円引きで売るとき

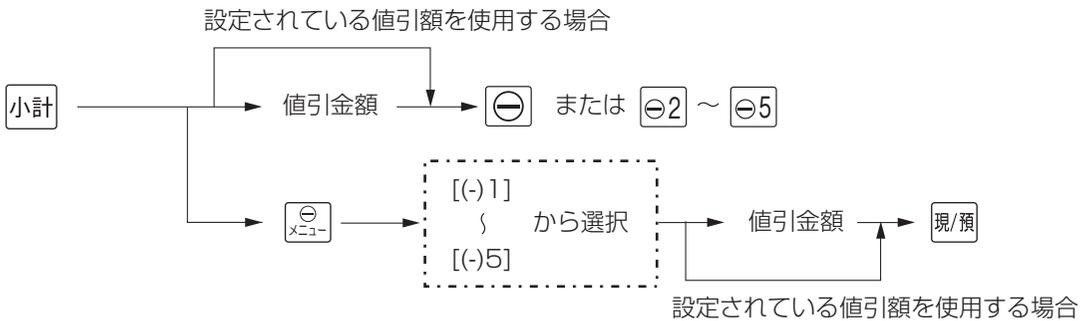
<部門キーでの登録>	<部門番号での登録>
$2 \ 5 \ 0 \ \text{部門}1$	$2 \ 5 \ 0 \ \text{金額} \ 1 \ \text{部門}\#$
$3 \ 0 \ \ominus$ (30円、値引き)	$3 \ 0 \ \ominus$ (30円、値引き)
$3 \ 00 \ \text{部門}2$	$3 \ 00 \ \text{金額} \ 2 \ \text{部門}\#$
$5 \ 0 \ \ominus$ (50円、値引き)	$5 \ 0 \ \ominus$ (50円、値引き)
小計 現/預	小計 現/預

部門01	内¥250
(-)1	内-30
部門02	内¥300
(-)1	内-50
**小計	¥470
(内税)	¥34
個数	2個
現金	¥470

●小計額から値引きする

小計を押したあと、値引き額を入力して \ominus または $\ominus 2 \sim \ominus 5$ を押します。 \ominus 、 $\ominus 2 \sim \ominus 5$ のかわりに \ominus を押して値引の種類を選択して値引額を入力することもできます。

操作手順



例 570円の商品 (部門1、消費税内税対象)と900円の商品 (部門2、消費税内税対象) を売り、小計額から70円を値引きするとき

<部門キーでの登録>		<部門番号での登録>							
5	7	0	部門1	5	7	0	金額 1	部門#	
9	00	部門2	9	00	金額 2	部門#			
小計	7	0	⊖ (70円、値引き)	小計	7	0	⊖ (70円、値引き)		
小計	現/預			小計	現/預				

部門01	内¥570
部門02	内¥900
**小計	¥1,470
(-)1	-70
**小計	¥1,400
(内税)	¥103
個数	2個
現金	¥1,400

- Memo**
- ・外税課税後の合計から端数金額を値引きするときは、 \ominus または $\ominus 2 \sim \ominus 5$ の課税方法を「内税 & 外税」から「非課税」に変更しておきます。(105 ページ)
 - ・あらかじめ \ominus または $\ominus 2 \sim \ominus 5$ に値引額を設定しておくと、 \ominus または $\ominus 2 \sim \ominus 5$ を押すだけで値引きできます。
 - ・ \ominus または $\ominus 2 \sim \ominus 5$ に値引き額を設定していても、値引き額を入力した場合は入力した値引き額が優先されます。

2.9 割引・割増をする

割引・割増には個々の商品に割引・割増をする方法と小計額に割引・割増をする方法の2種類があります。**[%1]~[%5]**にはそれぞれ割引か割増のどちらかに割り当てて使用できます。初期値は割引が割り当てられています。

●個々の商品に割引・割増をする

「部門キー」または $\text{部門}\#$ を押した直後に、割引率を入力して**[%1]~[%5]**を押します。

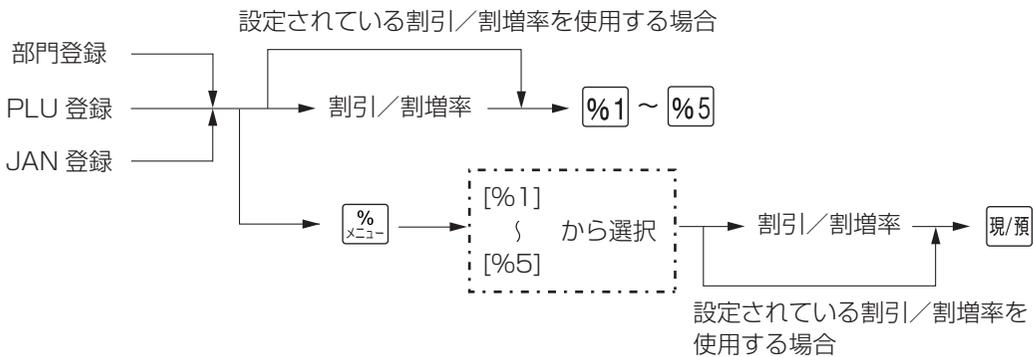
PLUまたはJANコードを使った登録のときは、 PLU を押した直後（またはワンタッチPLUキーを押した直後）、またはハンドスキャナで登録した直後に、割引率を入力して**[%1]~[%5]**を押します。また、割増のときは、割引率のかわりに割増率を入れます。

[%1]~[%5]のかわりに [%x] を押して割引の種類を選択して割引率を入力することもできます。



- ・金額が0やマイナスの商品の割引や割増はできません。
- ・雑部門（部門グループ11）に設定されている商品の割引や割増はできません。
- ・セットPLUおよびレンジPLUについては、親のPLUに対してのみ割引や割増ができます。

操作手順



例 5,600円の商品（部門1、消費税内税対象）を、10%割引（**[%1]**）で売るとき

<部門キーでの登録>

5 6 00 部門1

1 0 [%1] (割引率10%、割引)

小計 現/預

<部門番号での登録>

5 6 00 金額 1 部門#

1 0 [%1] (割引率10%、割引)

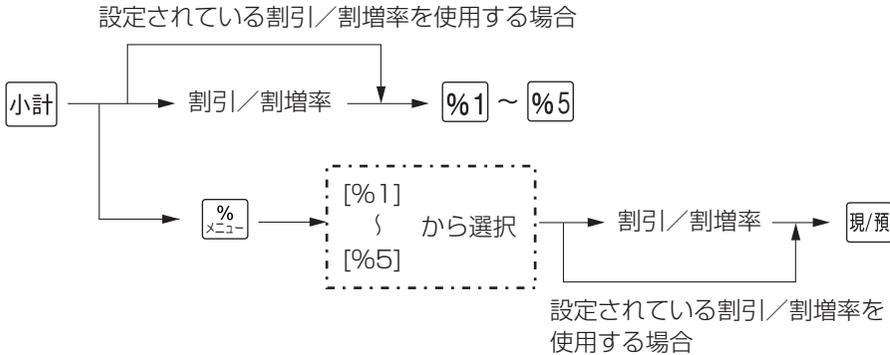
小計 現/預

部門01	内¥5,600
%1	-10.00%
**小計	内-560
(内税)	¥5,040
個数	¥373
現金	1個
	¥5,040

●小計額に割引・割増する

小計を押したあと、割引率を入力して[%1]~[%5]を押します。[%1]~[%5]のかわりに[%x]を押して割引の種類を選択して割引率を入力することもできます。
 また、割増のときは、割引率のかわりに割増率を入れます。

操作手順



例 300円の商品(部門1、消費税内税対象)と、900円の商品(部門2、消費税内税対象)を売り、小計額から5%割引く(%1)とき

<部門キーでの登録>		<部門番号での登録>					
3	00	部門1	3	00	金額	1	部門#
9	00	部門2	9	00	金額	2	部門#
小計	5	%1 (割引率5%、割引)	小計	5	%1 (割引率5%、割引)		
小計	現/預		小計	現/預			

部門01	内¥300
部門02	内¥900
**小計	¥1,200
%1	-5.00%
**小計	-60
(内税)	¥1,140
個数	¥64
現金	2個
	¥1,140

- Memo**
- ・ [%1]~[%5]に、あらかじめ割引率や割増率を設定しておくことができます。
 - ・ [%1]~[%5]に、割引・割増率を設定していても、割引・割増率を入力した場合はその率が優先されます。
 - ・ [%1]~[%5]を割増にするときは、設定を変更してください。
 - ・ 割引/割増率は小数点第2位 (0.01~100.00%) まで入力できます。小数部を入力するときは、を押してから入力してください。
 - ・ 小計がゼロまたはマイナスのとき、小計からの割引・割増はできません。

2.10 まとめ値引きする

商品を販売するとき、あらかじめ設定しておいた個数になると、自動的に価格を値引きします。

ご注意 ⚠ この機能はオプションです。ご利用になるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

例 PLU番号5(単価200円)の商品を5個買うと100円値引き(5個で900円に)して売るとき																					
<input type="text" value="5"/> <input type="text" value="⊗"/> <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="PLU"/> <input type="text" value="/JAN"/> (PLU5×5個で、まとめ値引き100円適用)	<table border="1"> <tr> <td>PLU00005</td> <td>200× 5</td> </tr> <tr> <td>まとめ値引01 1個</td> <td>内¥1,000</td> </tr> <tr> <td>**小計</td> <td>-100</td> </tr> <tr> <td>(内税)</td> <td>¥900</td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>¥66</td> </tr> <tr> <td>現金</td> <td>5個</td> </tr> <tr> <td></td> <td>¥900</td> </tr> </table>	PLU00005	200× 5	まとめ値引01 1個	内¥1,000	**小計	-100	(内税)	¥900	個数	¥66	現金	5個		¥900						
PLU00005	200× 5																				
まとめ値引01 1個	内¥1,000																				
**小計	-100																				
(内税)	¥900																				
個数	¥66																				
現金	5個																				
	¥900																				
例 PLU番号1(単価200円)、PLU番号2(単価200円)、PLU番号3(単価200円)の商品の中から任意の5個を買うと100円値引き(5個で900円に)して売るとき																					
<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="⊗"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="PLU"/> <input type="text" value="/JAN"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="⊗"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="PLU"/> <input type="text" value="/JAN"/> <input type="text" value="3"/> <input type="text" value="PLU"/> <input type="text" value="/JAN"/> (任意の5個で、まとめ値引き100円適用)	<table border="1"> <tr> <td>PLU00001</td> <td>200× 2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>内¥400</td> </tr> <tr> <td>PLU00002</td> <td>200× 2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>内¥400</td> </tr> <tr> <td>PLU00003</td> <td>内¥200</td> </tr> <tr> <td>まとめ値引01 1個</td> <td>-100</td> </tr> <tr> <td>**小計</td> <td>¥900</td> </tr> <tr> <td>(内税)</td> <td>¥66</td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>5個</td> </tr> <tr> <td>現金</td> <td>¥900</td> </tr> </table>	PLU00001	200× 2		内¥400	PLU00002	200× 2		内¥400	PLU00003	内¥200	まとめ値引01 1個	-100	**小計	¥900	(内税)	¥66	個数	5個	現金	¥900
PLU00001	200× 2																				
	内¥400																				
PLU00002	200× 2																				
	内¥400																				
PLU00003	内¥200																				
まとめ値引01 1個	-100																				
**小計	¥900																				
(内税)	¥66																				
個数	5個																				
現金	¥900																				
<input type="text" value="小計"/> <input type="text" value="現/預"/>																					

2.11 返品があったとき

返品があったときは、「部門キー」または「部門#」を押す前に、「戻品」を押します。PLUまたはJANコードを使った登録のときは、「戻品」の前（またはワンタッチPLUキーの前）、またはハンドスキャナで登録する前に「戻品」を押します。

まとめて返品のおこなう場合には「戻品」を使用します。

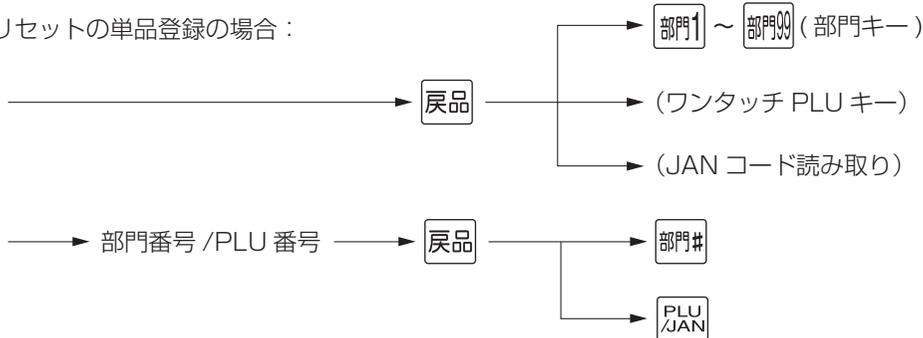
「戻品」を押して返品モードに入り登録をおこないます。返品モードでの登録操作はすべて返品になります。

取引終了後、登録モードに戻ります。

● 1 商品つつ返品登録をおこなうとき

操作手順

プリセットの単品登録の場合：



Memo プリセット単品登録以外の登録手順については、それぞれの登録手順を参照してください。

例 780円の商品（部門5、消費税内税対象）の返品があったとき											
<部門キーでの登録>	<部門番号での登録>										
7 8 0 戻品 部門5	7 8 0 金額 5 戻品 部門#										
(780円、返品、部門5)	(780円、返品、部門5)										
小計 現/預	小計 現/預										
	<table border="1"> <tr> <td>部門05</td> <td>内戻-780</td> </tr> <tr> <td>**小計</td> <td>-780</td> </tr> <tr> <td>(内税)</td> <td>-57</td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>0個</td> </tr> <tr> <td>おつり</td> <td>¥780</td> </tr> </table>	部門05	内戻-780	**小計	-780	(内税)	-57	個数	0個	おつり	¥780
部門05	内戻-780										
**小計	-780										
(内税)	-57										
個数	0個										
おつり	¥780										

● まとめて返品登録をおこなうとき

操作手順



例 500円の商品（部門1、消費税内税対象）と790円（部門2、消費税内税対象）の返品があったとき													
<部門キーでの登録>	<部門番号での登録>												
戻品モード	戻品モード												
5 00 部門1	5 00 金額 1 部門#												
7 9 0 部門2	7 9 0 金額 2 部門#												
小計 現/預	小計 現/預												
	<table border="1"> <tr> <td>部門01</td> <td>内戻-500</td> </tr> <tr> <td>部門02</td> <td>内戻-790</td> </tr> <tr> <td>**小計</td> <td>-1,290</td> </tr> <tr> <td>(内税)</td> <td>-95</td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>0個</td> </tr> <tr> <td>おつり</td> <td>¥1,290</td> </tr> </table>	部門01	内戻-500	部門02	内戻-790	**小計	-1,290	(内税)	-95	個数	0個	おつり	¥1,290
部門01	内戻-500												
部門02	内戻-790												
**小計	-1,290												
(内税)	-95												
個数	0個												
おつり	¥1,290												

Memo

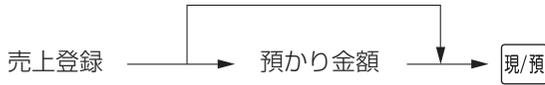
- ・ 戻品登録を禁止することもできます。(P.133 ページ)
- ・ 戻品モードを禁止することもできます。(P.133 ページ)
- ・ 戻品モード時にPLU(単価読み込み)を使用しないように設定することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

2.12 現金での支払いがあるとき

現金での支払いは、売上登録後に預かり金額を入力して「現/預」を押します。合計金額と預り金額が同額するとき（売上とちょうどの金額を受け取ったとき）は、預り金額を入力せず、「現/預」のみを押して、取引操作を終了できます。

操作手順

登録金額と預かり金額が同額の場合



例 4,000円の商品（部門1、消費税内税対象）を売り、支払いが現金のとき

<部門キーでの登録>	<部門番号での登録>	
4 0 00 部門1	4 0 00 金額 1 部門#	部門01 内¥4,000 **小計 ¥4,000 (内税) ¥296 個数 1個 現金 ¥4,000
小計 現/預	小計 現/預	

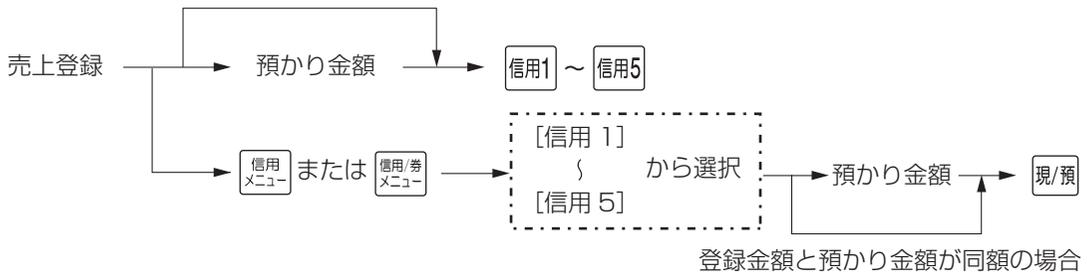
Memo 預かり不足での登録禁止、預かり前の小計入力の強制、丁度締め前の小計入力の強制、預かり操作後の丁度締め操作を禁止することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

2.13 クレジットカードなどでの支払いがあるとき

クレジットカードや小切手などの支払いでは、「現/預」のかわりに「信用1～信用5」を押します。「信用1～信用5」のかわりに「信用1」を押して信用の種類を選択して信用売りの金額を入力することもできます。現金での支払いとは別に集計されます。

操作手順

登録金額と預かり金額が同額の場合



例 4,000円の商品（部門1、消費税内税対象）を売り、支払いがクレジットカードのとき

<部門キーでの登録>	<部門番号での登録>	
4 0 00 部門1	4 0 00 金額 1 部門#	部門01 内¥4,000 **小計 ¥4,000 (内税) ¥296 個数 1個 信用1 ¥4,000
小計 信用1 (信用売り)	小計 信用1 (信用売り)	

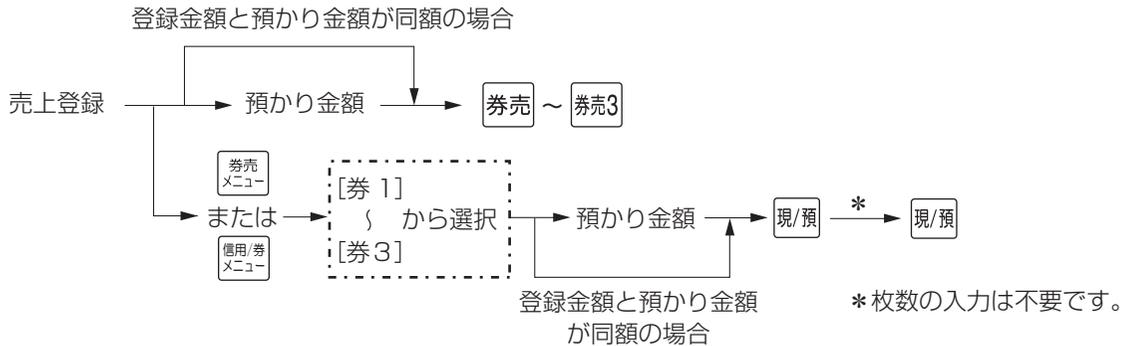
Memo 預かり不足での登録禁止、預かり前の小計入力の強制、丁度締め前の小計入力の強制、預かり操作後の丁度締め操作を禁止することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

2.14 商品券での支払いがあるとき

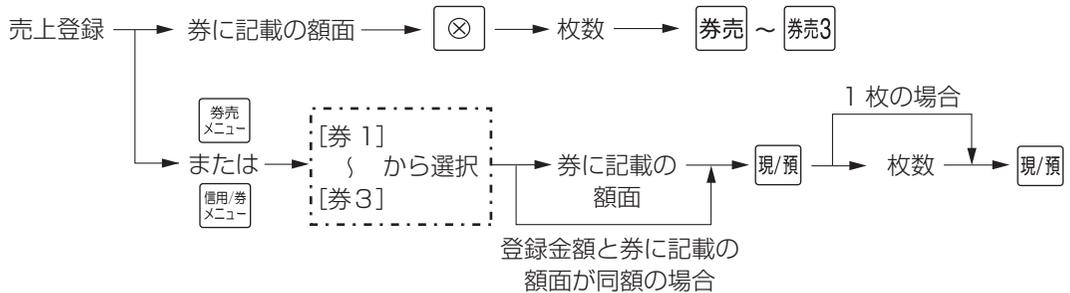
図書券やビール券、商品券などの支払いでは、**現/預**のかわりに**券売**～**券売3**を押します。**券売**～**券売3**のかわりに**券売**、**信用/券**を押して券売の種類を選択して券売りの金額と枚数を入力することもできます。現金での支払いとは別に集計されます。

操作手順

券の預かりの合計額で登録する場合：



「券に記載の額面」×「枚数」で登録する場合：



例 6,000円の商品（部門1、消費税内税対象）を売り、商品券3,000円と現金3,000円を受け取るとき

<部門キーでの登録>	<部門番号での登録>	
6 0 00 部門1 小計	6 0 00 金額 1 部門# 小計	
3 0 00 券売 (3,000円券売り)	3 0 00 券売 (3,000円券売り)	部門01 内¥6,000
3 0 00 現/預 (3,000円現金売り)	3 0 00 現/預 (3,000円現金売り)	**小計 ¥6,000
		(内税) ¥444
		個数 1個
		**合計 ¥6,000
		券1 ¥3,000
		現金 ¥3,000
		おつり ¥0

Memo 預かり不足での登録禁止、預かり前の小計入力の強制、丁度締め前の小計入力の強制、預かり操作後の丁度締め操作を禁止することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

2.15 顧客番号などの任意の番号を印字したいとき(不加算コード)

お客様の顧客番号などを営業記録(レシート)に残したい場合、任意の番号を印字できます。番号は16桁まで入れられます。不加算コードは何度でも入力できます。入力された不加算コードはすべて表示されますが、初期設定では不加算コード以外の登録(商品登録、値引き登録、締めなど)の直前に入力されたものだけが印字されます。

操作手順

不加算コード →

例 顧客番号123のお客様に、1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を売るとき

<部門キーでの登録>	<部門番号での登録>
<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> <input type="text" value="#"/> (顧客番号)	<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="3"/> <input type="text" value="#"/> (顧客番号)
<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="部門1"/>	<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="金額"/> <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="部門#"/>
<input type="text" value="小計"/> <input type="text" value="現/預"/>	<input type="text" value="小計"/> <input type="text" value="現/預"/>

```
#00000000000000123
部門01                内¥1,250
**小計                ¥1,250
(内税)                ¥92
個数                  1個
現金                  ¥1,250
```

Memo

- ・ 不加算コード入力後の両替を禁止することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ・ 入力した不加算コードをすべて印字することもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ・ バーコードで不加算コードを入力することもできます。(不加算バーコード：P.100 ページ)

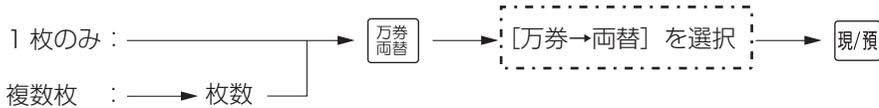
2.16 1万円札を両替するとき

つり銭機の小銭を用意するために1万円札をドロアーから出して小銭を入れるときなどには、「万券出金両替」ができます。また、客の1万円札を小銭に両替するときなどは、1万円札がドロアーに入る「万券入金両替」をおこないます。

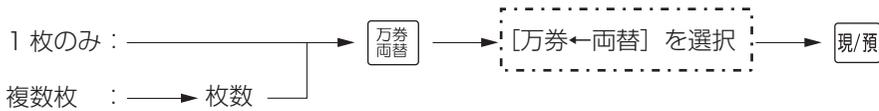
この方法で両替をおこなうと、万券の合計器に減算または加算されます。

操作手順

●万券出金両替



●万券入金両替



例 1万円札を出金両替するとき	
<input type="button" value="万券両替"/>	
「万券→両替」を選択	
<input type="button" value="現/預"/>	<input type="button" value="万券→両替"/>
例 1万円札を入金両替するとき	
<input type="button" value="万券両替"/>	
「万券←両替」を選択	
<input type="button" value="現/預"/>	<input type="button" value="万券←両替"/>

Memo

- ・両替を禁止することもできます。(E書 133 ページ)
- ・両替のときにレシートを発行しないようにすることもできます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

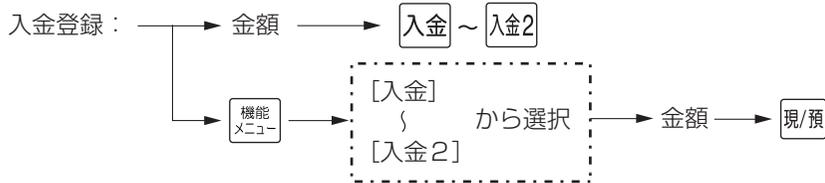
2.17 売上と関係ない現金の出し入れがあるとき

売上と関係の無い現金を出し入れするときは、**入金**、**入金2**、**支払**、**支払2**、**機能メニュー**を使用します。

●売上と関係のない現金を入れる(入金)

つけの入金があったときなど売上と関係ない現金を入れるときは、金額のあとに**入金**、**入金2**を押します。または**機能メニュー**を押して入金の種類を選択して入金金額を入力します。**万円**を使用すると1万円札の枚数を管理できます。

操作手順



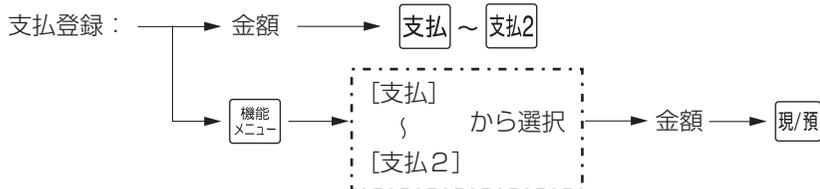
例 つけの入金があったため、現金3,000円をドローアーに入れるとき

3	0	00	入金 (3,000円、入金)	入金	¥3,000
----------	----------	-----------	-----------------------	-----------	---------------

●売上と関係のない現金を出す(支払)

新聞代などの売上と関係ない出金があったときは、金額のあとに**支払**、**支払2**を押します。または**機能メニュー**を押して支払の種類を選択して支払金額を入力します。**万円**を使用すると1万円札の枚数を管理できます。

操作手順



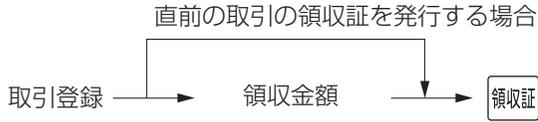
例 新聞代の支払があったため、現金3,000円をドローアーから出すとき

3	0	00	支払 (3,000円、支払)	支払	¥3,000
----------	----------	-----------	-----------------------	-----------	---------------

2.18 領収証を発行する

1つの取引が終わったすぐあとで^①を押すと、その取引の領収証を発行することができます。
 また、領収金額を入力してから^②を押すと、入力した金額の領収証を発行することができます。この場合、消費税額と日付は印字されません。

操作手順



例 直前の取引(税込合計58,000円)の領収証を発行するとき
現/預 (登録の終了)
領収証 (領収証の印字発行)

レシート印字例



Memo

- ・直前の取引の領収証は1回に限り発行できます。
- ・領収証控えを発行しないように設定することもできます。(P.144 ページ)
- ・領収金額を入力して領収証を発行したときは、入力した金額(領収金額)を税抜き金額と仮定して収入印紙貼付枠が印字されます。手書きで書き込んだ税抜き金額に応じて収入印紙を貼付してください。
- ・領収金額を入力して領収証を発行するとき、領収金額を内税対象とみなして内税の消費税額を計算して印字するように設定できます。(P.144 ページ)

2.19 単品の現金売りが多いとき(現金単品売り)

単品で売ることが多い商品の部門を、現金単品売りに設定しておくと同様^①を押す操作が省略できます。たとえば、部門1に現金単品売りを設定しておく、金額を入力して「部門キー」または「部門#」を押すだけで登録を終了できます。また、単価を部門キーに設定しておく、部門キー1つで登録が終了します。

例 350円の商品(部門1、消費税内税対象)を売るとき

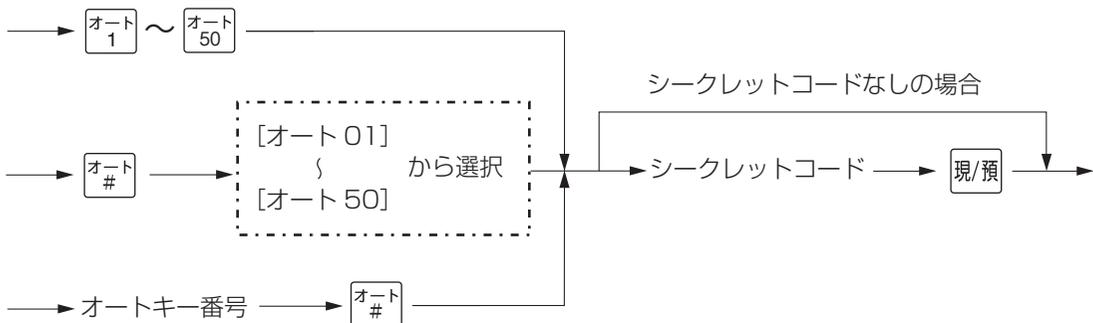
<部門キーでの登録>		<部門番号での登録>		<table border="1"> <tr> <td>部門01</td> <td>内¥350</td> </tr> <tr> <td>**小計</td> <td>¥350</td> </tr> <tr> <td>(内税)</td> <td>¥25</td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>1個</td> </tr> <tr> <td>現金</td> <td>¥350</td> </tr> </table>	部門01	内¥350	**小計	¥350	(内税)	¥25	個数	1個	現金	¥350
部門01	内¥350													
**小計	¥350													
(内税)	¥25													
個数	1個													
現金	¥350													
3	5	0	部門1	3	5	0	金額	1	部門#					

- Memo**
- ・他の商品登録をしたあとに、現金単品売りを設定した部門キーを使用する場合、通常の売上登録と同様^①を省略することはできません。
 - ・PLUおよびJANコードの所属部門を現金単品売りに設定された部門に設定しておく、^②を押した時点(またはワンタッチPLUキーを押した時点)、またはハンドスキャナで登録した時点で、登録が終了します。

2.20 一連のキー操作を自動登録するとき(オートキー機能)

日頃よく使う一連のキー操作を^①または^②に設定しておく、^①または^②を押すだけで自動的に登録できます。オートキー機能を使用するには、あらかじめオートキー機能の設定をおこなってください。

操作手順



例 ^①に小計から10%割引し、現金売りすると設定しているときに、5,000円の商品を販売した場合
 (^① = 小計 1 0 %2 現/預)

<部門キーでの登録>		<部門番号での登録>		<table border="1"> <tr> <td>部門01</td> <td>内¥5,000</td> </tr> <tr> <td>**小計</td> <td>¥5,000</td> </tr> <tr> <td>-10.00%</td> <td>-500</td> </tr> <tr> <td>**小計</td> <td>¥4,500</td> </tr> <tr> <td>(内税)</td> <td>¥333</td> </tr> <tr> <td>個数</td> <td>1個</td> </tr> <tr> <td>現金</td> <td>¥4,500</td> </tr> </table>	部門01	内¥5,000	**小計	¥5,000	-10.00%	-500	**小計	¥4,500	(内税)	¥333	個数	1個	現金	¥4,500
部門01	内¥5,000																	
**小計	¥5,000																	
-10.00%	-500																	
**小計	¥4,500																	
(内税)	¥333																	
個数	1個																	
現金	¥4,500																	
5	0	00	部門1	5	0	00	金額	1	部門#									
オート	1			オート	1													

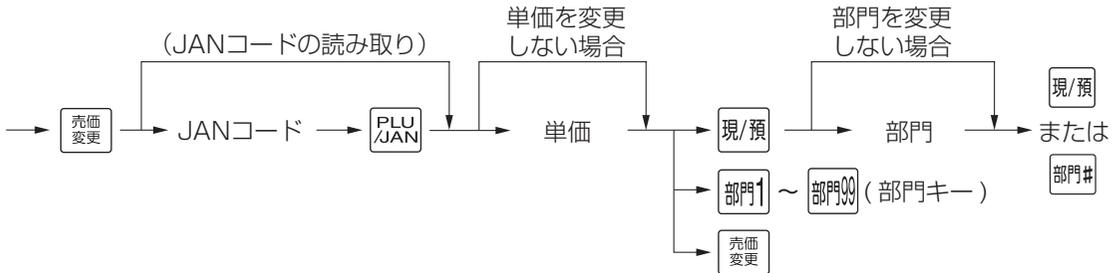
2.21 JAN商品の単価を変更して登録する(売価変更機能)

売上登録の画面でJAN商品の単価および所属部門を変更することができます。

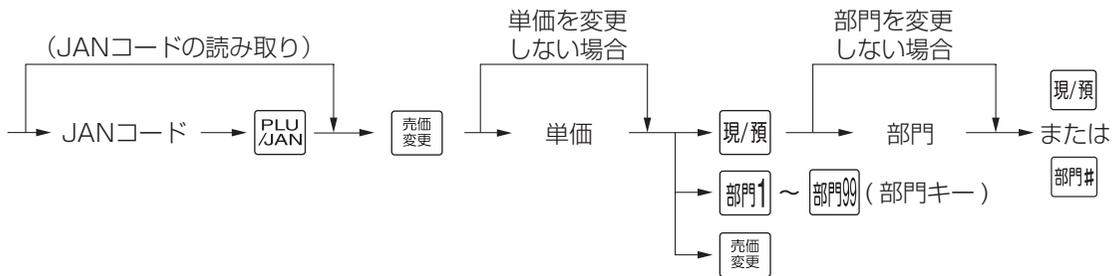
売上登録をしないで設定内容だけを変更する方法と、売上登録中にJAN商品の売上登録をした直後、単価を変更して登録する方法があります。(所属部門も変更できます。)

操作手順

- 設定変更のみ(売価変更モード)：売上登録をしていないときにおこないます。入力したJAN商品は売上登録されません。



- 売上登録途中での変更：商品登録が直前訂正され、入力した単価で登録します。



例 JANコード「4901234567894」の商品(単価750円、部門1)を単価1,000円にして売るとき

4	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	4	PLU/JAN
売価変更													
1	0	00	現/預										
現/預													
小計	現/預												

部門01	内計1,000
**小計	¥1,000
(内税)	¥74
個数	1個
現金	¥1,000

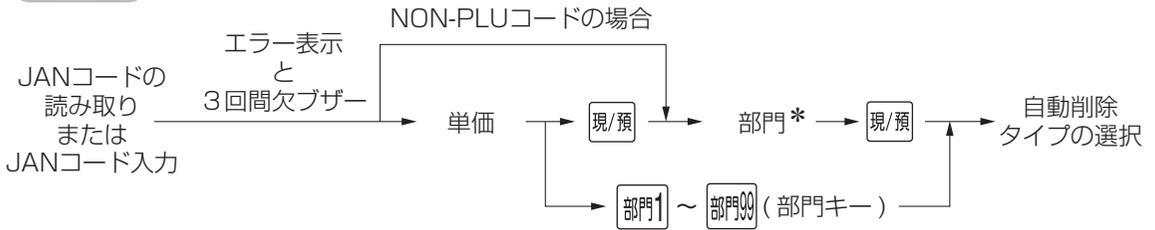
Memo

- ・売価変更機能を禁止することもできます。(☞133 ページ)
- ・設定されている単価や部門番号を変更しないで一時的に売価を変更することもできます。(☞137 ページ)

2.22 学習機能を使って登録する(学習機能)

設定されていないJANコードを読み取ったとき、その場で単価や部門を入力できます。

操作手順



* 数字入力かわりに「小計」を押して、部門を選択することができます。

「小計」を押すと、部門の一覧を表示します。

表示している一覧から部門を選択することができます。

例 設定されていないJANコードを読み取り、単価300円、部門2として売るとき

設定されていないJANコードの読み取り

3 00 現/預

2 現/預

自動削除タイプの選択 現/預

小計 現/預

部門02	内¥300
**小計	¥300
(内税)	¥22
個数	1個
現金	¥300

Memo 学習機能を禁止することもできます。(P.133 ページ)

2.23 単価を切りかえて登録する(単価シフト)

それぞれのPLU番号およびJANコードには2種類の単価を設定することができます。
 単価の設定方法については「PLU/JANの設定」(P.87 ページ)を参照してください。
 PLU番号およびJANコードを登録するときは、単価1、単価2のどちらで登録するか^{〔単価シフト〕}で選択できます。
 単価2のモードで指定されると、画面の下中央に「単2」が表示されます。
 単価1のモードに戻るには、次の3とおりの方法があります。(設定により選択できます。P.137 ページ)

- ・ ^{〔単価シフト〕}を押して戻る
 - ・ 1取引終了ごとに自動的に戻る
 - ・ 1商品登録ごとに自動的に戻る
- 1取引終了ごとに自動的に戻る方法を選択した場合でも、^{〔閉〕}を押せば単価1のモードに戻ります。

操作手順

^{〔単価シフト〕} → (PLU/JAN登録)

例 単価300円(PLU1)と単価500円(PLU1)の商品を売るとき

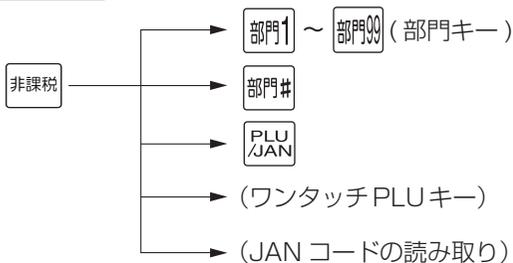
1	PLU/JAN		
^{〔単価シフト〕}			
1	PLU/JAN		
小計	現/預		

PLU00001	内¥300
PLU00001	内¥500
**小計	¥800
(内税)	¥59
個数	2個
現金	¥800

2.24 非課税シフトを使用して登録する(非課税シフト)

商品登録の際、部門キー、^{〔部門#〕}、^{〔PLU/JAN〕}、ワンタッチPLUキーを押す前、またはハundsキャナで登録する前に^{〔非課税〕}を押すと、消費税対象(外税、内税)の商品を非課税品として登録できます。1商品登録ごとに^{〔非課税〕}を押す必要があります。

操作手順



例 単価2,000円の商品(部門2、消費税外税対象)と単価1,000円の商品(PLU1、消費税外税対象)をそれぞれ消費税非課税として売るとき

<部門キーでの登録>				<部門番号での登録>			
2	0	00	^{〔非課税〕} ^{〔部門2〕}	2	0	00	金額 2 ^{〔非課税〕} ^{〔部門#〕}
1	^{〔非課税〕}	^{〔PLU/JAN〕}		1	^{〔非課税〕}	^{〔PLU/JAN〕}	
小計	現/預			小計	現/預		

部門02	非¥2,000
PLU00001	非¥1,000
個数	2個
現金	¥3,000

2.25 サービス料の計算をする

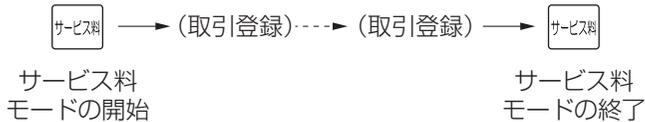
取引の開始前に F7 を押すと、サービス料モードに切りかわり、サービス料の計算ができます。

サービス料モードが指定されると、画面の下中央に「サ」が表示されます。

サービス料の計算を利用するには、あらかじめサービス料率(☞161 ページ)とサービス料計算の対象とする部門(☞85 ページ)を設定しておく必要があります。

Memo サービス料モードは取引終了後に自動的に解除されません。
サービス料モードを解除するには、 F7 を押してください。

操作手順



例 単価8,000円(部門3)の食事4人分をサービス料計算して登録するとき(サービス料率=10%)

<部門キーでの登録>	<部門番号での登録>																	
サービス料 8 0 00 ⊗ 4 部門2 小計 現/預 サービス料	サービス料 8 0 00 ⊗ 4 金額 2 部門# 小計 現/預 サービス料	<table border="1"> <tr><td>部門02</td><td>8,000 × 4</td></tr> <tr><td>**小計</td><td>内¥32,000</td></tr> <tr><td>サービス料</td><td>¥32,000</td></tr> <tr><td>外税小計</td><td>¥2,963</td></tr> <tr><td>外税</td><td>¥2,963</td></tr> <tr><td>(内税)</td><td>¥237</td></tr> <tr><td>個数</td><td>4個</td></tr> <tr><td>現金</td><td>¥35,200</td></tr> </table>	部門02	8,000 × 4	**小計	内¥32,000	サービス料	¥32,000	外税小計	¥2,963	外税	¥2,963	(内税)	¥237	個数	4個	現金	¥35,200
部門02	8,000 × 4																	
**小計	内¥32,000																	
サービス料	¥32,000																	
外税小計	¥2,963																	
外税	¥2,963																	
(内税)	¥237																	
個数	4個																	
現金	¥35,200																	

Memo 内税でサービス料対象の単品は内税を除く本体価格で計算するか、内税込みでサービス料を計算するかを切り替えできます。またサービス料に対して、課税(外税)／非課税の設定(☞159 ページ)ができます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

2.26 客層を登録する

客層番号を入力し、 F7 を押すと客層が入力されます。取引の途中で客層の入力はできません。

客層の登録をおこなうと、点検、精算レポートに客層別の取引数と合計金額を印字します。(☞65 ページ)

また、レシート、明細書に客層別メッセージを印字するように設定できます。(☞142、154 ページ)

操作手順



例 客層9を指定し、単価800円の商品(部門2、消費税内税対象)を売るとき

<部門キーでの登録>	<部門番号での登録>																					
9 客層# 8 00 部門2 小計 現/預	9 客層# 8 00 金額 2 部門# 小計 現/預	<table border="1"> <tr><td colspan="2">お買上票</td></tr> <tr><td colspan="2">毎度ありがとうございます</td></tr> <tr><td colspan="2">特別セール実施中! またの御来店を お待ちしております</td></tr> <tr><td>2014年 9月10日 12:41</td><td>責任01</td></tr> <tr><td>000000#0524</td><td>田中</td></tr> <tr><td>部門02</td><td>内¥800</td></tr> <tr><td>**小計</td><td>¥800</td></tr> <tr><td>(内税)</td><td>¥59</td></tr> <tr><td>個数</td><td>1個</td></tr> <tr><td>現金</td><td>¥800</td></tr> </table>	お買上票		毎度ありがとうございます		特別セール実施中! またの御来店を お待ちしております		2014年 9月10日 12:41	責任01	000000#0524	田中	部門02	内¥800	**小計	¥800	(内税)	¥59	個数	1個	現金	¥800
お買上票																						
毎度ありがとうございます																						
特別セール実施中! またの御来店を お待ちしております																						
2014年 9月10日 12:41	責任01																					
000000#0524	田中																					
部門02	内¥800																					
**小計	¥800																					
(内税)	¥59																					
個数	1個																					
現金	¥800																					

Memo

- ・客層の入力を強制するように設定することもできます。(☞135 ページ)
- ・入力した客層を訂正することはできません。誤った客層を入力した場合、強制解除機能(☞208 ページ)を使って一旦取引を終了し、はじめから登録しなおしてください。
- ・客層を入力するとジャーナルに客層が印字されます。

2.27 客数を登録する

客数を登録すると、点検・精算レポートで客数の合計を印字することができます。(P66 ページ)
 客数は取引中いつでもまた何度でも入力することができ、最後に入力された客数が有効になります。

操作手順

客数 →

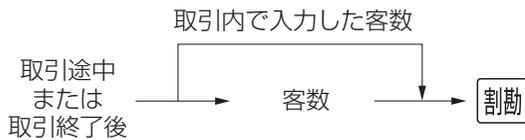
例 客数を5人で登録するとき

- Memo**  ・客数を入力しないときは、客数は1人として扱い、点検・精算レポートに集計されます。
 ・客数の入力を強制するように設定することもできます。(P135 ページ)

2.28 割り勘の計算をする

取引の合計金額について割り勘(1人当たりの金額)を印字できます。
 合計金額が人数で割り切れない場合の余り金額も合わせて印字します。

操作手順



例 売上合計金額(15,515円)を8人で割り勘計算をするとき

取引中に客数登録()があるときは、客数()の入力は必要ありません。

割り勘金額	¥15,515 / 8人
余り金額	¥1,939 ¥3

- Memo**  ・取引中に客数登録がないとき、客数を入力しなければ1人として計算します。
 ・割り勘の計算は、取引の途中でもおこなえます。また、何度でもおこなえます。
 ・割り勘の計算は、領収証を発行したあとでもおこなえます。

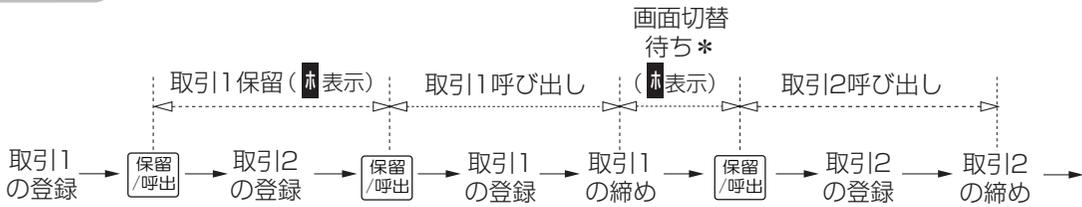
2.29 取引を保留する

取引登録途中で操作を中断しなければならないとき（商品の価格確認や取り替え、商品券での支払い確認など）、その取引を一時保留し（**保留**を押す）新規の取引登録を始めることができます。

保留した取引を再開するときは、呼出し（再度**保留**を押す）をおこないます。

呼び出した取引の小計が表示され登録の継続が可能になります。

操作手順



*取引1の領収証、明細書、コピーレシートの発行が可能です。

例 取引1 (PLU1) 途中で、別の取引2 (PLU2) をするとき

1	PLU /JAN	
保留/呼出	(取引1の保留)	
2	PLU /JAN	
小計	現/預	
保留/呼出	(取引1の呼出し)	
小計	現/預	

PLU00001	内¥1,000
**合計	¥1,000
***** 保留 *****	

PLU00002	内¥250
**小計	¥250
(内税)	¥18
個数	1個
現金	¥250

PLU00001	内¥1,000
**小計	¥1,000
(内税)	¥74
個数	1個
現金	¥1,000

売上登録をするとき

2.30 明細書の発行

取引登録の終了後、**明細書**を押すと、最初の注文からすべての登録内容を印字した明細書を発行できます。

また明細書はGLUでの登録のときに、お客様にお渡しするレシートとして使います。(P52 ページ)

操作手順



Memo

- ・明細書の発行枚数は点検・精算レポートに集計されます。(P66 ページ)
- ・明細書発行後に再度 **明細書** を押すと、一度だけ明細書コピーを発行できます。
- ・GLUでの登録を仮締めした状態では、明細書の発行はできません。取引終了後に発行してください。

明細書	
部門01	1,000x 2
**小計	内¥2,000
(内税)	¥2,000
個数	¥148
現金	2個
	¥2,000

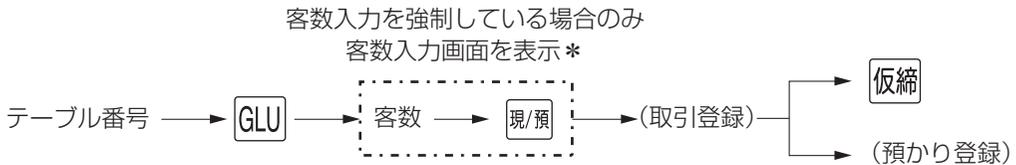
コピー	
明細書	
部門01	1,000x 2
**小計	内¥2,000
(内税)	¥2,000
個数	¥148
現金	2個
	¥2,000

2.31 テーブル売上管理 (GLU) による登録

1 取引の最初から最後までをテーブル番号で管理することで、いったん仮締めした取引をあとから呼び出して追加注文をしたり、取引締めの操作ができます。レストランなどで食事前に注文を登録して、食事後に支払いを受けるような場合に便利な機能です。

操作手順

●GLUによる登録



*テーブル番号を入力する前に、客数登録 (49 ページ) をした場合は、客数入力画面は表示しません。

●GLUによる登録 (仮締め後の追加登録)



Memo

- ・ 預かり登録の操作手順については、それぞれの操作手順を参照してください。
- ・ 預かり登録終了後 を押すと、最初の注文からすべての登録内容を印字した明細書を発行することができます。明細書はお客様へのレシートとして使用できます。

例 テーブル番号1番で新規登録し、仮締めしたあと、追加注文を受け、最後に支払いをするとき	
1 [GLU] (GLU1番)	
1 0 00 金額 1 部門#	GLU番号 001 **繰越額 ¥0 部門01 内¥1,000 **仮締め ¥1,000
仮締 (仮締め)	
◆仮締め後の追加登録	
1 [GLU] (GLU1番にて追加登録を開始)	
1 0 00 金額 1 部門#	GLU番号 001 **繰越額 ¥1,000 部門01 内¥1,000 **仮締め ¥2,000
仮締 (仮締め)	
◆仮締め後の支払い締め	
1 [GLU] (GLU1番)	
小計 現/預	GLU番号 001 **繰越額 ¥2,000 **小計 ¥2,000 (内税) ¥148 個数 2個 現金 ¥2,000
◆明細書の発行	
明細書	*明細書* 1,000x 2 部門01 内¥2,000 **小計 ¥2,000 (内税) ¥148 個数 2個 現金 ¥2,000

Memo

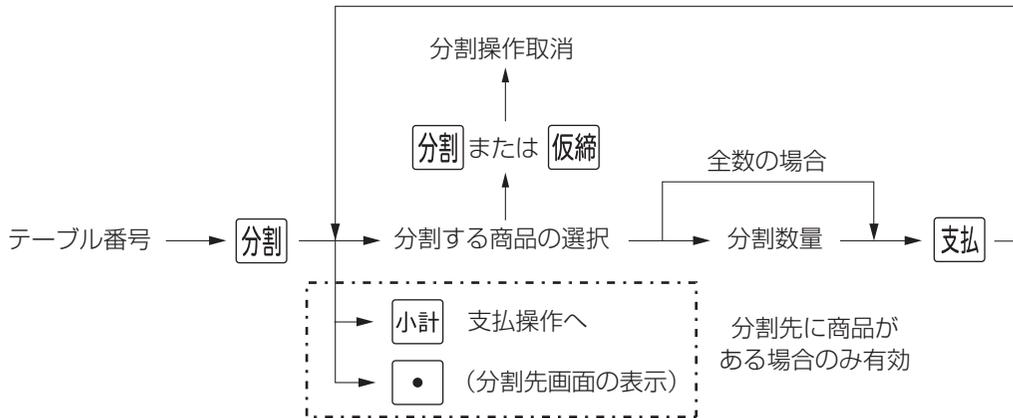
GLUによる登録では、支払い時に分割払いの機能が使用できます。(※次項)

2.32 分割支払い

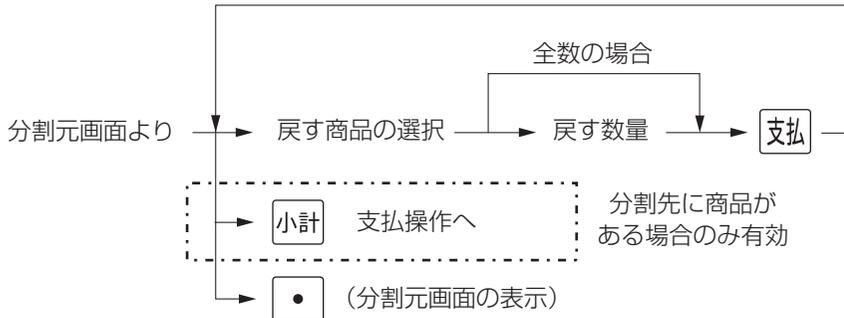
テーブル売上管理 (GLU) の支払い時に、登録した注文 (商品) を選択して、何人かで分割して支払う機能です。分割支払いは、分割元画面で分割する支払いを選択して、分割先画面にまとめ、支払い処理を個別に完了するといった流れになります。

操作手順

●分割元



●分割先



例 GLU番号2の登録を仮締めし、次のように2人で分割支払いするとき

	登録内容	数量	1人目	2人目
①	PLU00015(1,000円の商品)	3個	2個支払い	1個支払い
②	PLU00016(2,000円の商品)	1個	なし	1個(全て)支払い
③	PLU00017(3,000円の商品)	2個	2個(全て)支払い	なし

2 GLU (GLU番号2番)

3 15 16 **2** 17 **仮締**

(商品を登録して、仮締め)

GLU番号 002
**繰越額

1,000x 3
内¥3,000

PLU00015
PLU00016

3,000x 2
内¥6,000

PLU00017
**仮締め

¥11,000

PLU00016	2,000
3,000x2	
PLU00017	6,000
6個 **仮締め	11,000
10:00	GLU002▲

2 分割 (GLU番号2番、分割処理の開始)

↑ または **↓** で分割する商品 (PLU00015) を選択

2 支払 (分割数量 (2個))

↑ または **↓** で分割する商品 (PLU00017) を選択

支払 (全数を分割する場合は数量を入力しない。)

GLU番号 002
分割払い

1,000x 2
内¥2,000

3,000x 2
内¥6,000

PLU00017

**小計 ¥8,000

(内税) ¥592

個数 4個

現金 ¥8,000

1,000x3	
PLU00015	1,000
PLU00016	2,000
選択続行/終了	
-	分割元002

PLU00016	2,000
3,000x2	
PLU00017	6,000
選択続行/小計	
-	分割元002

小計 **現/預** (1人目の売上確定、現金支払い)

GLU番号 002
分割払い

1,000x 2
内¥2,000

3,000x 2
内¥6,000

PLU00017

**小計 ¥8,000

(内税) ¥592

個数 4個

現金 ¥8,000

PLU00017	6,000
**小計	
現金	8,000
4個 **合計	8,000
	責任01▲

↑ または **↓** で分割する商品 (PLU00015) を選択

1 支払 (分割数量 (1個))

↑ または **↓** で分割する商品 (PLU00016) を選択

支払 (全数を分割する場合は数量を入力しない。)

GLU番号 002
分割払い

1,000x 1
内¥1,000

PLU00015

2,000x 1
内¥2,000

PLU00016

**小計 ¥3,000

(内税) ¥222

個数 2個

現金 ¥3,000

1,000x1	
PLU00015	1,000
PLU00016	2,000
選択続行/終了	
-	分割元002

PLU00016	2,000
選択続行/小計	
-	分割元002

小計 **現/預** (売上確定、現金支払い)

GLU番号 002
分割払い

1,000x 1
内¥1,000

PLU00015

2,000x 1
内¥2,000

PLU00016

**小計 ¥3,000

(内税) ¥222

個数 2個

現金 ¥3,000

PLU00016	2,000
**小計	3,000
現金	3,000
分割キーで終了	
	責任01▲

分割 (分割払いの終了)

GLU番号 002
分割払い

****002*****

3.

売上登録をするとき

訂正のしかた

ここでは、まちがった売上登録をしてしまったときの訂正の操作方法を説明しています。訂正のタイミングによって次のように操作が異なります。

3.1 数字を打ちまちがえたとき

削除キーで数字を消し、正しい数字を入力しなおします。

3.2 登録の直後にまちがいに気付いたとき 直前訂正

部門キー、部門番号、ワンタッチPLUキー、JANコードのスク্যান、%1、%2、⊖を押してすぐに、その金額や部門、割引率、割増率、値引額などのまちがいに気付いたときは、訂正を押します。訂正を押す直前の登録が取り消されます。

例 1,250円の商品（部門1、消費税内税対象）を、誤って1,280円と登録したとき

<部門キーでの登録>										<部門番号での登録>										部門01 内¥1,250 **小計 ¥1,250 (内税) ¥92 個数 1個 現金 ¥1,250
1	2	8	0	部門1	1	2	8	0	金額	1	部門#									
訂正	1	2	5	0	部門1	訂正	1	2	5	0	金額	1	部門#							
小計	現/預	小計	現/預																	

3.3 登録の途中でまちがいに気付いたとき 指定訂正

●部門の登録を訂正する

現/預、信用1、信用2、信用3、券売を押す前に金額や部門をまちがって登録したときは、取り消したい金額、訂正、取り消したい部門キーまたは部門番号と打ちなおしたあと、正しい登録をします。

例 1,250円の商品（部門1、消費税内税対象）と、800円の商品（部門1、消費税内税対象）を登録したあと、最初の登録を1,280円に訂正するとき

<部門キーでの登録>										<部門番号での登録>										部門01 内¥800 部門01 内¥1,280 **小計 ¥2,080 (内税) ¥154 個数 2個 現金 ¥2,080
1	2	5	0	部門1	1	2	5	0	金額	1	部門#									
8	00	部門1	1	2	5	0	訂正	部門1	8	00	金額	1	部門#							
1	2	8	0	部門1	1	2	8	0	金額	1	部門#									
小計	現/預	小計	現/預																	

Memo 返品登録のまちがいに気付いたときは、取り消したい金額、戻品、訂正、取り消したい部門の順に打ちなおしてください。

売上登録をするとき

●PLU/JANコードの登録を訂正する

プリセット登録のときは、PLU番号(またはJANコード)、**訂正**、**JAN**の順に打ちなおしてください。ワンタッチPLUキーの登録を訂正するときも、この方法で訂正してください。

オープン登録のときは、取り消したい金額、**金額**、PLU番号(またはJANコード)、**訂正**、**JAN**の順に打ちなおしてください。ワンタッチPLUキーは、取り消したい金額、**訂正**、ワンタッチPLUキーの順に打ちなおしてください。

ハンズキャナのときは、**訂正**、訂正するバーコードの読み取りの順に入力してください。

例 PLU番号1(単価300円)の商品、PLU番号11(単価500円)の商品を登録したあと、最初の登録をPLU番号2(単価250円)の商品に訂正するとき

1 **PLU/JAN** 1 1 **PLU/JAN**

1 **訂正** **PLU/JAN**

2 **PLU/JAN** **小計** **現/預**

PLU00011	内¥500
PLU00002	内¥250
**小計	¥750
(内税)	¥55
個数	2個
現金	¥750

●画面を見ながら登録を訂正する

部門登録やPLU/JAN登録は画面を見ながら訂正することができます。**↑**で訂正したい登録を選択して**訂正**を押してください。

例 ワンタッチPLUキーを使ってPLU番号7(単価500円)の商品、PLU番号2(単価250円)の商品を登録したあと、最初の登録をPLU番号1(単価300円)の商品に訂正するとき

7

2

↑ **↑** **訂正** (PLU00007を選択)

1

小計 **現/預**

PLU00007	500
PLU00002	250
2個 **合計	750
	責任01

PLU00002	250
PLU00007	訂-500
	責任01

PLU00002	250
PLU00001	300
2個 **合計	550
	責任01

PLU00002	内¥250
PLU00001	内¥300
**小計	¥550
(内税)	¥40
個数	2個
現金	¥550

Memo **PLUの返品登録を訂正するときは**

- ・プリセット登録：PLU番号、**返品**、**訂正**、**JAN**の順に打ちなおしてください。ワンタッチPLUキーは、**返品**、**訂正**、ワンタッチPLUキーの順に打ちなおしてください。
- ・オープン登録：取り消したい金額、**金額**、PLU番号、**返品**、**訂正**、**JAN**の順に打ちなおしてください。ワンタッチPLUキーは、取り消したい金額、**返品**、**訂正**、ワンタッチPLUキーの順に打ちなおしてください。

●乗算登録の個数を1つ減らす

乗算登録の個数を1つ多く登録したときは、画面を見ながら訂正します。**[↑]**で訂正したい登録を選択して**[訂正]**を押してください。

例 1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を5個と、800円の商品(部門1、消費税内税対象)を1個登録したあと、1,250円の商品を4個に訂正するとき

<部門キーでの登録>	<部門番号での登録>	
1 2 5 0 ⊗ 5 部門1	1 2 5 0 ⊗ 5 金額 1 部門#	1250x5 部門 0 1 6,250
8 00 部門1	8 00 金額 1 部門#	5個 **合計 6,250 責任01
↑ ↑ (1,250円の部門1を選択)	↑ ↑ (1,250円の部門1を選択)	1250x5 部門 0 1 6,250 部門 0 1 800
訂正	訂正	6個 **合計 7,050 責任01
小計 現/預	小計 現/預	1250x5 部門 0 1 6,250 部門 0 1 800
		6個 **合計 7,050 責任01
		1250x4 部門 0 1 5,000 部門 0 1 800
		部門 0 1 訂-1,250 責任01
		1,250x 4 部門 0 1 内¥5,000 部門 0 1 内¥800 **小計 ¥5,800 (内税) ¥429 個数 5個 現金 ¥5,800

●乗算登録の個数を複数減らす

乗算登録の個数を2つ以上多く登録したときは、**[訂正]**を使って、減らす個数分の登録をしてください。

例 1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を5個と、800円の商品(部門1、消費税内税対象)を1個登録したあと、1,250円の商品を3個減らして2個に訂正するとき

<部門キーでの登録>	<部門番号での登録>	
1 2 5 0 ⊗ 5 部門1	1 2 5 0 ⊗ 5 金額 1 部門#	
8 00 部門1	8 00 金額 1 部門#	
1 2 5 0 ⊗ 3	1 2 5 0 ⊗ 3	
訂正 部門1 小計 現/預	金額 1 訂正 部門# 小計 現/預	1,250x 2 部門 0 1 内¥2,500 部門 0 1 内¥800 **小計 ¥3,300 (内税) ¥244 個数 3個 現金 ¥3,300

Memo 誤った登録を**[↑]****[↓]**で選択して、**[訂正]**を押すことで、個数を訂正することもできます。
例の場合、**[↑]****[↑]****[3]**訂正の順にキーを押し、対象とする売上の個数を訂正します。

3.4 登録した内容をすべて取り消す

全項目取消

登録している内容をすべて取り消すときは、**現預** **借入1** **借入2** **借入3** **券売**を押して取引を終了させる前に、**小計**を押してから**訂正** **小計**を押します。

Memo **解除**を2回押すことでも、登録の取り消し操作ができます。(P.208 ページ)

例 1,000円の商品(部門1)と、2,000円の商品(部門2)を登録したあと、登録したすべての内容を
取り消すとき

<部門キーでの登録>		<部門番号での登録>								
1	0	00	部門1	1	0	00	金額	1	部門#	部門01 内¥1,000 部門02 内¥2,000 **小計 ¥3,000 取消 -3,000 **合計 ¥0
2	0	00	部門2	2	0	00	金額	2	部門#	
小計	訂正	小計		小計	訂正	小計				

3.5 レシート発行後に取り消す

取引後訂正

レシートを発行した後、登録のまちがいに気づいたときは、誤ったレシートを保管しておき、正しい登録を最初からやり直します。あとから、取引後訂正モードで、誤ったレシートを見ながら、同じ内容を登録することで取り消しをします。取り消しのレシートには「* 取引後訂正 *」の文字が印字されます。

例 右の誤ったレシートを訂正するとき

<部門キーでの登録>		<部門番号での登録>		<誤ったレシート>
モード切替		モード切替		部門01 内¥780 部門02 内¥220 **小計 ¥1,000 (内税) ¥74 個数 2個 現金 ¥1,000
【取引後訂正】を選択		【取引後訂正】を選択		<取り消しのレシート>
7	8	0	部門1	* 取引後訂正 * 部門01 内¥780 部門02 内¥220 **小計 ¥1,000 (内税) ¥74 個数 2個 現金 ¥1,000
2	2	0	部門2	
現/預 (取り消しのレシートが印字される)		現/預 (取り消しのレシートが印字される)		

- Memo** ・ 誤ったレシートと取り消しのレシートは、取り消しの証拠になりますので、必ず保管しておき、点検・精算時のチェックに反映させてください。
- ・ レシート発行停止中の場合は、**解除**を押して誤ったレシートを発行しておいてください。誤ったレシートは取り消しをするときには使用します。

ご注意 取引後訂正モードで登録をおこなうと、登録モードでの登録とは逆に、取り消しの操作になります。

1

売上の点検と精算をするとき

1. 売上の確認・点検・精算

ここでは、売上の確認・点検・精算の操作方法について説明しています。

●売上の確認・点検・精算時の基本的な操作



キー操作について

- ・項目を選択するとき : **↑**または**↓**を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : **●**を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : **クリア**で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : **支払**を押します。
- ・売上の点検/精算を途中で中止するとき : **隣割**を押します。

1.1 営業中に売上高を確認する

営業中に、税込みの売上、部門ごとの売上、現金の集計金額を表示できます。印字はされません。

1 登録モードで**モード切替**を押します。

2 **↑**または**↓**を押して、[3 日計 点検/精算]を選択し、**現/預**を押します。

モード選択	▼
1 停止	
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード

3 **↑**または**↓**を押して、[1 売上高表示]を選択し、**現/預**を押します。

日計 点検/精算	▼
1 売上高表示	
2 売上点検	
3 売上精算	
—	日計

4 **↑**または**↓**を押して、確認したい項目を選択し、**現/預**を押します。

売上高表示	
1 税込売上	
2 部門売上	
3 現金在高	
—	日計

税込み売上合計、取引数、客数を確認したいときは [1 税込売上] を選択します。

部門売上合計 (数量、金額) を確認したいときは [2 部門売上] を選択し、確認したい部門を指定します。

レジで集計した現金の金額を確認したいときは [3 現金在高] を選択します。



- ・メニュー番号を入力して選択することもできます。
- ・表示を元に戻すときは、**隣割**を押します。

1.2 売 upper を点検・精算する

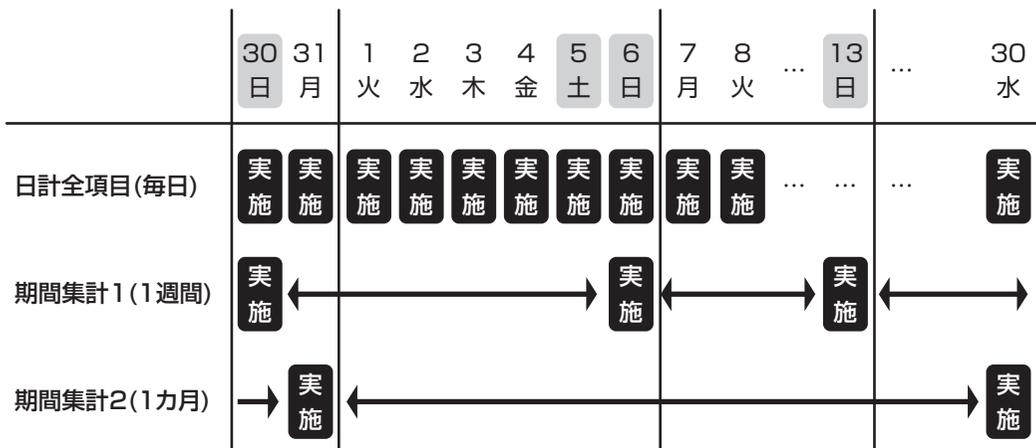
毎日の売上、1週間や1カ月といった期間の売上を集計して点検・精算レポートで確認することができます。点検・精算レポートは、それぞれのレポートの精算から次の点検・精算までの期間が売上集計の対象になります。点検・精算レポートには大きく分けて次の3種類があります。

- ・日計 : 1日の売上高を集計したレポート
- ・期間集計1 : ある期間(たとえば1週間)の売上高を集計したレポート
- ・期間集計2 : 期間集計1とは異なる期間(たとえば1カ月)の売上高を集計したレポート

POINT! 期間集計の考えかた

お店に合わせて、集計の期間を決めます。たとえば、期間集計1は1週間の売上高を集計、期間集計2は1カ月の売上高を集計したレポートとします。

期間集計をするには、毎日、売上精算をしてください。たとえば、1日から30日までの売上高を集計したいときは、毎日、売上の精算をおこない、最終日の30日に期間集計をおこないます。



(日付と曜日は例です)

ご注意 30日に期間集計をする場合、30日は1日の売上の精算を終えた後に期間集計を実行します。1日の売上の精算をおこなわなければ、30日の売上加算されません。

ご注意 1日の終わりには、必ず精算をしてください。1日の売上の精算は、「日計全項目」の精算でおこないます。精算をしないと、次の日の売上に混ざってしまいます。なお、「全項目」の精算を実行しても、部門別と取引別以外(責任者やPLU/JAN、時間帯など)の集計は自動的に精算されません。責任者別、PLU/JAN別、時間帯別の精算は必要に応じて精算をおこなってください。ただし、必要と決めた場合は、項目ごとに1日の終わりに必ず精算をしてください。

POINT! 点検と精算について**点検とは**

お店の売上を集計して表示や点検レポート(印字)で確認することを点検と呼びます。点検は精算をおこなうまで1日に何回でもできます。たとえば、12時に点検をおこなえば午前中の売上が確認できます。また、精算する前に点検レポートで売上にまちがいがいないか確認することができます。

精算とは

お店の売上を集計して精算レポート(印字)を発行し、レジスタに記録されている売上情報をクリアする(集計した数量や金額を0にすること)を精算と呼びます。精算は、毎日の閉店後など、売上業務に区切りをつけるときにおこないます。

レポートの種類について

点検/精算レポートは、精算の区切りのつけかたによって、日計、期間計、期間計2の3種類があります。(期間集計の考え方：☞60 ページ)

Memo

- ・ 精算レポートを印字したあと、「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。精算する(集計した数量や金額などをクリアする)ときは、[はい]を選択してください。([はい]を選択して精算をしたあと、精算レポートは再発行できません。レポートが正しく印刷できていることを確認してから[はい]を選択してください。)
- ・ 紙詰まりなどでレポートが正しく印刷できていないときは、[いいえ]を選択してください。[いいえ]を選択すると、精算はおこなわれません(データは残っています)ので、その後、かならず精算操作を行ってください。
- ・ 「データ消去しますか?」の確認画面を出さないで精算することもできます。(☞149 ページ)
- ・ 精算をおこなっても、累計と精算回数はクリアされません。
- ・ 点検/精算レポートの印字中に^{F4}を押すと印字を止めることができます。精算時に印字を中断したとき、売上は消去されずメモリーに残ります。
- ・ レポート印字操作のキーを押すと、ドロアーが開きます。
- ・ 点検レポートは、何度でも印字して確認できます。
- ・ 集計期間を印字するには、「レポート設定」で設定を変更してください。(☞149 ページ)
- ・ 点検レポート印字中、精算レポート印字中、精算処理中は「処理中」と表示部に表示されます。

●点検・精算の基本操作

1 登録モードで  を押します。

2  または  を押して、日計か期間計1か期間計2を選択し、 を押します。

モード選択 ▲▼
3 日計 点検／精算
4 期間計1 点検／精算
5 期間計2 点検／精算
— モード

1日の売上を点検／精算したいときは [3 日計 点検／精算] を選択します。

期間集計1の売上を点検／精算したいときは [4 期間計1 点検／精算] を選択します。

期間集計2の売上を点検／精算したいときは [5 期間計2 点検／精算] を選択します。

3  または  を押して、点検か精算を選択し、 を押します。

期間計1 点検／精算
1 売上点検
2 売上精算
— 期間計1

日計 点検／精算のときは [2 売上点検] か [3 売上精算] のどちらかを選択します。

期間計1/2 点検／精算のときは [1 売上点検] か [2 売上精算] のどちらかを選択します。

4  または  を押して、点検／精算するレポートを選択し、 を押します。

売上点検 ▼
1 連結レポート
2 全項目
3 部門メニュー
— 期間計1



・メニュー番号を入力して選択することもできます。

・選択したレポートによっては、対象の範囲を指定する必要があります。

点検・精算の項目については「点検・精算項目一覧」( 次ページ) をご参照ください。

●点検・精算項目一覧

売上点検レポート一覧 (○：操作できます。－：操作できません。)

	日計	期間計1	期間計2	説明
連結レポート	○	○	○	あらかじめ設定した複数のレポートの売上情報を点検します。
全項目(必須)	○	○	○	部門の売上と取引別の売上を点検します。部門グループごとの売上も確認できます。
部門メニュー				
部門/グループ	○	○	○	部門の売上を点検します。部門グループごとの売上も確認できます。
部門グループ指定	○	○	○	指定した部門グループの部門の売上を点検します。
部門グループ合計	○	○	○	部門グループごとの売上合計を点検します
部門売上順位	○	○	○	部門の売上を順位別に点検します。 点検内容は次の方法から選択できます。「金額順」、「数量順」
PLU/JANメニュー				
PLU/JAN	○	○※1	－	PLU/JANの売上を点検します。 点検する対象を次の方法から選択できます。 「全範囲」、「部門指定」、「範囲指定(コード)」、「範囲指定(単価)」、「ピックアップ入力」、「前回ピックアップ」
PLUグループ指定	○	○※1	－	指定したPLUグループのPLU/JANの売上を点検します。
PLUグループ合計	○	○※1	－	PLUグループごとの売上合計を点検します。
PLU/JAN売上順位	○	○※1	－	PLU/JANの売上を順位別に点検します。 点検内容は次の方法から選択できます。「金額順」、「数量順」
PLU/JAN在庫	○※1	－	－	PLU/JANの在庫数を点検します。 点検内容は次の方法から選択できます。 「全範囲」、「範囲指定(コード)」、「ピックアップ入力」、「前回ピックアップ」
PLU/JANゼロ売上	○	○※1	－	売上のないPLU/JANを点検します。 点検内容は次の方法から選択できます。「全範囲」、「部門指定」
取引メニュー				
取引	○	○	○	取引別の売上を点検します。
現在高	○	－	－	現金/信用/券についての集計内容を点検します。 取引数、総合計も確認できます。
客層	○	○	○	客層別の売上を点検します。
責任者メニュー				
全責任者	○	○※1	○※1	全責任者の売上を点検します。
個別責任者	○	○※1	○※1	操作中の責任者の売上を点検します。
その他メニュー				
時間帯	○	－	－	時間帯別の売上を点検します。
GLU	○※2	－	－	仮締め状態のテーブル売上(GLU)金額を点検します。
日計別	－	○	－	日計別の売上合計を点検します。

売上の点検と精算をするとき

売上精算レポート一覧(○：操作できます。－：操作できません。)

	日計	期間計1	期間計2	説明
連結レポート	○	○	○	あらかじめ設定した複数のレポートの売上情報を精算します。
全項目	○	○	○	部門の売上と取引別の売上を精算します。
PLU/JAN	○	○※1	－	PLU/JANの売上を精算します。 精算する対象を次の方法から選択できます。 「全範囲」、「部門指定」、「範囲指定(コード)」、「ピックアップ入力」、「前回ピックアップ」
全責任者	○	○※1	○※1	全責任者の売上を精算します。
個別責任者	○	○※1	○※1	操作中の責任者の売上を精算します。
時間帯	○	－	－	時間帯別の売上を精算します。
GLU	○※2	－	－	仮締め状態のテーブル売上(GLU)金額を精算します。
日計別	－	○	－	日計別の売上合計を精算します。

釣銭準備金、売上回収金、JAN未使用、JAN部門別一括削除(○：操作できます。－：操作できません。)

	日計	期間計1	期間計2	説明
釣銭準備金	○	－	－	釣銭準備金(ドロアーへの入金)の金額を入力します。
売上回収金	○	－	－	売上回収金(ドロアーから出金)の金額を入力します。
JAN未使用	○	－	－	あらかじめ設定した期間(※101 ページ)に売上が1件もないJANを点検、または削除します。点検の場合は「点検」を選択します。削除の場合は、「削除」を選択し、さらに、[全削除]か[指定削除]かのどちらかを選択します。
JAN部門別一括削除	○	－	－	指定した部門に所属するJANを削除します。

※1：オプション機能の設定が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

※2：ER-A411でのみオプション機能の設定が必要です。オプション機能については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●レポート印字例一覧

●全項目印字例

日計 精算	0003	点検のときは「点検」と印字 精算回数*
全項目 Z1		*点検では印字しません 累計合計を印字できます。 詳しくは販売店にご確認ください。
部門/グループ		
部01	145数	
部門01	¥357,719	
部02	13数	
部門02	¥29,850	

グループ01	158数	¥387,989	①プラス部門合計
*部門計	158数	¥387,989	
部17	2数	-1,600	②マイナス部門合計
部門17	2数	-1,600	
一部門計	2数	-1,600	

部18	2数	¥5,150	③プラス雑部門合計
部門18	3数	¥5,200	
部19	5数	¥10,350	④マイナス雑部門合計
部門19	3数	-2,400	
*雑計	3数	-2,400	

取引			
(-) 1	1数	-70	⑤⊖小計値引の回数と合計金額
セット値引	1数	-60	⑥セット値引の値引合計金額
% 1	1数	-120	⑦%1小計割引/割増の回数と合計金額
% 2	1数	-60	⑧%2小計割引/割増の回数と合計金額
**売上計		¥386,079	⑨売上小計 ①+②+⑤+⑥+⑦+⑧

サービス料	¥4,925	⑩サービス料合計
外税小計	¥35,765	⑪外税1課税売上合計
外税	¥2,859	⑫外税額1合計
内税小計	¥355,237	⑬内税1課税売上合計
内税	¥26,290	⑭内税額1合計
消費税込計	¥29,149	⑮消費税額合計 ⑫+⑭+(⑬+⑭)
消費税非課税計	¥2	⑯消費税込合計 ⑮+⑰
端数丸め	-167	⑰端数調整額合計
**純計	¥359,622	⑱税抜き純売上合計 ⑨-⑭(-⑮)+⑰

雑外税小計	¥4,000	⑲雑外税1課税売上合計
雑外税	¥320	⑳雑外税額1合計
雑内税小計	¥2,750	㉑雑内税1課税売上合計
(雑内税)	¥202	㉒雑内税額1合計
雑消費税込計	¥522	㉓雑消費税込合計 ㉑+㉒
雑消費税非課税計	¥1,200	㉔雑消費税非課税売上合計 ㉓+㉔
売上点数	166数	㉕総売上点数
**総合計	¥401,966	㉖総売上合計 ⑨+⑩+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔
平均単価	¥2,421	㉗平均売上単価 ㉖/㉕

* 1 消費税2を使用しているとき印字されます

外2小計	¥1,700	⑳外税2課税売上合計
外税2	¥170	㉑外税額2合計
内2小計	¥3,500	㉒内税2課税売上合計
(内税2)	¥318	㉓内税額2合計

(-) 1	2数	③⑥個々の商品に対する⊖値引の回数と合計金額
% 1	1数	③⑦個々の商品に対する%1割引/割増の回数と合計金額
% 2	1数	③⑧個々の商品に対する%2割引/割増の回数と合計金額
まとめ値引	6数	③⑨まとめ値引きの回数と合計金額
返品	3数	③⑩返品登録の回数と合計金額
訂正	8数	③⑪直前訂正、指定訂正の回数と合計金額
取引後訂正	3数	③⑫取引後訂正の回数と合計金額
取消	4数	③⑬全項目取消回数と合計金額
雑訂正	1数	③⑭雑部門の直前訂正、指定訂正の回数と合計金額
雑返品	2数	③⑮雑部門の返品登録の回数と合計金額
釣銭準備金	1数	③⑯釣銭準備の回数と合計金額
入金	2数	③⑰入金の回数と合計金額
売上回収金	2数	③⑱売上回収の回数と合計金額
支払	2数	③⑲支払の回数と合計金額
現金	60数	③⑳現金売りの回数と合計金額
券1	4数	③㉑券売りの回数と合計金額
券売合計	4数	③㉒券売りの合計回数と合計金額
信用1	3数	③㉓信用売り1~3の回数と合計金額
信用2	2数	
信用3	3数	
信用売合計	8数	③㉔信用売りの合計回数と合計金額
領収証	2数	③㉕領収証の発行回数と発行合計金額
印紙領収	1数	③㉖収入印紙貼付の領収証発行回数と発行合計金額
両替	2数	③㉗両替の回数
万券	2数	③㉘1万円札の枚数
取引回数	71数	③㉙取引件数
現金在高	¥105,200	③㉚現金在高
券在高	¥24,000	③㉛券在高
信用在高	¥150,284	③㉜信用在高
信/券約	¥123	③㉝信用/券売りによるつり銭の合計金額

* 2 消費税2を使用しているとき印字されます

雑外2小計	¥1,700	㉑雑外税2課税売上合計
雑外税2	¥170	㉒雑外税額2合計
雑内2小計	¥3,500	㉓雑内税2課税売上合計
(雑内税2)	¥318	㉔雑内税額2合計

* 3 客層を使用しているとき印字されます

客層1	10数	③㉞取引数
客層9	¥21,358	③㉟取引額合計
客層指定なし	¥126,318	
	50数	
	¥254,290	

売上の点検と精算をするとき

●全項目印字例（続き）

テーブル売上管理 (GLU)、明細書、客数を使用しているとき、レポートの④5以降に項目が追加されます。

**注文合計	¥402,133	2数
**支払合計	¥401,966	2数
**未払い額	¥167	1数
釣銭準備金		1数
入金	¥100,000	2数
	¥13,000	2数
売上回収金	-228,482	1数
		2数

⑥⑥注文した商品に対して客が支払うべき合計金額
 ⑥⑦店が客から支払いを受けた金額
 ⑥⑧注文合計-支払合計 (⑥⑥-⑥⑦)



端数値引きを使用している場合、端数値引きした金額が「未払い額」に含まれます。

両替	2数	¥105,200
明細書数	2数	¥24,000
万券	2数	¥150,284
客数	80数	¥123
取引数	71数	
現金在高		
券在高		
信用在高		
信/券 釣		

⑥⑨明細書の発行回数
 ⑦⑦総客数

●部門/グループの印字例

日計 点検		
部門/グループ		
部01	01-99	231数
部門01		¥566,919
部02		20数
部門02		¥64,950
部03		1数
部門03		¥2,000
部05		-1数
部門05		-780
部06		1数
部門06		¥1,200
グループ01		252数
		¥634,289
*部門計		252数
		¥634,289
部17		2数
部門17		-1,600
一部門計		2数
		-1,600
部18		2数
部門18		¥5,150
部19		3数
部門19		¥5,200
*雑計		5数
		¥10,350
部20		3数
部門20		-2,400
一部門計		3数
		-2,400

部門番号
範囲指定
売上数量
売上金額
部門名

●部門グループ合計の印字例

日計 点検		
部門グループ合計		
グループ01		252数
		¥634,289
*部門計		252数
		¥634,289
一部門計		2数
		-1,600
*雑計		5数
		¥10,350
一部門計		3数
		-2,400

●部門売上順位（金額順）の印字例

日計 点検		
部門売上順位		
金額順		
部01		231数
部門01		¥566,919
部02		20数
部門02		¥64,950
部03		3数
部門19		¥5,200
部04		2数
部門18		¥1,200

部門番号
順位
売上数量
売上金額
部門名

●部門グループ指定の印字例

日計 点検		
部門グループ指定		
部01		231数
部門01		¥566,919
部02		20数
部門02		¥64,950
部03		1数
部門03		¥2,000
部05		-1数
部門05		-780
部06		1数
部門06		¥1,200
グループ01		252数
		¥634,289

部門番号
売上数量
売上金額
部門名

●部門売上順位（数量順）の印字例

日計 点検		
部門売上順位		
数量順		
部01		231数
部門01		¥566,919
部02		20数
部門02		¥64,950
部03		3数
部門19		¥5,200
部04		2数
部門18		¥1,200
部20		3数
		-2,400

部門番号
順位
売上数量
売上金額
部門名

●PLU/JAN (全範囲) の印字例

●PLU/JAN (部門指定) の印字例

●PLU/JAN (範囲指定 (コード)) の印字例

日計 点検		PLU番号
PLU/JAN		
全範囲		
00001-9999999999999		
PLU		
P00001	52数	売上数量
PLU00001	¥19,000	売上金額
単価1	50数	
	¥18,000	
単価2	2数	
	¥1,000	
P00002	52数	PLU名
PLU00002	¥13,350	
単価1	52数	
	¥13,350	
	0数	

日計 点検		部門名
PLU/JAN		部門番号
部門指定		
部門01		
01		
PLU		
P00001	52数	売上数量
PLU00001	¥19,000	売上金額
単価1	50数	
	¥18,000	
単価2	2数	
	¥1,000	
P00002	52数	PLU名
PLU00002	¥13,350	
単価1	52数	
	¥13,350	
	0数	

日計 点検		範囲指定
PLU/JAN		(PLU/JAN番号)
範囲指定(コード)		
00001-9999999999999		
PLU		
P00001	52数	PLU番号
PLU00001	¥19,000	売上数量
単価1	50数	売上金額
	¥18,000	
単価2	2数	
	¥1,000	
P00002	52数	PLU名
PLU00002	¥13,350	
単価1	52数	
	¥13,350	
	0数	

P00052	3数	
PLU00052	¥1,140	
単価1	3数	
	¥1,140	
単価2	0数	
	¥0	
**合計	224数	合計売上数量
	¥104,040	合計売上金額
単価1	222数	
	¥103,040	
単価2	2数	
	¥1,000	
セット値引	-60	
セットPLU		
P00040	4数	
PLU00040	¥3,200	
単価1	4数	
	¥3,200	
単価2	0数	
	¥0	
**合計	4数	
単価1	4数	
	¥3,200	
単価2	0数	
	¥0	
JAN		JANコード
4901234567894#	5数	
箱箱	¥4,000	
単価1	5数	
	¥4,000	
単価2	0数	
	¥0	
4901234567993#	3数	JAN名
ノート	¥600	
単価1	3数	
	¥600	
単価2	0数	
	¥0	
40123479#	1数	
部門02	¥300	
単価1	1数	
	¥300	
単価2	0数	
	¥0	
**合計	9数	
単価1	9数	
	¥4,900	
単価2	0数	
	¥0	

P00052	3数	
PLU00052	¥1,140	
単価1	3数	
	¥1,140	
単価2	0数	
	¥0	
**合計	224数	合計売上数量
	¥104,040	合計売上金額
単価1	222数	
	¥103,040	
単価2	2数	
	¥1,000	
セット値引	-60	
セットPLU		
P00040	4数	
PLU00040	¥3,200	
単価1	4数	
	¥3,200	
単価2	0数	
	¥0	
**合計	4数	
単価1	4数	
	¥3,200	
単価2	0数	
	¥0	
JAN		JANコード
4901234567894#	5数	
箱箱	¥4,000	
単価1	5数	
	¥4,000	
単価2	0数	
	¥0	
4901234567993#	3数	JAN名
ノート	¥600	
単価1	3数	
	¥600	
単価2	0数	
	¥0	
**合計	8数	
単価1	8数	
	¥4,600	
単価2	0数	
	¥0	

P00052	3数	
PLU00052	¥1,140	
単価1	3数	
	¥1,140	
単価2	0数	
	¥0	
**合計	224数	合計売上数量
	¥104,040	合計売上金額
単価1	222数	
	¥103,040	
単価2	2数	
	¥1,000	
セット値引	-60	
セットPLU		
P00040	4数	
PLU00040	¥3,200	
単価1	4数	
	¥3,200	
単価2	0数	
	¥0	
**合計	4数	
単価1	4数	
	¥3,200	
単価2	0数	
	¥0	
JAN		JANコード
4901234567894#	5数	
箱箱	¥4,000	
単価1	5数	
	¥4,000	
単価2	0数	
	¥0	
4901234567993#	3数	JAN名
ノート	¥600	
単価1	3数	
	¥600	
単価2	0数	
	¥0	
**合計	8数	
単価1	8数	
	¥4,600	
単価2	0数	
	¥0	

売上の点検と精算をするとき

●PLU/JAN (範囲指定 (単価)) の印字例

日計 点検	
PLU/JAN	
範囲指定(単価)	
0-	999,999
PLU	
P00001	52数
PLU00001	¥19,000
単価1	50数
	¥18,000
単価2	2数
	¥1,000
P00002	52数
PLU00002	¥13,350
単価1	52数
	¥13,350

P00052	52数	¥1,140
PLU00052	3数	¥1,140
単価1		
単価2		
**合計	224数	¥104,040
単価1	222数	¥103,040
単価2	2数	¥1,000
セット値引		-60
セットPLU		
P00040	4数	¥3,200
PLU00040	4数	¥3,200
単価1		
単価2		
**合計	4数	¥3,200
単価1	4数	¥3,200
単価2	0数	¥0
JAN		
4901234567894#	5数	¥4,000
書籍	5数	¥4,000
単価1		
4901234567993#	3数	¥600
ノート	3数	¥600
単価1		
40123479#	1数	¥300
部門〇2	1数	¥300
単価1		
**合計	9数	¥4,900
単価1	9数	¥4,900
単価2	0数	¥0

●PLU/JAN (ピックアップ 入力) の印字例

日計 点検		
PLU/JAN		
ピックアップ入力		
PLU		
P00001	52数	
PLU00001	¥19,000	
単価1	50数	
	¥18,000	
単価2	2数	
	¥1,000	
**合計	52数	¥19,000
単価1	50数	¥18,000
単価2	2数	¥1,000
セット値引		-60
セットPLU		
JAN		

●PLU/JAN (前回ピックアップ) の印字例

日計 点検		
PLU/JAN		
前回ピックアップ		
PLU		
P00002	52数	
PLU00002	¥13,350	
単価1	52数	
	¥13,350	
単価2	0数	
	¥0	
**合計	52数	¥13,350
単価1	52数	¥13,350
単価2	0数	¥0
セット値引		-60
セットPLU		
JAN		

●PLUグループ指定の 印字例

日計 点検		
PLUグループ指定		
PLU		
P00001	61数	
PLU00001	¥28,000	
単価1	59数	
	¥27,000	
単価2	2数	
	¥1,000	
P00002	58数	
PLU00002	¥14,850	
単価1	58数	
	¥14,850	
単価2	0数	
	¥0	
**合計	119数	¥42,850
単価1	117数	¥41,850
単価2	2数	¥1,000
JAN		
グループ01	119数	¥42,850

●PLUグループ合計の 印字例

日計 点検	
PLUグループ合計	
グループ名	
グループ01	119数
	¥42,850
グループ02	52数
	¥22,100
グループ03	18数
	¥7,700
グループ04	22数
	¥6,350
グループ05	18数
	¥33,000

● PLU/JAN売上順位 (金額順) の印字例

日計 点検	
PLU/JAN売上順位	
金額順	
PLU	順位
01	
P00001	61数
PLU00001	¥28,000
02	
P00005	48数
PLU00005	¥21,300
03	
P00017	6数
PLU00017	¥18,000
04	
P00002	58数
	¥14,850

JAN	
01	JANコード
4901234567894#	5数
箱箱	¥4,000
02	
4901234567993#	3数
ノート	¥600
03	
40123479#	1数
部門02	¥300
04	
40123486#	0数
部門01	¥0
**合計	263数
	¥126,040

● PLU/JAN売上順位 (数量順) の印字例

日計 点検	
PLU/JAN売上順位	
数量順	
PLU	順位
01	
P00001	61数
PLU00001	¥28,000
02	
P00002	58数
PLU00002	¥14,850
03	
P00005	48数
PLU00005	¥21,300
04	
P00007	21数
	¥6,350

JAN	
01	JANコード
4901234567894#	5数
箱箱	¥4,000
02	
4901234567993#	3数
ノート	¥600
03	
40123479#	1数
部門02	¥300
04	
40123486#	0数
部門01	¥0
**合計	263数
	¥126,040

● PLU/JAN在庫 (全範囲) の印字例

日計 点検	
PLU/JAN在庫	
全範囲	
PLU	PLU番号
00001-9999999999999	
P00001	10在
PLU00001	
P00002	12在
PLU00002	
P00003	23在
PLU00003	

JAN	
40123479#	20在
部門02	
40123486#	12在
部門01	

● PLU/JAN在庫 (範囲指定 (コード)) の印字例

日計 点検	
PLU/JAN在庫	
範囲指定(コード)	
PLU	範囲指定
00001-9999999999999	
P00001	10在
PLU00001	
P00002	12在
PLU00002	
P00003	23在
PLU00003	
P00004	20在
PLU00004	

● PLU/JAN在庫 (ピックアップ入力) の印字例

日計 点検	
PLU/JAN	
ピックアップ入力	
PLU	PLU番号
P00007	40在
PLU00007	
JAN	PLU名

● PLU/JAN在庫 (前回ピックアップ) の印字例

日計 点検	
PLU/JAN	
前回ピックアップ	
PLU	PLU番号
P00007	40在
PLU00007	
JAN	PLU名

● PLU/JAN売上ゼロの印字例

日計 点検	
PLU/JAN ゼロ売上	
全範囲	
PLU	売上ゼロ
P00009	PLU00009
P00010	PLU00010
P00011	PLU00011
P00012	PLU00012
P00013	PLU00013
P00014	PLU00014
P00018	PLU00018
P00019	PLU00019
P00021	PLU00021
P00022	PLU00022
P00023	PLU00023

JAN	
40123455#	売上ゼロ
40123462#	JAN

● PLU/JAN売上ゼロ (部門) の印字例

日計 点検	
PLU/JAN ゼロ売上	
部門指定	
PLU	部門番号
02	02
PLU	部門名
P00200	PLU00200
P00201	PLU00201
P00202	PLU00202
P00203	PLU00203
P00204	PLU00204
P00205	PLU00205
P00206	PLU00206
P00207	PLU00207
P00208	PLU00208
P00209	PLU00209
P00210	PLU00210

売上の点検と精算をするとき

●取引の印字例

日計 点検	
取引	
(-) 1	2数
	-270
セット値引	-60
% 1	1数
	-120
% 2	1数
	-60
**売上計	¥646,079
サービス料	¥8,527
外税小計	¥71,669
外税	¥5,731
内税小計	¥578,687
内税	¥42,830

客層 2	4数	¥4,784
客層 9	9数	¥127,118
客層指定なし	81数	¥514,856
現金在高		¥371,350
券在高		¥24,000
信用在高		¥150,284
信/券 釣		¥123

●現在高の印字例

日計 点検	
現在高	
売上点数	286数
取引数	106数
**総合計	¥668,116
現金在高	¥371,350
券在高	¥24,000
信用在高	¥150,284
信/券 釣	¥123

●客層の印字例

日計 点検	
客層	
客層 1	10数
	¥21,358
客層 2	1数
	¥4,784
客層 9	9数
	¥127,118
客層指定なし	81数
	¥514,856

●全責任者の印字例

日計 点検	
全責任者	
責任者01	田中
売上点数	401数
取引数	158数
**総合計	¥2,522,984
責任者02	
売上点数	22数
取引数	5数
**総合計	¥11,000
責任者03	責任者03
責任者04	責任者04
責任者05	責任者05
責任者06	責任者06

責任者19	責任者19
責任者20	責任者20
**合計	
売上点数	423数
取引数	163数
**総合計	¥2,533,984

●個別責任者の印字例

日計 点検	
個別責任者	
責任者01	田中
売上点数	401数
取引数	158数
**総合計	¥2,522,984

●時間帯の印字例

日計 点検	
時間帯	
9:00	2数
売上点数	2数
**総合計	¥2,000
平均取引単価	¥1,000
9時	2数
売上点数	2数
**総合計	¥2,000
平均取引単価	¥1,000
10:00	2数
売上点数	6数
**総合計	¥11,000
平均取引単価	¥5,500
10:30	5数
	13数

19時	3数
売上点数	30数
**総合計	¥10,190
平均取引単価	¥3,397
20:00	1数
売上点数	6数
**総合計	¥4,000
平均取引単価	¥4,000
20時	1数
売上点数	6数
**総合計	¥4,000
平均取引単価	¥4,000

●GLUの印字例

日計 点検	
GLU	
GLU番号001	1-999
**繰越額	02
GLU番号002	3,000
**繰越額	02
GLU番号003	4,000
**繰越額	02
**合計	¥5,000
**繰越額	¥12,000

GLU範囲
GLU番号
繰越金額
責任者番号

●日計別の印字例

期間 1点検	
2014年10月 1日 21:15	
--2014年11月 2日 20:58	
日計別	
10月 1日	34数
売上点数	143数
**総合計	¥183,360
10月 2日	38数
売上点数	285数
**総合計	¥193,785

10月31日	30数
売上点数	487数
**総合計	¥256,520
月日	152数
売上点数	826数
**総合計	¥482,275
**合計	1473数
売上点数	10300数
**総合計	¥7,023,585

31日分を超えた日の売上の合計
(この例では11月1日と11月2日の計2日分の合計)

●釣銭準備金の印字例

日計 点検	
釣銭準備金	
	¥408,350
現金在高	¥100,000
	¥508,350

●売上回収金の印字例

日計 点検	
売上回収金	
	¥508,350
現金在高	-400,000
	¥108,350

●JAN未使用の印字例

日計 点検	
JAN未使用	
4901234567894#	8数
商品 0 1	¥7,000
4901234567993#	3数
ノート	¥600
4901234599994#	1数
商品 0 4	¥300
40123455#	3数
	¥1,500

1.3 期間集計1/2のレポート印字例

◆期間集計1/2の点検レポート

期間1点検		期間集計2のときは 「期間2 点検」と印字 集計期間
2014年 9月10日	21:33	
--2014年 9月30日	21:34	

これ以降のレポート内容は、日計の売上点検レポートと同じです。(P65 ページ)

◆期間集計1/2の全項目精算レポート

期間2精算		期間集計1のときは 「期間1 精算」と印字 集計期間
2014年 9月10日	21:33	
--2014年 9月30日	21:34	
Z 1	0010	日計全項目精算の回数
Z 2	0007	期間集計1の精算回数
Z 3	0004	期間集計2の精算回数※
累計	¥0,000,000,417,508	※期間集計2でのみ印字 累計金額

◆期間集計1/2の全項目精算レポート以外のレポート

期間1精算		期間集計2のときは 「期間2 精算」と印字 集計期間
2014年 9月10日	21:33	
--2014年 9月30日	21:34	

これ以降のレポート内容は、日計の全項目精算レポートと同じです。(P65 ページ)

1

各種設定をするとき

1. 設定をする前に

ここでは、設定モードでの基本的な操作について説明しています。

1.1 設定のための基本操作

●設定モードの操作(操作メニューの切り替え)

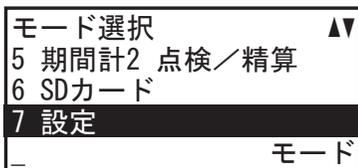
設定モードの操作メニューは、おもに**現/預** **↑** **↓**のキーを使って操作します。

このキー操作によるメニューの移動については「操作メニューの構成」(P.80次項)を参照してください。

Memo はじめに設定内容を印字(P.80ページ)すると、現在の設定内容を確認してから各種設定をおこなうことができます。

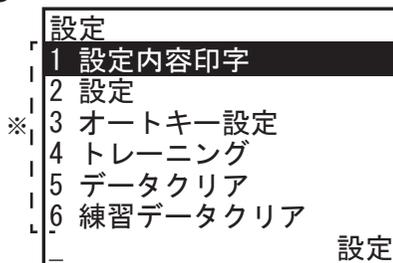
1 登録モードで**モード切替**を押します。

2 **↑**または**↓**を押して、**[7 設定]**を選択し、**現/預**を押します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

3 **↑**または**↓**を押して、利用したい項目を選択し、**現/預**を押します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

設定内容を印字したいときは**[1 設定内容印字]**を選択します。
各種設定をしたいときは**[2 設定]**を選択します。

オートキーを設定したいときは**[3 オートキー設定]**を選択します。

トレーニングをしたいときは**[4 トレーニング]**を選択します。

T-LOGデータを削除したいときは**[5 データクリア]**を選択します。

練習データを削除したいときは**[6 練習データクリア]**を選択します。

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。

実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。

↑、**↓**で画面をスクロールします。

4 **↑**または**↓**を押して、操作したい項目を選択し、**現/預**を押します。

●操作メニューの構成



操作メニューのキー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択した項目の設定画面に入るとき : を押します。
- ・1つ前の画面に戻るとき : を押します。

下表はメニューで表示される内容です。階層1を選択すると階層2の項目が表示され、階層2を選択すると階層3の項目が表示されます。

階層1	階層2	階層3	説明
1 設定内容印字	1 部門		部門の設定内容を印字します。
	2 PLU/JAN	1 範囲指定	範囲を指定してPLU/JANの設定内容を印字します。
		2 ピックアップ入力	PLU/JANコードを個別に指定して設定内容を印字します。
		3 前回ピックアップ	前回ピックアップ入力したPLU/JANコードの設定内容を印字します。
	3 リカヅPLU/JAN テーブル		リカヅPLU/JANテーブルの設定内容を印字します。
	4 セットPLUテーブル		セットPLUテーブルの設定内容を印字します。
	5 まとめ値引		まとめ値引の設定内容を印字します。
	6 JAN各種設定		JAN各種設定の設定内容を印字します。
	7 機能キー		機能キーの設定内容を印字します。
	8 メディアキー		メディアキーの設定内容を印字します。
	9 機能テキスト		機能テキストの設定内容を印字します。
	10 部門グループ		部門グループの設定内容を印字します。
	11 PLUグループ		PLUグループの設定内容を印字します。
	12 責任者		責任者の設定内容を印字します。
	13 管理者		管理者の設定内容を印字します。
	14 各種機能設定		各種機能設定の設定内容を印字します。
	15 レポート設定		レポート設定の設定内容を印字します。
	16 ロゴとメッセージ		ロゴとメッセージの設定内容を印字します。
	17 消費税設定		消費税設定の設定内容を印字します。
	18 オートキー設定		オートキー設定の設定内容を印字します。
	19 ダイレクトキー		ダイレクトキーの設定内容を印字します。
20 デバイス設定		デバイス設定の設定内容を印字します。	
21 バージョン		バージョンを印字します。	
2 設定	1 商品設定	1 部門	単価・グループ番号などを設定します。
		2 PLU/JAN	単価・部門番号などを設定します。
		3 PLU範囲	PLUを範囲指定一括で作成/修正/削除します。
		4 PLU/JAN在庫	PLU/JAN在庫を設定します。
		5 リカヅPLU/JAN テーブル	リカヅPLU/JAN テーブルを設定します。
		6 セットPLUテーブル	セットPLUテーブルを設定します。
		7 まとめ値引	まとめ値引時のテキスト・数量などを設定します。
		8 インスタマーキング	コード種類・システムコードなどインスタマーキングの設定をします。

階層1	階層2	階層3	説明
2 設定	1 商品設定	9 不加算コード	不加算コードとして使用するJANコードを設定します。
		10 JAN削除期間	JAN削除期間を設定します。
	2 ダイレクトキー		ダイレクトキー(部門キー、ワンタッチPLUキー)を設定します。
	3 機能キー	1 (-)	テキスト・符号などを設定します。
		2 %	テキスト・符号などを設定します。
		3 入金	テキスト・制限金額を設定します。
		4 支払	テキスト・制限金額を設定します。
		5 現金在高	テキスト・警告金額を設定します。
		6 信用/券 釣	テキスト・制限金額を設定します。
	4 メディアキー	1 現金	テキスト・預かり金額入力などを設定します。
		2 券	テキスト・預かり金額入力などを設定します。
		3 信用	テキスト・預かり金額入力などを設定します。
	5 テキスト	1 機能テキスト	機能テキストを設定します。
		2 部門グループ	部門グループテキストを設定します。
		3 PLUグループ	PLUグループテキストを設定します。
	6 従業員	1 責任者	責任者名・シークレットコードを設定します。
		2 管理者	シークレットコードを設定します。
	7 マシン設定		レジスタ番号・レシート番号を設定します。
	8 日付時刻		日付・時刻を設定します。
	9 各種機能選択	1 登録モード制限	登録モードでの制限を設定します。
		2 登録機能	100円未満の端数処理・客数入力・客層番号入力を設定します。
		3 機能選択	機能選択を設定します。
		4 印字形式全般	印字形式全般の設定をします。
		5 ヘッダ/フッタ	ヘッダ/フッタ・店名ロゴ・ロゴメッセージを設定します。
		6 登録印字形式	レシートの発行/停止・取引レシートの印字内容などを設定します。
		7 領収証	領収証ロゴ選択・領収証発行控え印字などを設定します。
	10 レポート設定	1 ゼロスキップ	各レポートでのゼロスキップを設定します。
		2 時間帯レポート	メモリータイプ・開始時刻を設定します。
		3 印字選択	印字内容を設定します。
		4 日計全項目精算	全項目精算時の自動書込み・T-LOGデータの動作を設定します。
		5 連結レポート	連結レポートを設定します。
	11 シークレットコード		各モードのシークレットコードを設定します。
	12 ロゴとメッセージ	1 店名ロゴ	店名ロゴを設定します。
2 メッセージ		コマースシャルメッセージを設定します。	
3 客層別メッセージ		客層別メッセージを設定します。	
4 領収証ロゴ		領収証ロゴを設定します。	

階層1	階層2	階層3	説明
2 設定	13 消費税設定	1 税関連設定	内税端数処理・外税/サービス料端数処理・サービス料税種を設定します。
		2 登録印字	各税種記号/小計の印字を設定します。
		3 消費税1	税率・免税点を設定します。
		4 消費税2	税率・免税点を設定します。
		5 サービス料	サービス料率・免税点を設定します。
		6 更新予約	メンテナンス日付・自動更新タイミングを設定します。
		7 更新消費税1	税率・免税点を設定します。
		8 更新消費税2	税率・免税点を設定します。
	14 デバイス設定	1 キー	キー操作音を設定します。
		2 画面	省電力時間を設定します。
		3 プリンタ	オートカッター機能・印字濃度を設定します。
		4 バーコードリーダー	バーコードリーダーに関する設定をします。
		5 釣銭機	釣銭機に関する設定をします。
		6 通信	PCとのデータ通信に関する設定をします。
7 決済端末		決済端末に関する設定をします。	
3 オートキー設定	1 オート01 : 50 オート50	1 関連設定	テキスト・シークレットコードを設定します。
		2 キーシーケンス	キーシーケンスを設定します。
4 トレーニング			トレーニングモードの開始/終了を設定します。
5 データクリア	1 T-LOGデータ		T-LOGデータをクリアします。
6 練習データクリア			練習データをクリアします。

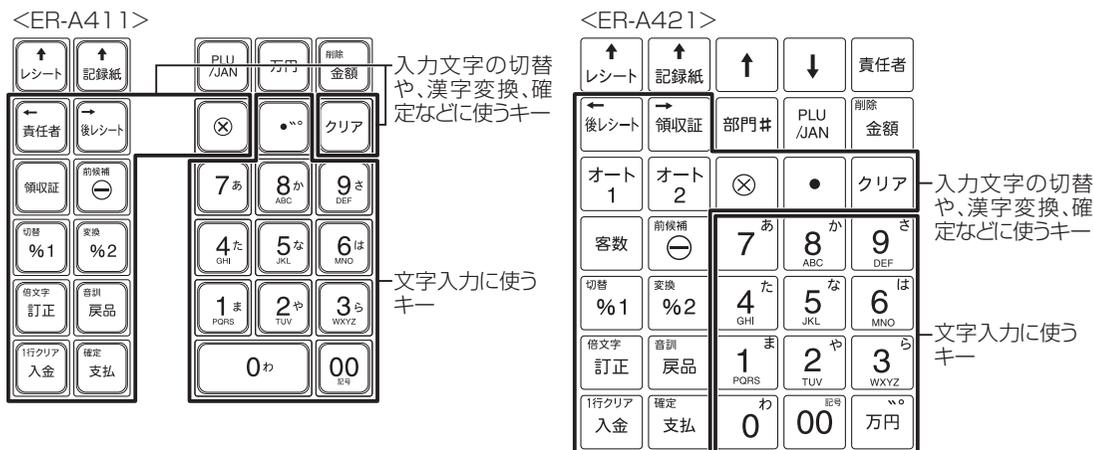
1.2 文字の入力方法

部門名やコマースシャルメッセージなどの設定には、レジスタのキーを組み合わせる文字を入力します。ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字、記号は、キーボードから直接、入力できます。漢字については、かな漢字変換機能を使って入力する方法と、区点コードを使って入力する方法があります。

●文字入力用キーについて

おもにキーボードの次のキーを使って文字を入力します。1つのキーを繰り返し押すことで、文字を切りかえる携帯電話の文字入力に似た方式で入力します。

入力文字の切替や、漢字変換、確定などは機能キーを使っています。



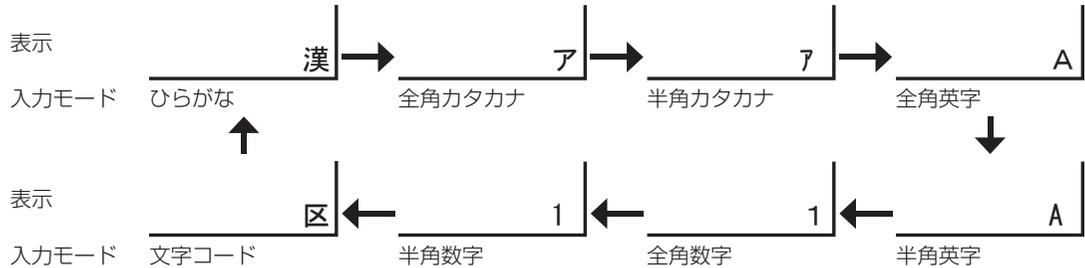
●入力文字の切替や、漢字変換、確定などに使うキーについて

キー左上の名称のキーとなります。

キー		名称	キーのはたらき
ER-A411	ER-A421		
		切替キー	入力できる文字を切りかえます。押すごとに、ひらがな→全角カタカナ→半角カタカナ→全角英字→半角英字→全角数字→半角数字→文字コード、と入力モードが切りかわります。
		倍文字キー	文字幅を2倍にします。キーを押すたびに、倍文字入力状態と通常入力状態が切りかえられます。倍文字入力状態のときは、入力モード表示の文字幅が2倍で表示されます。
		1行クリアキー	入力中および確定後の文字列すべてを削除します
		前候補キー	変換候補表示中に、前の候補を表示します。
		カーソルキー	カーソルを一文字前後に移動します。カーソルが文字列の最後にあるときは、 <ER-A411> / <ER-A421> でスペース入力になります。
		変換キー	熟語や文節をまとめて変換できます(かな漢字変換)。変換候補表示中に押すと、次候補を表示します。かな漢字変換で候補に表示されない漢字は、音訓変換を使用してください。
		音訓キー	漢字一文字の音読みまたは訓読みから変換候補を表示します(音訓変換)(単漢字変換)。変換候補表示中に押すと、次候補を表示します。かな漢字変換よりも変換できる漢字の候補が増えます。
		確定キー	入力内容や変換結果を確定します。
		クリアキー	現在カーソルがある文字を削除します。変換候補表示中は、変換前の状態に戻ります。

●入力できる文字の切りかえ

キーを押すごとに、入力できる文字の種類が順番に切りかえられます。右下に現在選択されている入力モードが表示されます。



●文字入力に使うキーについて

それぞれの入力モードで、該当するキーを押すたびに下表の順に文字を表示します。

キー		入力モード		
ER-A411	ER-A421	ひらがな・カタカナ	英字	数字
		あいうえおあいうえお	(スペース)	7
		かきくけこカケ (カケ:全角カタカナモード時のみ)	ABCabc	8
		さしすせそ	DEFdef	9
		たちつとっ	GHIghi	4
		なにぬねの	JKLjkl	5
		はひふへほ	MNOmno	6
		まみむめも	PQRSpqrs	1
		やゆよやゆよ	TUVtuv	2
		らりるれろ	WXYZwxyz	3
		わをんー、。	..	0
		(全角) !?/:;~·&%¥\$*#-+=()「」[]<>@_〒',... (スペース) (半角) !?/:;~·&%¥\$*#-+=()「」[]<>@_〒',... (スペース)		
		''	(スペース)	(スペース)

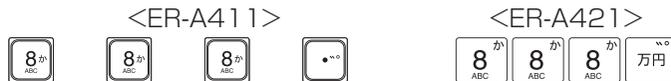
各種設定をするとき

濁音、半濁音の入力

文字を入力したあとに「°」キーを押します。

例 「ぐ」を入力するとき

「か」キーを3回押してから、「°」キーを押します。



長音 (ー)の入力

「わ」キーを押して入力します。

例 「ー」を入力するとき

「わ」キーを4回押します。



数字の入力

%1キーを押して数字入力モードに切りかえてから、**0**～**9**の数字キーを押します。

文字幅を2倍にするとき (倍文字)

倍文字訂正を押してから、該当する文字を入力します。もう一度**倍文字訂正**を押すまで続けて入力できます。

同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するとき

影ノリ<ER-A411> / **領収証**<ER-A421>を押して、カーソルを1文字右へ移動させてから、次の文字を入力します。

例 「あい」を入力するとき

「あ」キーを1回押してから「→」キーを押して、「あ」キーを2回おします。



●文字の修正

すでに設定している文字を修正するときは、次のキーを使って変更します。

- ・新しい文字に変更するとき: **バックスペース**で前の文字を消してから入力してください。
- ・設定中に入力した文字を修正するとき: **クリア**でカーソル位置の文字を1文字ずつ消してから、入力しなおしてください。
- ・最後にカーソル位置があるとき:カーソル位置の前の文字が消去されます。**戻る** **影ノリ**<ER-A411> / **影ノリ** **領収証**<ER-A421>(カーソルキー)でカーソル位置を移動してから、**クリア**で消すこともできます。
- ・設定中に取り消したいとき: **戻る解除**を押してください。

●ECR文字コード・区点コードでの文字入力

漢字変換で変換されない漢字や特殊な記号などは3桁のECR文字コードまたは4桁の区点コードを数字キーと**%2**を使って入力します。**%1**を使って区点コード入力モードに切り替えてからコードを入力してください。倍文字モードのときは、それぞれの文字サイズが横に2倍になります。

入力できる文字については、「ECR文字コード表」(P.215 ページ)・「区点コード表」(P.216 ページ)を参照してください。

ECR文字コードの入力：(半角文字サイズ)

例 「A」を入力するとき (ECR文字コード「A」)



区点コードの入力：(全角文字サイズ)

例 「勺」を入力するとき (区点コード「勺」)



●文字の設定例

例 テキストを「鉛筆B」に変更するとき

テキストを入力する画面で次の操作をおこないます。

1 を押して、1行目の文字(初期値)をすべて消します。

設定されているテキストが消去されます。

2 「えんぴつ」と入力します。

<ER-A411でのキー操作>

え :    

ん :   

ひ :  

。 :  

つ :   

<ER-A421でのキー操作>

え :    

ん :   

ひ :  

。 :  

つ :   

3 を押して、漢字に変換します。

4 を押して、変換した文字を確定します。

5 を3回押して、入力モードを「全角英文字」に変更します。

6 「B」と入力します。

7 を押して、入力した文字を確定します。

8 を押して、設定を終了します。

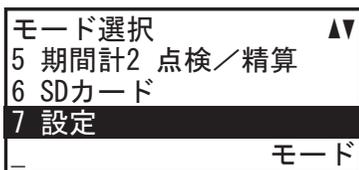
1.3 設定内容を印字する

設定内容を印字するには、メニューから選択して印字する方法と、項目番号を指定して印字する方法の2種類があります。

●メニューから選択して印字する

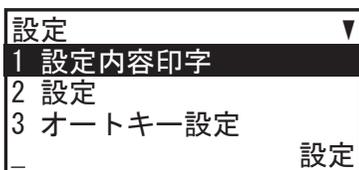
1 登録モードで  を押します。

2  または  を押して、[7 設定] を選択し、 を押します。



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

3  または  を押して、[1 設定内容印字] を選択し、 を押します。



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

4  または  を押して、印字する項目を選択し、 を押します。

選択項目	指定方法	
1 部門		「1 部門」「2 PLU/JAN」「3 セットPLUテーブル」「4 レンケツPLUテーブル」「5 まとめ値引き」をおこなうときは、印刷をおこなう範囲を入力する必要があります。入力画面が表示されるので、開始番号と終了番号を入力してください。項目番号を入力し、印字することも可能です。
2 PLU/JAN	1 範囲指定	
	2 ピックアップ入力	
	3 前回ピックアップ	
3 レンケツPLU/JAN テーブル		
4 セットPLUテーブル		
5 まとめ値引		
6 JAN各種設定		
7 機能キー		
8 メディアキー		
9 機能テキスト		
10 部門グループ		
11 PLUグループ		
12 責任者		
13 管理者		
14 各種機能設定		
15 レポート設定		
16 ログとメッセージ		
17 消費税設定		
18 オートキー設定		
19 ダイレクトキー		
20 デバイス設定		
21 バージョン		

5 印字を開始します。

 印字内容については印字例(次ページ)をご覧ください。

<印字例>

それぞれの設定項目と設定内容を印字します。項目と内容については、それぞれの説明ページをご覧ください。

●部門設定の印字例
(85 ページ)

* 設定 *	
部門	01-05
部門番号	01
部門名	部門01
グループ	01
単価	0
税種	消費税1
課税方法	内税
サービス料	非対象
登録方法	オフ
制限金額	9,999,999
現金単品売り	しない
部門	02

●まとめ値引の印字例
(96 ページ)

* 設定 *	
まとめ値引	01
まとめ値引名	まとめ値引01
まとめ数量	5
まとめ金額	2,200

●メディアキーの印字例
(112 ページ)

* 設定 *	
メディアキー	現金
預かり入力	非強制
7桁印字	なし
不加算コード	非強制
ドローダウン	する
制限金額	99,999,999
券1	預かり入力
7桁印字	非強制
不加算コード	非強制
ドローダウン	する
制限金額	99,999,999

●JAN各種設定の印字例
(98 ページ、100 ページ、101 ページ)

* 設定 *	
JAN各種設定	1
インストールマーク	13桁
コード種別	20
7桁コード	5
7桁コード1	4
7桁コード2	単価
タイプ	あり
チェック桁	0
小数字	0
2	13桁
コード種別	02
7桁コード	4
7桁コード1	5
7桁コード2	単価
タイプ	あり
チェック桁	0
小数字	0
不加算コード	
JAN削除期間	365日

* 設定 *	
支払種別入力	信用5
預かり入力	非強制
7桁印字	なし
不加算コード	非強制
ドローダウン	する
制限金額	99,999,999
決済	カード決済なし
支払種別入力	する

●PLU/JAN設定の印字例
(87 ページ)

* 設定 *	
PLU/JAN	00001
PLU/JANの指定範囲	00001 ~ 00005
PLU商品名	PLU00001
PLU番号	01
所属部門	01
単価	0
単価2	0
登録方法	7桁
メニュー	7桁
レタ#/セト#	00
まとめ値引#	00
PLUグループ	00
自動削除	非対象
PLU00002	PLU00002
PLUグループ	01
自動削除	対象
JANコード	4902222222221#
所属部門	02
単価	200
登録方法	7桁
メニュー	7桁
レタ#/セト#	00
まとめ値引#	00
PLUグループ	00
自動削除	非対象
JANコード	4903333333332#
所属部門	04

●機能テキストの印字例
(118 ページ)

* 設定 *	
機能テキスト	セット値引
セット値引	セット値引
**売上計	**売上計
外税小計	外税小計
外税	外税

●機能キーの印字例
(104 ページ)

* 設定 *	
機能キー	(-) 1
符号	マイナス
値引額	-0
課税対象	消費税1&2
課税方法	内税&外税
サービス料	非対象
単品に対して	可能
小計に対して	可能
制限金額	9,999,999
(-) 2	符号
符号	マイナス
値引額	-0
%率制限	100.00%
符号	マイナス
割引/割増率	-0.00%
課税対象	消費税1&2
課税方法	内税&外税
サービス料	非対象
単品に対して	可能
小計に対して	可能
%率制限	100.00%
入金	制限金額
制限金額	99,999,999
入金2	制限金額
制限金額	99,999,999
支払	制限金額
制限金額	99,999,999
支払2	制限金額
制限金額	99,999,999
現金在高	警告金額
警告金額	9,999,999,999
信/券 約	制限金額
制限金額	99,999,999

●部門グループの印字例
(121 ページ)

* 設定 *	
部門グループ	グループ番号
グループ01	グループ名
グループ02	グループ名
グループ03	グループ名
グループ04	グループ名

●リンクPLU/JANテーブルの印字例
(92 ページ)

* 設定 *	
リンクPLU/JANテーブル	01
テーブル番号	P00051
リンク	P00052
PLUコード	4901234567894#
リンク	JANコード

●PLUグループの印字例
(122 ページ)

* 設定 *	
PLUグループ	グループ番号
グループ01	グループ名
グループ02	グループ名
グループ03	グループ名
グループ04	グループ名

●セットPLUテーブルの印字例
(94 ページ)

* 設定 *	
セットPLUテーブル	01
テーブル番号	P00041
セット	P00042
PLUコード	P00043

●責任者の印字例
(124 ページ)

* 設定 *	
責任者	責任者番号
責任01 (1234)	田中
責任02 (0000)	責任者02
責任03 (0000)	責任者03
責任04 (0000)	責任者04

各種設定をするとき

●管理者の印字例
(P.126 ページ)

* 設定 *	管理者	管理者番号
	管理01	9999 シークレットコード

●各種機能設定の印字例
(P.132 ページ)

* 設定 *	各種機能設定
各種機能選択	
登録モード制限	
画面訂正	可能
指定訂正	可能
全頁自取消	可能
良品登録	可能
良品モード	可能
入金操作	可能
支払操作	可能
尚書	可能
売価変更	可能
学習機能	可能
不加算コード	可能
登録機能	
100円未満処理	0000
客人数	非強制
客層番号	非強制
機能選択	
レバ/カク	オート
面1戻り	レシート発行
単価7/7	オート
単価1戻り	トク/毎
T-LOG7/7	継続
売価変更単価更新	する
印字形式全般	
登録/訂正モード	通常
設定点検精算/SD/iSDC	通常
時刻印字	あり
ヘッダ/フッタ	
レバ/カク	全レシート
店名ロゴ	お買上票
ロゴ	店名ロゴ3行
登録印字形式	
レシート発行停止	発行
登録カード印字	明細
記録紙印字内容	明細
客層別メッセージ	なし
レシートの編集	する
買上点数印字	あり
合計前紙送り	しない
印紙貼付け	金額による
印紙金額	50,000
領収証	
領収証	領収証ロゴ
領収証控え	あり
任意額内税印字	しない
領収証番号	0000
印紙金額	50,000
シークレットコード	
OFF/省電力	0000
日計 点検/精算	0000
期間計1 点検/精算	0000
期間計2 点検/精算	0000
SDカードモード	0000
iSDCモード	0000
ドリアオープン	0000

●オートキー設定の印字例
(P.173 ページ)

* 設定 *	オートキー	オートキー番号
	#01	0000 オート01
		小計
		5 キー
		%5
		現/預
		シークレットコード
#02	0000	オート02
#03	0000	オート03
#04	0000	オート04

●レポート設定の印字例
(P.145 ページ)

* 設定 *	レポート設定
ゼロスキップ	しない
責任者	しない
取引別	しない
部門	しない
PLU/JAN	しない
時間帯	しない
日計別	しない
時間帯レポート	
メモリアル	30
開始時刻	00
印字選択	
件数内容	取引数
時間帯件数	客人数&取引数
売上点数	あり
集計期間印字	あり
精算時自動削除	しない
全項目部門印字	する
日計全項目精算	
全データ自動読み込み	しない
売上データ自動読み込み	しない
T-LOGデータ動作	SD書き込み
連結レポート	

●ロゴとメッセージの印字例
(P.154 ページ)

* 設定 *	ロゴとメッセージ
店名ロゴ	
お買上票	
毎度ありがとうございます	
メッセージ	またの御来店を お待ちしております
	ありがとうございました
客層別メッセージ	
#1	
#9	
領収証ロゴ	

●ダイレクトキーの印字例
(P.102 ページ)

* 設定 *	ダイレクトキー	ダイレクト キー番号
	001	----
	002	----
	003	----
116	面1	P0003
	面2	P00139
	面3	P00209
117	面1	P00070
	面2	P00140
	面3	P00210

●消費税設定の印字例
(P.156 ページ)

* 設定 *	消費税設定
税関連設定	
内税	切り捨て
外税/サービス料	切り捨て
サービス料税種	消費税1
登録印字	
外税記号印字	する
内税記号印字	する
非課税記号印字	する
外課税小計印字	する
内課税小計印字	する
内税額印字	する
サービス小計印字	する
消費税1	
税率	8.0000%
免税点	0
消費税2	
税率	5.0000%
免税点	0
サービス料	
税率	5.0000%
免税点	0
更新予約	
日付	0000年 0月 0日
タイムアップ	日付更新後
更新消費税1	
税率	0.0000%
免税点	0
更新消費税2	
税率	0.0000%
免税点	0

●デバイス設定の印字例
(P.165 ページ)

* 設定 *	デバイス設定	
キー	キー操作音	あり
画面	省電力時間	30分
プリンタ	オートカッター	あり
	濃度	50
	サブル	
	10 :	0123456789AB
	20 :	0123456789AB
	30 :	0123456789AB
	40 :	0123456789AB
	50 :	0123456789AB
	60 :	0123456789AB
	70 :	0123456789AB
	80 :	0123456789AB
	90 :	0123456789AB
バーコードリーダー		
フェンNo.		0
転送速度		4800bps
データビット		7ビット
パリティビット		00D
ストップビット		1ビット
釣銭機		
フェンNo.		0
接続タイプ		硬貨+紙幣
通信		
フェンNo.		0
クミNo.		000001
転送速度		38400bps
スタートコード		002
エンドコード		013
タイムアウト		7秒
決済端末		
フェンNo.		0
タイムアウト時間		300秒
種別		CATS240/394

●バージョンの印字例

* 設定 *	バージョン
プログラムバージョン	ER-A411/421
Version	1.00
タイプ	JIS-ROM-01 Ver2.2

2.

各種設定をするとき

商品設定

商品設定メニューでは次の項目を設定することができます。

- ・部門ごとに、単価や単価の登録方法などを設定する(部門の設定)
- ・PLU/JANごとに、単価や単価の登録方法などを設定する(PLU/JANの設定)
- ・PLUを、一定の範囲を指定してから、一括して設定する(PLU範囲の設定)
- ・PLU/JANの在庫を管理する(PLU/JAN在庫の設定)
- ・複数の商品を組み合わせて登録するためのテーブルを設定する(レンケツPLU/JANテーブルの設定)
- ・セット商品を登録するためのテーブルを設定する(セットPLUテーブルの設定)
- ・まとめ買いの金額を設定する(まとめ値引きの設定)
- ・お店だけで使用できるコードを設定する(インスタマーキングの設定)
- ・売上登録の計算に含まないJANコードを設定する(不加算コードの設定)
- ・長期間使われていないJANコードの削除期間を設定する(JAN削除期間の設定)

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

- ・項目を選択するとき : **↑** または **↓** を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : **●** を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : **クリア** で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : **支払** を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : **強制解除** を押します。

2.1 商品設定メニューを表示する

商品設定メニューを表示します。

1 登録モードで **モード切替** を押します。

2 **↑** または **↓** を押して、[7 設定] を選択し、**現/預** を押します。

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
7 設定
モード

3 **↑** または **↓** を押して、[2 設定] を選択し、**現/預** を押します。

設定 ▼
1 設定内容印字
2 設定
3 オートキー設定
設定

4  または  を押して、[1 商品設定] を選択し、 を押します。

設定	▼
1 商品設定	
2 ダイレクトキー	
3 機能キー	
—	設定

5 商品設定メニューから設定したい項目を選択し、 を押します。

項目	ページ
1 部門	85
2 PLU/JAN	87
3 PLU範囲	90
4 PLU/JAN在庫	91
5 レンケツPLU/JANテーブル	92
6 セットPLUテーブル	94
7 まとめ値引	96
8 インストアマーキング	98
9 不加算コード	100
10 JAN削除期間	101

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

2.2 部門の設定

部門を設定します。

部門を12のグループに分けることで、グループ別の売上を点検/精算レポートで確認できます。また、所属するグループにより、登録時の属性(売上にプラスするかマイナスにするかなど)が決められます。

- ・グループ1～9：プラス部門
- ・グループ10：マイナス部門
- ・グループ11：プラス雑部門
- ・グループ12：マイナス雑部門

 雑部門とは、売上累計に計上されない特別なグループで、商品送料や委託販売商品などの販売委託費に使用します。

部門ごとに次の項目を設定することができます。

◆単価

単価を設定します。

◆グループ

グループ番号を指定して、通常の売上を登録する「プラス部門」、支払い金額を登録する「マイナス部門」、または売上に計上されない「プラス雑部門」や「マイナス雑部門」のいずれかに設定します。

◆テキスト

文字(部門名)を半角サイズで最大16文字まで設定できます。

◆税種

消費税1/消費税2を設定します。消費税の設定内容についての詳細は「お店に合わせて消費税を設定(変更)する」(P.156 ページ)を参照してください。

◆課税方法

それぞれの部門で、登録する商品の課税方法を非課税、外税、または内税から選択します。

◆サービス料

部門ごとに、サービス料の対象とするか非対象とするかを選択します。

◆登録方法

単価の登録方法を選択します。

オープン登録：数字キーによって単価を打ち込む登録方法です。

プリセット登録：あらかじめ設定されている単価(プリセット単価)を使用する登録方法です。

単価の登録方法が「登録禁止」または「オープン」の部門に対して、単価を設定した場合、単価の登録方法を設定しないと、設定内容を確定したときに自動的に単価の登録方法が次のように変更されます。また、単価の登録方法を「登録禁止」や「オープン」に設定したあとに単価を設定した場合も同様です。

- ・登録禁止→プリセット
- ・オープン→オープン&プリセット

登録内容は、設定の手順によって、次のように変更されます。

例1：「単価」を入力したあと、「登録方法」を入力した場合

入力した内容がそのまま設定される。

例2：「単価」を入力したあと、「登録方法」を入力しない(変更前のまま)場合

変更前の「登録方法」の内容が、「登録禁止」なら「プリセット」となり、「オープン」なら「オープン&プリセット」になる。

例3：「登録方法」の入力をしたあと、「単価」を入力した場合

入力した「登録方法」の内容が、「登録禁止」なら「プリセット」となり、「オープン」なら「オープン&プリセット」になる。

◆制限金額

登録金額の誤りを防ぐために、登録時に入力できる単価の上限を設定することができます。

◆現金単品売り

単品で現金売りするとき用いると便利な機能です。売上登録のはじめに、「現金単品売りする」と設定した部門を登録すると、自動的に現金売りとして取引を終了します。ただし、通常の部門登録後、現金単品売りの部門を登録しても、取引は終了せず登録を続けることができます。

●部門の設定をする

1 商品設定メニュー(☎83 ページ)から または を押して、[1 部門]を選択し、 を押します。

商品設定	▼
1 部門	
2 PLU/JAN	
3 PLU範囲	
—	設定

メニュー番号を入力して選択することもできます。

2 または を押して、設定する部門を選択し、 を押します。

部門	▼
01 部門01	
02 部門02	
03 部門03	
—	設定

部門番号を入力して選択することもできます。

3 または を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

01	
単価	0
グループ	01
テキスト	部門01
税種	消費税1
課税方法	内税
サービス料	非対象
登録方法	オープン
制限金額	9,999,999
現金単品売り	しない
	設定

※

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。

, で画面をスクロールします。

画面表示	選択肢	初期値
単価	6桁(0~999999)	0
グループ	01-09: +部門 10: -部門 11: +雑部門 12: -雑部門	01
テキスト	半角16文字分	部門xx (xxは部門番号)
税種	消費税1 消費税2	消費税1
課税方法	非課税 外税 内税	内税
サービス料	非対象 対象	非対象
登録方法	登録禁止 オープン アリエット オープン&アリエット	オープン
制限金額	7桁(0~9999999)	9,999,999
現金単品売り	しない する	しない

4 を押して、設定を終了します。

2.3 PLU/JANの設定

PLU番号やJANコードを使うと、部門より細分化された商品管理ができます。

PLU/JANのタイプには、単品販売のときに使用する「ノーマルPLU/JAN」の他に、レストランなどでセットになったメニューを販売するときに使用する「セットPLU」、複数の商品を組み合わせ販売するときに使用する「レンケツPLU/JAN」を設定できます。

JANコードについては、「JAN/EAN/UPCコードについて」(P.212 ページ)をご参照ください。また、お店だけで使用できるコード(インストアマーキング)の設定については、「インストアマーキングの設定(NON-PLU)」(P.98 ページ)をご参照ください。

PLU番号とJANコードの設定方法は、基本的に同じです。

PLU番号およびJANコードごとに次の項目を設定することができます。

◆単価

単価を設定します。

◆単価2

単価2を設定します。(ER-A411ではオプション)

◆所属部門

符号のプラス/マイナス、消費税とサービス料に対する属性、現金単品売りの指定、登録単価の制限金額は、所属する部門の設定内容にしたがいます。

◆テキスト

文字(商品名)を半角サイズで最大16文字まで設定できます。

◆登録方法

それぞれのPLU番号/JANコードについて単価の登録方法を選択します。

オープン登録：数字キーによって単価を打ち込む登録方法です。

プリセット登録：あらかじめ設定されている単価(プリセット単価)を使用する登録方法です。

単価の登録方法が「登録禁止」または「オープン」のPLUに対して、単価を設定した場合、単価の登録方法を設定しないと、設定内容を確定したときに自動的に単価の登録方法が次のように変更されます。また、単価の登録方法を「登録禁止」や「オープン」に設定したあとに単価を設定した場合も同様です。

・登録禁止→プリセット

・オープン→オープン&プリセット

登録内容は、設定の手順によって、次のように変更されます。

例1：「単価」を入力したあと、「登録方法」を入力した場合

入力した内容がそのまま設定される。

例2：「単価」を入力したあと、「登録方法」を入力しない(変更前のまま)場合

変更前の「登録方法」の内容が、「登録禁止」なら「プリセット」となり、「オープン」なら「オープン&プリセット」になる。

例3：「登録方法」の入力をしたあと、「単価」を入力した場合

入力した「登録方法」の内容が、「登録禁止」なら「プリセット」となり、「オープン」なら「オープン&プリセット」になる。

◆メニュー

登録タイプを、ノーマル、セットまたはレンケツのいずれかから選択します。JANコードの場合、セットは選択できません。

◆レンケツ#/セット#

あらかじめ設定したセットPLUテーブル、またはレンケツPLU/JANテーブルの番号を設定します。

◆まとめ値引#

まとめ値引き(P.96 ページ)を設定する場合、まとめ値引きテーブルを入力します。

◆PLUグループ

PLUグループの番号を設定します。

◆自動削除

商品の売り上げがない状態が「JAN削除期間の設定」(☞101 ページ)で設定した期間を超えたときに、「JAN未使用[削除]」(☞181 ページ)をおこなうと、データを自動的に削除するかどうかを設定します。この設定は、JANのみ有効です。

Memo 「JAN未使用[削除]」のほか、全項目精算で自動的に削除することもできます。(☞149 ページ)

POINT! JANの自動学習機能について

JANコードの設定には、このほかに自動学習機能を使ったものがあります。(☞47 ページ)

自動学習機能で設定したJANコードは、次の内容が設定されています。

- ・単価：自動学習機能で入力した単価
- ・所属部門：自動学習機能で入力した部門番号
- ・テキスト：自動学習機能で入力した部門に設定されているテキスト
- ・自動削除：自動学習機能で選択した自動削除タイプ

上記以外の設定項目は、次ページに記載の初期値が設定されています。

自動学習機能で設定したJANコードは、この「PLU/JANの設定」の手順で、設定内容を確認しながら、正しく設定しなおしてください。

●PLU/JANの設定をする

1 商品設定メニュー(☞83 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[2 PLU/JAN]を選択し、**現/預**を押します。

商品設定	▼
1 部門	
2 PLU/JAN	
3 PLU範囲	
設定	

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

2 **↑** または **↓** を押して、設定するPLU番号/JANコードを選択し、**現/預**を押します。

PLU/JAN	▼
00001	
PLU00001	
設定	

Memo

- ・PLU番号/JANコードを入力して選択することもできます。
- ・JANコードはバーコードのスキヤニングでも入力できます。

3 ↑ または ↓ を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

	画面表示	選択肢	初期値
00001 単価	単価	6桁(0~999999)	0
単価2	単価2	6桁(0~999999)	0
所属部門	所属部門	2桁(00~99)	01
テキスト PLU00001	テキスト	半角16文字分	PLU: PLUxxxxx (xxxxxはPLU番号) JAN: (スペース)
登録方法	登録方法	登録禁止 オープン フリセット オープン&フリセット	フリセット
メニュー	メニュー	ノーマル リンク セット	ノーマル
リンク#/セット#	リンク#/セット#	2桁(00~99)	00(対象外)
まとめ値引#	まとめ値引#	2桁(00~99)	00(対象外)
PLUグループ	PLUグループ	2桁(00~99)	00(グループなし)
自動削除	自動削除	非対象 対象	PLU: 非対象 JAN: 対象

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表示しています。
実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
↑、↓で画面をスクロールします。

4 現/預を押して、設定を終了します。

●不要になったPLU/JANを削除する

1 商品設定メニュー(83 ページ)から ↑ または ↓ を押して、[2 PLU/JAN]を選択し、現/預を押します。

商品設定	▼
1 部門	
2 PLU/JAN	
3 PLU範囲	
設定	

Memo ① メニュー番号を入力して選択することもできます。

2 ↑ または ↓ を押して、削除するPLU番号/JANコードを選択し、金額を押します。

PLU/JAN	▼
00001	
PLU00001	
設定	

3 確認画面で「はい」を選択し、現/預を押します。

2.4 PLU範囲の設定

PLUを、一定の範囲を指定してから、一括して設定します。また、すでに設定しているPLUを一括して修正したり、一括して削除したりできます。
設定項目は、PLU/JANの設定 (87 ページ) と同じです。

●指定した範囲のPLUを一括して設定する

- 1 商品設定メニュー (83 ページ) から **↑** または **↓** を押して、**[3 PLU範囲]** を選択し、**現/預** を押します。

商品設定	▼
1 部門	
2 PLU/JAN	
3 PLU範囲	
設定	

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 [スタートコード] と [エンドコード] を入力して、設定するPLU範囲を選択し、種別を選択します。

PLU範囲	
スタートコード	00000
エンドコード	00000
種別	作成&修正 設定

PLUを削除するときは、[削除] を選択します。
PLUを作成、修正するときは、[作成&修正] を選択します。
PLUを修正するときは、[修正のみ] を選択します。

Memo [作成&修正] を選択した場合、範囲内のすべてのPLUコードに対して設定します。
このとき、すでに設定されているPLUコードについては、設定されている内容を変更します。設定されていないPLUコードについては、初期値設定で新しくPLUコードを作成し、その内容を変更します。(PLUの初期値：87 前ページ)

- 3 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

※

00001-00099	
単価	
単価2	
所属部門	
テキスト	
登録方法	
メニュー	
レケツ#/セット#	
まとめ値引#	
PLUグループ	
自動削除	
設定	

画面表示	選択肢	初期値
単価	6桁 (0~999999)	空白
単価2	6桁 (0~999999)	空白
所属部門	2桁 (00~99)	空白
テキスト	半角16文字分	空白
登録方法	登録禁止	空白
	オープン	
	フリセット	
	オープン&フリセット	
メニュー	ノーマル	空白
	レケツ	
	セット	
レケツ#/セット#	2桁 (00~99)	空白
まとめ値引#	2桁 (00~99)	空白
PLUグループ	2桁 (00~99)	空白
自動削除	非対象	空白
	対象	

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。
実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
↑、**↓** で画面をスクロールします。

Memo 設定値を入力した項目のみ変更されます。

- 4 **現/預** を押して、設定を終了します。

2.5 PLU/JAN在庫の設定

PLU/JANの在庫を管理します。PLU/JANごとに、在庫数を設定できます。在庫数を設定しておくことにより、在庫管理に便利な在庫レポートを印刷することができます。(PLUやJANの登録がおこなわれると、それぞれの在庫数から販売数が自動的に引かれます。)

売上登録時に在庫が無くなったときに、登録できないようにしたり、画面に警告表示を出したりすることができます。

ご注意 この機能はオプションです。ご利用になるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

◆在庫数

現在の在庫数を表示します。

◆新在庫数

更新(上書き)、加算、減算の3種類の方法で新しい在庫を設定します。

●PLU/JANの在庫数を設定する

- 商品設定メニュー(※83 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[4 PLU/JAN在庫] を選択し、**現/預** を押します。

商品設定	▲▼
2 PLU/JAN	
3 PLU範囲	
4 PLU/JAN在庫	
設定	

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- ↑** または **↓** を押して、在庫の更新方法を選択し、**現/預** を押します。

PLU/JAN	
1 更新	
2 加算	
3 減算	
設定	

在庫数を上書きして更新するときは、[1 更新] を選択します。
在庫数を加算して更新するときは、[2 加算] を選択します。
在庫数を減算して更新するときは、[3 減算] を選択します。

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- ↑** または **↓** を押して、在庫を更新するPLU/JANを選択し、**現/預** を押します。

更新	▼
00001	
PLU00001	
設定	

表示は[更新]の例です。

- 新しい在庫を入力して、在庫を更新します。

00001	
在庫数	0
新在庫数	0
設定	

画面表示	選択肢	初期値
在庫数	数量表示	
新在庫数	7桁(1~99999999)	0
増数	7桁(1~99999999)	0
減数	7桁(1~99999999)	0

加算のときは、[新在庫数]のかわりに[増数]が表示されます。
在庫に追加する値を入力します。

減算のときは、[新在庫数]のかわりに[減数]が表示されます。
在庫から差し引く値を入力します。

- 現/預** を押して、設定を終了します。

2.6 レンケツPLU/JANテーブルの設定

レンケツPLU/JANのテーブルを設定します。1つのテーブルに最大で10個のPLU番号/JANコードを設定できます。30個（最大99個）のテーブルを設定できます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

レンケツPLU/JANテーブルを設定する前に、テーブルに登録するPLU番号/JANコードをあらかじめ設定しておく必要があります。

●レンケツPLU/JANテーブルを設定する

- 商品設定メニュー(☞83 ページ)から  または  を押して、[5 レンケツPLU/JANテーブル] を選択し、 を押します。

商品設定	▲▼
3 PLU範囲	
4 PLU/JAN在庫	
5 レンケツPLU/JANテーブル	
設定	

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 設定するテーブル番号を入力して、 を押します。

レンケツPLU/JANテーブル	
----なし----	
設定	

テーブル番号は01～99までが使えます。

 ・レンケツPLU/JANテーブルがすでに設定されている場合は、その番号が一覧に表示されます。
 ・テーブル番号を2桁入力した場合は、 を押さなくても次の画面が表示されます。

- PLU番号/JANコードを入力します。

01	▼
レンケツ#1	00000
レンケツ#2	00000
レンケツ#3	00000
設定	

レンケツ#1～レンケツ#10までPLU番号/JANコードを設定できます。

 JANコードはバーコードのスキヤニングでも入力できます。

-  を押して、設定を終了します。

●不要になったレンケツPLU/JANテーブルを削除する

- 1 商品設定メニュー(☞83 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[5 レンケツPLU/JANテーブル] を選択し、**現/預** を押します。

商品設定 ▲▼
3 PLU範囲
4 PLU/JAN在庫
5 レンケツPLU/JANテーブル
設定

Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、削除するレンケツPLU/JANテーブルを選択し、**金額** を押します。

レンケツPLU/JANテーブル
01
02
03
設定

Memo  次のキー入力操作で選択することもできます。
・1桁のレンケツPLU/JANテーブル番号を入力して**金額**を押します。

ご注意  番号を2桁入力した場合、設定する画面(☞前ページ)に移ります。

- 3 確認画面で「はい」を選択し、**現/預** を押します。

2.7 セットPLUテーブルの設定

セットPLUのテーブルを設定します。1つのテーブルに最大で10個のPLU番号を設定できます。30個(最大99個)のテーブルを設定できます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。セットPLUテーブルを設定する前に、テーブルに登録するPLU番号をあらかじめ設定しておく必要があります。

●セットPLUテーブルを設定する

- 1 商品設定メニュー(☞83 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[6 セットPLUテーブル] を選択し、**現/預** を押します。

商品設定	▲▼
4 PLU/JAN在庫	
5 レンケツPLU/JANテーブル	
6 セットPLUテーブル	
—	設定

Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 設定するテーブル番号を入力して、**現/預** を押します。

セットPLUテーブル
----なし----
—
設定

テーブル番号は01～99までが使えます。

Memo  ・セットPLUテーブルがすでに設定されている場合は、その番号が一覧に表示されます。
・テーブル番号を2桁入力した場合は、**現/預** を押さなくても次の画面が表示されます。

- 3 PLU番号を入力します。

01	▼
セットPLU#1	00000
セットPLU#2	00000
セットPLU#3	00000
—	設定

セットPLU#1～セットPLU#10までPLU番号を設定できます。

Memo  JANコードはセットPLUテーブルに設定できません。

- 4 **現/預** を押して、設定を終了します。

●不要になったセットPLUテーブルを削除する

- 1 商品設定メニュー(83 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[6 セットPLUテーブル] を選択し、**現/預** を押します。

商品設定 ▲▼
4 PLU/JAN在庫
5 レンケツPLU/JANテーブル
6 セットPLUテーブル
設定

Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、削除するセットPLUテーブルを選択し、**金額** を押します。

セットPLUテーブル
01
02
03
設定

Memo  次のキー入力操作で選択することもできます。
・1桁のセットPLUテーブル番号を入力して**金額** を押します。

ご注意  番号を2桁入力した場合、設定する画面(83 前ページ)に移ります。

- 3 確認画面で「はい」を選択し、**現/預** を押します。

2.8 まとめ値引きの設定

あらかじめ設定した複数の商品を購入した際、自動的に条件に沿った値引きを行うときの設定を行います。最大99件までのまとめ値引きを設定できます。

ご注意 ⚠ この機能はオプションです。ご利用になるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

◆テキスト

値引きについての名前を、文字を半角サイズで最大16文字まで設定できます。

◆まとめ数量

まとめ値引きの対象となる数量を設定します。

◆まとめ金額

まとめ売りしたときの値引後の合計額を設定できます。

「値引きする金額」ではなく、「値引きしたあとの合計金額」を入力してください。

●まとめ値引きを設定する

- 商品設定メニュー(83 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[7 まとめ値引] を選択し、**現/預** を押します。

商品設定	▲▼
5 レンゲッPLU/JANテーブル	
6 セットPLUテーブル	
7 まとめ値引	
—	設定

Memo ✎ メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 設定するテーブル番号を入力して、**現/預** を押します。

まとめ値引
----なし----
—
設定

テーブル番号は01～99までが使えます。

Memo ✎ ・まとめ値引テーブルがすでに設定されている場合は、その番号が一覧に表示されます。
・テーブル番号を2桁入力した場合は、**現/預** を押さなくても次の画面が表示されます。

- ↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

01		
テキスト	まとめ値引01	
まとめ数量		0
まとめ金額		0
		漢

画面表示	選択肢	初期値
テキスト	半角16文字分	まとめ値引xx (xxはテーブル番号)
まとめ数量	2桁(00~99)	0
まとめ金額	6桁(0~999999)	0

- 現/預** を押して、設定を終了します。

●不要になったまとめ値引テーブルを削除する

- 1 商品設定メニュー(☞83 ページ)から **↑** または **↓** を押して、**[7 まとめ値引]** を選択し、**現/預** を押します。

商品設定 ▲▼
5 レンゲPLU/JANテーブル
6 セットPLUテーブル
7 まとめ値引
— 設定

Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、削除するまとめ値引テーブルを選択し、**金額** を押します。

まとめ値引テーブル
01 まとめ値引01
02 まとめ値引02
03 まとめ値引03
— 設定

Memo  次のキー入力操作で選択することもできます。
・1桁のまとめ値引テーブル番号を入力して**金額**を押します。

ご注意  番号を2桁入力した場合、設定する画面(☞前ページ)に移ります。

- 3 確認画面で「はい」を選択し、**現/預** を押します。

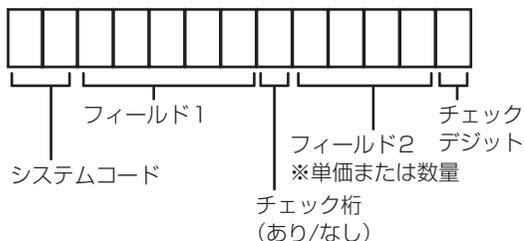
2.9 インストアマーキングの設定 (NON-PLU)

本製品で利用するお店だけで使用できるコード(インストアマーキング)の種類を設定します。インストアマーキングについての説明は、「JAN/EAN/UPCコードについて」(P.212 ページ)をご参照ください。

各項目は以下のようにインストアマーキングJANコードの構成要素に対応しています。

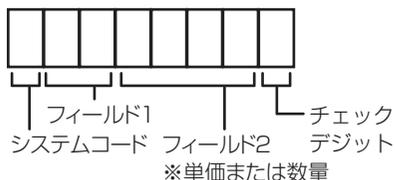
コード種別：13桁

インストアマーキング
(標準13桁NON-PLU)



コード種別：8桁

インストアマーキング
(標準8桁NON-PLU)



◆コード種別

13桁と8桁の、いずれのコード体系にするかを設定します。

◆システムコード

識別コードを設定します。

コード種類が13桁の場合は02および20～29、コード種類が8桁の場合は2を設定します。

ただし、お店でインストアマーキングしか使用しない場合は、コード種類が13桁の場合は01～99、コード種類が8桁の場合は1～9を設定します。

◆フィールド1

JANコードの中の商品コードの桁数を設定します。

◆フィールド2

JANコードの中の金額または数量の桁数を設定します。

Memo フィールド1長さとしてフィールド2長さは次の計算式が成り立つように設定してください。

- ・コード種別が13桁の場合
 - － チェック桁ありのとき： $(\text{フィールド1長さ}) + (\text{フィールド2長さ}) = 9$
 - － チェック桁なしのとき： $(\text{フィールド1長さ}) + (\text{フィールド2長さ}) = 10$
- ・コード種別が8桁の場合： $(\text{フィールド1長さ}) + (\text{フィールド2長さ}) = 6$
チェック桁なしと設定してください。

◆タイプ

フィールド2が、商品の単価または数量のいずれをあらわすか設定します。

◆チェック桁

フィールド1とフィールド2の間のチェック桁があるかどうかを設定します。

- Memo**
- ・コード種別が8桁の場合、チェック桁は「なし」と設定してください。
 - ・このアプリケーションソフトウェアでは、フィールド1とフィールド2の間のチェック桁のチェックはおこないません。

◆小数桁

フィールド2に小数の値をあらわすとき、小数の桁数を設定します。

Memo 小数桁は、タイプが「数量」のときに有効です。

●インストールメニューを設定する

- 1 商品設定メニュー(83 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[8 インストール] を選択し、**現/預** を押します。

商品設定	▲▼
6 セットPLUテーブル	
7 まとめ値引	
8 インストール	
設定	

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、**現/預** を押します。

インストール	▼
01 13桁 20	
02 13桁 02	
03 未定義	
設定	

Memo 次のキー入力操作で選択することもできます。
 ・ テーブル番号を入力して**現/預**を押します。
 テーブル番号は01～15までが使えます。
 テーブル番号を2桁入力した場合は、**現/預**を押さなくても次の画面が表示されます。

- 3 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

01		
コード種別	13桁	
システムコード	20	
フィールド1	5	
フィールド2	4	
タイプ	単価	
チェック桁	あり	
小数桁	0	
設定		

画面表示	選択肢	初期値	
		テーブル1	テーブル2
コード種別	8桁 13桁	13桁	13桁
システムコード	13桁コードの場合：2桁 8桁コードの場合：1桁	20	02
フィールド1	1桁	5	4
フィールド2	1桁	4	5
タイプ	数量 単価	単価	単価
チェック桁	あり なし	あり	あり
小数桁	3 2 1 0	0	0

※ 上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。
 実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
↑、**↓**で画面をスクロールします。

- 4 **現/預** を押して、設定を終了します。

●不要になったインスタマーキングを削除する

- 1 商品設定メニュー(83 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[8 インスタマーキング] を選択し、**現/預** を押します。

商品設定	▲▼
6 セットPLUテーブル	
7 まとめ値引	
8 インスタマーキング	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、削除するインスタマーキングを選択し、**金額** を押します。

インスタマーキング	▼
01 13桁 20	
02 13桁 02	
03 13桁 29	
—	設定

Memo 次のキー入力操作で選択することもできます。
・1桁のテーブル番号を入力して**金額**を押します。

ご注意 番号を2桁入力した場合、設定する画面(82前ページ)に移ります。

- 3 確認画面で「はい」を選択し、**現/預** を押します。

Memo 削除したインスタマーキングテーブル番号に対する設定値は「未定義」となります。

2.10 不加算コードの設定

不加算コードとして登録される、バーコード(不加算バーコード)を設定できます。
なお、不加算バーコードとして使用できるコードはJAN13コードです。

◆システムコード

不加算バーコードの識別コードです。識別コードには20~29のご使用を推奨します。ただし、NONPLUの識別コードと重複しないようにしてください。

商品に使われるJANコードとも重ならないように設定してください。

●不加算コードを設定する

- 1 商品設定メニュー(83 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[9 不加算コード] を選択し、**現/預** を押します。

商品設定	▲▼
7 まとめ値引	
8 インスタマーキング	
9 不加算コード	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 システムコードを入力します。

不加算コード システムコード	00	画面表示	選択肢	初期値
	設定	システムコード*	2桁 00 : 使用しない 00以外 : 不加算コード のシステム コード	00

- 3 **現/預** を押して、設定を終了します。

Memo 初期値(00)のまま使用すると、不加算バーコードを使用しない設定になります。

2.11 JAN削除期間の設定

一定期間使用していないJANコードを自動的に削除する(☞181 ページ)ときの未稼働期間を設定します。

●JAN削除期間を設定する

- 1 商品設定メニュー(☞83 ページ)から  または  を押して、[10 JAN削除期間]を選択し、 を押します。

商品設定 ▲▼
8 インスタマーキング*
9 不加算コード
10 JAN削除期間
設定

 Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 削除期間を入力します。

JAN削除期間 期間(日)	365	設定
------------------	------------	----

画面表示	選択肢	初期値
期間(日)	3桁:日付(000~365) (000は削除機能なし)	365

- 3  を押して、設定を終了します。

3. 各種設定をするとき

3. ダイレクトキー

ダイレクトキーとは「部門キー」または「ワンタッチPLUキー」として使用するキーのことです。
(初期状態では、ER-A411：「部門キー」、ER-A421：「ワンタッチPLUキー」が設定されています。)
ダイレクトキーメニューでは次の項目を設定することができます。

・ダイレクトキーに部門またはPLUコードを設定する。(禁止にすることもできます。)

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

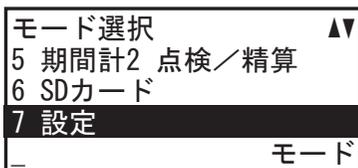
- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

3.1 ダイレクトキーメニューを表示する

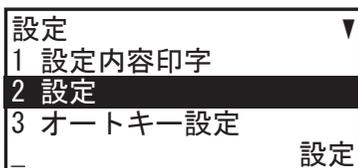
ダイレクトキーメニューを表示します。

1 登録モードで を押します。

2 または を押して、[7 設定] を選択し、 を押します。



3 または を押して、[2 設定] を選択し、 を押します。



4 または を押して、[2 ダイレクトキー] を選択し、 を押します。



5 ダイレクトキーのリストを表示します。リストから設定したいキーを選択します。(1次項)

設定を終了する場合は を押します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

3.2 ダイレクトキーの設定

ダイレクトキーを部門キー、ワンタッチPLUキー、または禁止キーに設定します。

●部門キーの設定をする

1 ダイレクトキーメニュー(☞前ページ)で設定するダイレクトキーを押します。

2 ダイレクトキーのタイプで「部門」を選択し、を押します。

キー種別 タイプ	部門
設定	

3 「部門コード」を入力し、を押します。

ダイレクト部門 部門コード	00
設定	

●ワンタッチPLUキーの設定をする

1 ダイレクトキーメニュー(☞前ページ)で設定するダイレクトキーを押します。

2 ダイレクトキーのタイプで「PLU」を選択し、を押します。

キー種別 タイプ	PLU
設定	

3 面1、面2、面3に設定するPLU番号を入力し、最後にを押します。

ダイレクトPLU	
面 1	000000
面 2	000000
面 3	000000
設定	

●禁止キーの設定をする

1 ダイレクトキーメニュー(☞前ページ)で禁止するダイレクトキーを押します。

2 ダイレクトキーのタイプで「禁止」を選択し、を押します。

キー種別 タイプ	禁止
設定	

4. 各種設定をするとき 機能キー

機能キーメニューでは、次の設定をすることができます。

- ・ ⓪1 ~ ⓪5 、 ％1 ~ ％5 のキーを設定する（(-)、%の設定）
- ・ 入金 、 入金2 、 支払 、 支払2 のキーを設定する（入金、支払の設定）
- ・ 現金在高、信用/券 釣を設定する（現金在高、信用/券 釣の設定）

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

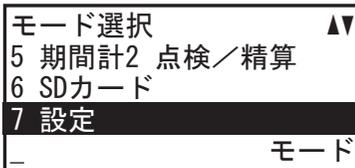
- ・ 項目を選択するとき : ↑ または ↓ を押して選択します。
- ・ 選択項目を設定するとき : ● を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・ 数値訂正をするとき : クリア で消去後、再入力します。
- ・ 入力内容を確定するとき : 支払 を押します。
- ・ 設定を途中で中止するとき : 解除 を押します。

4.1 機能キーメニューを表示する

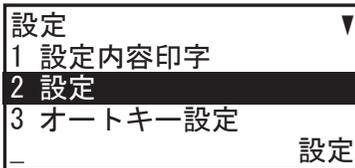
機能キーメニューを表示します。

1 登録モードで モード切替 を押します。

2 ↑ または ↓ を押して、[7 設定] を選択し、 現/預 を押します。



3 ↑ または ↓ を押して、[2 設定] を選択し、 現/預 を押します。



4 ↑ または ↓ を押して、[3 機能キー] を選択し、 現/預 を押します。



5 機能キーメニューから設定したい項目を選択し、**現/預**を押します。

項目	ページ
1 (-)	105
2 %	105
3 入金	108
4 支払	108
5 現金在高	110
6 信用/券 釣	111

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

4.2 **⊖1** ~ **⊖5**、**%1** ~ **%5**の設定

⊖1 ~ **⊖5**、**%1** ~ **%5**のキーごとに次の項目を設定することができます。

◆テキスト

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。

◆符号

符号を「プラス」に設定すると、値増し(プレミア)/割増しとしてはたります。「マイナス」に設定すると値引き/割引としてはたります。

◆値引額/割引(増)率

⊖1 ~ **⊖5**に値引額を設定しておく、**⊖1** ~ **⊖5**を押すだけで、その値引額を登録できます。

%1 ~ **%5**に割引(増)率を設定しておく、**%1** ~ **%5**を押すだけで、その割引(増)率が登録できます。

◆課税対象

税1/税2を設定します。税2は、消費税が複数になったときに設定します。

◆課税方法

値引額/割引額の課税方法を内税・外税課税、内税のみ課税、外税のみ課税、または非課税から選択します。

◆サービス料

サービス料の対象とするか非対象とするかを選択します。

◆単品に対して

個々の商品からの値引き/割引を禁止にすることができます。

◆小計に対して

小計からの値引き/割引を禁止にすることができます。

◆制限金額/%率制限

登録金額の誤りを防ぐために、登録時に入力できる値引額/割引(増)率の上限を設定することができます。

● ① ~ ⑤を設定する

- 1 機能キーメニュー(☞ 104 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[1 (-)]を選択し、**現/預**を押します。

機能キー	▼
1 (-)	
2 %	
3 入金	
—	

設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、**現/預**を押します。

(-)	▼
1 (-) 1	
2 (-) 2	
3 (-) 3	

設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 3 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

(-) 1	(-) 1
テキスト	マ付息
符号	-0
値引額	消費税1&2
課税対象	内税&外税
課税方法	非対象
サービス料	非対象
単品に対して	可能
小計に対して	可能
制限金額	9,999,999

設定

※

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。
実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
↑、**↓**で画面をスクロールします。

画面表示	選択肢	初期値
テキスト	半角12文字分	(-)x (xはキー番号)
符号	プラス マ付息	マ付息
割引額	6桁(0~999999)	0
課税対象	消費税1 消費税2 消費税1&2	消費税1&2
課税方法	非課税 外税 内税 内税&外税	内税&外税
サービス料	非対象 対象	非対象
単品に対して	可能 禁止	可能
小計に対して	可能 禁止	可能
制限金額	7桁(0~9999999) 0:オープン単価入力禁止	9,999,999

- 4 **現/預**を押して、設定を終了します。

●%1 ~ %5を設定する

1 機能キーメニュー(☞104 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[2 %] を選択し、**現/預** を押します。

機能キー	▼
1 (-)	
2 %	
3 入金	
—	
	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、**現/預** を押します。

%	▼
1 % 1	
2 % 2	
3 % 3	
	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

3 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

% 1	% 1	
テキスト		マ付息
符号		-0,00%
割引/割増率		消費税1&2
課税対象		内税&外税
課税方法		非対象
サービス料		可能
単品に対して		可能
小計に対して		可能
%率制限		100.00%
—		設定

※

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。
実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
↑、**↓**で画面をスクロールします。

画面表示	選択肢	初期値
テキスト	半角12文字分	%x (xはキー番号)
符号	プラス マイナス	マ付息
割引/割増額	0.00%~100.00% (小数値は小数点を入力する)	-0.00%
課税対象	消費税1 消費税2 消費税1&2	消費税1&2
課税方法	非課税 外税 内税 内税&外税	内税&外税
サービス料	非対象 対象	非対象
単品に対して	可能 禁止	可能
小計に対して	可能 禁止	可能
%率制限	0.00%~100.00% (小数値は小数点を入力する)	100.00%

4 **現/預** を押して、設定を終了します。

4.3 入金、入金2、支払、支払2の設定

入金、入金2、支払、支払2のキーごとに次の項目を設定することができます。

◆テキスト

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。

◆制限金額

登録金額の誤りを防ぐために、登録時に入力できる入金/支払の金額の上限を設定することができます。

● 入金、入金2を設定する

- 1 機能キーメニュー(104 ページ)から または を押して、[3 入金]を選択し、 を押します。

機能キー	▼
1 (-)	
2 %	
3 入金	
—	設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 または を押して、設定する項目を選択し、 を押します。

入金	
1 入金	
2 入金2	
—	設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 3 または を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

入金	
テキスト	入金
制限金額	99,999,999
—	漢

画面表示	選択肢	初期値
テキスト	半角12文字分	入金 (入金2のときは入金2)
制限金額	8桁(0~99999999)	99,999,999

- 4 を押して、設定を終了します。

● 支払、支払2を設定する

- 1 機能キーメニュー(☞ 104 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[4 支払]を選択し、**現/預**を押します。

機能キー	▲▼
2 %	
3 入金	
4 支払	
—	設定

Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、**現/預**を押します。

支払	
1 支払	
2 支払 2	
	設定

Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 3 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

支払	
テキスト	支払
制限金額	99,999,999
	漢

画面表示	選択肢	初期値
テキスト	半角12文字分	支払 (支払2のときは支払2)
制限金額	8桁(0~99999999)	99,999,999

- 4 **現/預**を押して、設定を終了します。

4.4 現金在高の設定

次の項目を設定することができます。

◆テキスト

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。

◆警告金額

現金在高に警告金額を設定することができます。

レジスタの現金在高が設定された金額を超えた場合、操作側表示部下行に「X」が点灯し、警告音が5回鳴ります。この機能は警告だけで、その後の登録には影響しません。

●現金在高を設定する

- 1 機能キーメニュー(☎104 ページ)から  または  を押して、[5 現金在高]を選択し、 を押します。

機能キー	▲▼
3 入金	
4 支払	
5 現金在高	
—	設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2  または  を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

現金在高	現金在高
テキスト	9,999,999,999
警告金額	
	漢

画面表示	選択肢	初期値
テキスト	半角12文字分	現金在高
警告金額	10桁 (0~9999999999)	9,999,999,999

- 3  を押して、設定を終了します。

4.5 信用/券 釣の設定

次の項目を設定することができます。

◆テキスト

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。

◆制限金額

登録金額の誤りを防ぐために、登録時に入力できる信用/券 釣の金額の上限を設定することができます。

●信用/券 釣を設定する

- 1 機能キーメニュー(☞104 ページ)から  または  を押して、[6 信用/券 釣]を選択し、 を押します。

機能キー ▲
4 支払
5 現金在高
6 信用/券 釣
— 設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2  または  を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

信用/券 釣	
テキスト	信用/券 釣
制限金額	99,999,999
	漢

画面表示	選択肢	初期値
テキスト	半角12文字分	信用/券 釣
制限金額	8桁(0~99999999)	99,999,999

- 3  を押して、設定を終了します。

5. メディアキー

各種設定をするとき

メディアキーメニューでは、次の設定をすることができます。

- ・現金売り、券売り、信用売りについて各種設定をする（現金、券、信用設定）

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

- ・項目を選択するとき : **↑** または **↓** を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : **●** を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : **クリア** で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : **支払** を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : **解除** を押します。

5.1 メディアキーメニューを表示する

メディアキーメニューを表示します。

1 登録モードで **モード切替** を押します。

2 **↑** または **↓** を押して、[7 設定] を選択し、**現/預** を押します。

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
7 設定
モード

3 **↑** または **↓** を押して、[2 設定] を選択し、**現/預** を押します。

設定 ▼
1 設定内容印字
2 設定
3 オートキー設定
設定

4 **↑** または **↓** を押して、[4 メディアキー] を選択し、**現/預** を押します。

設定 ▲▼
2 ダイレクトキー
3 機能キー
4 メディアキー
設定

5 メディアキーメニューから設定したい項目を選択し、**現/預** を押します。

項目	ページ
1 現金	113
2 券	114
3 信用	116



メニュー番号を入力して選択することもできます。

5.2 現金売りの設定

次の項目を設定することができます。

◆テキスト

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。

◆預かり入力

預かり金額の入力強制を設定しておくことができます。

◆フッタ印字

各キーに対して個別にレシートの下端(フッタ)へメッセージを印字する/しないを設定できます。

 **注意** この機能はオプションです。ご利用になるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

◆不加算コード

不加算コードの入力を強制するかどうかを設定します。

◆ドロアオープン

登録時のドロアの開閉について設定します。

◆制限金額

取引制限額を設定します。

●現金売りの設定をする

- 1 メディアキーメニュー(112 ページ)から  または  を押して、[1 現金]を選択し、 を押します。

メディアキー	
1 現金	
2 券	
3 信用	
—	設定

 **Memo** メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2  または  を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

現金	現金	
テキスト		非強制
預かり入力		なし
フッタ印字		強制
不加算コード		なし
ドロアオープン		あり
制限金額	99,999,999	強制
		する
		設定

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。
実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。

、で画面をスクロールします。

画面表示	選択肢	初期値
テキスト	半角12文字分	現金
預かり入力	非強制 強制	非強制
フッタ印字	なし あり	なし
不加算コード	非強制 強制	非強制
ドロアオープン	する しない	する
制限金額	最大8桁 0~99999999	99,999,999

- 3  を押して、設定を終了します。

5.3 券売りの設定

次の項目を設定することができます。

◆テキスト

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。

◆預かり入力

預かり金額の入力強制を設定しておくことができます。

◆フッタ印字

各キーに対して個別にレシートの下端(フッタ)へメッセージを印字する/しないを設定できます。



この機能はオプションです。ご利用になるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

◆不加算コード

不加算コードの入力を強制するかどうかを設定します。

◆ドロアオープン

登録時のドロアの開閉について設定します。

◆制限金額

取引制限額を設定します。

●券売りの設定をする

- 1 メディアキーメニュー(112 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[2 券] を選択し、**現/預** を押します。

メディアキー
1 現金
2 券
3 信用
設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、**現/預** を押します。

券
1 券 1
2 券 2
3 券 3
設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 3 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

券 1	券 1
テキスト	非強制
預かり入力	なし
フタ印字	非強制
不加算コード	する
ドローオープン	する
制限金額	99,999,999
設定	設定

画面表示	選択肢	初期値
テキスト	半角12文字分	券1：券1 券2：券2 券3：券3
預かり入力	非強制 強制	非強制
フタ印字	なし あり	なし
不加算コード	非強制 強制	非強制
ドローオープン	する しない	する
制限金額	最大8桁 0~99999999	99,999,999

※ 上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。

↑、**↓**で画面をスクロールします。

- 4 **現/預** を押して、設定を終了します。

5.4 信用売りの設定

次の項目を設定することができます。

◆テキスト

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。

◆預かり入力

預かり金額の入力強制を設定しておくことができます。

◆フッタ印字

各キーに対して個別にレシートの下端(フッタ)へメッセージを印字する/しないを設定できます。



この機能はオプションです。ご利用になるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

◆不加算コード

不加算コードの入力を強制するかどうかを設定します。

◆ドロアオープン

登録時のドロアの開閉について設定します。

◆制限金額

取引制限額を設定します。

◆決済

決済端末を使用するときに使います。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

◆支払種別入力

決済端末を使用するときに使います。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●信用売りの設定をする

- 1 メディアキーメニュー(112 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[3 信用]を選択し、**現/預**を押します。

メディアキー
1 現金
2 券
3 信用
設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、**現/預**を押します。

信用
1 信用 1
2 信用 2
3 信用 3
設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 3 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

信用 1	信用 1
テキスト	非強制
預かり入力	なし
フック印字	非強制
不加算コード	する
ドロアオープン	99,999,999
制限金額	カード決済なし
決済	する
支払種別入力	設定

※

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。

↑、**↓**で画面をスクロールします。

画面表示	選択肢	初期値
テキスト	半角12文字分	信用1：信用1 信用2：信用2 信用3：信用3 信用4：信用4 信用5：信用5
預かり入力	非強制 強制	非強制
フック印字	なし あり	なし
不加算コード	非強制 強制	非強制
ドロアオープン	する しない	する
制限金額	最大8桁 0~99999999	99,999,999
決済	カード決済なし クレジット デビット 銀聯 クレジットカード銀聯 nanaco WAON QUICPay 交通IC Edy iD	カード決済なし
支払種別入力	する しない	する

- 4 **現/預**を押して、設定を終了します。

6. テキスト

各種設定をするとき

テキストメニューでは、次の設定をおこないます。

- ・機能名の設定をする(機能テキストの設定)
- ・部門グループ名の設定をする(部門グループの設定)
- ・PLUグループ名の設定をする(PLUグループの設定)

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

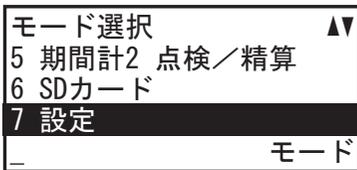
- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

6.1 テキストメニューを表示する

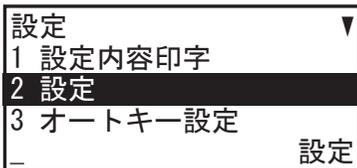
テキストメニューを表示します。

1 登録モードで を押します。

2 または を押して、[7 設定] を選択し、 を押します。



3 または を押して、[2 設定] を選択し、 を押します。



4 または を押して、[5 テキスト] を選択し、 を押します。



5 テキストメニューから設定したい項目を選択し、 を押します。

項目	ページ
1 機能テキスト	118
2 部門グループ	121
3 PLUグループ	122



メニュー番号を入力して選択することもできます。

6.2 機能名の設定

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を半角文字サイズで最大12文字まで設定できます。

●機能名の設定をする

- 1 テキストメニュー(☞118 ページ)から または を押して、[1 機能テキスト]を選択し、 を押します。

テキスト
1 機能テキスト
2 部門グループ
3 PLUグループ
—

設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 または を押して、設定する項目を選択し、 を押します。

機能テキスト ▼
1 セット値引
2 **売上計
3 サービス料
—

設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 3 機能名を入力します。

セット値引
テキスト <u>セット値引</u>
—

漢

- 4 を押して、設定を終了します。

◆機能番号表

機能番号	機能	名称の初期設定
1	セットPLU(-)	セット値引
2	売上小計	**売上計
3	サービス料合計	サービス料
4	外税1課税小計	外税小計
5	外税1合計	外税
6	内税1課税小計	内税小計
7	内税1合計	(内税)
8	外税2課税小計	外2小計
9	外税2合計	外税2
10	内税2課税小計	内2小計
11	内税2合計	(内税2)
12	消費税合計	消費税計
13	非課税合計	非課税計
14	100円未満の端数処理	端数丸め
15	純売上合計	**純計
16	売上点数	売上点数
17	総売上合計	**総合計
18	まとめ値引	まとめ値引
19	戻品	戻品
20	訂正	訂正
21	取引後訂正モード	取引後訂正
22	全項目取消	取消
23	雑部門 訂正	雑訂正
24	雑部門 戻品	雑戻品
25	注文合計	**注文合計
26	支払合計	**支払合計
27	未払い差額	**未払い額
28	釣銭準備金	釣銭準備金
29	売上回収金	売上回収金
30	券売合計	券売合計
31	信用売合計	信用売合計
32	領収証	領収証
33	収入印紙貼付枠付き領収証	印紙領収
34	明細書カウンター	明細書数
35	両替	両替
36	万券出金両替	万券→両替
37	万券入金両替	万券←両替
38	万券	万券
39	客数	客数
40	取引件数	取引数
41	客層別メッセージ1	客層1
42	客層別メッセージ2	客層2
43	客層別メッセージ3	客層3
44	客層別メッセージ4	客層4
45	客層別メッセージ5	客層5
46	客層別メッセージ6	客層6

機能番号	機能	名称の初期設定
47	客層別メッセージ7	客層7
48	客層別メッセージ8	客層8
49	客層別メッセージ9	客層9
50	客層メッセージ指定なし	客層指定なし
51	券在高	券在高
52	信用在高	信用在高
53	プラス部門 合計	*部門計
54	マイナス部門 合計	-部門計
55	プラス雑部門 合計	*雑計
56	マイナス雑部門 合計	-雑計
57	平均売上単価	平均単価
58	平均客単価	平均客単価
59	平均取引単価	平均取引単価
60	釣銭機在高	釣銭機在高
61	レポート 数量リスト	数
62	小計	**小計
63	合計	**合計
64	釣銭	おつり
65	預かり不足 支払い残額表示	残額
66	買上点数	個数
67	レポート 買上点数リスト	個
68	サービス料対象小計	サービス小計
69	PLU 小計	PLU小計
70	割勘金額	割勘金額
71	余り金額	余り金額
72	領収証控 タイトル	領収証控
73	明細書タイトル	明細書
74	コピーレシート タイトル	コピー
75	売価変更 タイトル	売価変更
76	分割払い タイトル	分割払い
77	個人バランス番号テキスト	GLU番号
78	繰越金額	**繰越額
79	仮締め	**仮締め
80	ドロー残額タイトル	ドロー残額
81	実現金在高	実現金在高
82	過不足金	過不足金
83	雑部門外税1課税小計	雑外税小計
84	雑部門外税1合計	雑外税
85	雑部門内税1課税小計	雑内税小計
86	雑部門内税1合計	(雑内税)
87	雑部門外税2課税小計	雑外2小計
88	雑部門外税2合計	雑外税2
89	雑部門内税2課税小計	雑内2小計
90	雑部門内税2合計	(雑内税2)
91	雑部門消費税合計	雑消費税計
92	雑部門非課税合計	雑非課税計

6.3 部門グループ名の設定

部門グループに名前を付けます。半角文字サイズで最大12文字まで設定できます。

●部門グループ名の設定をする

- 1 テキストメニュー(118 ページ)から  または  を押して、[2 部門グループ]を選択し、 を押します。

テキスト
1 機能テキスト
2 部門グループ
5 PLUグループ
設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2  または  を押して、設定する部門グループを選択し、 を押します。

部門グループ ▼
01 グループ 01
02 グループ 02
03 グループ 03
設定

 グループ番号を入力して選択することもできます。

- 3 部門グループ名を入力します。

グループ 01
テキスト グループ 01
漢

- 4  を押して、設定を終了します。

6.4 PLUグループ名の設定

PLUグループに名前を付けます。半角文字サイズで最大12文字まで設定できます。

●PLUグループ名の設定をする

- 1 テキストメニュー(※118 ページ)から  または  を押して、[3 PLUグループ]を選択し、 を押します。

テキスト	
1 機能テキスト	
2 部門グループ	
3 PLUグループ	
—	設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2  または  を押して、設定するPLUグループを選択し、 を押します。

PLUグループ	▼
01 グループ 01	
02 グループ 02	
03 グループ 03	
—	設定

 グループ番号を入力して選択することもできます。

- 3 PLUグループ名を入力します。

グループ 01	
テキスト	グループ 01
	漢

- 4  を押して、設定を終了します。

7.

各種設定をするとき

従業員

従業員メニューでは、次の設定をすることができます。

- ・ 責任者の設定をする (責任者の設定)
- ・ 管理者の設定をする (管理者の設定)

● 設定登録時の基本的な操作



キー操作について

- ・ 項目を選択するとき : **↑** または **↓** を押して選択します。
- ・ 選択項目を設定するとき : **●** を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・ 数値訂正をするとき : **クリア** で消去後、再入力します。
- ・ 入力内容を確定するとき : **支払** を押します。
- ・ 設定を途中で中止するとき : **解除** を押します。

7.1 従業員メニューを表示する

従業員メニューを表示します。

1 登録モードで **モード切替** を押します。

2 **↑** または **↓** を押して、[7 設定] を選択し、**現/預** を押します。

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
7 設定
モード

3 **↑** または **↓** を押して、[2 設定] を選択し、**現/預** を押します。

設定 ▼
1 設定内容印字
2 設定
3 オートキー設定
設定

4 **↑** または **↓** を押して、[6 従業員] を選択し、**現/預** を押します。

設定 ▲▼
4 メディアキー
5 テキスト
6 従業員
設定

5 従業員メニューから設定したい項目を選択し、**現/預** を押します。

項目	ページ
1 責任者	124
2 管理者	126



メニュー番号を入力して選択することもできます。

7.2 責任者の設定

責任者番号に対して、責任者名(半角文字サイズで最大12文字まで)や、責任者にシークレットコードを設定することで、操作者を限定することができます。(※18 ページ)

責任者を追加するときや削除するときは、あらかじめ日計個別責任者精算、日計全責任者精算をおこなってください。

◆テキスト

責任者名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。

◆シークレットコード

責任者ごとのシークレットコードを設定できます。

「0000」に設定するとシークレットコードなしになります。

●責任者の設定をする

- 1 従業員メニュー(※123 ページ)から **↑** または **↓** を押して、**[1 責任者]** を選択し、**現/預** を押します。

従業員	設定
1 責任者	
2 管理者	

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する責任者を選択し、**現/預** を押します。

責任者	設定
01 責任者01	
02 責任者02	
03 責任者03	

Memo 次のキー入力操作で選択することもできます。
 ・責任者番号を入力して**現/預**を押します。
 番号を2桁入力した場合は、**現/預**を押さなくても次の画面が表示されます。
 新しい責任者番号を追加するときは、この方法で責任者番号を入力をします。

- 3 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

01	責任者01	
テキスト		0000
シークレットコード*		

漢

画面表示	選択肢	初期値
テキスト	半角12文字分	責任者xx (xx:コード)
シークレットコード*	4桁(0000~9999) (0000:シークレットコードなし)	0000

- 4 **現/預** を押して、設定を完了します。

Memo ご購入時(初期状態)では20人(責任者番号1~20)が使用できます。責任者は最大で50人まで登録できます。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●不要になった責任者を削除する

1 従業員メニュー(※123 ページ)から または を押して、[1 責任者]を選択し、 を押します。

従業員
1 責任者
2 管理者
—
設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

2 または を押して、削除する責任者を選択し、 を押します。

責任者
01 責任者01
02 責任者02
03 責任者03
—
設定

 ・責任者1は削除することができません。
次のキー入力操作で選択することもできます。
・責任者番号を入力して を押します。
番号を2桁入力した場合は、 を押さなくても次の画面が表示されます。

3 確認画面で「はい」を選択し、 を押します。

●不要になった管理者を削除する

- 1 従業員メニュー(※123 ページ)から  または  を押して、[2 管理者]を選択し、 を押します。

従業員
1 責任者
2 管理者
設定

 Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 管理者が選択されているので、 を押します。

管理者
01
設定

- 3 確認画面で「はい」を選択し、 を押します。

8.

各種設定をするとき

マシン設定

マシン設定メニューでは、次の設定をすることができます。

- ・レジスタ番号(マシンNo)とレシート番号(一連No)を設定する(マシンの設定)

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

- ・項目を選択するとき : **↑** または **↓** を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : **●** を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : **クリア** で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : **支払** を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : **解除** を押します。

8.1 マシンの設定

レジスタが複数あるとき、区別するためにレジスタ番号を設定し、レシートに印字するレシート番号を設定します。



レジスタ番号、レシート番号の印字位置については22 ページを参照してください。

◆マシンNo

レジスタが複数あるとき、区別するためにレジスタ番号を設定します。

◆一連No

レシートに印字するレシート番号を初期化したり、特定の番号から始めたいときに設定します。



日計全項目精算をおこなったときに、レシート番号を0000にすることもできます。
詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●マシンの設定をする

1

登録モードで **モード切替** を押します。

2

↑ または **↓** を押して、[7 設定] を選択し、**現/預** を押します。

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
7 設定	
モード	

3

↑ または **↓** を押して、[2 設定] を選択し、**現/預** を押します。

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
3 オートキー設定	
設定	

4 ↑ または ↓ を押して、[7 マシン設定] を選択し、**現/預** を押します。

設定	▲▼
5 テキスト	
6 従業員	
7 マシン設定	
—	設定

Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

5 ↑ または ↓ を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

マシン設定	
マシンNo	000000
一連No	0000
	設定

画面表示	選択肢	初期値
マシンNo	6桁 (000000~999999)	000000
一連No	4桁 (0000~9999)	0000

6 **現/預** を押して、設定を終了します。

9.

各種設定をするとき

日付時刻

日付時刻メニューでは、次の設定をすることができます。

- ・日付と時刻を設定する(日付時刻の設定)

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : を押して選択します。
 を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

9.1 日付時刻の設定

日付と時刻を設定します。

◆日付

日付の設定をおこないます。

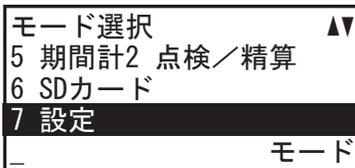
◆時刻

時刻の設定をおこないます。

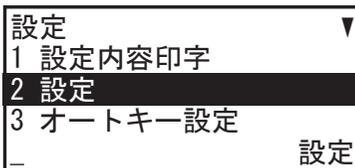
●日付時刻の設定をする

1 登録モードで を押します。

2 または を押して、[7 設定] を選択し、 を押します。



3 または を押して、[2 設定] を選択し、 を押します。



4 ↑ または ↓ を押して、[8 日付時刻] を選択し、**現/預** を押します。

設定	▲▼
6 従業員	
7 マシン設定	
8 日付時刻	
—	設定

Memo ✎ メニュー番号を入力して選択することもできます。

5 ↑ または ↓ を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

日付時刻	
日付	2014年 1月 1日
時刻	0:00
	設定

画面表示	選択肢	初期値
日付	数字8桁 2000年1月1日～ 2099年12月31日	20140101 (2014年1月1日)
時刻	数字4桁	0000 (0:00)

6 **現/預** を押して、設定を終了します。

Memo ✎ 時刻は24時間制で入力します。午後3時5分の場合は1505と入力します。

10. 各種設定をするとき

各種機能選択

各種機能選択メニューでは、次の設定をすることができます。

- ・登録モードでの各種機能の登録禁止を設定する（登録モード制限の設定）
- ・100円未満の端数処理などを設定する（登録機能の設定）
- ・登録モードでの各種機能を設定する（機能選択の設定）
- ・ロール紙への印字形式を設定する（印字形式全般の設定）
- ・レシートのヘッダ/フッタを設定する（ヘッダ/フッタの設定）
- ・売上登録時のレシートへの印字形式を設定する（登録印字形式の設定）
- ・領収証のロゴなどを設定する（領収証の設定）

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

- ・項目を選択するとき : **↑** または **↓** を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : **●** を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : **クリア** で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : **支払** を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : **強制解除** を押します。

10.1 各種機能選択メニューを表示する

各種機能選択メニューを表示します。

1 登録モードで **モード切替** を押します。

2 **↑** または **↓** を押して、[7 設定] を選択し、**現/預** を押します。

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
7 設定
— モード

3 **↑** または **↓** を押して、[2 設定] を選択し、**現/預** を押します。

設定 ▼
1 設定内容印字
2 設定
3 オートキー設定
— 設定

4 **↑** または **↓** を押して、[9 各種機能選択] を選択し、**現/預** を押します。

設定 ▲▼
7 マシン設定
8 日付時刻
9 各種機能選択
— 設定

5 各種機能選択メニューから設定したい項目を選択し、を押します。

	項目	ページ
1	登録モード制限	133
2	登録機能	135
3	機能選択	137
4	印字形式全般	138
5	ヘッダ/フッタ	140
6	登録印字形式	142
7	領収証	144

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

10.2 登録モード制限の設定

登録モードでの各種機能の登録禁止が設定できます。

◆直前訂正

直前訂正を禁止するかどうか設定します。

◆指定訂正

指定訂正を禁止するかどうか設定します。

◆全項目取消

全項目取消を禁止するかどうか設定します。

◆戻品登録

戻品登録を禁止するかどうか設定します。

◆戻品モード

戻品モードを禁止するかどうか設定します。

◆入金操作

入金操作を禁止するかどうか設定します。

◆支払操作

支払操作を禁止するかどうか設定します。

◆両替

両替を禁止するかどうか設定します。

◆売価変更

売価変更を禁止するかどうか設定します。

◆学習機能

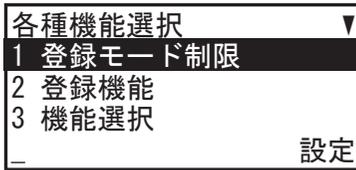
学習機能を禁止するかどうか設定します。

◆不加算コード

不加算コードを禁止するかどうか設定します。

●登録モード制限の設定をする

1 各種機能選択メニュー(☞132 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[1 登録モード制限] を選択し、**現/預** を押します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

	画面表示	選択肢	初期値
※	登録モード制限		
	直前訂正	可能 禁止	可能
	指定訂正	可能 禁止	可能
	全項目取消	可能 禁止	可能
	戻品登録	可能 禁止	可能
	戻品モード	可能 禁止	可能
	入金操作	可能 禁止	可能
	支払操作	可能 禁止	可能
	両替	可能 禁止	可能
	売価変更	可能 禁止	可能
	学習機能	可能 禁止	可能
	不加算コード	可能 禁止	可能

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表示しています。実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
↑、**↓**で画面をスクロールします。

3 **現/預** を押して、設定を終了します。

10.3 登録機能の設定

登録モードでの次の項目の登録機能が設定できます。

- ・100円未満の端数処理(合計額の丸め)の設定
- ・客人数の設定
- ・客層の設定

◆100円未満処理

5円丸め10円丸めといったお買い上げ合計額の端数(1円~99円)の丸めの処理が設定できます。下記の「100円未満の端数処理」の表を参照してnnmmの数値を入力して設定します。

◆客人数

客数の入力を強制的にするかどうかを設定します。

◆客層

客層の入力を強制的にするかどうかを設定します。

100円未満の端数処理

nn捨mm入		処理内容	処理例	入力例
nn	mm			
00	00	端数処理しない		0000
09	09	9円以下切り捨て	:1~9円→0円	0909
99	99	99円以下切り捨て	:1~99円→0円	9999
00	01	1円~9円を10円に切り上げ	:1~9円→10円	0001
10	01	1円~99円を100円に切り上げ	:1~99円→100円	1001
09	10	9捨10入	9捨10入 :1~9円→0円、10~99円→100円	0910
0n	0m	n捨m入 (n:1~4,m:5~9)	2捨8入 :1~2円→0円、3~7円→5円、8~9円→10円	0208
0n	0m	n捨m入 (n+1=m)	4捨5入 :1~4円→0円、5~9円→10円	0405
nn	mm	nn捨mm入 (nn:1~49,mm:50~99)	20捨80入 :1~20円→0円、21~79円→50円、80~99円→100円	2080
nn	mm	nn捨mm入 (nn+1=mm)	49捨50入 :1~49円→0円、50~99円→100円	4950
0n	00	n捨0入 (n:1~4)	4捨0入 :1~4円→0円、5~9円→5円	0400
nn	00	nn捨00入 (nn:1~49)	49捨00入 :1~49円→0円、50~99円→50円	4900

●登録機能の設定をする

- 1 各種機能選択メニュー(☞132 ページ)から **↑** または **↓** を押して、**[2 登録機能]** を選択し、**現/預** を押します。

各種機能選択	▼
1 登録モード制限	
2 登録機能	
3 機能選択	
設定	

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

登録機能	
100円未満処理	0000
客人数	非強制
客層番号	非強制
	設定

画面表示	選択肢	初期値
100円未満処理	4桁(0000~9999)	0000
客人数	非強制 強制	非強制
客層番号	非強制 強制	非強制

- 3 **現/預** を押して、設定を終了します。

10.4 機能選択の設定

登録モードでの各種機能の設定ができます。

◆レベルシフト

レベルシフトを自動でおこなうか、手動でおこなうかを設定します。

◆面1戻り

レベルシフトがオートのときの面1への戻りかたを設定します。

◆単価シフト

単価シフトを自動でおこなうか、手動でおこなうかを設定します。

◆単価1戻り

単価シフトがオートのときの単価1への戻りかたを設定します。

◆T-LOGフル

T-LOGがフルのときに登録操作を継続するかロックするかを設定します。

◆売価変更単価更新

売価変更登録をしたときに設定単価を更新するかどうかを設定します。

●機能選択の設定をする

- 1 各種機能選択メニュー(132 ページ)から **↑** または **↓** を押して、**[3 機能選択]** を選択し、**[現/預]** を押します。

各種機能選択	▼
1 登録モード制限	
2 登録機能	
3 機能選択	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

機能選択	画面表示	選択肢	初期値
レベルシフト	オート	オート マニュアル	オート
面1戻り	シート発行	シート発行 トウク毎	シート発行
単価シフト	オート	オート マニュアル	オート
単価1戻り	シート発行	シート発行 トウク毎	シート発行
T-LOGフル	継続	継続 ロック	継続
売価変更単価更新	する	する しない	する

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。
 実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
↑、**↓**で画面をスクロールします。

- 3 **[現/預]** を押して、設定を終了します。

10.5 印字形式全般の設定

営業記録（ジャーナル）を圧縮印字に変更する設定があります。圧縮印字にすることで、営業記録のロール紙が節約できます。また、時刻を印字しないように設定することができます。

◆登録/訂正モード

登録モード、取引後訂正モードで圧縮印字するかどうかを設定します。

◆設定点検精算/SD/iSDC

設定モード、日計点検/精算モード、期間計1点検/精算モード、期間計2点検/精算モード、SDカードモード、iSDCモードで圧縮印字するかどうかを設定します。

◆時刻印字

時刻を印字するかどうかを設定します。

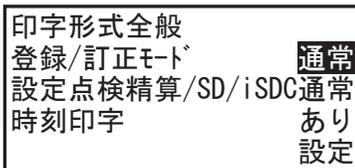
●機能選択の設定をする

- 1 各種機能選択メニュー(☞132 ページ)から  または  を押して、[4 印字形式全般] を選択し、 を押します。



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2  または  を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。



画面表示	選択肢	初期値
登録/訂正モード	通常 圧縮	通常
設定点検精算/SD/iSDC	通常 圧縮	通常
時刻印字	あり なし	あり

- 3  を押して、設定を終了します。

POINT! レシート印字について

レシートに印字する/しないを選択できるものは、日付・時刻・レシート番号・小計キーの押下・買上点数印字・セット子PLU印字・PLUコード印字・JANコード印字です。また、合計金額印字の上にスペースを空けるように設定できます。

明細印字の例

(登録レシート印字 142 ページ)

2014年 9月10日	17:47	責任01
000000#0096	田中	
部門01	内	¥1,000
部門02		¥250
**小計		¥1,250
部門01	内	¥300
部門02		¥350
**小計		¥1,900
部門01	内	¥1,250
**小計		¥3,150
外税小計		¥600
外税		¥48
(内税)		¥188
個数		5個
現金		¥3,198

時刻印字 (138 ページ)

日付印字※

レシート番号印字※

小計キーで印字※

合計前紙送り (142 ページ)

(買上点数を印字するように設定している場合は、買上点数の上にスペースが空きます。)

買上点数印字

(142 ページ)

合計印字の例

(登録レシート印字 142 ページ)

2014年 9月10日	17:53	責任01
000000#0109	田中	
**小計		¥3,150
外税小計		¥600
外税		¥48
(内税)		¥188
個数		5個
現金		¥3,198

セットPLU印字の例

2014年 9月10日	17:49	責任01
000000#0102	田中	
P00040		
PLU00040	内	¥800
PLU00041		
PLU00042		
PLU00043		
**小計		¥800
(内税)		¥59
個数		1個
現金		¥800

PLUコード印字※

JANコード印字※

セット子PLU印字※

JANコード印字の例

2014年 9月10日	17:52	責任01
000000#0106	田中	
4901111111110#		
筆箱	内	¥750
**小計		¥750
(内税)		¥55
個数		1個
現金		¥750

※：お買い上げの販売店にお問い合わせください。

各種設定をするとき

10.6 ヘッド/フッタの設定

レシートに印字するメッセージ、ロゴの設定ができます。

◆ヘッド/フッタ

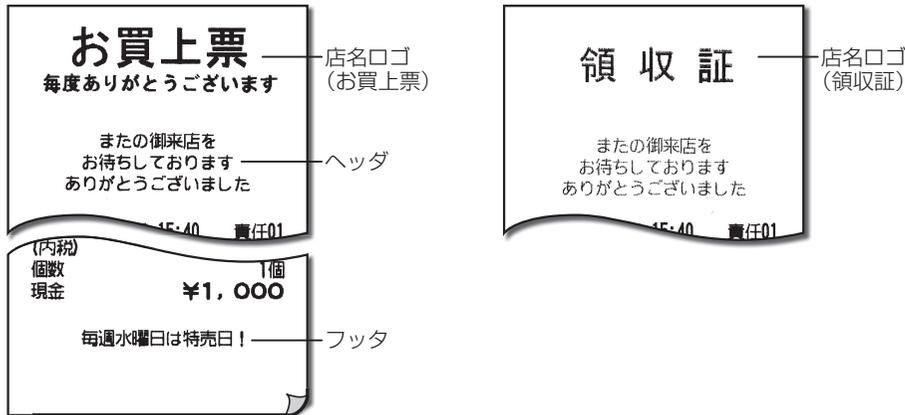
店名ロゴの下(ヘッド)のメッセージとレシートの下端(フッタ)のメッセージを売上登録時に発行するレシートのように印字するように設定できます。プリンターの構造上、登録のみに印字する設定にしても、登録以外のモードで店名ロゴやメッセージの一部が印字される場合があります。

◆店名ロゴ

印字する店名ロゴの種類を「お買上票」または「領収証」から選択します。

◆ロゴ

店名ロゴ、コマーシャルメッセージの印字方法を選択します。



●メッセージ(ヘッダ/フッタ)の印字選択をする

- 1 各種機能選択メニュー(132 ページ)から または を押して、[5 ヘッダ/フッタ]を選択し、を押します。

各種機能選択	▲▼
3 機能選択	
4 印字形式全般	
5 ヘッダ/フッタ	
—	設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 または を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

画面表示	選択肢	初期値
ヘッダ/フッタ ヘッダ/フッタ 店名ロゴ ロゴ	全プリント 登録のみ	全プリント
店名ロゴ お買上票 店名+ヘッダ 3行 設定	お買上票 領収証 その他	お買上票
ロゴ	ヘッダ 3行 店名ロゴ 店名&フッタ3行 ヘッダ 6行 店名+ヘッダ 3行 ヘッダ &フッタ ヘッダ+店名&フッタ 店名+ヘッダ 6行 店名+ヘッダ &フッタ	店名+ヘッダ 3行

- 3 を押して、設定を終了します。



「店名ロゴ」の項目で「その他」を選択することはできません。

店名ロゴにお店独自の店名グラフィックロゴ、または文字設定による店名ロゴを使用しているときに自動的に「その他」が設定されます。

10.7 登録印字形式の設定

売上登録時のレシート/営業記録への印字形式を各種設定することができます。

- ・登録レシート印字の設定を「合計」に設定すると、レシートに合計のみが印字されます。
- ・印紙貼付けの設定を「金額による」に設定すると、「印紙金額」で設定された金額以上のレシートを発行する際に、自動的に収入印紙用の余白を作成して印字します。

収入印紙用余白

部門01	内¥58,000
***小計	¥58,000
(内税)	¥4,296
個数	1個
現金	¥58,000
収入印紙用余白	

◆レシート発行停止

レシートを発行するか停止するかを設定します。

◆登録レシート印字

レシートに合計のみを印字するか明細を印字するかを設定します。

◆記録紙印字内容

記録紙に印字する内容を明細/選択から選択します。
選択に設定したときは、プラス部門、プラスPLUは印字されません。

◆客層別メッセージ

客層別のコマーシャルメッセージを印字するかどうかを設定します。

◆レシートの編集

同じ商品を複数登録したときに編集してレシートに印字するかどうかを設定します。

◆買上点数印字

買上の商品点数を印字するかどうかを設定します。

◆合計前紙送り

レシートの合計のまえに紙送りをするかどうかを設定します。

◆印紙貼付け

収入印紙貼付け枠を印字するかどうかを設定します。

◆印紙金額

収入印紙貼付け枠を印字する金額を設定します。

●登録印字形式の設定をする

- 1 各種機能選択メニュー(☞132 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[6 登録印字形式] を選択し、**現/預** を押します。

各種機能選択	▲▼
4 印字形式全般	
5 ヘッダ/フッタ	
6 登録印字形式	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

	画面表示	選択肢	初期値
登録印字形式	レシート発行/停止	発行 停止	発行
レシート発行停止	登録レシート印字	合計 明細	明細
登録レシート印字	記録紙印字内容	明細 選択	明細
記録紙印字内容	客層別メッセージ	なし あり	なし
客層別メッセージ	レシートの編集	する しない	する
レシートの編集	買上点数印字	なし あり	なし
買上点数印字	合計前紙送り	しない する	しない
合計前紙送り	印紙貼付け	なし 金額による	なし
印紙貼付け	印紙金額	8桁(0~99999999)	50,000
印紙金額			

※ 上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
↑、**↓**で画面をスクロールします。

- 3 **現/預** を押して、設定を終了します。

Memo 「印紙金額」を設定の場合は、数値を入力して**支払**を押してください。

10.8 領収証の設定

領収証に印字するロゴに領収証専用ロゴを使うか店名ロゴを使うかを選択できます。また、領収証に印字する一連番号を何番からスタートさせるかを設定します。領収証控え発行の有無や、収入印紙枠を印字する金額を設定します。

◆領収証

領収証に印字するロゴを選択します。

◆領収証控え

領収証控えを発行するかどうかを設定します。

◆任意額内税印字

任意の金額の領収証を発行するときに、内税として税抜金額を印字するかどうかを設定します。

◆領収証番号

領収証の一連番号を設定します。

◆印紙金額

収入印紙貼付け枠を印字する金額を設定します。

●登録印字形式の設定をする

- 1 各種機能選択メニュー(132 ページ)から  または  を押して、[7 領収証] を選択し、 を押します。

各種機能選択	▲▼
5 ヘッダ/フッタ	
6 登録印字形式	
7 領収証	
—	設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2  または  を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

	画面表示	選択肢	初期値
領収証	領収証	領収証ロゴ*	領収証ロゴ*
領収証	領収証	店名ロゴ*	
領収証控え	あり	なし	あり
任意額内税印字	しない	あり	
領収証番号	0000	なし	しない
印紙金額	50,000	する	
	設定	領収証番号	4桁(0000~9999)
		印紙金額	8桁(0~99999999)
			0000
			50,000

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。

実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。

,  で画面をスクロールします。

- 3  を押して、設定を終了します。

 「印紙金額」を設定の場合は、数値を入力して  を押してください。

11.

各種設定をするとき

レポート設定

レポート設定では、次の設定をすることができます。

- ・各レポートでゼロスキップするかどうかを設定する(ゼロスキップの設定)
- ・時間帯レポートの設定をする(時間帯レポートの設定)
- ・点検・精算レポートに印字する内容を設定する(印字選択の設定)
- ・日計全項目精算時の設定をする(日計全項目精算の設定)
- ・連結レポートを設定する(連結レポートの設定)

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

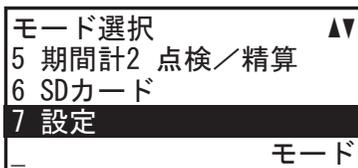
- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

11.1 レポート設定メニューを表示する

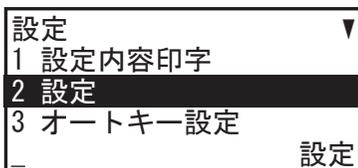
レポート設定メニューを表示します。

1 登録モードで を押します。

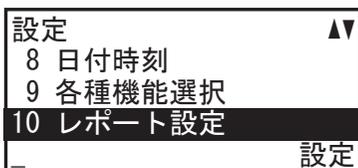
2 または を押して、[7 設定] を選択し、 を押します。



3 または を押して、[2 設定] を選択し、 を押します。



4 または を押して、[10 レポート設定] を選択し、 を押します。



5 レポート設定メニューから設定したい項目を選択し、を押します。

	項目	ページ
1	ゼロスキップ	147
2	時間帯レポート	148
3	印字選択	149
4	日計全項目精算	150
5	連結レポート	151

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

11.2 ゼロスキップの設定

ゼロスキップとは、点検・精算レポートで数量(回数)と金額がゼロの項目を印字しないことです。レポートごとに、ゼロスキップをするかしないかを選択できます。

◆責任者

責任者レポートのゼロスキップをするかどうかを設定します。

◆取引別

取引別レポートのゼロスキップをするかどうかを設定します。

◆部門

部門レポートのゼロスキップをするかどうかを設定します。

◆PLU/JAN

PLU/JANレポートのゼロスキップをするかどうかを設定します。

◆時間帯

時間帯レポートのゼロスキップをするかどうかを設定します。

◆日計別

日計別レポートのゼロスキップをするかどうかを設定します。

●ゼロスキップの設定をする

- 1 レポート設定メニュー(☞145 ページ)から または を押して、[1 ゼロスキップ]を選択し、を押します。

レポート設定	▼
1 ゼロスキップ	
2 時間帯レポート	
3 印字選択	
設定	

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 または を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

画面表示	選択肢	初期値
責任者	しない する	する
取引別	しない する	する
部門	しない する	する
PLU/JAN	しない する	する
時間帯	しない する	する
日計別	しない する	する

※ 上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
, で画面をスクロールします。

- 3 を押して、設定を終了します。

11.3 時間帯レポートの設定

時間帯レポートに関する設定をします。

◆メモリータイプ

時間帯レポートのメモリータイプを設定します。

30分に設定したときは、30分ごとの売上点数、総合計、平均取引単価と1時間の合計が印字されます。

◆開始時刻

時間帯レポートの開始時刻を設定します。

レポートの印字例

メモリータイプ：60分

日計 点検	*時間帯*
9:00	6数
**総合計	¥24,000
平均取引単価	¥4,000
10:00	6数
**総合計	¥15,210
平均取引単価	¥2,535
11:00	3数
**総合計	¥4,050
平均取引単価	¥1,350

メモリータイプ：30分

日計 点検	*時間帯*
9:00	3数
**総合計	¥8,000
平均取引単価	¥2,667
9:30	3数
**総合計	¥16,000
平均取引単価	¥5,333
9時	6数
**総合計	¥24,000
平均取引単価	¥4,000
10:00	3数
**総合計	¥6,780
平均取引単価	¥2,260
10:30	3数
**総合計	¥8,430
平均取引単価	¥2,810
10時	6数
**総合計	¥15,210
平均取引単価	¥2,535
11:00	4数
**総合計	¥4,930
	¥1,233

●時間帯レポートの設定をする

- 1 レポート設定メニュー(☞ 145 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[2 時間帯レポート]を選択し、**現/預**を押します。

レポート設定 ▼
1 ゼロスキップ
2 時間帯レポート
3 印字選択
設定

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

時間帯レポート	30分	画面表示	選択肢	初期値
メモリータイプ	00	メモリータイプ	60分	30分
開始時刻			30分	
設定		開始時刻	2桁(00~23)	00

- 3 **現/預**を押して、設定を終了します。



- ・メニュー番号を入力して選択することもできます。
- ・時間帯レポートの設定を変更する前に精算をおこなう必要があります。

11.4 印字選択の設定

点検・精算レポートに印字する内容を選択します。

◆件数内容

担当者、日計別売上、現金在高レポートの件数印字内容を取引数または客人数から選択します。

◆時間帯件数

時間帯レポートの件数印字内容を客人&取引数または取引数のみから選択します。

◆売上点数

時間帯別、担当、日計別売上、現金在高レポートに売上点数を印字するかどうかを設定します。

◆集計期間印字

期間レポートに集計期間を印字するかどうかを設定します。

◆精算時自動削除

精算レポートを発行したときに、売上データの消去を確認するかどうかを設定します。

◆全項目部門印字

全項目レポートで部門を印字するかどうかを設定します。

●印字選択の設定をする

- 1 レポート設定メニュー(☞145 ページ)から または を押して、[3 印字選択]を選択し、 を押します。

レポート設定	▼
1 ゼロスキップ	
2 時間帯レポート	
3 印字選択	
設定	

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 または を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

	画面表示	選択肢	初期値
※	印字選択		
	件数内容	客人数 取引数	取引数
	時間帯件数	客人数&取引数 取引数のみ	取引数のみ
	売上点数	なし	なし
	集計期間印字	なし	なし
	精算時自動削除	しない あり	しない
	全項目部門印字	する しない	する

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。
 実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
, で画面をスクロールします。

- 3 を押して、設定を終了します。

11.5 日計全項目精算の設定

日計全項目精算時、SDメモリーカードに設定や売上の全データやT-LOGデータを自動的にバックアップ(データ保存)するように設定できます。

◆全データ自動書込み

日計全項目精算時にSDメモリーカードへ全データを自動的に書込みするかどうかを設定します。

◆売上データ自動書込み

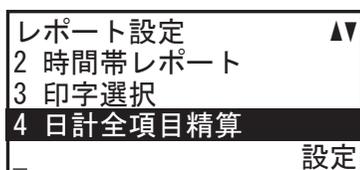
日計全項目精算時にSDメモリーカードへ売上データを自動的に書込みするかどうかを設定します。

◆T-LOGデータ動作

日計全項目精算時にT-LOGデータを書き込んでクリアするか、またはクリアしないかを設定します。

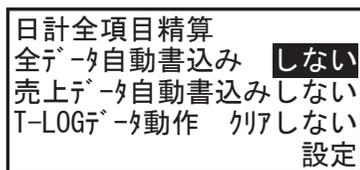
●日計全項目精算の設定をする

- 1 レポート設定メニュー(145 ページ)から  または  を押して、[4 日計全項目精算]を選択し、 を押します。



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2  または  を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。



画面表示	選択肢	初期値
全データ自動書込み	しない する	しない
売上データ自動書込み	しない する	しない
T-LOGデータ動作	クリアしない SD書込み&クリア	クリアしない

- 3  を押して、設定を終了します。

11.6 連結レポートの設定

連結レポートとして登録するレポートを設定します。最大20個のレポートを連結レポートとして設定できます。

● 連結レポートの設定をする

- 1 レポート設定メニュー(※145 ページ)から または を押して、[5 連結レポート]を選択し、 を押します。

レポート設定 ▲
3 印字選択
4 日計全項目精算
5 連結レポート
— 設定

メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 または を押して、設定する連結レポート番号を選択し、 を押します。

連結レポート ▼
01
02
03
— 設定

- 3 または を押して、設定するレポートを選択し、 を押します。

連結レポート
01 全項目
02 部門/グループ
03 部門グループ指定
04 部門グループ合計
05 PLU/JAN
06 PLU/JAN(部門)
07 PLU/JAN 単価範囲
※ 08 PLUグループ指定
09 PLUグループ合計
10 在庫
11 PLU/JAN 未稼働
12 取引
13 現在高
14 客層
15 全責任者
16 時間帯
17 日計別
18 GLU
— 設定

画面表示	選択肢	初期値
01	最大20レポート	未定義
:		
20		

「03 部門グループ指定」「05 PLU/JAN」「06 PLU/JAN(部門)」「07 PLU/JAN 単価範囲」「08 PLUグループ指定」「10 在庫」「16 時間帯」「18 GLU」は範囲を設定する必要があります。

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。

実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。

, で画面をスクロールします。

- 4 を押して、設定を終了します。

12. シークレットコード

各種設定をするとき

シークレットコードでは、各モードへの移行や停止モード/省電力モードからの復帰やドドアオープンキー操作時のシークレットコードを設定することができます。

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

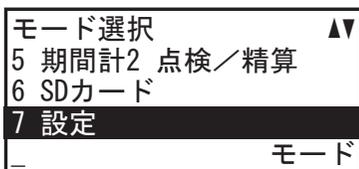
- ・項目を選択するとき : **↑** または **↓** を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : **●** を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : **クリア** で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : **支払** を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : **解除** を押します。

12.1 シークレットコードの設定

●シークレットコードの設定をする

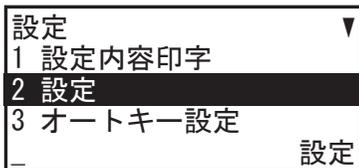
1 登録モードで **モード切替** を押します。

2 **↑** または **↓** を押して、[7 設定] を選択し、**現/預** を押します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

3 **↑** または **↓** を押して、[2 設定] を選択し、**現/預** を押します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 **↑** または **↓** を押して、[11 シークレットコード] を選択し、**現/預** を押します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

5 または を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

	画面表示	選択肢	初期値
シークレットコード			
OFF/省電力	0000	OFF/省電力	0000
日計 点検/精算	0000	4桁 (0000~9999)	0000
期間計1 点検/精算	0000	4桁 (0000~9999)	0000
期間計2 点検/精算	0000	4桁 (0000~9999)	0000
SDカードモード	0000	4桁 (0000~9999)	0000
iSDCモード	0000	4桁 (0000~9999)	0000
ドドアオープン	0000	4桁 (0000~9999)	0000
設定			

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。
 実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
、で画面をスクロールします。

6 を押して、設定を終了します。

 シークレットコードを"0000"に設定したときはシークレットコードなしになります。

13.

各種設定をするとき

13. ロゴとメッセージ

ロゴとメッセージでは、次の設定をすることができます。

- ・店名ロゴを設定する(店名ロゴの設定)
- ・メッセージを設定する(メッセージの設定)
- ・客層別メッセージを設定する(客層別メッセージの設定)
- ・領収証ロゴを設定する(領収証ロゴの設定)

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : を押して選択します。
 を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

◆店名ロゴ

店名ロゴを、最大4行、各行半角文字サイズで30文字まで設定することができます。領収証ロゴに店名ロゴを使うに設定している場合は、ここで設定された内容が領収証にも印字されます。(144 ページ)

◆メッセージ

レシートにお店からのお知らせとして、コマーシャルメッセージを印字することができます。メッセージは最大6行、各行半角文字サイズで30文字まで設定できます。コマーシャルメッセージの印字位置は、レシートのヘッダ(上部)またはフッタ(下端)のどちらかを選択して印字することができます。(140 ページ)

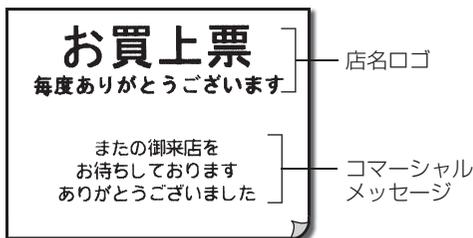
◆客層別メッセージ

客層を指定したときに(49 ページ)客層番号ごとにコマーシャルメッセージを印字することができます。メッセージは最大6行、各行半角文字サイズで30文字まで設定できます。コマーシャルメッセージの印字位置は、レシートのヘッダ(上部)またはフッタ(下端)のどちらかを選択して印字することができます。(140 ページ)なお、ヘッダ/フッタの設定が、「3行ヘッダ」、「6行ヘッダ」、「3行ヘッダ+3行フッタ」、「3行ヘッダ+店名ロゴ+3行フッタ」の場合、客層別メッセージは使用されません。レシートにはコマーシャルメッセージ(上記)が使用されます。

この機能を使用するには、「客層別メッセージ」(142 ページ)を「あり」に設定する必要があります。

◆領収証ロゴ

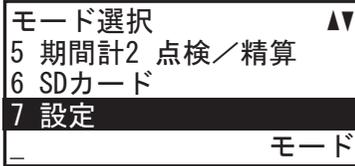
領収証に印字される領収証ロゴを最大6行、各行半角文字サイズで30文字まで設定することができます。領収証の設定で店名ロゴを使う設定にしている場合は、領収証には店名ロゴが印字され、ここでの設定は無効になります。(144 ページ)



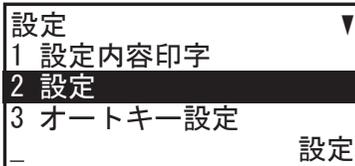
●ロゴとメッセージの設定をする

1 登録モードで を押します。

2 または を押して、[7 設定] を選択し、 を押します。



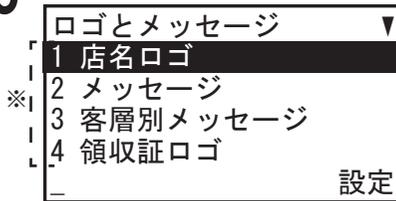
3 または を押して、[2 設定] を選択し、 を押します。



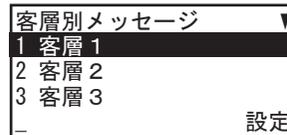
4 または を押して、[12 ロゴとメッセージ] を選択し、 を押します。



5 または を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。



・「1 店名ロゴ」、「4 領収書ロゴ」の設定を変更すると、店名ロゴ、領収書ロゴのデータは削除されます。
 ・「3 客層別メッセージ」を選択した場合は、客層選択画面が表示されます。 または を押して、設定する項目を選択し、 を押します。



上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
、 で画面をスクロールします。

6 1行目の文字を入力します。



文字の入力方法は、「文字の入力方法」(P76 ページ)を参照してください。
 表示は1行目の文字を「シャープ」に変更したときの例です。

7 1行目と同じ方法で、2行目以降の文字を入力します。

1行目と同じ方法で、2行目以降の文字を入力します。入力をしないときは を押して、次の行に進みます。
 店名ロゴは4行分、メッセージ/客層別メッセージは6行分入力できますが、ヘッダーフッター設定(P140 ページ)で「3行ヘッダー」を使う場合は1~3行目、「3行フッター」を使う場合は4~6行目が使われます。領収証ロゴは6行分入力できます。

8 を押して、設定を終了します。

メニュー番号を入力して選択することもできます。

14.

各種設定をするとき

消費税設定

ここでは消費税の端数処理や税率の設定などについて説明しています。

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : を押して選択します。
 を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

14.1 お店に合わせて消費税を設定(変更)する

ご購入時、消費税は次のように設定されています。

- ・消費税率 : 8%
- ・課税方法 : すべての部門に対して内税課税
- ・内税の端数処理 : 1円未満を切り捨て

内税商品のみ扱うお店 → このまま使えます

ご購入時は、部門1～部門24のすべての部門に内税が設定されています。

外税商品または非課税商品があるお店 → 設定を変更してください

外税商品または非課税商品を登録する部門を決めて、部門ごとに「部門の設定」(P.85 ページ)で設定してください。

(設定例)

- 部門1～部門15 : 内税商品の登録に使う部門…設定変更なし
- 部門16～部門18 : 外税商品の登録に使う部門…外税に設定変更
- 部門19～部門24 : 非課税商品の登録に使う部門…非課税に設定変更

消費税の端数処理とお買い上げ合計の丸めの設定について

消費税額の1円未満の端数処理は、ご購入時、外税、内税共に切り捨てに設定されていますが、それぞれの端数処理を変更することができます。(P.159 ページ)

また、お買い上げ税込合計からの5円丸め、10円丸めといった端数処理を設定することもできます。ご購入時、丸めの端数処理はしない設定になっています。「100円未満の端数処理(合計額の丸め)の設定」(P.135 ページ)を参照してください。

ご購入時すでに消費税のしくみが変わっているとき → すぐに消費税を変更してください

現行の税制に合わせて、ご購入時は消費税率は8%に、免税点は0円に設定されています。

レジスタを最初に使われるときから、税制が合わないときは、「消費税、サービス料の税率および免税点の設定」(P.161 ページ)で設定を変更してください。

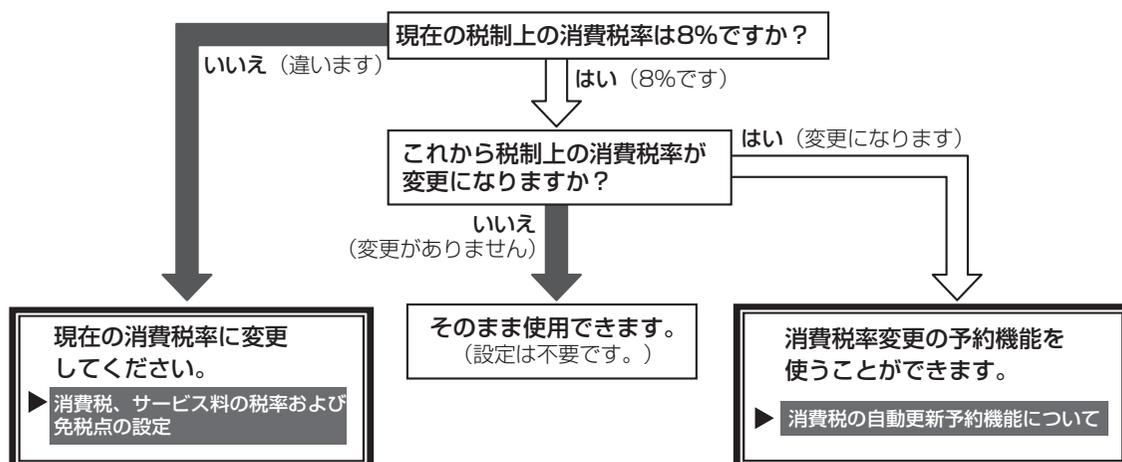
これから消費税が変更になるとき → 消費税の自動変更予約をすることができます。

このレジスタは、消費税の自動変更予約機能を備えています。これから税制が変わるときは、新税施行日より以前に税率や変更日を設定しておく、変更日に自動的に設定を変更します。

消費税の自動変更予約機能を使用するときは、「消費税の自動変更予約機能について」(P.162 ページ)を参照してください。

●消費税率の設定確認

以下のフローを参照して消費税率の変更方法を選択してください。レジスタの設定をおこなう日が、税制変更日の前か当日以降かによって設定方法は異なります。(税制変更前の場合は変更予約できます。)ご購入時、消費税率は8%に設定されています。



14.2 消費税設定メニューを表示する

消費税設定メニューを表示します。

1 登録モードで  を押します。

2  または  を押して、[7 設定] を選択し、 を押します。

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
7 設定
— モード

3  または  を押して、[2 設定] を選択し、 を押します。

設定 ▼
1 設定内容印字
2 設定
3 オートキー設定
— 設定

4  または  を押して、[13 消費税設定] を選択し、 を押します。

設定 ▲▼
11 シークレットコード
12 ロゴとメッセージ
13 消費税設定
— 設定

5 消費税設定メニューから設定したい項目を選択し、 を押します。

項目	ページ
1 税関連設定	159
2 登録印字	160
3 消費税1	161
4 消費税2	161
5 サービス料	161
6 更新予約	163
7 更新消費税1	164
8 更新消費税2	164

 **Memo** メニュー番号を入力して選択することもできます。

14.3 税関連設定の設定

消費税設定メニューを表示します。

◆内税

内税の端数処理の方法を設定します。

◆外税/サービス料

外税/サービス料の端数処理の方法を設定します。

◆サービス料税種

サービス料の税種を設定します。

●税関連設定の設定をする

- 1 消費税設定メニュー(158 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[1 税関連設定] を選択し、**現/預** を押します。

消費税設定	▼
1 税関連設定	
2 登録印字	
3 消費税 1	
設定	

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

消費税			
内税	切り捨て	内税	4捨5入 切り上げ 切り捨て
外税/サービス料	切り捨て	外税/サービス料	4捨5入 切り上げ 切り捨て
サービス料税種	消費税 1	サービス料税種	非課税 消費税2 消費税 1
設定			

- 3 **現/預** を押して、設定を終了します。

14.4 登録印字の設定

税金のレシートへの印字について設定します。

POINT! 消費税の印字の設定

税関連の記号や税額でレシートに、印字する、しないを選択できるものは次の7種類です。

部門01	外¥1,000	— 外税の記号
部門02	内¥2,500	— 内税の記号
部門03	非¥1,250	— 非課税の記号
**小計	¥4,750	
サービス小計	¥1,250	— サービス料小計
サービス料	¥125	
外税小計	¥1,125	— 外税課税小計
外税	¥90	
内税小計 (内税)	¥2,500	— 内税課税小計
	¥185	— 内税額
個数	3個	
現金	¥4,965	

●登録印字の設定をする

- 1 消費税設定メニュー(☞158 ページ)から **↑** または **↓** を押して、**[2 登録印字]** を選択し、**現/預** を押します。

消費税設定 1 税関連設定 2 登録印字 3 消費税 1 設定
--

メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

		画面表示	選択肢	初期値
※	登録印字			
	外税記号印字	しない	しない する	しない
	内税記号印字	する	しない する	する
	非課税記号印字	する	しない する	する
	外課税小計印字	する	しない する	する
	内課税小計印字	しない	しない する	しない
	内税額印字	する	しない する	する
サービス小計印字	しない	しない する	しない	
	設定			

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
↑、**↓**で画面をスクロールします。

- 3 **現/預** を押して、設定を終了します。

14.5 消費税、サービス料の税率および免税点の設定

このレジスタは、消費税の税率が2種類になっても対応できるように消費税1と消費税2で税率を分けて設定できるようになっています。また、消費税1、消費税2、サービス料に免税点を設定できます。ご購入時は、消費税1に消費税8%、免税点0円が設定されています（現行の税制では消費税2は使いません）。すでに税制が変わっているときは、ここでの設定を変更してから使いはじめてください。

◆税率

税率を設定します。

◆免税点

免税点を設定します。

●消費税、サービス料の税率および免税点の設定をする

- 1 消費税設定メニュー（ 158 ページ）から  または  を押して、設定する項目を選択し、 を押します。

消費税設定	▲▼
3 消費税 1	
4 消費税 2	
5 サービス料	
設定	

消費税1を設定するときは、[3 消費税 1] を選択します。
消費税2を設定するときは、[4 消費税 2] を選択します。
サービス料を設定するときは、[5 サービス料] を選択します。

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2  または  を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

サービス料	
税率	0.0000%
免税点	0
設定	

画面表示	選択肢	初期値
税率	6桁 (整数2桁+小数4桁) (0.0000~99.9999)	消費税1：8.0000% それ以外：0.0000%
免税点	5桁(0~99999)	0

- 3  を押して、設定を終了します。

POINT! 免税点について

課税対象となる小計またはサービス料対象となる小計が免税点で設定されている金額以下の場合、税額またはサービス料額を0とします。ただし、外税の計算のときのみ有効です。

14.6 消費税の自動変更予約機能について

消費税が改正される場合、更新日と新しい税率、免税点をまもって設定しておく、指定した更新日に自動的に税率と免税点を更新することができます（消費税の自動変更予約機能）。

また、このレジスタは、商品の種類によって2種類の税率が使われる場合に備えて、消費税1と消費税2を備えています。2種類の税率が施行される場合は、消費税1と消費税2を設定することで使いわけができます。

現行のように商品にかかる一般的な税率が1種類しかなく、そのまま税率が変わるだけという改正の場合は、現在使っている消費税1の税率を変更するだけでよいことになります。

消費税の自動変更予約機能の設定は、必ず、次の順番でおこなってください。

- (1) 更新年月日とタイミングを設定します。(P.163 ページ)
- (2) 更新消費税1および更新消費税2に、新しい税率と免税点を設定します。(P.164 ページ)



すでに消費税率などが変わっている場合は、この機能は使えません。前ページの「消費税、サービス料の税率および免税点の設定」を使って設定してください。

消費税の自動変更予約機能を設定すると、新税率施行日に自動変更機能がはたらき、設定されていた新税率および免税点になり、税率更新の確認用レシートが発行されます。

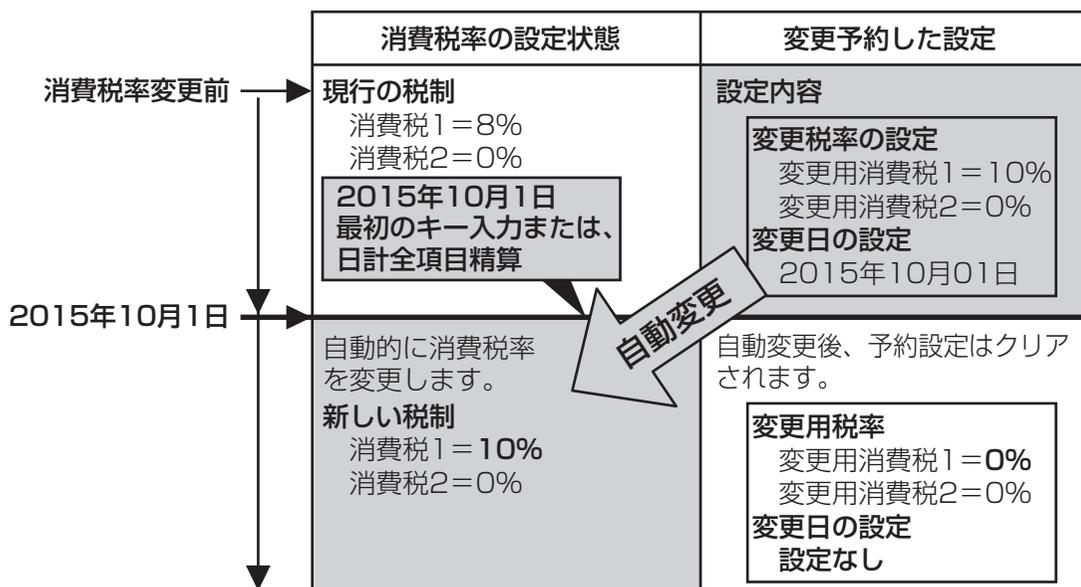
税率更新の確認用レシート例	
税率を変更しました。	
更新消費税1	
税率	10.0000%
免税点	0
更新消費税2	
税率	0.0000%
免税点	0



- ・更新日付はクリアされて、「0000年00月00日」になります。
- ・更新用消費税1の設定はクリアされて、「0%、免税点0」になります。
- ・更新用消費税2の設定はクリアされて、「0%、免税点0」になります。

●消費税の自動変更予約機能のしくみ

例 2015年10月1日から消費税率を10%課税（消費税1）で使うように変更予約の設定をした場合



変更日になると最初のキー入力または、日計全項目精算で、自動的に消費税1、消費税2の設定を書き換え（変更確認用のレポートを印字し）、変更用税率は0%、変更日は「設定なし」に戻ります。

●更新日とタイミングの設定

消費税が改正される時、更新のタイミングをお店に合わせて次の2種類から選択できます。

- ・日付更新後：指定した更新日以降にはじめてキーを押したときに更新する
- ・日計精算後：指定した更新日以降に日計全項目精算をおこなったあとで更新する

ご購入時の設定のままでよければ、この設定を変更する必要はありません。

税率更新のタイミングを「設定更新日以降にはじめてキーを押したとき」に設定する場合、更新日の前日中に登録した取引と登録中に更新日になった取引には、更新前の税率が適用されます。

更新日を設定したときは、必ず新しい税率と免税点を更新消費税1および更新消費税2に正しく設定してください。

◆日付

消費税の更新をおこなう日付を設定します。

◆タイミング

消費税更新のタイミングを設定します。

- 1 消費税設定メニュー(☞158 ページ)から  または  を押して、[6 更新予約]を選択し、 を押します。

消費税設定	▲▼
4 消費税2	
5 サービス料	
6 更新予約	
—	設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2  または  を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

更新予約	
日付	0000年 0月 0日
タイミング	日付更新後
	設定

画面表示	選択肢	初期値
日付	数字6桁 2000年1月1日～ 2099年12月31日 または、 0000年0月0日	0000年0月0日 (更新予約なし)
タイミング	日付更新後 日計精算後	日付更新後

- 3  を押して、設定を終了します。

●更新する税率と免税点の設定

消費税1を更新するときは、更新消費税1に、新しい税率と免税点を設定します。

消費税2を更新するときは、更新消費税2に、新しい税率と免税点を設定します。



消費税の自動変更予約機能を実行するときは、更新消費税1と更新消費税2の両方を必ず設定してください。更新消費税1と更新消費税2は、更新日に同時に更新されますので、ご注意ください。たとえば、消費税2に変更があり、消費税1に変更がない場合でも、更新消費税1に現在の消費税1と同じ設定をしておかないと、更新日に消費税1の設定が消えてしまいます。

◆税率

新しい税率を設定します。

◆免税点

新しい免税点を設定します。

- 1 消費税設定メニュー(☞158 ページ)から または を押して、更新する消費税を選択し、 を押します。

消費税設定 ▲
6 更新予約
7 更新消費税 1
8 更新消費税 2
— 設定

消費税1を設定するときは、[7 更新消費税1] を選択します。
消費税2を設定するときは、[8 更新消費税2] を選択します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 または を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

更新消費税 2	
税率	0.0000%
免税点	0
	設定

画面表示	選択肢	初期値
税率	6桁 (整数2桁+小数4桁) (0.0000~99.9999)	0.0000%
免税点	5桁(0~99999)	0

- 3 を押して、設定を終了します。

15.

各種設定をするとき

デバイス設定

デバイス設定メニューでは、次の設定をおこないます。

- ・キーを押したときの操作音の有無を設定する(キー操作音の設定)
- ・スリープモードに入る時間を設定する(省電力の設定)
- ・オートカッター機能、レシートに印字する濃度を設定する(プリンターの設定)
- ・バーコードリーダーについての設定をする(バーコードリーダーの設定)
- ・釣銭機についての設定をする(釣銭機の設定)
- ・通信についての設定をする(通信の設定)
- ・決済端末についての設定をする(決済端末の設定)

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

- ・項目を選択するとき : **↑** または **↓** を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : **●** を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : **クリア** で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : **支払** を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : **強制解除** を押します。

15.1 デバイス設定メニューを表示する

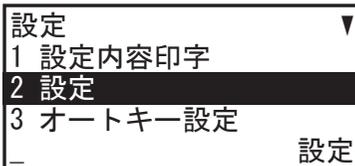
デバイス設定メニューを表示します。

1 登録モードで **モード切替** を押します。

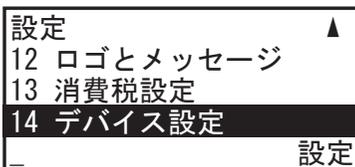
2 **↑** または **↓** を押して、[7 設定] を選択し、**現/預** を押します。



3 **↑** または **↓** を押して、[2 設定] を選択し、**現/預** を押します。



4 **↑** または **↓** を押して、[14 デバイス設定] を選択し、**現/預** を押します。



5 デバイス設定メニューから設定したい項目を選択し、**現/預**を押します。

項目	ページ
1 キー	166
2 画面	167
3 プリンタ	168
4 バーコードリーダー	169
5 釣銭機	170
6 通信	171
7 決済端末	172

Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

15.2 キー操作音の設定

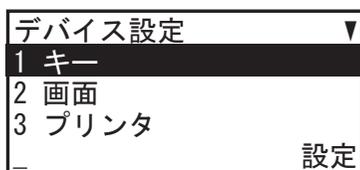
キーを押したときの操作音の有無を設定することができます。

◆キー操作音

キー操作時の操作音を出すかどうかを設定します。

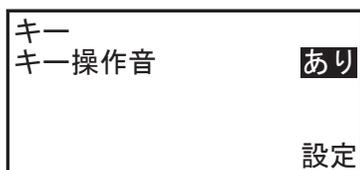
●キー操作音の設定をする

- 1** デバイス設定メニュー(☞165 ページ)から **↑** または **↓** を押して、**[1 キー]**を選択し、**現/預**を押します。



Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2** **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。



画面表示	選択肢	初期値
キー操作音	あり なし	あり

- 3** **現/預**を押して、設定を終了します。

15.3 省電力の設定(スリープモード)

スリープモードに入る時間を設定します。スリープモードに入ると、操作側表示部の表示とバックライトが消え、客側表示部は消灯します。

◆画面

画面を消灯するまでの無操作時間(1~254分)を設定します。

●省電力の設定をする

- 1 デバイス設定メニュー(☞ 165 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[2 画面] を選択し、**現/預** を押します。

デバイス設定	▼
1 キー	
2 画面	
3 プリンタ	
—	設定

Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

画面 省電力時間	30	画面表示	選択肢	初期値
		省電力時間	1~254	30

設定

- 3 **現/預** を押して、設定を終了します。

15.4 プリンターの設定

オートカッターを使用するかどうか、レシートに印字する濃度を設定します。

◆オートカッター

オートカッター機能を使用するかどうかを設定します。

◆印字濃度

プリンターの印字濃度を設定します。

●プリンターの設定をする

- 1 デバイス設定メニュー(☞165 ページ)から  または  を押して、[3 プリンタ]を選択し、 を押します。

デバイス設定	▼
1 キー	
2 画面	
3 プリンタ	
—	設定

 Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2  または  を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

プリンタ	
オートカッター	あり
印字濃度	50
	設定

画面表示	選択肢	初期値
オートカッター	あり なし	あり
印字濃度	00~99	50

- 3  を押して、設定を終了します。

15.5 バーコードリーダー(ハンドスキャナ)の設定

バーコードリーダー(ハンドスキャナ)の機能を設定することができます。

オプションのバーコードリーダー(RZ-4BR1C)をご使用の場合は、手順2でチャンネルNo.を1に設定してください。(チャンネルNo.2~4では使用できません。)

なお、使用できるバーコードリーダーは製品の改良などにより変更する場合があります。

使用できるバーコードリーダーの製品名はシャープサポートページ (<http://www.sharp.co.jp/support/ecr/>) をご確認ください。

◆チャンネルNo.

バーコードリーダーを接続するチャンネル番号を設定します。バーコードリーダーを接続するときは、レジスタの電源コードをコンセントから抜いた状態でおこなってください。

◆転送速度

転送速度を設定します。

◆データビット

データビットを設定します。

◆パリティビット

パリティビットを設定します。

◆ストップビット

ストップビットを設定します。

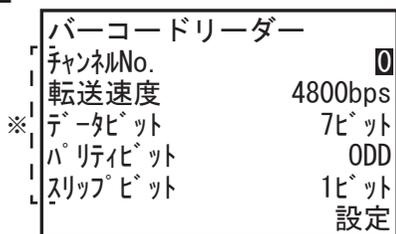
●バーコードリーダーの設定をする

- 1 デバイス設定メニュー(☞165 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[4 バーコードリーダー]を選択し、**現/預**を押します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。



上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。
実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。
↑、**↓**で画面をスクロールします。

画面表示	選択肢	初期値
チャンネルNo. (注1)	0~4	0
転送速度	4800bps 9600bps 19200bps	4800bps
データビット	7ビット 8ビット	7ビット
パリティビット	なし ODD EVEN	ODD
ストップビット	1ビット 2ビット	1ビット

(注1) : オプションのバーコードリーダー(RZ-4BR1C)を使う場合、チャンネルNo.1に接続して使用してください。(チャンネルNo.2~4では使用できません。)

- 3 **現/預**を押して、設定を終了します。

15.6 つり銭機の設定

つり銭機の機能を設定することができます。

使用できるつり銭機については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

◆チャンネルNo.

つり銭機を接続するチャンネル番号を設定します。

チャンネルNo.は、2~4の中から設定してください。(チャンネル1はバーコードリーダー用です。オプションのバーコードリーダー(RZ-4BR1C)専用の信号があるため、使用しないでください。)

◆接続タイプ

つり銭機のタイプを設定します。「硬貨+紙幣」か「硬貨のみ」かを選択できます。

「硬貨+紙幣」を選択した場合、売上登録での現金での支払い入力は、つり銭機で行います。

●つり銭機の設定をする

- 1 デバイス設定メニュー(☞165 ページ)から  または  を押して、[5 釣銭機]を選択し、 を押します。

デバイス設定	▲▼
3 プリンタ	
4 バーコードリーダー	
5 釣銭機	
—	設定

 Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2  または  を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

釣銭機	
チャンネルNo.	0
接続タイプ	硬貨+紙幣
	設定

画面表示	選択肢	初期値
チャンネルNo.	0、2~4	0
接続タイプ	硬貨+紙幣 硬貨のみ	硬貨+紙幣

- 3  を押して、設定を終了します。

15.7 通信の設定

通信機能を設定することができます。

◆チャンネルNo.

通信に使用するチャンネル番号を設定します。

チャンネルNo.は、2~4の中から設定してください。(チャンネル1はバーコードリーダー用です。オプションのバーコードリーダー(RZ-4BR1C)専用の信号があるため、使用しないでください。)

◆ターミナルNo.

通信に使用するターミナル番号を設定します。

◆転送速度

転送速度を設定します。

◆スタートコード

スタートコードを設定します。

◆エンドコード

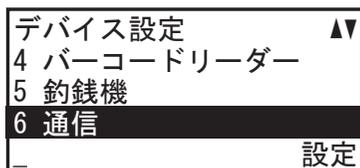
エンドコードを設定します。

◆タイムアウト

タイムアウト時間を設定します。

●通信の設定をする

- 1 デバイス設定メニュー(☞ 165 ページ)から **↑** または **↓** を押して、**[6 通信]** を選択し、**現/預** を押します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。

	画面表示	選択肢	初期値
通信			
チャンネルNo.	0	0、2~4	0
ターミナルNo.	000001	6桁(0~999999)	000001
転送速度	38400bps	9600bps 19200bps 38400bps	38400bps
スタートコード	002	3桁(0~127)	002
エンドコード	013	3桁(0~127)	013
タイムアウト	7	3桁(1~255(秒))	7

上記画面例では全ての設定項目を1画面で表記しています。

実際の画面では※の項目から連続する3個が表示されます。

↑、**↓**で画面をスクロールします。

- 3 **現/預** を押して、設定を終了します。

15.8 決済端末の設定

決済端末の機能を設定することができます。

◆チャンネルNo.

通信に使用するチャンネル番号を設定します。

チャンネルNo.は、2~4の中から設定してください。(チャンネルNo.1は設定できません。)

◆タイムアウト

タイムアウト時間を設定します。

◆種別

決済端末の種別を設定します。

●決済端末の設定をする

- 1 デバイス設定メニュー(☞165 ページ)から **↑** または **↓** を押して、[7 決済端末]を選択し、**現/預**を押します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 **↑** または **↓** を押して、設定する項目を選択し、設定内容を入力します。



画面表示	選択肢	初期値
チャンネルNo.	0、2~4	0
タイムアウト	10~2550	300
種別	CATS240/300 VEGA5000 J-Mups ZEC-14	CATS240/300

- 3 **現/預**を押して、設定を終了します。

16.

各種設定をするとき

オートキー設定

オート1、**オート2**に一連の操作を記憶させておくと、**オート1**、**オート2**を押すだけで自動的に記憶したキー操作を実行します。

Memo よく使う登録操作や1日の終わりにかかわらず発行する点検・精算レポートのキー操作をまとめておくと便利です。

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

- ・項目を選択するとき : **↑**または**↓**を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : **●**を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : **クリア**で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : **支払**を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : **解除**を押します。

16.1 オートキーの設定

●オートキー名、シークレットコードを設定する

1 登録モードで**モード切替**を押します。

2 **↑** または **↓** を押して、[7 設定] を選択し、**現/預** を押します。

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
7 設定	
モード	



メニュー番号を入力して選択することもできます。

3 **↑** または **↓** を押して、[3 オートキー設定] を選択し、**現/預** を押します。

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
3 オートキー設定	
設定	



メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 **↑** または **↓** を押して、設定するキー番号を選択し、**現/預** を押します。

オートキー設定	▼
1 オートキー01	
2 オートキー02	
3 オートキー03	
設定	



オートキー番号を入力して選択することもできます。

5 または を押して、[1 関連設定] を選択し、 を押します。

オート01
1 関連設定
2 キーシーケンス
設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

6 または を押して、テキストとシークレットコードを入力します。

関連設定	
テキスト	オートxx
シークレットコード*	0000
	漢

画面表示	選択肢	初期値
テキスト	半角12文字分	オートxx (xxはキー番号)
シークレットコード*	4桁(0001~9999) (0000:シークレット コード無し)	0000

7 を押して、設定を終了します。

●キーシーケンスを設定する

1 オートキー設定メニュー(※173 ページ)から または を押して、キー番号を選択し、 を押します。

オートキー設定
1 オートキー01
2 オートキー02
3 オートキー03
設定

 オートキー番号を入力して選択することもできます。

2 または を押して、[2 キーシーケンス] を選択し、 を押します。

オート01
1 関連設定
2 キーシーケンス
設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

3 設定したいキーコード(※175 ページ)を入力し、 を押します。

キーシーケンス
1
設定

4 手順3を繰り返してキーを登録します。

5 を押して、設定を終了します。

◆キーコード表

キーコード	キー	キーテキスト
機能キー		
1	0キー	0キー
2	1キー	1キー
3	2キー	2キー
4	3キー	3キー
5	4キー	4キー
6	5キー	5キー
7	6キー	6キー
8	7キー	7キー
9	8キー	8キー
10	9キー	9キー
11	00キー	00キー
12	000キー	000キー
13	.キー	.キー
14	クリア	クリア
15	×	×
16	↑キー	↑キー
17	↓キー	↓キー
18	モード切替	モード切替
19	強制解除	強制解除
20	小計	小計
21	現/預	現/預
22	不加算	不加算
23	万円	万円
24	両替	両替
25	万券両替	万券両替
26	ドロー開	ドロー開
27	部門#	部門#
28	PLU/JAN	PLU/JAN
29	金額	金額
30	リピート	リピート
31	売価変更	売価変更
32	訂正	訂正
33	戻品	戻品
34	戻品モード	戻品モード
35	非課税シフト	非課税シフト
36	サービス(奉仕)料	サービス料
37	事後レシート	事後レシート
38	領収証	領収証
39	客数	客数
40	保留/呼出	保留/呼出
41	割勘	割勘
42	GLU	GLU
43	仮締	仮締

キーコード	キー	キーテキスト
44	分割支払い	分割
45	明細書レシート	明細書
46	%1	%1
47	%2	%2
48	%3	%3
49	%4	%4
50	%5	%5
51	(-)1	(-)1
52	(-)2	(-)2
53	(-)3	(-)3
54	(-)4	(-)4
55	(-)5	(-)5
56	入金	入金
57	入金2	入金2
58	支払	支払
59	支払2	支払2
60	機能一覧	機能一覧
61	%一覧メニュー	%メニュー
62	(-)一覧メニュー	(-)メニュー
63	券売一覧メニュー	券売メニュー
64	信用一覧メニュー	信用メニュー
66	信用/券一覧メニュー	信用/券メニュー
67	面#キー	面#
68	面1	面1
69	面2	面2
70	面3	面3
71	単価シフトキー	単価シフト
72	券売1	券売1
73	券売2	券売2
74	券売3	券売3
75	信用	信用
76	信用2	信用2
77	信用3	信用3
78	信用4	信用4
79	信用5	信用5
130	責任者	責任者
131	責任者1	責任者1
132	責任者2	責任者2
133	責任者3	責任者3
134	責任者4	責任者4
135	責任者5	責任者5
136	責任者6	責任者6
137	責任者7	責任者7
138	責任者8	責任者8

キー コード	キー	キー テキスト
139	責任者9	責任者9
140	責任者10	責任者10
141	管理者	管理者
142	客層別メッセージ	客層#
部門キー		
0001	部門1	部門01
:	:	:
0099	部門99	部門99
PLUキー		
00001	PLU00001	P00001
:	:	:
99999	PLU99999	P99999

17.

各種設定をするとき

トレーニング

トレーニングモードを使って、お店でのレジ操作の練習をすることができます。この機能を使えば、売上データに支障を与えることなく、レジ操作を練習できます。

Memo

- ・ トレーニングモードで操作した内容は、売上集計に計算されません。
- ・ トレーニングで発行したレシートには、「*トレーニング*」が印字されます。
- ・ トレーニングモード中の登録モード/取引後訂正モードでの操作では設定内容は変更されません。(たとえば、売価変更登録で入力した単価や部門番号は設定変更されません。)
- ・ トレーニングモードでのレシートではレシート番号は更新されません

レシート印字例

トレーニング	
部門01	内洋1,000
**小計	¥1,000
(内税)	¥74
現金	¥1,000

●設定登録時の基本的な操作

Memo

キー操作について

- ・ 項目を選択するとき : **↑**または**↓**を押して選択します。
- ・ 選択項目を設定するとき : **●**を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・ 数値訂正をするとき : **クリア**で消去後、再入力します。
- ・ 入力内容を確定するとき : **支払**を押します。
- ・ 設定を途中で中止するとき : **隣割**を押します。

●トレーニングモードを切りかえる

1 登録モードで **モード切替** を押します。

2 **↑** または **↓** を押して、[7 設定] を選択し、**現/預** を押します。

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

Memo

メニュー番号を入力して選択することもできます。

3 **↑** または **↓** を押して、[4 トレーニング] を選択し、**現/預** を押します。

設定	▲▼
2 設定	
3 オートキー設定	
4 トレーニング	
—	設定

Memo

メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 **小計** を押して、[開始] または [終了] を選択し、**現/預** を押します。

トレーニング	
トレーニングモード	終了
—	設定

5 **現/預** を押して、設定を終了します。

各種設定をするとき

18. データクリア

各種設定をするとき

T-LOGデータ、練習データを削除することができます。

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : を押して選択します。
 を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・操作を途中で中止するとき : を押します。

●T-LOGデータをクリアする

1 登録モードで を押します。

2 または を押して、[7 設定] を選択し、 を押します。

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検／精算	
6 SDカード	
7 設定	
—	モード



メニュー番号を入力して選択することもできます。

3 または を押して、[5 データクリア] を選択し、 を押します。

設定	▲▼
3 オートキー設定	
4 トレーニング	
5 データクリア	
—	設定



メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 [1 T-LOGデータ] を選択し、 を押します。

データクリア	
1 T-LOGデータ	
—	設定

5 表示される画面で [はい] を選択し、 を押します。

6 を押して、設定を終了します。

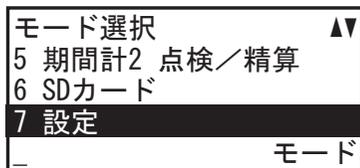


T-LOG機能はオプションです。ご利用になるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●練習データをクリアする

1 登録モードで  を押します。

2  または  を押して、[7 設定] を選択し、 を押します。



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

3  または  を押して、[6 練習データクリア] を選択し、 を押します。



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 表示される画面で [はい] を選択し、 を押します。

5  を押して、設定を終了します。

1.

知っておいていただきたいこと

JAN未使用

本機に登録されているJANコードを削除します。設定された削除期間（最大365日）を超えて使用していない（登録も設定操作もおこなわれていない）JANコードの点検および削除ができます。

（初期設定では削除期間が0日に設定されているため、自動削除が「対象」に設定されていてもJANコードを削除できません。削除期間の設定については「JAN削除期間の設定」（[P.101](#) ページ）を参照してください。）

●設定登録時の基本的な操作



キー操作について

- ・項目を選択するとき : **↑** または **↓** を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : **●** を押して選択します。
小計を押して一覧から選択することもできます。
- ・数値訂正をするとき : **クリア** で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : **支払** を押します。
- ・操作を途中で中止するとき : **キャンセル** を押します。

1.1 JAN未使用メニューを表示する

JAN未使用メニューを表示します。

1

登録モードで **モード切替** を押します。

2

↑ または **↓** を押して、[3 日計 点検/精算] を選択し、**現/預** を押します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

3

↑ または **↓** を押して、[6 JAN未使用] を選択し、**現/預** を押します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

4

JAN未使用メニューが表示されます。

1.2 未使用のJANコードを点検する

一定期間使用していないJANコードをレポートで確認できます。

- JAN未使用メニュー(☞ 180 ページ)から **↑** または **↓** を押して、**[1 点検]** を選択し、**現/預** を押しします。

JAN未使用	
1 点検	
2 削除	
日計	

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- レポートを印字します。

レシート印字例

日計 点検		
JAN未使用		
4901991008944#	0数	
色鉛筆30色	¥0	

一定期間使用
されていない
JANコード

1.3 未使用のJANコードを削除する

一定期間使用していないJANコードを削除します。

●未使用のJANコードをすべて削除する

一定期間使用していないJANコードをすべて削除します。ただし、自動削除が「非対象」に設定されているJANコードは削除されません。

- JAN未使用メニュー(☞ 180 ページ)から **↑** または **↓** を押して、**[2 削除]** を選択し、**現/預** を押しします。

JAN未使用	
1 点検	
2 削除	
日計	

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- ↑** または **↓** を押して、**[1 全削除]** を選択し、**現/預** を押しします。

JAN未使用	
1 全削除	
2 指定削除	
日計	

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

- レポートを印字します。

レシート印字例

日計 精算		
JAN未使用		
削除		
490111111110#	0数	
部門05	¥0	

削除する
JANコード

Memo 「精算時自動削除」の設定が「しない」(初期値)の場合は(☞ 149 ページの「11.4 印字選択の設定」)、レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。データを消去するかどうかを [はい] または [いいえ] を **↑** または **↓** で選択し、**現/預** で確定させ、処理を終了させてください。

●未使用のJANコードを指定して削除する

一定期間使用していないJANコードを指定して削除します。

- 1 JAN未使用メニュー(☞180 ページ)から または を押して、[2 削除] を選択し、 を押します。

JAN未使用
1 点検
2 削除
日計

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

- 2 または を押して、[2 指定削除] を選択し、 を押します。

JAN未使用
1 全削除
2 指定削除
日計

 ・メニュー番号を入力して選択することもできます。
 ・未使用のJANコードがないときは、 を押しても何も表示されません。

- 3 削除の対象となるJANコードと商品名が表示されます。

- または を押して、[1 削除] または [2 削除しない] を選択し、 を押します。

[削除しない] を選択するとデータは消去されません。

 ・[削除] を選択するごとに、レポートが印字されます。
 ・未使用のJANコードが複数あるときは、次のJANコードと商品名が表示されます。

レシート印字例

日計 精算	
JAN未使用	
削除	
JAN	0数
4907894444445#	¥0
折り紙50枚入	

削除された
JANコード

1.4 部門ごとにJANコードを削除する

部門ごとにJANコードを削除します。削除期間やJAN自動削除の設定にかかわらず、所属している部門別にすべてのJANコードを削除することができます。

例 部門番号6に所属しているJANコードをすべて削除するとき

1 登録モードで  を押します。

2  または  を押して、[3 日計 点検/精算] を選択し、 を押します。

モード選択 ▲▼	Memo 
1 停止	メニュー番号を入力して選択することもできます。
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	
モード	

3  または  を押して、[7 JAN部門別一括削除] を選択し、 を押します。

日計 点検/精算 ▲▼	Memo 
5 売上回収金	メニュー番号を入力して選択することもできます。
6 JAN未使用	
7 JAN部門別一括削除	
—	
日計	

4 [部門コード] を入力します。

JAN部門別一括削除	
部門コード	01
—	
日計	

5 レポートを印字します。

レシート印字例

日計 精算		
JAN部門別一括削除		
部門06		06
4901111111110#		0数
		¥0
削除する		
JANコード		
4902222222221#		0数
		¥0

Memo  「精算時自動削除」の設定が「しない」(初期値)の場合は(※149 ページ)、レポート印字終了後に「データを消去しますか?」と確認画面が表示されます。データを消去するかどうかを [はい] または [いいえ] を  または  で選択し、 で確定させ、処理を終了させてください。

2.

知っておいていただきたいこと

2. カスタマサポートツールについて

ここでは、カスタマサポートツールを使ってできること、カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツールマニュアルのダウンロード方法を説明しています。カスタマサポートツールの詳しい操作方法については、「カスタマサポートツールマニュアル」をご確認ください。

2.1 カスタマサポートツールを使ってできること

カスタマサポートツールでは、次のことができます。

●各種設定データの編集、およびパソコンでの保存

次の設定データをSDメモリーカードを経由して、パソコンに取り込み、編集することができます。編集したデータはパソコンで保存できます。

- ・ 部門
- ・ PLU/JAN
- ・ まとめ値引き
- ・ 部門グループ
- ・ PLUグループ
- ・ 機能テキスト
- ・ 責任者
- ・ メッセージ
- ・ 客層別メッセージ
- ・ 消費税

●店名ロゴおよび領収証ロゴの書き込み

Windowsに付属の「ペイント」などを使ってロゴデータを作成し、ロゴデータをSDメモリーカードに書き込むことができます。(ロゴデータはお客様ご自身で作成していただく必要があります。)

●パソコンで編集した設定データの書き込み

パソコンに取り込んでデータを編集したのち、SDカードに書き込むことができます。SDメモリーカードに書き込んだ各種データは、レジスタに読み込んで使用できます。

●キーシートの作成<ER-A421のみ>

この製品で使用するキーシートを作成して、パソコンのプリンターで印刷できます。キーシートの作成については、印刷時にB4サイズ以上の印刷ができるプリンターが必要です。

2.2 カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツールマニュアルのダウンロード

カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツールマニュアルは、シャープ電子レジスタサポートページからダウンロードできます。

ダウンロード後のインストール方法についても、シャープ電子レジスタサポートページをご参照ください。

シャープ電子レジスタサポートページ：

http://www.sharp.co.jp/support/ecr/cst_dl_info.html

3. SDメモリーカードについて

知っておいていただきたいこと

カスタマサポートツールを使用して設定データを、また、SDメモリーカード（市販品）で売上データや設定データをやり取りし、パソコンで管理することができます。また、SDメモリーカードを使用すると、レジスタのデータをバックアップしておくことができます。データのやり取りにはパソコン側にSDカードリーダーが必要です。

- Memo**
- ・この製品では、SDHCメモリーカードを使用できます。本書では「SDメモリーカード」と記載しています。
 - ・この製品では、Wi-Fi通信(無線LAN)対応のSDカードを使って、パソコンとの間でデータ通信をすることもできます。この機能を使うためには、パソコン上で動作する専用のソフトウェアとWi-Fi通信仕様に準じた通信インフラ(通信機器や通信回線など)が必要です。なお、この説明書ではパソコンとの間でデータ通信機能については説明していません。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

3.1 使用できるSDメモリーカード

SDHCメモリーカードは4GB～32GBのSDHCメモリーカードが使用可能です。レジスタで初期化してから使用してください。SDメモリーカードについては、当社基準において、市販品のSDHCメモリーカード(4GB、8GB、16GBおよび32GB)の動作確認をおこなっております。ただし、動作確認をしたすべてのSDメモリーカードについて、動作保証するものではありません。動作確認状況については、シャープサポートページ(<http://www.sharp.co.jp/support/ecr/>)をご確認ください。なお、miniSDメモリーカード、microSDメモリーカードは使えません。

- ご注意**
- ・本製品で使用できるSDメモリーカードのフォーマットは、FAT32(もしくはFAT)です。なお、「初期化」ではSDメモリーカード内のファイルを初期化するだけであり、ファイルシステムのフォーマット変更はおこないません。他のフォーマットでご使用されていたSDメモリーカードをお使いになるときは、あらかじめパソコンなどでFAT32(もしくはFAT)でフォーマットしてご使用ください。
 - ・SDメモリーカードの取り扱いについては、SDメモリーカードに付属の説明書をよくお読みください。
 - ・SDメモリーカードの保存内容は、事故や故障によって消失または変化してしまうことがあります。なお、データが消失または変化した場合の損害については、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ・SDメモリーカードにアクセスしている間は、カードにふれたり、カードを抜いたりしないでください。データが破損する恐れがあります。
 - ・SDメモリーカードにアクセスしている間は、電源を切らないでください。データが破損したり、SDメモリーカードが使えなくなる恐れがあります。

3.2 SDメモリーカードの入れかた・取り出しかた

SDカードスロットはSDカードスロットカバーの内部にあります。SDメモリーカードを使用するときは、SDカードスロットカバーを外してください。

入れかた

SDロゴが印刷されている面を上にしてSDメモリーカードをSDカードスロットに差し込み、指でカチッと確実に入るまで押し込んでゆっくり指を離します。

取り出しかた

SDカードスロットに入っているSDメモリーカードを軽く指で押し込み、指を離すとSDメモリーカードが排出されます。

- ご注意**
- ・SDメモリーカードを入れるとき・取り出すときは、すぐに指を離さないでください。急に指を離すとカードが飛び出しけがの原因となることがあります。
 - ・SDメモリーカードをSDカードスロットに入れている状態で停電になったり、電源プラグを抜いた場合、カードのデータが破損する恐れがあります。
 - ・SDカードスロットを使用しないときは、SDカードスロットカバーを取り付けてください。
 - ・SDメモリーカードを差し込んだ状態ではSDカードスロットカバーを取り付けられません。SDメモリーカードをSDカードスロットから取り出してから、SDカードスロットカバーを取り付けてください。

3.3 SDメモリーカードでできること

動作区分	設定名	データ
カードの初期化	カードの初期化	SDメモリーカードに保存されているすべてのデータを消去します。
フォルダ	フォルダ作成	SDメモリーカードにフォルダを作成します。
	フォルダ選択	データの書き込み/読み込みをおこなうフォルダを選択します。
書き込み	売上データ	売上データをSDメモリーカードに書き込みます。
	T-LOGデータ	取引記録(取引ログ)の内容をSDメモリーカードに書き込みます。
	設定(個別)	設定データの一部を選択してSDメモリーカードに書き込みます。
	設定(全て)	すべての設定データをSDメモリーカードに書き込みます。
	全データ	バックアップ用としてすべての売上・設定データをSDメモリーカードに書き込みます。
読み込み	設定(個別)	SDメモリーカードに保存された設定データの一部を選択して、レジスタに読み込みます。
	設定(全て)	SDメモリーカードに保存されたすべての設定データを、レジスタに読み込みます。
	全データ	バックアップされたすべての売上・設定データをSDメモリーカードからレジスタに読み込みます。

3.4 SDメモリーカードの初期化

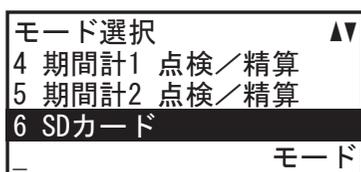
新しくSDメモリーカードを購入したときや、すでにお持ちのSDカードを初めてレジスタで使用するとき、SDメモリーカードに記憶されている内容をすべて消去してしまいたいときは、レジスタでSDメモリーカードを初期化します。

- ご注意**  ・SDメモリーカードは購入時に初期化の作業が必要ですが、その後は、何度も初期化する必要はありません。データが保存されているSDメモリーカードを初期化すると、カードに保存されているフォルダおよびデータはすべて消去されてしまいます。
 ・2台目以降のレジスタで同じSDメモリーカードを使用する場合、初期化の必要はありません。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。

3  または  を押して、[6 SDカード] を選択し、 を押します。



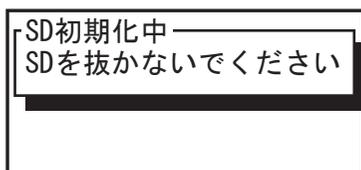
 メニュー番号を入力して選択することもできます。

4  または  を押して、[4 カードの初期化] を選択し、 を押します。



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

5  または  を押して、[実行する] を選択し、 を押します。



初期化中、左の画面が表示されます。
 メニュー表示に戻ると、初期化は終了です。

 使用するSDカードによって初期化が終了するまでに時間がかかる場合があります。

3.5 フォルダの作成

SDメモリーカードに、フォルダを作成します。複数のフォルダを作成して、フォルダごとに保存するデータを使い分けることができます。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで^{モード切替}を押します。

3 [↑]または[↓]を押して、[6 SDカード]を選択し、^{現/預}を押します。

モード選択 ▲▼
4 期間計1 点検/精算
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

^{Memo} メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 [↑]または[↓]を押して、[3 フォルダ]を選択し、^{現/預}を押します。

SDカード ▼
1 書込み
2 読込み
3 フォルダ
— SDカード

^{Memo} メニュー番号を入力して選択することもできます。

5 [↑]または[↓]を押して、[1 フォルダ作成]を選択し、^{現/預}を押します。

フォルダ ABCDEFGH
1 フォルダ作成
2 フォルダ選択
— SDカード

^{Memo} ・メニュー番号を入力して選択することもできます。
・画面右上に選択中のフォルダ名が表示されます。

6 フォルダ名を入力します。
(最大8文字)

^{Memo} 入力できる文字は、次のとおりです。

- ・大文字の英字：A-Z
- ・数字：0-9
- ・次の記号：!、#、\$、%、&、(、)、-、@、_

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(P.76 ページ)を参照してください。

7 [↑]または[↓]を押して、[実行する]を選択し、^{現/預}を押します。

SD書き込み中—
SDを抜かないでください

フォルダ作成中、左の画面が表示されます。
メニュー表示に戻ると、フォルダの作成は終了です。

3.6 フォルダの選択

データの書き込み/読み込みをおこなうフォルダを選択します。

Memo フォルダを選択するには、あらかじめSDメモリーカードにフォルダが必要です。
「フォルダの作成」(P.187 ページ)でフォルダを作成してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで **モード切替** を押します。

3 **↑** または **↓** を押して、**[6 SDカード]** を選択し、**現/預** を押します。

モード選択 ▲▼
4 期間計1 点検/精算
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
—
モード

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 **↑** または **↓** を押して、**[3 フォルダ]** を選択し、**現/預** を押します。

SDカード ▼
1 書込み
2 読込み
3 フォルダ
—
SDカード

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

5 **↑** または **↓** を押して、**[2 フォルダ選択]** を選択し、**現/預** を押します。

フォルダ ABCDEFGH
1 フォルダ作成
2 フォルダ選択
—
SDカード

Memo ・メニュー番号を入力して選択することもできます。
・画面右上に選択中のフォルダ名が表示されます。

6 **↑** または **↓** を押して、フォルダを選択し、**現/預** を押します。

メニューには、「フォルダの作成」(P.187 ページ)で作成したフォルダ、およびパソコンからSDメモリーカードに取り込んだフォルダが最大200個まで表示されます。

Memo 作成済みのフォルダを削除したり、フォルダ名を変更したりするときはパソコンからおこなってください。レジスタではフォルダの削除およびフォルダ名の変更はできません。

3.7 売上データの書き込み

パソコン上に売上データを取り込むために、レジスタの売上データをSDメモリーカードへ書き込む操作です。書き込みをする時点の一日の全売上データと期間集計1および2のデータすべてがSDメモリーカードに書き込まれます。1枚のSDメモリーカードには、1フォルダごとに最大400件の売上データを保存することができます。

「日計全項目精算」の実行時に自動的にSDメモリーカードへのバックアップが働くように設定できます。設定方法は「日計全項目精算の設定」(P.150 ページ)を参照してください。

- Memo**
- ・データを書き込む前に、「フォルダの選択」(P.前項)で書き込むフォルダを選択してください。
 - ・売上データを書き込むごとにフォルダが自動作成されます。フォルダ名には「年月日」+「連番」が自動的に付けられます。
 - ・1日に10回以上の売上データの書き込みはできません。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで **モード切替** を押します。

3 **↑** または **↓** を押して、[6 SDカード] を選択し、**現/預** を押します。

モード選択 ▲▼	
4 期間計1 点検/精算	
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
—	モード

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 **↑** または **↓** を押して、[1 書込み] を選択し、**現/預** を押します。

SDカード ▼	
1 書込み	
2 読込み	
3 フォルダ	
—	SDカード

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

5 **↑** または **↓** を押して、[1 書込みのみ] を選択し、**現/預** を押します。

書込み	
1 書込みのみ	
2 書込みとクリア	
—	SDカード

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

6 **↑** または **↓** を押して、[1 売上データ] を選択し、**現/預** を押します。

書込みのみ ▼	
1 売上データ	
2 T-LOGデータ	
3 設定 (個別)	
—	SDカード

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

7 **↑** または **↓** を押して、[実行する] を選択し、**現/預** を押します。

SD書き込み中	
SDを抜かないでください	
>	
—	SDカード

書き込み中、左の画面が表示されます。

メニュー表示に戻ると、書き込みは終了です。

Memo 実行中は>が左から右に順に表示されます。

3.8 T-LOGの書き込み

レジスタのT-LOGデータを、SDメモリーカードに書き込みます。SDメモリーカードに書き込んだあと、レジスタ内のT-LOGデータを保持する方法と、消去する方法があります。

1枚のSDメモリーカードには、1フォルダごとに最大400件のT-LOGデータを保存することができます。「日計全項目精算」の実行時に自動的にSDメモリーカードへのバックアップが働くように設定できます。設定方法は「日計全項目精算の設定」(P.150 ページ)を参照してください。

- Memo**  ・データを書き込む前に「フォルダの選択」(P.188 ページ)で書き込むフォルダを選択してください。
 ・T-LOGデータを書き込むごとに、フォルダが自動的に作られます。フォルダ名は、「年月日」+「連番」と自動的に付けられます。
 ・1日に10回以上のT-LOGデータの書き込みはできません。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。

3  または  を押して、[6 SDカード] を選択し、 を押します。

モード選択	▲▼
4 期間計1 点検/精算	
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
—	モード

Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

4  または  を押して、[1 書込み] を選択し、 を押します。

SDカード	▼
1 書込み	
2 読込み	
3 フォルダ	
—	SDカード

Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

5  または  を押して、書き込みの方法を選択し、 を押します。

書込み	
1 書込みのみ	
2 書込みとクリア	
—	SDカード

「書込みのみ」を選択すると、書き込み後もレジスタ内のT-LOGデータを保持できます。

「書込みとクリア」を選択すると、書き込み後にレジスタ内のT-LOGデータを消去できます。

Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

6  または  を押して、[2 T-LOGデータ] を選択し、 を押します。

書込みのみ	▼
1 売上データ	
2 T-LOGデータ	
3 設定 (個別)	
—	SDカード

手順5で「書込みとクリア」を選択した場合は、メニューに「T-LOGデータ」のみ表示されます。

Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

7  または  を押して、[実行する] を選択し、 を押します。

SD書き込み中	
SDを抜かないでください	
>	
—	SDカード

書き込み中、左の画面が表示されます。

メニュー表示に戻ると、書き込みは終了です。

Memo  実行中は>が左から右に順に表示されます。

3.9 設定データの書き込み

パソコン上で設定を変更するために、レジスタ上の設定をSDメモリーカードへ書き込みます。

Memo データを書き込む前に、「フォルダの選択」(P.188 ページ)で書き込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで **モード切替** を押しします。

3 **↑** または **↓** を押して、[6 SDカード] を選択し、**現/預** を押しします。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 **↑** または **↓** を押して、[1 書き込み] を選択し、**現/預** を押しします。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

5 **↑** または **↓** を押して、[1 書き込みのみ] を選択し、**現/預** を押しします。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

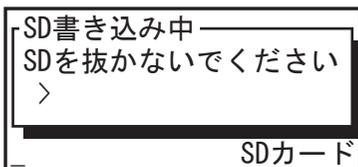
6 設定項目を個別に書き込む場合は [3 設定 (個別)] を選択し、**現/預** を押しします。
設定項目をすべて書き込む場合は [4 設定 (全て)] を選択し、**現/預** を押しします。
「4 設定 (全て)」を選択した場合は、手順8へ進みます。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

7 **↑** または **↓** を押して、表示しているリスト(P.194 ページ)から書き込む項目を選択し、**現/預** を押しします。

8 **↑** または **↓** を押して、[実行する] を選択し、**現/預** を押しします。



書き込み中、左の画面が表示されます。

メニュー表示に戻ると、書き込みは終了です。

Memo 実行中は>が左から右に順に表示されます。

3.10 全データの書き込み (バックアップ)

レジスタの設定内容や売上内容のデータをSDメモリーカードに書き込んでバックアップをとることができます。バックアップをとっておくと初期状態に戻ってしまったときなどに、バックアップをとった時点の状態まで、設定内容や売上内容のデータを元に戻すことができます。

「日計全項目精算」の実行時に自動的にSDメモリーカードへのバックアップが働くように設定できます。設定方法は「日計全項目精算の設定」(P.150 ページ)を参照してください。

Memo データを書き込む前に、「フォルダの選択」(P.188 ページ)で書き込むフォルダを選択してください。

ご注意 SDメモリーカードにデータをバックアップする場合、同じ種類のデータがSDメモリーカードにあるときは、以前のデータは消去され、新しいデータが書き込まれます。上書きしたくない場合は、別のフォルダを選択するか、他のSDメモリーカードにバックアップをしてください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで **モード切替** を押します。

3 **↑** または **↓** を押して、[6 SDカード] を選択し、**現/預** を押します。

モード選択 ▲▼
4 期間計1 点検/精算
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 **↑** または **↓** を押して、[1 書込み] を選択し、**現/預** を押します。

SDカード ▼
1 書込み
2 読込み
3 フォルダ
— SDカード

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

5 **↑** または **↓** を押して、[1 書込みのみ] を選択し、**現/預** を押します。

書込み
1 書込みのみ
2 書込みとクリア
— SDカード

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

6 **↑** または **↓** を押して、[5 全データ] を選択し、**現/預** を押します。

書込みのみ ▲
3 設定 (個別)
4 設定 (全て)
5 全データ
— SDカード

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

7 **↑** または **↓** を押して、[実行する] を選択し、**現/預** を押します。

SD書き込み中
SDを抜かないでください
>
— SDカード

書き込み中、左の画面が表示されます。

メニュー表示に戻ると、書き込みは終了です。

Memo 実行中は>が左から右に順に表示されます。

3.1.1 設定データの読み込み

パソコン上で設定を変更して、SDメモリーカードに書き込んだ設定データを、レジスタに読み込む操作です。

パソコンで作成、または作成依頼したグラフィック店名ロゴや領収証ロゴのデータを、レジスタの設定に読み込むには、この操作をおこないます。

Memo データを読み込む前に、「フォルダの選択」(P.188 ページ)で読み込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで **モード切替** を押します。

3 **↑** または **↓** を押して、**[6 SDカード]** を選択し、**現/預** を押します。

モード選択 ▲▼
4 期間計1 点検/精算
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 **↑** または **↓** を押して、**[2 読み込み]** を選択し、**現/預** を押します。

SDカード ▼
1 書込み
2 読み込み
3 フォルダ
— SDカード

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

5 設定項目を個別に読み込む場合は **[1 設定 (個別)]** を選択し、**現/預** を押します。

設定項目をすべて読み込む場合は **[2 設定 (全て)]** を選択し、**現/預** を押します。

[2 設定 (全て)] を選択した場合は、手順7へ進みます。

読み込み
1 設定 (個別)
2 設定 (全て)
3 全データ
— SDカード

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

6 **↑** または **↓** を押して、表示しているリスト (P.194 ページ) から読み込む項目を選択し、**現/預** を押します。

7 **[実行する]** を選択し、**現/預** を押します。

SD読み込み中
SDを抜かないでください
>
— SDカード

読み込み中、右の画面が表示されます。

メニュー表示に戻ると、読み込みは終了です。

Memo 実行中は>が左から右に順に表示されます。

●設定(個別)メニュー一覧

設定(個別)では以下のメニューを選択することができます。

メニュー	説明
1 部門設定	部門の設定内容を書込み/読み込みします。
2 PLU/JAN設定	PLU/JANの設定内容を書込み/読み込みします。
3 レceiptPLU/JANテーブル	レceiptPLU/JANテーブルの設定内容を書込み/読み込みします。
4 セットPLUテーブル	セットPLUテーブルの設定内容を書込み/読み込みします。
5 まとめ値引	まとめ値引の設定内容を書込み/読み込みします。
6 機能テキスト	機能テキストの設定内容を書込み/読み込みします。
7 部門グループ	部門グループの設定内容を書込み/読み込みします。
8 PLUグループ	PLUグループの設定内容を書込み/読み込みします。
9 責任者設定	責任者設定の設定内容を書込み/読み込みします。
10 店名ロゴ	店名ロゴデータを書込み/読み込みします。
11 領収証ロゴ	領収証ロゴデータを書込み/読み込みします。
12 メッセージ	メッセージデータを書込み/読み込みします。
13 消費税設定	消費税設定の設定内容を書込み/読み込みします。

POINT! 店名ロゴ・領収証ロゴデータの読み込み

パソコンで作成、または作成依頼した店名ロゴまたは領収証ロゴのデータは、「設定データの読み込み」の機能を使ってSDメモリーカードからレジスタに読み込むことができます。

- 1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。
- 2 登録モードで **モード切替** を押します。
- 3 **↑** または **↓** を押して、[6 SDカード] を選択し、**現/預** を押します。
- 4 **↑** または **↓** を押して、[2 読み込み] を選択し、**現/預** を押します。
- 5 **↑** または **↓** を押して、[1 設定(個別)] を選択し、**現/預** を押します。
- 6 **↑** または **↓** を押して、表示しているリスト(☞ 上記) から読み込む項目を選択し、**現/預** を押します。
 店名ロゴデータを読み込むときは、[10 店名ロゴ] を選択します。
 領収証ロゴデータを読み込むときは、[11 領収証ロゴ] を選択します。

POINT! 売上データおよび設定データのパソコン管理について

- SDメモリーカードに書き込みされた「売上データ」と「T-LOGデータ」は、カスタマサポートツールを使用しないで、パソコン装備のアプリケーションソフト（EXCEL、メモ帳など）でデータ管理ができます。（カスタマサポートツールでは対応できません。）

・「売上データ」は「SALES」フォルダの下に、書き込みごとに作成された年（2桁）月（2桁）日（2桁）-N（連番）のフォルダに、次の名前ファイル保存されています。

ファイル名	内容
DEPTX1.CSV	部門日計
DEPTX2.CSV	部門期間計1
DEPTX3.CSV	部門期間計2
DPTGRPX1.CSV	部門グループ日計
DPTGRPX2.CSV	部門グループ期間計1
DPTGRPX3.CSV	部門グループ期間計2
PLUJANX1.CSV	PLU/JAN日計
PLUJANX2.CSV	PLU/JAN期間計1
PLUGRPX1.CSV	PLUグループ日計
PLUGRPX2.CSV	PLUグループ期間計1
PLUSTKX1.CSV	PLU在庫
TRANSX1.CSV	取引日計
TRANSX2.CSV	取引期間計1
TRANSX3.CSV	取引期間計2
CLERKX1.CSV	責任者日計
CLERKX2.CSV	責任者期間計1
CLERKX3.CSV	責任者期間計2
HOURLYX1.CSV	時間帯
DAILYXX2.CSV	日計別

・「T-LOGデータ」は「T-LOG」フォルダの下に、書き込みごとに作成された年（2桁）月（2桁）日（2桁）-N（連番）のフォルダに、ファイル名：TLOGFILE.FDSとTLOGFILE.SDAでファイル保存されています。

- SDメモリーカードに書き込みされた「設定データ（個別および全て）」は、カスタマサポートツールを使用して、データ編集・管理ができます。（カスタマサポートツールなしでは対応できません。）

3.12 全データの読み込み (バックアップデータの復元)

バックアップしたデータをレジスタのメモリーに戻す (バックアップの復元) ことができます。

ご注意 ⚠ レジスタへデータを読み込む (バックアップデータの復元) と、すべての設定内容 (日付・時刻を除く) や売上内容がバックアップをとった時点の状態に戻ります。なお、T-LOGデータは初期化されます。復元の操作は慎重におこなってください。

ご注意 ⚠

- ・SDメモリーカードにアクセスしている間は、電源を切らないでください。
- ・アクセスしている間に電源が切れた場合、バックアップデータが正しく復元できていないため、本製品が正しく動作しないことがあります。必ず、この製品の初期化 (マスターリセット) (P.11 ページ) を行ってから、もう一度全データの読み込みを行ってください。
- ・全データの読み込み後は、プログラムリセット (P.204 ページ) を行ってください。

Memo 📝 データを読み込む前に、「フォルダの選択」(P.188 ページ) で読み込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで **モード切替** を押します。

3 **↑** または **↓** を押して、[6 SDカード] を選択し、**現/預** を押します。

モード選択 ▲▼
4 期間計1 点検/精算
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

Memo 📝 メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 **↑** または **↓** を押して、[2 読み込み] を選択し、**現/預** を押します。

SDカード ▼
1 書込み
2 読み込み
3 フォルダ
— SDカード

Memo 📝 メニュー番号を入力して選択することもできます。

5 **↑** または **↓** を押して、[3 全データ] を選択し、**現/預** を押します。

読み込み
1 設定 (個別)
2 設定 (全て)
3 全データ
— SDカード

Memo 📝 メニュー番号を入力して選択することもできます。

6 **↑** または **↓** を押して、[実行する] を選択し、**現/預** を押します。

SD読み込み中
SDを抜かないでください
>
— SDカード

読み込み中、右の画面が表示されます。

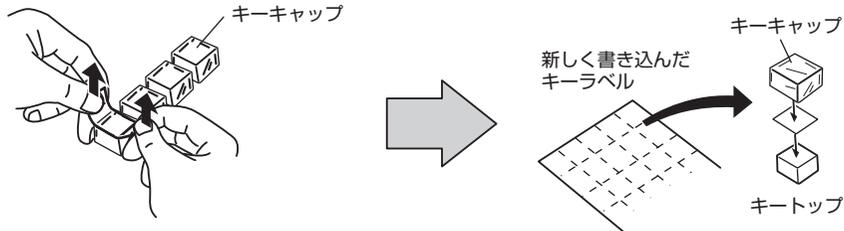
メニュー表示に戻ると、読み込みは終了です。

Memo 📝 実行中は>が左から右に順に表示されます。

4. キーボードの取扱いについて

4.1 キーラベルを入れるとき<ER-A411のみ>

キーキャップを外して、商品名などを書き込んだキーラベルを入れることができます。



キーキャップが外れにくいときは、セロハンテープを貼り付け、キーキャップ側面を指で軽く押さえて持ち上げてください。

新しく書き込んだキーラベルを切り取り、キーキャップの内側に入れてから取り付けます。下のキーラベルをコピーしてお使いください。

使用例

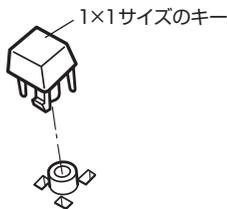
ケーキ 1										

キーラベルはコピーしたものを切り取ってお使いください。

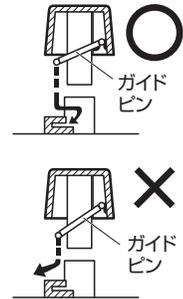
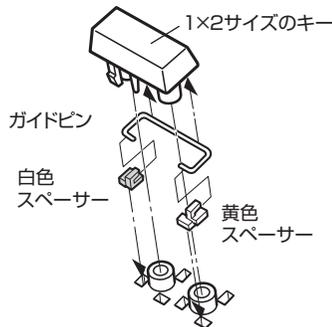
不足分のキーラベルについては、上記をお使いください。

4.2 キートップが外れてしまったとき

下図のようにキーボードへ差し込んでください。



カチッと入るまで差し込みます。



ガイドピンをスペーサーに引っかけてから差し込みます。ガイドピンがスペーサーにかかってないと、キーが反応しないことがあります。

5. 知っておいていただきたいこと 5. ロール紙の補充とプリンターの取り扱いについて

5.1 ロール紙について

このレジスタには、次の消耗品が用意されています。お買い上げいただいた販売店でお願いいたします。

品名	品番	外径	備考
ロール紙	RL130T(5巻/1パック)	70mm	紙質：上質感熱紙 紙幅：57.5±0.5mm
	RL140T(5巻/1パック)	80mm	
ロール紙 (高保存タイプ)	RL131T(5巻/1パック)	70mm	
	RL141T(5巻/1パック)	80mm	

5.2 ご注意

ロール紙は必ず当社推奨のものをご使用ください。
推奨以外のロール紙をご使用になりますと、紙づまりを起すなど、故障の原因となります。



推奨ロール紙

紙質：上質感熱紙
紙幅：57.5±0.5mm
外径：最大80mm
紙厚：0.06~0.08mm
用紙重量：52.3~64.0g/m² (44~55kg/1000枚/788×1091mm)

- ・ロール紙はご使用時まで、開封しないでください。
- ・ロール紙の取り扱いには充分ご注意ください。常温(20℃)、常湿(60%)の冷暗所で箱に入れて保管することをおすすめします。また、印字されたものをノートなどに貼り付ける際は、余白(印字されていない部分)に糊付けをしてください。
- ・次のような場所での保管や取り扱いは、お避けください。紙の表面や印字された文字が変色したり退色することがあります。
 - ・湿気の多い場所(気温40℃、相対湿度80%以上)
 - ・ほこりの多い場所
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・60℃以上の高温になる場所(ストーブ/ヒーター/火のついたタバコなどの熱源のそばや自動車の車内など)
- ・次のような行為は避けてください。紙の表面や印字された文字が変色したり退色することがあります。
 - ・紙の表面を爪、筆記用具、金属などで擦ったり、ロール紙を落としたり、ぶつけたりして表面を傷つける行為
 - ・ロール紙を雨や水と接触させたり、汗ばんだ手で触れるなどの行為
- ・次のような事務用品や可塑性・有機溶剤また、皮製品との接触は避けてください。紙の表面や印字された文字が変色したり退色することがあります。
 - ・蛍光ペン、マーカーペン、メンディングテープ、セロハンテープなどのテープ類、接着剤、スタンプ類、朱肉印、ジアゾコピー(青焼き紙)、消しゴム
 - ・ボンド、シンナー、アルコール、ベンジン、整髪料、油脂、ハンドクリーム、塩化ビニル製ファイル/袋/ラップなど、皮製品

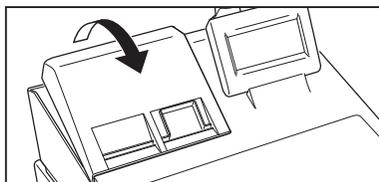
5.3 交換のしかた

ロール紙の赤い部分が出てきたときは、ロール紙が残り少なくなっています。お早めに新しいロール紙に交換してください。交換の前に「ご注意」を必ずお読みください。(※前項)

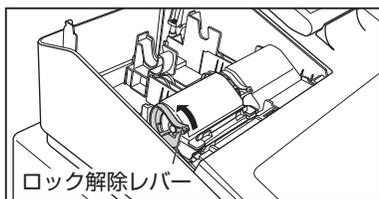
ご注意 ⚠ プリンターにロール紙が取り付けられていなかったり、紙切れになったときは、表示部に“ロール紙がありません ロール紙をセットして【クリア】を押してください”とエラー表示されて使用できなくなります。そのような場合は、ロール紙を取り付けてから、**クリア**を押してエラー解除してください。

●レシート側の取り出しかた

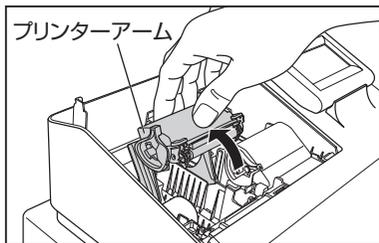
1 プリンターカバーを取り外します。



2 「ロック解除レバー」を引き上げて、プリンターアームのロックを解除します。



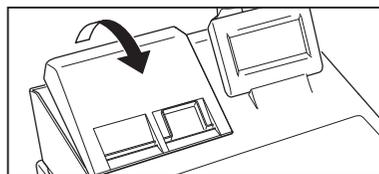
3 プリンターアームを持ち上げます。下図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンターアームを開け、残っているロール紙を取り除きます。



Memo ・ロール紙の取り付けかたは「ロール紙を取り付ける」(※11 ページ)を参照してください。

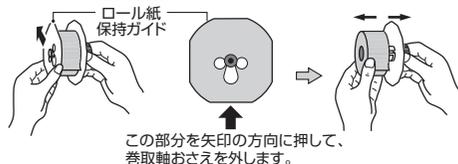
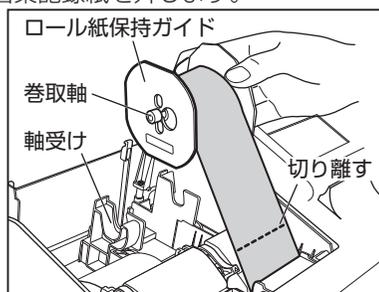
●営業記録側の取り出しかた

1 プリンターカバーを取り外します。



2 営業記録紙を取り外します。

- ・**記録紙**を押して営業記録紙を数行送ってから、巻取軸を持ちながら、はさみなどでロール紙を切り離します。
- ・巻取軸からロール紙保持ガイドを取り外し、営業記録紙を外します。



- ご注意** ⚠
- ・**記録紙**を押さずに、ロール紙を無理に引っ張らないでください。プリンターヘッドが損傷する原因となります。
 - ・ロール紙保持ガイドを取り外したり取り付けるときは、ロール紙保持ガイドを巻取軸に対して垂直方向にまっすぐ動かしてください。このとき、動かす方向がずれると、ロール紙保持ガイドに無理な力が加わり、ロール紙保持ガイドが破損する場合があります。

3 「ロック解除レバー」を引き上げて、プリンターアームのロックを解除します。



4 プリンターアームを持ち上げます。指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンターアームを開け、残っているロール紙を取り除きます。

Memo ・ロール紙の取り付けかたは「ロール紙を取り付ける」(※11 ページ)を参照してください。

知っておいていただきたいこと

5.4 紙づまりのとき

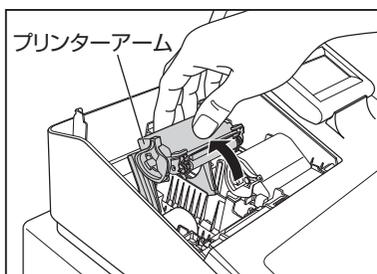
ロール紙が紙づまりを起こし、を押しても送られなくなったときは、次の方法で取り除いてください。

1 プリンターカバーを取り外します。

2 「ロック解除レバー」を引き上げて、プリンターアームのロックを解除します。

Memo 営業記録側が紙づまりを起こしたときは、先にロール紙を切り離してから、「ロック解除レバー」を引き上げます。

3 プリンターアームを持ち上げます。下図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンターアームを開けます。

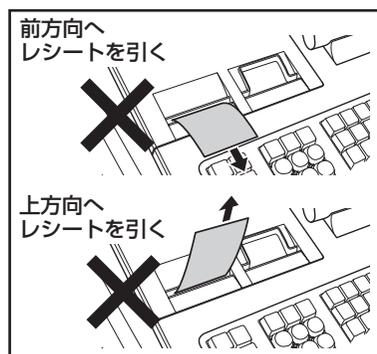


4 ロール紙を外して、残った紙を取り除きます。切れ端などが残らないように注意してください。

5 「ロール紙を取り付ける」(11 ページ)にしたがって、ロール紙を取り付けます。

5.5 レシートの取り扱いについて

この製品はレシートを自動的にカットします。下図のようにレシートを無理に引っ張らないでください。



ご注意  ロール紙を無理に引っ張ると、きれいに切れないだけでなく、紙づまりの原因になります。

5.6 プリンターのお手入れのしかた

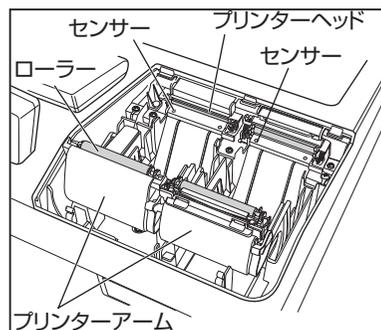
印字文字がかすれたり、黒ずんだりするときは、ほこりなどがプリンターヘッドに付着している可能性があります。このようなときは、乾いた柔らかい布でプリンターヘッドを軽く拭いてください。同時にローラーとセンサーも軽く拭いてください。付着したほこりが簡単にとれないときなど、必要に応じてアルコールを含ませた綿棒や柔らかい布などで軽く拭いてください。

ご注意  ・作動中または作動終了直後は、プリンターヘッドおよびその周辺とモーター表面は高温になっていますので、お手入れはプリンターヘッドが十分に冷えてからおこなってください。
・プリンターヘッドに直接手で触れたり、工具やその他の固いものなどを近づけないでください。プリンターヘッドが損傷する原因となります。

1 電源プラグをコンセントから抜きます。

2 「交換のしかた」(199 ページ)にしたがって、ロール紙を取り外します。

3 プリンターヘッド、ローラー、センサーを柔らかい布や綿棒などで軽く拭きます。



4 電源プラグをコンセントに差し込みます。

5 「ロール紙を取り付ける」(11 ページ)にしたがって、ロール紙を取り付けます。

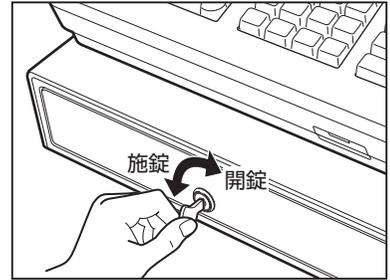
6. ドロアーの取り扱いについて

知っておいていただきたいこと

6.1 ドロアーの施錠と開錠のしかた

長時間で使用にならないときは、ドロアー錠を施錠するように心がけてください。
付属のドロアー鍵を本体前部の鍵穴に挿入し、時計と反対方向に90度回すと施錠されます。
開錠するときは時計方向に90度回してください。

ドロアー鍵



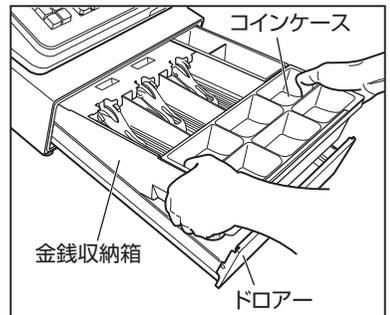
6.2 ドロアーの開けかた(停電時など)

通常の登録時には、ドロアーは自動的に開きますが、停電時や万一故障したときなどは、本体底面の穴の中にあるレバーを矢印方向に引いてください。
ただし、ドロアー錠を施錠しているときは開きません。

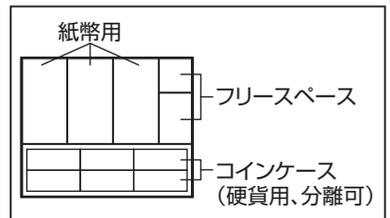


6.3 金銭収納箱の外しかた

ドロアーと金銭収納箱は、分離型になっています。
金銭収納箱は、ドロアーをいっばいに引き出した状態で、取り外ししてください。



ドロアーは、硬貨6、紙幣3金種、およびフリースペースの収納箱を装備しています。また、コインケースは分離できます。



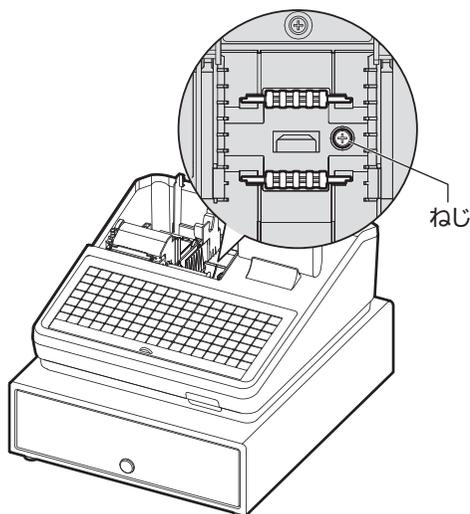
知っておいていただきたいこと

6.4 ドローアの分離のしかた

レジスタとドローアを分離し、それぞれ別の場所に置くことができます。

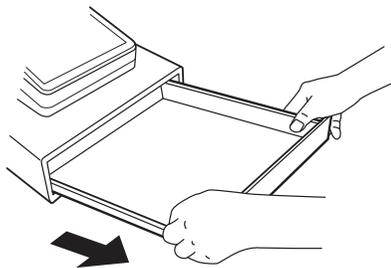
ご注意 ⚠ 作業中、レジスタが倒れないように支えてください。けがや故障の原因となります。

- 1 プリンターカバーを取り外し、レジスタとドローアを固定するねじを取り外します。営業記録紙が取り付けられている場合は取り外してからおこなってください。(199 ページ)

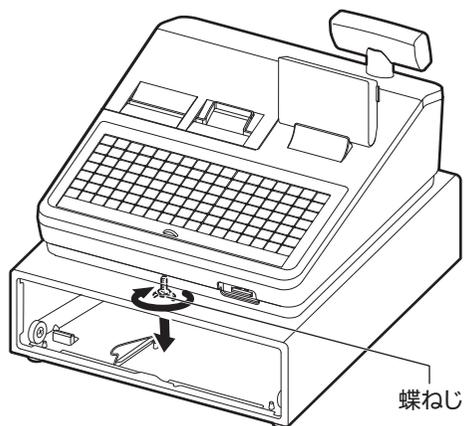


- 2 プリンターカバーを取り付けます。

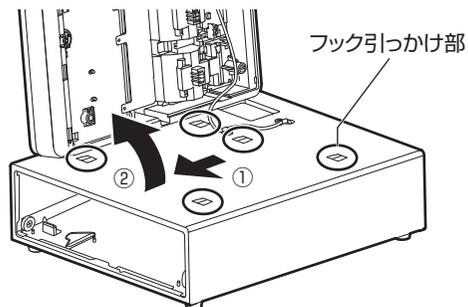
- 3 「6.3 金銭収納箱の外しかた」(198 前ページ)を参照して金銭収納箱を外したあと、ドローアを上を持ち上げながら引き抜きます。



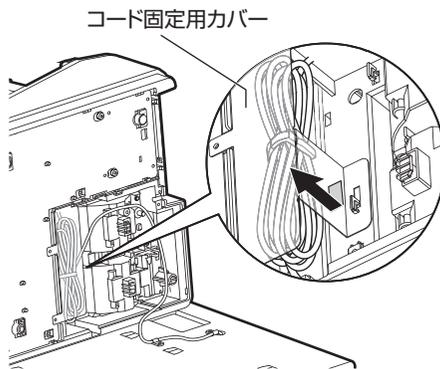
- 4 レジスタとドローアを固定する蝶ねじを取り外します。



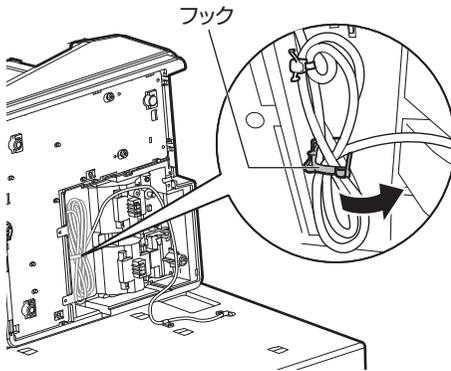
- 5 レジスタを手前にずらして、ドローア天板のフック引っ掛け部 (5ヶ所) からレジスタ底面のフックを外し、レジスタをドローアに対し垂直に起こして手で支えます。



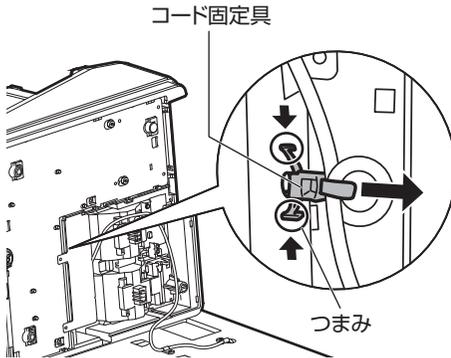
- 6 コード固定カバーを外します。



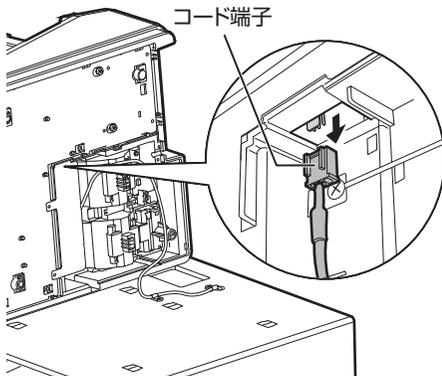
- 7** コードをフックから取り外して伸ばします。



- 8** コード固定具をつまんで引き抜きます。



- 9** コードの端子をレジスタのコネクターから引き抜きます。



- 10** レジスタおよびドローアーを設置する場所に移動します。

- 11** コード端子をレジスタのコネクターに差し込み、コード固定具を元の位置に差し込みます。
必要に応じてコードの長さを調節してフックに固定し、コード固定カバーを取り付けます。

- 12** 手順3で取り外したドローアーと金銭収納箱を戻します。

困ったときは

停電のとき

営業時間中停電になったり、コンセントが抜けたりしても、登録した内容(売上、設定)は記憶されています。停電回復後、続けて操作してください。

印字中に停電になったとき

その部分の印字は正確でないときがあります。停電回復後に“===== ”を印字したあと、正しい印字がおこなわれます。

プログラムリセット

設定データや売上データなど、記憶内容を保持したままでレジスタを初期状態に戻す場合は、このプログラムリセットをおこないます。

1 電源プラグをコンセントから抜きます。

2  と  を押しながら、電源プラグをコンセントに差し込みます。
プログラムリセットをおこなうと、モード選択画面に切り替わります。

故障かなと思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。修理を依頼される前にもう一度お調べください。

表示部が点灯しない	<ul style="list-style-type: none">●電源コンセントまで電源が来ていますか？●電源コードの差し込みプラグがコンセントから抜けたりゆるんだりしていませんか？●スリープモードになっていませんか？(P.15 ページ)
レシートが発行されない	<ul style="list-style-type: none">●レシートの発行が“停止状態”になっていませんか？(P.14 ページ、P.142 ページ)●紙づまりを起こしていませんか？(P.200 ページ)●ロール紙の残量は十分ですか？(P.199 ページ)●プリンターアームが確実に閉じていますか？(P.11 ページ)
ロール紙を巻き取らない	<ul style="list-style-type: none">●巻取軸は正しく軸受けに設置されていますか？(P.12 ページ)●紙づまりを起こしていませんか？ ロール紙を切り離してから、ロール紙を入れなおしてください。(P.199 ページ)
印字が正常でない	<ul style="list-style-type: none">●ロール紙は正しくセットされていますか？(P.11 ページ)●ロール紙は当社推奨のものを使っていますか？(P.198 ページ)●プリンターヘッド部にごみなどが付着していませんか？(P.200 ページ)●プリンターの印字濃度の設定を薄くしていませんか？(P.168 ページ)●プリンターアームが確実に閉じてないと、正常に印字されないことがあります。そのような場合は、プリンターアームを閉めなおしてください。(P.11 ページ)
部門キーや  を押しても登録できない	<ul style="list-style-type: none">●登録単価の制限額が0に設定されていませんか？(P.86 ページ) 設定内容を確認し、0になっている場合は、設定しなおしてください。●打ち込んだ金額が設定している登録単価の制限額以上になっていませんか？(P.86 ページ) 設定内容を確認してください。

"プリンタ異常"が表示されて警告音が鳴る	●プリンターが動作できない状態になったときエラー表示されます。電源プラグをコンセントから抜いて1~2分待ってから、再度電源プラグをコンセントに差し込んでください。
----------------------	---

ピーという警告音が鳴ったときは(エラー処理)

エラーが発生すると、長い警告音(約2秒間)が鳴り、表示部にエラーメッセージが表示されます。

このとき、表示されている内容を確認し、**[F7]**を押してエラー状態を解除してください。

また、誤ったキー操作をしたときは、短い警告音が鳴ります。このときキー入力は受け付けていませんので、引き続き正しいキー操作をおこなってください。

●エラーメッセージ表

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
登録エラー 操作をやり直してください	登録が誤っているか、禁止されている登録です。 正しい登録をしておこなってください。
登録エラー 無効な設定の組合せです	設定誤りのため、登録が禁止されています。 ・セットPLUを登録しようとしたときにこのメッセージを表示した場合： セットPLUテーブルにレンケツまたはセットの親PLUが含まれています。 ・レンケツPLUを登録しようとしたときにこのメッセージを表示した場合： レンケツPLUテーブルにセットの親PLUが含まれています。 それぞれ正しく設定し直してください。
操作ミス 無効なキーです	誤ったキー操作がおこなわれました。 正しいキー操作をしておこなってください。
責任者エラー 責任者を登録してください	責任者が指定されていません。 責任者を登録してください。
番号エラー 無効な番号です	存在しない番号です。正しいコード番号を打ち込んでください。
小計強制 小計キーを押してください	小計キー操作が強制されています。 [小計] を押したあと、操作を続けてください。
預かり入力強制 預かり金額を入力してください	預り操作が強制されています。預り金額を打ち込んでください。 預り不足後の丁度締め操作はできません。金額の預り操作をしてください。
制限オーバー 制限内で登録してください	設定された制限をオーバーしています。 設定された制限内で登録してください。くわしい内容については、「オーバーフローエラーについて」(P.208 ページ)を参照してください。
オープン登録禁止 設定単価で登録できます	単価の登録方法が"プリセットのみ"になっています。あらかじめ設定されている単価を使って登録してください。
在庫がありません	PLU/JANの在庫がマイナスになる取引が禁止されています。 在庫を増やしてから操作してください。
プリセット登録禁止 単価を入力してください	単価の登録方法が"オープンのみ"になっています。単価を打ち込んで登録してください。
預かり入力強制 金額を入力してください	預かり操作後の丁度締めが禁止されています。 預かり金額を入力してください。
保留中取引あり 保留中の取引を終了してください	保留中の取引があるため、以下の操作が禁止されています。 ・モードの切り替え ・責任者の切り替え ・GLU新規注文時：登録→「保留/呼出」→1「GLU」 ・GLUの追加注文：2「GLU」→登録→「仮締」→登録→「保留/呼出」→2「GLU」
保留操作禁止 GLU取引中は保留操作できません	GLU取引中に保留操作をおこなったとき、以下の操作が禁止されています。 ・新規注文時：1「GLU」→「保留/呼出」 1「GLU」→登録→「保留/呼出」 ・追加注文時：2「GLU」→登録→「仮締」→2「GLU」→「保留/呼出」 2「GLU」→登録→「仮締」→2「GLU」→登録→「保留/呼出」

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
シークレットコードエラー 正しいシークレットコードを入力してください	誤ったシークレットコードが入力されました。 正しいシークレットコードを入力してください。
レジバッファフル これ以上登録できません	登録件数が80件を超えました。 全項目取消はできません。[規/預] [信用1] [信用2] [信用3] [券売]などの取引キーを押していったん取引を終了してください。エラー前の金額で取引が終了します。
GLUバッファフル これ以上登録できません	GLUの登録件数が制限値を超えました。 これ以上は登録できません。[仮締] [規/預] [信用1] [信用2] [信用3] [券売]などの取引キーを押して取引を終了してください。エラー前の金額で取引が終了します。 [仮締]を押して終了した場合、GLUの支払いが終了するまでは追加登録ができません。GLUの支払いが済んでから追加登録をしてください。
領収証エラー 発行しなおしてください]	ロール紙がなくなったか、紙づまり、停電などにより領収証が正しく印字されていません。再度、[領収証]を押して発行しなおしてください。
T-LOGフル T-LOGデータをクリアしてください	T-LOGメモリがフルのため、動作がロックされています。 T-LOGデータをクリアしてから、操作してください。
客数入力強制 客数を入力してください	客数入力強制されています。 客数を入力してください。
客層入力強制 客層番号を入力してください	客層入力強制されています。 客層を入力してください。
分割支払い禁止 分割支払い出来ない 登録が含まれています	分割支払い操作ができない状態です。 通常の支払操作を行ってください。 以下の原因が考えられます。 ・分割可能な商品の登録が無い ・小計%、小計値引き、まとめ値引きが成立している ・戻品や単品(%)、単品(-)を行った商品のみ このような取引は分割支払いができません。
釣銭準備金入力強制 釣銭準備金を入力してください	釣銭準備金の入力強制されています。 釣銭準備金を入力してください。
入金額エラー 現金在高以上の金額を入力してください	釣銭準備金を入れても、現金在高がマイナスのままになります。 マイナスにならないように現金在高以上の釣銭準備金額を入力してください。
不加算コード禁止 管理者コードを入力してください	登録制限設定で不加算コードが禁止に設定されていて、メディアキー設定で不加算コードが強制に設定されています。 管理者コードを入力して、取引を続けてください。
ロール紙がありません ロール紙をセットして [クリア]を押してください	プリンターのロール紙がなくなったか、プリンターにロール紙が入っていません。 新しいロール紙を入れてください。(P.199 ページ) [クリア]を押すとエラー前の印字を再開します。
プリンターアームが上がっています プリンターアームを閉じて[クリア]を押してください	プリンターアームが上がっています。 プリンターアームを確実に閉じてください。
カッターエラー カッターの動き を妨げる物があれば排除して[クリア]を押してください	プリンターが動作できない状態になっています。電源コードを抜いて電源を切り、電源を入れなおしてください。[クリア]で印字再開します"が表示されたら、[クリア]を押してください。エラー前の印字を再開します。
印字処理中 →	印字中にプリンターが高温になり、エラーが発生しました。 プリンター動作を5秒停止して続行します。
印字処理中 →→→→→	5秒間で→を1つずつ増やして5個表示します。
プリンタ異常 電源を切って1,2分後に電源 を入れてください	プリンターが動作できない状態になっています。電源コードを抜いて電源を切り、電源を入れなおしてください。[クリア]で印字再開します"が表示されたら、[クリア]を押してください。エラー前の印字を再開します。

●SDカードエラーメッセージ表

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
SDカードエラー カードが見つかりません	SDメモリーカードが入っていません。 SDカードスロットにSDメモリーカードを入れてください。または正しく挿入しなおしてください。
SDカードエラー フォルダがありません	ユーザーの指定するフォルダがありません。 「フォルダの選択」(P.188 ページ)でフォルダを指定しなおしてください。
SDカードエラー 失敗しました	ユーザーの指定するフォルダに対象のフォルダがないため、データを書き込むことができません。 「フォルダの選択」(P.188 ページ)でフォルダを指定しなおしてください。
SDカードエラー ファイルがありません	SDメモリーカードにデータが保存されていません。 データの書き込みをおこなったあと、データの読み込みをおこなってください。
SDカードエラー 回数制限を超えています	書き込み回数が400件を超えました。これ以上データを書き込むことはできません。 新しいSDメモリーカードをフォーマットしてご使用になるか、パソコン側でカード内の不要データを削除してから再度、操作してください。
SDカードエラー メモリがいっぱいです	SDメモリーカードのメモリに空き容量がありません。 新しいSDメモリーカードをフォーマットしてご使用になるか、パソコン側でカード内の不要データを削除してから再度、操作してください。
SDカードエラー 停電が発生しました	SDメモリーカードへのアクセス中に停電しました。 停電復帰後、操作をやりなおしてください。
SDカードエラー フォルダを作れません	SDメモリーカードへのファイル作成に失敗しました。 売上データ、T-LOGデータは1日に10回以上書き込むことはできません。
SDカードエラー 書き込み禁止です	SDメモリーカードのライトプロテクトスイッチが「書き込み不可」になっています。 ライトプロテクトスイッチを「書き込み可」にしてから再度、操作してください。
SDカードエラー データがありません	SDメモリーカードに対象となるファイルデータがありません。 対象となるデータを書き込みしたSDメモリーカードを入れてください。
SDカードエラー 読み込めません	SDメモリーカードのファイルデータがまちがっています。 パソコン側で正しい操作をおこなって、SDメモリーカードへ書き込んでください。
SDカードエラー 実行を中断しました	SDメモリーカードへのアクセス中に ^{戻る} _{強制終了} が押されたため中止しました。 最初から操作をやりなおしてください。
SDカードエラー 無効な名前です	フォルダ名を入力せずにフォルダを作成しようとしていました。 フォルダ名を入力してください。
SDカードエラー フォルダではありません	フォルダ選択でファイル名を選択しています。 フォルダを選択してください。
SDカードエラー エラーが起きました	その他のSDメモリーカードエラーが発生しました。 最初から操作をやりなおしてください。

●オーバーフローエラーについて

レジスタの登録範囲を超えたときには、オーバーフローエラーとなり、以後の登録ができなくなります。エラー状態を解除し、次の処理方法にしたがってください。

数字入力が32桁を超えたとき

エラー解除後、正しく打ち込みなおしてください。

1取引内の外税抜きの商品合計額が7桁を超えたとき

エラー解除後、**現/調****信用1****信用2****信用3****券売**などの取引キーを押していったん取引を終了してください。エラー前の金額で取引が終了します。

外税込みの合計、預り、入金、支払い金額の入力が8桁を超えたとき

エラー解除後、分割して登録しなおしてください。制限額を設定しているときは、その額以下で登録しなおしてください。

乗算登録時、単価と個数の積が7桁を超えたとき

エラー解除後、分割して登録しなおしてください。

●**クリア**を押してもエラー状態が解除できないときは(強制解除)

クリアを押してもエラー状態が解除できないとき、エラーで操作ができないとき、どうしてよいかわからなくなったときは、次のように操作してください。

この操作によってエラー状態を解除したときは、「・・・解除機能により中止・・・」がジャーナルに印字されます。

取引を中止し、はじめから登録しなおしたいとき

強制を押したあと、もう一度 **強制** を押します。

直前に登録した内容がすべて取り消されます(全項目取消)。

ただし、預り途中でエラーが発生して、この操作をした場合は、「現金丁度締め」として処理されますので、ご注意ください。

ただし、番号印字をしただけで、商品登録をしていないときは「両替」として処理されます。

エラーを解除して現金丁度締めとして終了したいとき

強制を押したあと、**現/調**を押します。

現金丁度締めとして処理されます。

ただし、番号印字をしただけで、商品登録をしていないときは「両替」として処理されます。

グラフィック店名ロゴ作成ご依頼について

レシートに印字する店名ロゴは、標準の店名ロゴをお使いいただけますが、作成を依頼される場合は、製品に同梱している取扱説明書に記載のグラフィック店名ロゴ作成依頼書を使って申し込みいただけます。(有償) 申込方法など、くわしくはグラフィック店名ロゴ作成依頼書をご確認ください。

グラフィック店名ロゴ作成依頼書は、シャープ電子レジスタサポートページからダウンロードすることもできます。
シャープ電子レジスタサポートページ：

<http://www.sharp.co.jp/support/ecr/>

納期は、ご依頼後約3週間です。作成したロゴデータはSDメモリーカードに入れてお届けします。

<ご参考例> 店名：角ジツク その他：明朝

シャープ商店

東京都港区芝浦000
TEL.123-456-7890

【お願い】

1. 店名ロゴ作成依頼書は、FAXまたは郵送にてご依頼ください。
FAX通信料および郵送料など、お申し込みに必要な費用はお客様負担となります。
2. 店名ロゴ作成依頼書に関するお問い合わせは、下記連絡先をお願いします。
(TEL：06-7732-1938 [月曜～金曜 午前10時～午後4時30分、土・日、祝日など弊社休日を除く。])
なお、連絡先は都合により変更となる場合があります。最新の連絡先は、シャープサポートページ (<http://www.sharp.co.jp/support/ecr/>) でご確認ください。
3. ご発注後の変更やキャンセルは承れませんので、お間違いのないようにご記入のうえ、ご発注ください。
4. お支払方法は「代金引換」のみとなっております。代金引換業者が店名ロゴデータを入れたSDメモリーカードをお届けした際に、作成料金をお支払いください。なお作成料金についてはシャープサポートページ(<http://www.sharp.co.jp/support/ecr/>)でご確認ください。
5. レジスタへ店名ロゴデータを入れる方法につきましては、お届けするSDメモリーカードに添付の「店名ロゴ設定マニュアル」をお読みください。
6. 年末年始やゴールデンウィークなどは混み合ってお届けが遅れることが予想されます。あらかじめ日数に余裕を持ってお申し込みください。

※領収証ロゴについて

1. 店名ロゴは、領収証ロゴとしてもご使用いただけます。その際は「領収証」で領収証ロゴを「店名ロゴ」に設定してください。
2. 店名ロゴとは別のデザインで領収証ロゴを作成依頼される場合は、別々の作成依頼書が必要となります。作成依頼書をもう1枚コピーして、①の「領収証ロゴ」に○を記入し、領収証ロゴの作成依頼書をご用意ください。
なお、店名ロゴと領収証ロゴの両方を作成依頼される場合は、合計2件分の作成料金が必要となります。

アフターサービスについて

保証について

- ・このレジスタには、保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
- ・保証期間はご購入の日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- ・保証期間後の修理は、修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。

修理を依頼される時

- ・「故障かなと思ったら」(P204 ページ)の項目をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
- ・それでも異常があるときは、使用をやめて電源プラグを抜き、ご購入の販売店または、相談窓口(下記)に右のことをご連絡のうえ、修理をお申し付けください。お申し出により出張修理いたします。

品名：電子レジスタ
形名：ER-A411/ER-A421
故障の状態（できるだけ詳しく）

ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

- ・アフターサービスについてわからないことはご購入の販売店または、相談窓口(下記)にお問い合わせください。

補修用性能部品について

当社は、この電子レジスタの補修用性能部品を、製品の製造打ち切り後、7年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

別売品について

このレジスタには別売品として、キーボードカバーが用意されています。ご購入の際は、ご購入いただいた販売店にお申し付けください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使い方・お手入れなどのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、**ご購入の販売店、または下記窓口**にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いないようにおかけください。

FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。



よくあるご質問など【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/ecr> ■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【レジスタ相談窓口】



おかけ間違いのないようご注意ください。

0570-002-023

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■PHS・IP電話をご利用の場合は…

電話 06-7634-4095 FAX 06-6794-9675

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。



修理のご相談など【カスタマーセンター】(沖縄地区を除く)



おかけ間違いのないようご注意ください。

0570-005-008

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～17:40
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■PHS・IP電話をご利用(沖縄地区を除く)の場合は…

電話 06-6794-9676

■沖縄地区の方は…

沖縄地区 【那覇サービスセンター】
098-861-0866 (月～金 9:00～17:00)

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

付録

仕様

形名	ER-A411/ER-A421
外形寸法	(幅)360mm×(奥行)425mm×(高さ)330mm(客側表示器ポップアップ時、高さ365mm)
質量	約12.0kg
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	8.9W(待機時)、13.8W(動作時)、8.3W(スリープ時)
使用環境	気温：0℃～40℃、湿度：20～90%RH(非結露)
表示部	操作側：グラフィックLCD(192×80ドット)：24文字×5行(半角文字表示時) 客側：2行LCD 1行目：グラフィック表示(160×16ドット)20文字(半角文字表示時) 2行目：数字表示 10桁
プリンタ部	印字方式：2ステーション感熱ラインドット方式 印字速度：約15行/秒、印字桁数：30桁 付加機能：店名ロゴ機能、グラフィックロゴ機能、コマーシャルメッセージ機能、レシート発行/ 停止切りかえ機能、領収証発行機能、T-LOG機能、印字濃度調節機能、圧縮文字機能
ロール紙	幅：57.5±0.5mm、外径：最大80mm、紙質：上質感熱紙
時計誤差	月差±180秒(25℃において)
内蔵電池	蓄電池：メモリ保持期間約1カ月(内蔵電池完全充電時、常温において)
引出し金種	9種類：紙幣用3金種、硬貨用6金種
付属品	ドロアー鍵(2個)、ロール紙(2個：テスト印字用)、巻取軸(1個)、固定金具(1個)、 保証書(1部)、取扱説明書(1部)※ キーボードシート[キーボードに装着](1枚)<ER-A421のみ> ※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。 This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.
カードスロット	SDメモリーカード:1スロット
接続端子	RS-232Cポート:4ポート(クレジット端末接続用/ハンドスキャナ接続用/釣銭機接続用) ※RS-232Cケーブルは、シールドタイプのものを使用してください。

JAN/EAN/UPCコードについて

本レジスタでは、別売のハンドスキャナを使って、商品情報を読み取りすることができます。ここでは、本レジスタで読み取れるコードの種類を説明します。

●コードの概要

JAN/EAN/UPCコードは、商品の情報（製造メーカー、商品名など）を数値として表現したものです。多くの場合、数値は細い線で表現されています。この線を「バーコード」と呼びます。バーコードをハンドスキャナで読み取ることで、レジスタの登録操作を簡略化できます。JAN/EAN/UPCコードは、機能的な分類として次の2種類があります。

◆ソースマーキング

商品の製造段階で付けられるコードを、ソースマーキングと呼びます。

◆インスタマーキング

生鮮食品のように単価や量が常に統一でない商品などに、小売店側で付けるコードを、インスタマーキングと呼びます。インスタマーキングには、おもに商品コードで構成された「PLU」と、商品コードと単価または量が構成された「NON-PLU」があります。

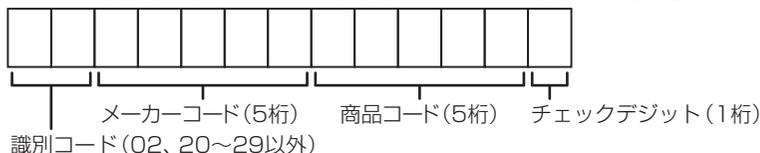
 本書では、JAN/EAN/UPCコード、およびバーコードを総称して、「JANコード」と記載しております。

●コードの種類

本レジスタでは、次の種類のコードを使用できます。

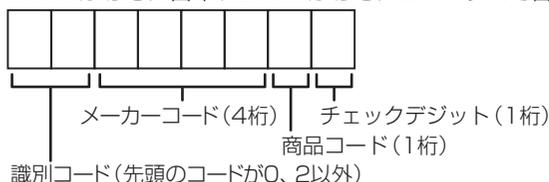
◆JAN13(EAN13)

JAN13はおもに日本、EAN13はおもにヨーロッパで普及しているコードです。13桁で構成されています。



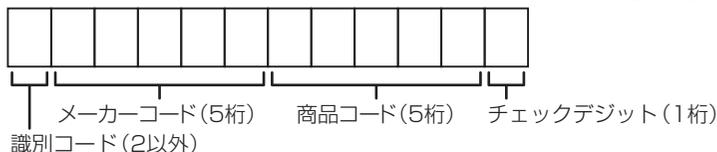
◆JAN8(EAN8)

JAN8はおもに日本、EAN8はおもにヨーロッパで普及しているコードです。8桁で構成されています。



◆UPC-A

UPC-Aはおもにアメリカで普及しているコードです。12桁で構成されています。



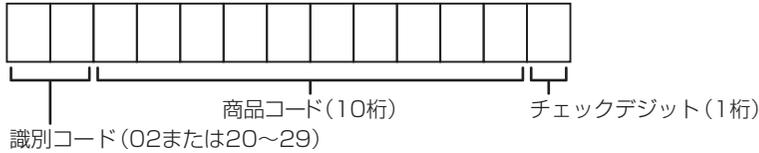
◆UPC-E

UPC-Eはおもにアメリカで普及しているコードです。UPC-Aを特定の法則で省略し、6桁で構成されています。



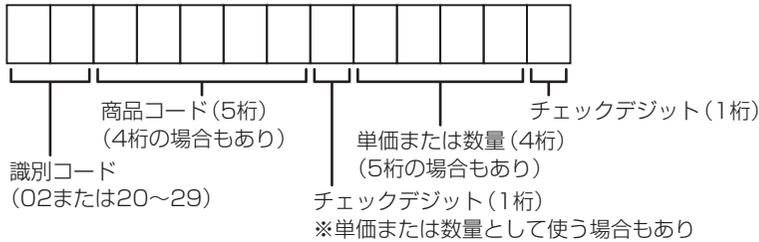
◆インストアマーキング(標準13桁PLU)

識別コードに02または20～29を付けた、13桁で構成されています。



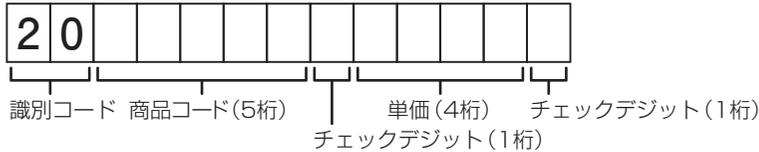
◆インストアマーキング(標準13桁NON-PLU)

識別コードに02または20～29を付けた、13桁で構成されています。



※初期設定では、以下の2つの識別コードが設定されています。

・識別コード20(商品コード：5桁、単価または数量：4桁)



・識別コード02(商品コード：4桁、単価または数量：5桁)

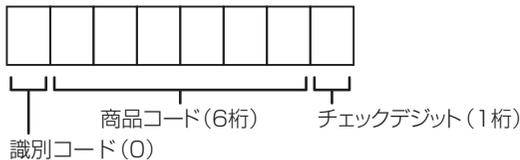


※インストアマーキングの構成は識別コードごとに変更することができます。

上記初期設定以外でご使用の場合は、レジスタで、「インストアマーキング」の設定(☞98 ページ)を変更してください。

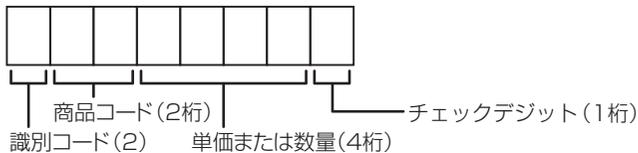
◆インストアマーキング(標準8桁PLU)

識別コードに0を付けた、8桁で構成されています。



◆インストアマーキング(標準8桁NON-PLU)

識別コードに2を付けた、8桁で構成されています。



◆14桁商品コード

GTIN-14およびGS1データベースの取り扱いをするため14桁のコード入力ができます。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

識別コード(0以外)

チェックデジット(1桁)

Memo 数字キーによる入力ができます。ハンズキャナでの読み取りはできません。

※先頭が0の場合はJAN13、00の場合はUPC-A、000000の場合はJAN8、00000000の場合はUPC-Eとして認識されます。

●コードの入力

JANコードを本レジスタに登録するには、キーボードを使って入力する方法(☞32 ページ)と、ハンズキャナを使って入力する方法(☞31 ページ)があります。

キーボードを使って入力する際、コードの種類によって入力する桁数が異なります。

◆JAN13(EAN13)

全13桁を入力します。

◆JAN8(EAN8)

全8桁を入力します。

◆UPC-A

次のいずれかの桁を入力します。

- ・はじめに0を付けた、13桁
- ・全12桁
- ・チェックデジットを除いた、11桁

◆UPC-E

全6桁を入力します。

Memo UPC-Eコードの中には、図のように8個の数字が記載されているものがあります。この場合は、最初と最後の数字を無視して、間の6桁の数字を入力します。



この部分の数字を入力してください。

◆インストアマーキング(標準13桁PLU)

次のいずれかの桁を入力します。

- ・全13桁
- ・識別コードの0を除いた、12桁
- ・識別コードの0、およびチェックデジットを除いた、11桁

◆インストアマーキング(標準13桁NON-PLU)

識別コードに02または20~29を付けた、13桁で構成されています。

次のいずれかの桁を入力します。

- ・全13桁
- ・識別コードの0を除いた、12桁
- ・識別コードの0、およびチェックデジットを除いた、11桁

◆インストアマーキング(標準8桁PLU)

全8桁を入力します。

◆インストアマーキング(標準8桁NON-PLU)

全8桁を入力します。

◆14桁商品コード

全14桁を入力します。

ECR文字コード表

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
(入°-ス)	032	ヨ	214	H	072	t	116	ヶ	126
ア	177	ラ	215	I	073	u	117	〒	127
イ	178	リ	216	J	074	v	118	。	161
ウ	179	ル	217	K	075	w	119	「	162
エ	180	レ	218	L	076	x	120	」	163
オ	181	ロ	219	M	077	y	121	、	164
カ	182	ワ	220	N	078	z	122	・	165
キ	183	ヲ	166	O	079	!	033		
ク	184	ソ	221	P	080	"	034		
ケ	185	ア	167	Q	081	#	035		
コ	186	イ	168	R	082	\$	036		
サ	187	ウ	169	S	083	%	037		
シ	188	エ	170	T	084	&	038		
ス	189	オ	171	U	085	'	039		
セ	190	ツ	175	V	086	(040		
ソ	191	ヤ	172	W	087)	041		
タ	192	ユ	173	X	088	*	042		
チ	193	ヨ	174	Y	089	+	043		
ツ	194	ー	176	Z	090	,	044		
テ	195	ゝ	222	a	097	-	045		
ト	196	°	223	b	098	.	046		
ナ	197	0	048	c	099	/	047		
ニ	198	1	049	d	100	:	058		
ヌ	199	2	050	e	101	;	059		
ネ	200	3	051	f	102	<	060		
ノ	201	4	052	g	103	=	061		
ハ	202	5	053	h	104	>	062		
ヒ	203	6	054	i	105	?	063		
フ	204	7	055	j	106	@	064		
ハ	205	8	056	k	107	[091		
ホ	206	9	057	l	108	¥	092		
マ	207	A	065	m	109]	093		
ミ	208	B	066	n	110	^	094		
ム	209	C	067	o	111	_	095		
メ	210	D	068	p	112	'	096		
モ	211	E	069	q	113	{	123		
ヤ	212	F	070	r	114		124		
ム	213	G	071	s	115	}	125		

区点コード表

- ・本機で印字できるJIS文字の一覧表です。第1水準漢字は50音順に、第2水準漢字は部首別に並んでいます。
- ・文字コードを使った文字入力の方法については、「文字の入力方法」(P74ページ)を参照してください。
- ・文字/記号/数字などの形状は、実際に印字されるものと異なる場合があります。
- ・設定するときは、各文字の下に記載されているコード(区点コード)を入力してください。

JIS第1水準漢字

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ア	1600	亜 1601	啞 1602	娃 1603	阿 1604	哀 1605	愛 1606	挨 1607	始 1608	逢 1609	
	1610	葵 1610	茜 1611	穉 1612	惡 1613	握 1614	渥 1615	旭 1616	葦 1617	芦 1618	鯪 1619
	1620	梓 1620	庄 1621	幹 1622	扱 1623	宛 1624	姐 1625	虻 1626	飴 1627	絢 1628	綾 1629
	1630	鮎 1630	或 1631	粟 1632	裕 1633	安 1634	庵 1635	按 1636	暗 1637	案 1638	闇 1639
	1640	鞍 1640	杏 1641								
イ	1640		以 1642	伊 1643	位 1644	依 1645	偉 1646	圉 1647	夷 1648	委 1649	
	1650	威 1650	尉 1651	惟 1652	意 1653	慰 1654	易 1655	椅 1656	為 1657	畏 1658	異 1659
	1660	移 1660	維 1661	緯 1662	胃 1663	萎 1664	衣 1665	謂 1666	違 1667	遣 1668	医 1669
	1670	井 1670	亥 1671	域 1672	育 1673	郁 1674	磯 1675	一 1676	壺 1677	溢 1678	逸 1679
	1680	稻 1680	茨 1681	芋 1682	鱒 1683	允 1684	印 1685	咽 1686	員 1687	因 1688	姻 1689
1690	引 1690	飲 1691	淫 1692	胤 1693	蔭 1694						
1700		院 1701	陰 1702	隱 1703	韻 1704	吋 1705					
ウ	1700					右 1706	宇 1707	鳥 1708	羽 1709		
	1710	迂 1710	雨 1711	卯 1712	鶻 1713	窺 1714	丑 1715	確 1716	白 1717	渦 1718	嘘 1719
	1720	唄 1720	鬱 1721	蔚 1722	鰻 1723	姥 1724	厩 1725	浦 1726	瓜 1727	閒 1728	噂 1729
	1730	云 1730	運 1731	雲 1732							
エ	1730			荏 1733	餌 1734	叡 1735	營 1736	嬰 1737	影 1738	映 1739	
	1740	曳 1740	榮 1741	永 1742	泳 1743	洩 1744	瑛 1745	盈 1746	穎 1747	穎 1748	英 1749
	1750	衛 1750	詠 1751	銳 1752	液 1753	疫 1754	益 1755	馱 1756	悅 1757	謁 1758	越 1759
	1760	閱 1760	榎 1761	厭 1762	円 1763	園 1764	堰 1765	奄 1766	宴 1767	延 1768	怨 1769
	1770	掩 1770	援 1771	沿 1772	演 1773	炎 1774	焰 1775	煙 1776	燕 1777	猿 1778	縁 1779
1780	艶 1780	苑 1781	蘭 1782	遠 1783	鉛 1784	鴛 1785	塩 1786				
オ	1780							於 1787	汚 1788	甥 1789	
	1790	凹 1790	央 1791	奥 1792	往 1793	応 1794					
	1800		押 1801	旺 1802	横 1803	欧 1804	毆 1805	王 1806	翁 1807	襖 1808	鶯 1809
	1810	鷗 1810	黄 1811	岡 1812	沖 1813	荻 1814	億 1815	屋 1816	憶 1817	臆 1818	桶 1819
1820	牡 1820	乙 1821	俺 1822	卸 1823	恩 1824	温 1825	穩 1826	音 1827			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
カ	1820									下 1828	化 1829
	1830	仮 1830	何 1831	伽 1832	伽 1833	佳 1834	加 1835	可 1836	嘉 1837	夏 1838	嫁 1839
	1840	家 1840	寡 1841	科 1842	暇 1843	果 1844	架 1845	歌 1846	河 1847	火 1848	珂 1849
	1850	禍 1850	禾 1851	稼 1852	箇 1853	花 1854	苛 1855	茄 1856	荷 1857	華 1858	菓 1859
	1860	蝦 1860	課 1861	嘩 1862	貨 1863	迦 1864	過 1865	霞 1866	蚊 1867	俄 1868	峨 1869
	1870	我 1870	牙 1871	画 1872	臥 1873	芽 1874	蛾 1875	賀 1876	雅 1877	餓 1878	駕 1879
	1880	介 1880	会 1881	解 1882	回 1883	塊 1884	壞 1885	廻 1886	快 1887	怪 1888	悔 1889
	1890	恢 1890	懷 1891	戒 1892	拐 1893	改 1894					
	1900		魁 1901	晦 1902	械 1903	海 1904	灰 1905	界 1906	皆 1907	絵 1908	芥 1909
	1910	蟹 1910	開 1911	階 1912	貝 1913	凱 1914	効 1915	外 1916	咳 1917	害 1918	崖 1919
	1920	慨 1920	概 1921	涯 1922	碍 1923	蓋 1924	街 1925	該 1926	鎧 1927	骸 1928	湮 1929
	1930	馨 1930	蛙 1931	垣 1932	柿 1933	蛎 1934	鈎 1935	劃 1936	嚇 1937	各 1938	廓 1939
	1940	扞 1940	攪 1941	格 1942	核 1943	殼 1944	獲 1945	確 1946	穫 1947	覺 1948	角 1949
	1950	赫 1950	較 1951	郭 1952	閣 1953	隔 1954	革 1955	学 1956	岳 1957	樂 1958	額 1959
	1960	顎 1960	掛 1961	笠 1962	桴 1963	櫃 1964	梶 1965	鯨 1966	渴 1967	割 1968	喝 1969
	1970	恰 1970	括 1971	活 1972	渴 1973	滑 1974	葛 1975	褐 1976	轄 1977	且 1978	鯉 1979
	1980	叶 1980	枕 1981	樺 1982	鞞 1983	株 1984	兜 1985	竈 1986	蒲 1987	釜 1988	鎌 1989
	1990	囓 1990	鴨 1991	栢 1992	茅 1993	萱 1994					
	2000		粥 2001	刈 2002	苜 2003	瓦 2004	乾 2005	侃 2006	冠 2007	寒 2008	刊 2009
	2010	勘 2010	勸 2011	卷 2012	喚 2013	堪 2014	姦 2015	完 2016	官 2017	寬 2018	干 2019
2020	幹 2020	患 2021	感 2022	慣 2023	憾 2024	換 2025	敢 2026	柑 2027	桓 2028	棺 2029	
2030	款 2030	歛 2031	汗 2032	漢 2033	澗 2034	漚 2035	環 2036	甘 2037	監 2038	看 2039	
2040	竿 2040	管 2041	簡 2042	緩 2043	缶 2044	翰 2045	肝 2046	艦 2047	莞 2048	觀 2049	
2050	諫 2050	貫 2051	還 2052	鑑 2053	間 2054	閑 2055	閑 2056	陷 2057	韓 2058	館 2059	
2060	館 2060	丸 2061	含 2062	岸 2063	巖 2064	玩 2065	癌 2066	眼 2067	岩 2068	翫 2069	
2070	贗 2070	雁 2071	頑 2072	顔 2073	願 2074						
キ	2070						企 2075	伎 2076	危 2077	喜 2078	器 2079
	2080	基 2080	奇 2081	嬉 2082	寄 2083	岐 2084	希 2085	幾 2086	忌 2087	揮 2088	机 2089

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2090	旗	既	期	棋	棄					
2100	機	埽	穀	氣	汽	畿	祈	季	稀	
2110	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
2120	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	技	擬	欺
2130	犧	疑	祗	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
2140	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
2150	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
2160	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
2170	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
2180	巨	拒	拋	拳	渠	虛	許	距	鋸	漁
2190	禦	魚	亨	享	京					
2200		供	俠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
2210	卿	叫	喬	峽	峽	強	彊	怯	恐	恭
2220	挾	教	橋	況	狂	狹	矯	胸	脅	興
2230	蕎	鄉	鏡	響	饗	驚	仰	凝	堯	曉
2240	業	局	曲	極	玉	桐	秆	僅	勤	均
2250	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
2260	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
2260										九 2269
2270	俱	句	区	狗	玖	矩	苦	軀	驅	駟
2280	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
2290	串	櫛	釧	屑	屈					
2300		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	象
2310	栗	練	桑	鋏	勲	君	薰	訓	群	軍
2320	郡									
2320		卦	袞	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
2330	珪	型	契	形	徑	惠	慶	慧	憩	揭
2340	携	敬	景	桂	溪	哇	稽	系	經	繼
2350	繫	罍	莖	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸
2360	鷄	芸	迎	鯨	劇	戟	擊	激	隙	桁
2370	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
2380	儉	倦	健	兼	券	劍	喧	圈	堅	嫌
2390	建	憲	懸	拳	捲					

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2400		檢	樞	牽	犬	獻	研	硯	絹	梟
2410	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	險	顛	驗
2420	鯨	元	原	巖	幻	茲	減	源	玄	現
2430	絃	絃	言	諺	限					
2430						乎	個	古	呼	固
2440	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
2450	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
2460	顧	鼓	五	互	伍	午	吳	吾	娛	後
2470	御	悟	梧	檣	瑚	碁	語	誤	護	酬
2480	乞	鯉	交	俊	侯	候	倖	光	公	功
2490	効	勾	厚	向						
2500		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
2510	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
2520	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
2530	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
2540	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
2550	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉞
2560	砧	銅	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
2570	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	趨	克	刻
2580	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	漉	腰	甌
2590	忽	惚	骨	伯	込					
2600		此	頃	今	困	坤	壘	婚	恨	懇
2610	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	良	魂	
2610										些 2619
2620	佐	又	唆	嗟	左	差	查	沙	磋	砂
2630	詐	鎖	裘	坐	座	挫	債	催	再	最
2640	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	裁	歲	濟
2650	災	采	犀	碎	砦	祭	齋	細	菜	裁
2660	載	際	劑	在	材	罪	財	冴	坂	阪
2670	堺	榭	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
2680	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
2690	蛙	笹	匙	冊	刷					
2700	察	拶	撮	擦		札	殺	薩	雜	臯

アフターサービスについて

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
サ	2710	鯖	捌	鯖	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
	2720	惨	撒	散	棧	燦	珊	産	算	纂	蚕
	2730	讚	賛	酸	餐	斬	暫	残			
2730								仕	仔	伺	
2740	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿	
2750	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	
2760	施	旨	枝	止	死	氏	獅	社	私	糸	
2770	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	
2780	諮	資	賜	雌	飼	齒	事	似	侍	児	
2790	字	寺	慈	持	時						
2800		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	
2810	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鳴	竺	
2820	軸	穴	零	七	叱	執	失	嫉	室	悉	
2830	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	
2840	屢	蕊	縞	舍	写	射	捨	赦	斜	煮	
2850	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	
2860	尺	杓	灼	爵	酌	积	錫	若	寂	弱	
2870	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	
2880	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	
2890	綬	需	囚	収	周						
2900		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	
2910	終	繡	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	
2920	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	
2930	從	戎	柔	汁	澆	獸	縱	重	銃	叔	
2940	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出	術	
2950	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	
2960	旬	楯	殉	淳	準	濶	盾	純	巡	遵	
2970	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	
2980	署	書	薯	諸	諸	助	叙	女	序	徐	
2990	恕	鋤	除	傷	償						
3000		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	獎	
3010	妾	娼	宵	將	小	少	尚	庄	床	廠	
3020	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
シ	3030	松	梢	樟	樵	沼	消	涉	湘	燒	焦
	3040	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
	3050	紹	肖	菖	蔣	蕉	衝	裳	訟	証	詔
	3060	詳	象	賞	醬	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
	3070	丈	丞	乘	冗	剩	城	場	壤	嬢	常
ス	3080	情	擾	条	杖	淨	状	暈	穰	蒸	讓
	3090	釀	錠	囑	埴	飾					
	3100		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
	3110	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寢	審
	3120	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
セ	3130	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
	3140	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
	3150	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靱		
	3150									筭	誨
	3160	須	酢	囟	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
ソ	3170	炊	睡	粹	翠	衰	遂	醉	錘	錘	隨
	3180	瑞	髓	崇	嵩	數	枢	趨	雛	据	杉
	3190	梟	菅	頗	雀	裾					
	3200		澄	摺	寸						
	3200					世	瀬	畝	是	凄	制
シ	3210	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
	3220	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
	3230	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	齐	稅
	3240	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
	3250	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
ス	3260	接	撰	折	設	窃	節	說	雪	絶	舌
	3270	蟬	仙	先	千	占	宣	專	尖	川	戰
	3280	扇	撰	栓	梅	泉	浅	洗	染	潜	煎
	3290	煽	旋	穿	箭	線					
	3300		織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐
ソ	3310	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
	3320	全	禪	繕	膳	糗					
	3320						噌	塑	岨	措	會

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ソ	3330	曾	楚	狙	疏	疎	祖	租	粗	素	
	3330	3331	3332	3333	3334	3335	3336	3337	3338	3339	
	3340	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
	3340	3341	3342	3343	3344	3345	3346	3347	3348	3349	
	3350	倉	喪	壯	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
	3350	3351	3352	3353	3354	3355	3356	3357	3358	3359	
	3360	搜	掃	挿	搔	操	早	曹	巢	槍	槽
	3360	3361	3362	3363	3364	3365	3366	3367	3368	3369	
	3370	漕	燥	争	瘦	相	窓	槽	総	綜	聡
	3370	3371	3372	3373	3374	3375	3376	3377	3378	3379	
3380	草	莊	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	
3380	3381	3382	3383	3384	3385	3386	3387	3388	3389		
3390	霜	騷	像	增	憎						
3390	3391	3392	3393	3394							
3400		臟	藏	贈	造	促	側	則	即	息	
3400	3401	3402	3403	3404	3405	3406	3407	3408	3409		
3410	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	統	
3410	3411	3412	3413	3414	3415	3416	3417	3418	3419		
3420	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	
3420	3421	3422	3423	3424	3425	3426	3427	3428	3429		
タ	3430	他	多	汰	訖	唾	墮	妥	惰	打	
	3430	3431	3432	3433	3434	3435	3436	3437	3438	3439	
	3440	舵	舵	檣	陀	駄	驢	体	堆	对	耐
	3440	3441	3442	3443	3444	3445	3446	3447	3448	3449	
	3450	岱	帶	待	怠	態	戴	替	泰	滯	胎
	3450	3451	3452	3453	3454	3455	3456	3457	3458	3459	
	3460	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
	3460	3461	3462	3463	3464	3465	3466	3467	3468	3469	
	3470	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
	3470	3471	3472	3473	3474	3475	3476	3477	3478	3479	
3480	宅	托	扱	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	
3480	3481	3482	3483	3484	3485	3486	3487	3488	3489		
3490	諾	茸	夙	蛸	只						
3490	3491	3492	3493	3494							
3500		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	豎	迪	
3500	3501	3502	3503	3504	3505	3506	3507	3508	3509		
3510	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	单	嘆	坦	
3510	3511	3512	3513	3514	3515	3516	3517	3518	3519		
3520	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	簞	
3520	3521	3522	3523	3524	3525	3526	3527	3528	3529		
3530	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	团	壇	彈	断	
3530	3531	3532	3533	3534	3535	3536	3537	3538	3539		
3540	暖	檀	段	男	談						
3540	3541	3542	3543	3544							
チ	3540					值	知	地	弛	恥	
	3540	3541	3542	3543	3544	3545	3546	3547	3548	3549	
	3550	智	池	痴	稚	置	致	蚰	遲	築	
	3550	3551	3552	3553	3554	3555	3556	3557	3558	3559	
	3560	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
	3560	3561	3562	3563	3564	3565	3566	3567	3568	3569	
	3570	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
	3570	3571	3572	3573	3574	3575	3576	3577	3578	3579	
	3580	註	耐	鑄	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
	3580	3581	3582	3583	3584	3585	3586	3587	3588	3589	
3590	丁	兆	凋	喋	寵						
3590	3591	3592	3593	3594							
3600		帖	帳	庁	弔	張	彫	徵	懲	挑	
3600	3601	3602	3603	3604	3605	3606	3607	3608	3609		
3610	暢	朝	潮	牒	町	眺	聽	脹	腸	蝶	
3610	3611	3612	3613	3614	3615	3616	3617	3618	3619		
3620	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	抄	
3620	3621	3622	3623	3624	3625	3626	3627	3628	3629		
3630	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳				
3630	3631	3632	3633	3634	3635	3636					
3630							津	墜	椎		
3630							3637	3638	3639		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
ツ	3640	槌	追	鎚	痛	通	塚	柁	掴	槻	佃	
	3640	3641	3642	3643	3644	3645	3646	3647	3648	3649		
	3650	漬	柘	辻	蔦	綴	鏝	椿	漬	坪	壺	
3650	3651	3652	3653	3654	3655	3656	3657	3658	3659			
3660	孀	紬	爪	吊	釣	鶴						
3660	3661	3662	3663	3664	3665							
テ	3660						亨	低	停	偵		
	3660						3666	3667	3668	3669		
	3670	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	
	3670	3671	3672	3673	3674	3675	3676	3677	3678	3679		
	3680	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	
	3680	3681	3682	3683	3684	3685	3686	3687	3688	3689		
	3690	艇	訂	諦	蹄	通						
3690	3691	3692	3693	3694								
3700		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴		
3700	3701	3702	3703	3704	3705	3706	3707	3708	3709			
3710	的	笛	適	鏞	溺	哲	徹	撤	轍	迭		
3710	3711	3712	3713	3714	3715	3716	3717	3718	3719			
3720	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼		
3720	3721	3722	3723	3724	3725	3726	3727	3728	3729			
3730	軫	顛	点	伝	殿	澱	田	電				
3730	3731	3732	3733	3734	3735	3736	3737					
ト	3730									兎	吐	
	3730									3738	3739	
	3740	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	
	3740	3741	3742	3743	3744	3745	3746	3747	3748	3749		
	3750	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	
	3750	3751	3752	3753	3754	3755	3756	3757	3758	3759		
	3760	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套	
	3760	3761	3762	3763	3764	3765	3766	3767	3768	3769		
	3770	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	棹	棟	
	3770	3771	3772	3773	3774	3775	3776	3777	3778	3779		
3780	盜	淘	湯	湯	灯	燈	当	痘	袴	等		
3780	3781	3782	3783	3784	3785	3786	3787	3788	3789			
3790	答	筒	糖	統	到							
3790	3791	3792	3793	3794								
3800		董	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃	透		
3800	3801	3802	3803	3804	3805	3806	3807	3808	3809			
3810	鐙	陶	頭	騰	鬪	働	動	同	堂	導		
3810	3811	3812	3813	3814	3815	3816	3817	3818	3819			
3820	懂	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠		
3820	3821	3822	3823	3824	3825	3826	3827	3828	3829			
3830	鴛	匿	得	德	洗	特	督	禿	篤	毒		
3830	3831	3832	3833	3834	3835	3836	3837	3838	3839			
3840	独	読	析	椽	凸	突	椽	届	鳶	苦		
3840	3841	3842	3843	3844	3845	3846	3847	3848	3849			
3850	寅	酉	滯	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁		
3850	3851	3852	3853	3854	3855	3856	3857	3858	3859			
3860	頓	吞	曇	鈍								
3860	3861	3862	3863									
ナ	3860					奈	那	内	乍	凧	薙	
	3860					3864	3865	3866	3867	3868	3869	
	3870	謎	灘	捺	鍋	栢	馴	繩	暇	南	楠	
3870	3871	3872	3873	3874	3875	3876	3877	3878	3879			
3880	軟	難	汝									
3880	3881	3882										
ニ	3880					二	尼	弍	迓	勺	賑	肉
	3880					3883	3884	3885	3886	3887	3888	3889
	3890	虹	廿	日	乳	入						
3890	3891	3892	3893	3894								
3900	如	尿	菲	任		妊	忍	認				
3900	3901	3902	3903	3904								

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ネ	3910	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
	3920	粘									
ノ	3920	乃	迺	之	埜	囊	惱	濃	納	能	
	3930	腦	農	農	視	蚤					
ハ	3930					巴	把	播	霸	杷	
	3940	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廢
	3950	扞	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
	3960	倍	培	媒	梅	媒	煤	狼	買	壳	賠
	3970	陪	這	蠅	秤	矧	菽	伯	剥	博	拍
	3980	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
	3990	爆	縛	莫	駁	麥					
	4000	函	箱	裕	筍	肇	筍	櫨	幡	肌	
	4010	畑	畠	八	鉢	澆	癸	醜	髮	伐	罰
	4020	拔	筏	閥	鳩	嘶	塙	蛤	隼	伴	判
	4030	半	反	叛	帆	搬	斑	板	汜	汎	版
	4040	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采	煩
	4050	頒	飯	挽	晚	番	盤	盤	蕃	蛮	
	4050									匪	
	4060	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
4070	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	
4080	誹	費	避	非	飛	樋	篋	備	尾	微	
4090	枇	毘	毘	眉	美						
4100		鼻	柁	稗	匹	疋	髭	彥	膝	菱	
4110	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姬	媛	紐	
4120	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	
4130	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋌	蒜	
4140	蛭	鱧	品	彬	斌	浜	瀨	貧	賓	頻	
4150	敏	瓶									
フ	4150		不	付	埠	夫	婦	富	富	布	
	4160	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
	4170	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
	4180	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葦	蔀
	4190	伏	副	復	幅	服					

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
フ	4200	福	腹	複	覆	淵	弗	弘	沸	仏			
	4210	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮		
ハ	4220	粉	糞	紛	雰	文	聞						
	4230	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁		
ヘ	4240	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	篋	偏	變		
	4250	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	婉	弁		
ホ	4260		保	舖	鋪	圃	捕	步	甫	補	輔		
	4270	穗	募	慕	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣		
	4280	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖		
	4290	抱	捧	放	方	朋							
	4300		法	泡	烹	袍	縫	胞	芳	萌	蓬		
	4310	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏		
	4320	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴		
	4330	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿		
	4340	銖	防	吠	頰	北	僕	卜	墨	撲	朴		
	4350	牧	睦	穆	鈞	勃	沒	殆	堀	幌	奔		
4360	本	翻	凡	盆									
マ	4360				摩	磨	魔	麻	埋	妹			
	4370	味	枚	每	哩	楨	幕	膜	枕	鮪	枉		
	4380	鱒	榭	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	俣		
	4390	繭	磨	万	慢	滿							
ミ	4400				味	未	魅	巳	箕	岬	密		
	4410	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	耗	民	眠			
ム	4410									務			
	4420	夢	無	牟	矛	霧	鷓	掠	婿	娘			
メ	4420									冥			
	4430	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅		
モ	4440	免	棉	綿	緬	面	麵						
	4440												
モ	4440									摸	模	茂	妄
	4450	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	默		

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
モ	4460	目	柰	勿	餅	尤	戾	粉	貫	問	悶
	4470	紋	門	勿							
ヤ	4470			也	治	夜	爺	耶	野	弥	
	4480	矢	厄	役	約	葉	訳	躍	靖	柳	藪
	4490	鐘									
ユ	4490	愉	愈	油	癒						
	4500	論	輪	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	
	4510	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
ヨ	4520	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	4530	余	与	譽	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
	4540	揚	搖	擁	曜	楊	樣	洋	溶	熔	用
	4550	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謠	踊	遙	陽
ラ	4560	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	4570	螺	裸	来	萊	頼	雷	洛	絡	落	酪
	4580	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽		
リ	4580	履	李	梨	理	璃			利	吏	
	4590										

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
リ	4600	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
	4610	葦	掠	略	劉	溜	琉	留	硫	粒
	4620	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	僚
	4630	両	凌	寮	料	涼	獺	療	瞭	稜
	4640	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	綠
ル	4660	溜	壘	淚	累	類				
	4670	嶺	伶	玲	礼	苓	鈴	隸	零	靈
レ	4680	齡	曆	歷	列	劣	烈	裂	廉	恋
	4690	漣	煉	簾	練	聯				
	4700	蓮	連	鍊						
ロ	4700				呂	魯	櫓	炉	賂	路
	4710	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓	榔	浪
	4720	牢	狼	籠	老	聾	蠟	郎	六	麓
リ	4730	肋	録	論						
	4740	粹	鷲	互	亘	鰐	詔	藁	蕨	槐
リ	4750	碗	腕							
	4760				倭	和	話	歪	賄	脇
リ	4770									
	4780									
リ	4790									
	4800									

JIS第2水準漢字

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
一	4800	式	丐	丕						
	4810			个	卯					
ノ	4820	乖	乘							
	4830			亂						
リ	4840			丿	豫	事	舒			
	4850							式	于	亞
リ	4860									
	4870									
リ	4880									
	4890									
リ	4900									
	4910									
リ	4920									
	4930									

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
人	4820					从	仍	仄	仆	
	4830	仂	仗	仞	仞	仞	价	伉	佚	估
人	4840	佝	佗	佗	佗	佗	佗	佗	佗	佗
	4850	侑	佻	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
人	4860	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
	4870	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
人	4880	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
	4890	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
人	4900	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
	4910	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
人	4920	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
	4930	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
儿	4920					儿 兀 兒 兌 免	4925	4926	4927	4928	4929
	4930	競 競 4930 4931									
入	4930	兩 兪 4932 4933									
八	4930	兮 4934				冀 4935					
冂	4930					冂 回 册 冉 4936 4937 4938 4939					
	4940	冂 冂 冂 冂 4940 4941 4942 4943									
冂	4940	冂 4944				冂 冂 冂 冂 冂 4945 4946 4947 4948 4949					
冂	4950	冂 冂 冂 冂 冂 4950 4951 4952 4953 4954				冂 冂 冂 冂 冂 4955 4956 4957 4958 4959					
几	4960	几 處 夙 凭 夙 4960 4961 4962 4963 4964									
凵	4960					凵 凵 4965 4966					
刀	4960					刃 刊 刂 4967 4968 4969					
	4970	刂 刂 刂 刂 刂 4970 4971 4972 4973 4974				刂 刂 刂 刂 刂 4975 4976 4977 4978 4979					
	4980	刂 刂 刂 刂 刂 4980 4981 4982 4983 4984				刂 刂 刂 刂 刂 4985 4986 4987 4988 4989					
	4990	刂 刂 刂 刂 刂 4990 4991 4992 4993 4994									
5000	辦 5001										
力	5000	勗 勗 勗 5002 5003 5004				券 勁 勗 勗 勞 5005 5006 5007 5008 5009					
	5010	勗 勗 勗 勗 勗 5010 5011 5012 5013 5014				勗 勗 5015 5016					
勹	5010					勹 勹 勹 5017 5018 5019					
勹	5020	勹 勹 勹 勹 5020 5021 5022 5023									
匕	5020					匕 5024					
匚	5020					匚 匚 匚 匚 匚 5025 5026 5027 5028 5029					
匚	5030	匚 區 5030 5031									
十	5030	卅 卅 卅 5032 5033 5034				卅 卅 卅 5035 5036 5037					
卜	5030					卜 5038					
冂	5030					冂 5039					
冂	5040	卮 卮 卮 卷 5040 5041 5042 5043									
厂	5040	厂 5044				厠 厠 厦 厠 厠 5045 5046 5047 5048 5049					
	5050	厠 5050									
厶	5050	厶 參 纂 5051 5052 5053									
又	5050	雙 5054				叟 曼 曼 5055 5056 5057					
口	5050					叮 叨 5058 5059					
	5060	叭 叭 吁 吖 呀 5060 5061 5062 5063 5064				听 吭 吼 吮 呐 5065 5066 5067 5068 5069					
	5070	吩 咨 呖 咏 呵 5070 5071 5072 5073 5074				咎 咳 呱 呷 咭 5075 5076 5077 5078 5079					

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
5080	咒 呻 咀 呶 咄	5080	5081	5082	5083	5084	附 咆 哇 罅 咸 5085 5086 5087 5088 5089				
	啞 咬 哄 哈 咨	5090	5091	5092	5093	5094					
5100	咫 晒 咤 佬	5101	5102	5103	5104	髡 疔 哥 哦 唏 5105 5106 5107 5108 5109					
5110	唔 哽 哮 哭 哺	5110	5111	5112	5113	5114	哢 啞 哇 啞 啞 5115 5116 5117 5118 5119				
5120	售 啜 啖 啖 啖	5120	5121	5122	5123	5124	唸 唸 啞 啞 啞 5125 5126 5127 5128 5129				
5130	咯 喊 啁 啁 啁	5130	5131	5132	5133	5134	喘 啞 單 啼 喃 5135 5136 5137 5138 5139				
5140	喻 喇 唳 嗚 嗅	5140	5141	5142	5143	5144	嗟 嗟 嗜 嗤 嗔 5145 5146 5147 5148 5149				
5150	嘔 嗽 噴 嗝 嗽	5150	5151	5152	5153	5154	嘛 噠 噠 噠 噠 5155 5156 5157 5158 5159				
5160	嘴 嘶 嘲 嚙 噫	5160	5161	5162	5163	5164	噤 嘯 噤 噤 噤 5165 5166 5167 5168 5169				
5170	噤 噤 噤 噤 噤	5170	5171	5172	5173	5174	噤 噤 噤 噤 噤 5175 5176 5177 5178 5179				
5180	噤 噤 噤 噤 噤	5180	5181	5182	5183	5184	噤 噤 噤 噤 噤 5185 5186 5187				
5180							口 囗 5188 5189				
5190	囗 囗 囗 囗 囗 5190 5191 5192 5193 5194										
5200	囗 國 圍 圓						團 圖 嗇 圓 5201 5202 5203 5204				
5200							囗 5209				
5210	坏 址 坎 圻 址	5210	5211	5212	5213	5214	坏 坩 垂 垆 坡 5215 5216 5217 5218 5219				
5220	坩 坩 垆 垆 坩	5220	5221	5222	5223	5224	坩 坩 坩 坩 坩 5225 5226 5227 5228 5229				
5230	埔 埤 埤 埤 埤	5230	5231	5232	5233	5234	埤 埤 埤 埤 埤 5235 5236 5237 5238 5239				
5240	堡 塢 塢 塢 塢	5240	5241	5242	5243	5244	塢 塢 塢 塢 塢 5245 5246 5247 5248 5249				
5250	墟 墟 墟 墟 墟	5250	5251	5252	5253	5254	墟 墟 墟 墟 墟 5255 5256 5257 5258 5259				
5260	墟 墟 墟 墟 墟	5260	5261	5262	5263	5264	墟 墟 5265 5266				
5260							壯 壺 壺 5267 5268 5269				
5270	壺 壺 壽 5270 5271 5272										
夕	5270					夕 5273					
夕	5270					夕 夕 5274 5275					
夕	5270					夕 夕 夕 5276 5277 5278					
5270							夫 5279				
大	5280	夭 本 夸 夾 竇	5280	5281	5282	5283	5284	奕 奂 奎 奚 奘 5285 5286 5287 5288 5289			
	5290	奢 奠 奧 獎 奘	5290	5291	5292	5293	5294				
女	5300	奸 妁 妝 佞	5301	5302	5303	5304	佞 妁 妁 妁 妁 5305 5306 5307 5308 5309				
	5310	姜 妍 姘 姚 娥	5310	5311	5312	5313	5314	媚 娑 娜 娉 娉 5315 5316 5317 5318 5319			
	5320	婀 姘 婉 姘 娶	5320	5321	5322	5323	5324	婢 婪 媚 媼 媼 5325 5326 5327 5328 5329			
	5330	嫵 嫂 媽 媽 嫵	5330	5331	5332	5333	5334	嫵 嫵 嫵 嫵 嫵 5335 5336 5337 5338 5339			

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
女	5340	嬌	嬋	嬖	嬖	嫵	嬪	嫵	嬖	嫵	嫵
	5340	5341	5342	5343	5344	5345	5346	5347	5348	5349	
	5350	嫵									
子	5350	孛	孕	孚	孛	孛	孩	孰	孛	孛	
	5350	5351	5352	5353	5354	5355	5356	5357	5358	5359	
	5360	孛	孛								
宀	5360	宀	宀	宀	宀	宀	宀	宀	宀	宀	宀
	5360	5363	5364	5365	5366	5367	5368	5369			
	5370	5371	5372	5373	5374	5375	5376	5377	5378	5379	
	5380	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	
寸	5380	尅	尅	尅	尅						
小	5380					尔	尅				
尢	5380						尢	尢			
尸	5380									尸	5389
	5390	尹	屈	屈	屎	屮					
	5400	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮	屮
屮	5400					屮					
山	5400					屮	屮	屮	屮	屮	屮
	5410	岑	岔	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌
	5420	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌
	5430	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌
	5440	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌
	5450	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌
	5460	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌	岌
彡	5460					彡					
工	5460					工					
己	5460					己	己				
巾	5460					巾	巾	巾	巾	巾	巾
	5470	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛
	5480	巾	巾	巾	巾	巾	巾	巾	巾	巾	巾
干	5480					干	干				
幺	5480					幺	幺				
广	5480					广	广				
	5490	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂
	5500	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂
	5510	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
廂	5510					廂	廂				
	5510					廂	廂				
廂	5510					廂	廂				
	5520	廂									
廂	5520					廂	廂				
	5530					廂	廂				
廂	5530					廂	廂				
	5530					廂	廂				
廂	5530					廂	廂				
	5540	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂
	5550	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂	廂
心	5550					心	心	心	心	心	心
	5560	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
	5570	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
	5580	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
	5590	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
	5600	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
	5610	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
戈	5620	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
	5630	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
	5640	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
	5650	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
	5660	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
	5670	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
	5680	心	心	心	心	心	心	心	心	心	心
戶	5680					戶					
	5690	戶	戶	戶	戶	戶	戶	戶	戶	戶	戶
手	5700					手					
	5710	扌	扌	扌	扌	扌	扌	扌	扌	扌	扌
	5720	扌	扌	扌	扌	扌	扌	扌	扌	扌	扌
	5730	扌	扌	扌	扌	扌	扌	扌	扌	扌	扌

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
手	5740	拈 拈 拱 捩 挂	5740 5741 5742 5743 5744	挈 拯 拵 捐 挾	5745 5746 5747 5748 5749						
	5750	捍 搜 捏 掖 捺	5750 5751 5752 5753 5754	掀 振 捶 掣 掬	5755 5756 5757 5758 5759						
	5760	掉 掙 掬 捫 捩	5760 5761 5762 5763 5764	掾 措 揀 揆 揣	5765 5766 5767 5768 5769						
	5770	揉 插 挪 揄 搖	5770 5771 5772 5773 5774	牽 構 搓 搦 搶	5775 5776 5777 5778 5779						
	5780	攝 搗 搦 搏 摧	5780 5781 5782 5783 5784	摯 搏 摶 攪 撕	5785 5786 5787 5788 5789						
	5790	撓 撥 撩 撈 撼	5790 5791 5792 5793 5794								
	5800	據 擒 擅 擇	5801 5802 5803 5804	撻 擊 搗 擱 舉	5805 5806 5807 5808 5809						
	5810	舉 擠 擡 抬 擣	5810 5811 5812 5813 5814	擯 攬 擗 擴 擲	5815 5816 5817 5818 5819						
	5820	擺 攀 揆 攘 攜	5820 5821 5822 5823 5824	攢 攤 擥 攪	5825 5826 5827 5828						
	支	5820									支 5829
5830		攵 攷 收 攸 攷	5830 5831 5832 5833 5834	效 敖 敕 敍 敍	5835 5836 5837 5838 5839						
5840		敝 敝 敝 數 斂	5840 5841 5842 5843 5844	斂 斂 斂 斂 斂	5845 5846						
斗	5840									斛 斛 5848	
	5850	斂								斂 5849	
斤	5850	斂								斂 5849	
	5850	斂								斂 5849	
方	5850	旃 旃 旃 旃 旃	5851 5852 5853 5854	旃 旃 旃 旃 旃	5855 5856 5857 5858						
	5860	旃								旃 5859	
日	5860	旱 杲 昊 昊 昊	5861 5862 5863 5864	旻 杳 昵 昶 昶	5865 5866 5867 5868 5869						
	5870	易 晏 晁 晉 晁	5870 5871 5872 5873 5874	晞 晝 晤 皓 晨	5875 5876 5877 5878 5879						
	5880	晟 哲 晰 晁 暈	5880 5881 5882 5883 5884	暎 暉 暄 暘 暝	5885 5886 5887 5888 5889						
	5890	暨 暹 曉 暎 暎	5890 5891 5892 5893 5894								
	5900	曄 暎 暎 暎	5901 5902 5903 5904	曠 曠 曠 曠	5905 5906 5907 5908						
日	5900									日 5909	
	5910	曳 曷	5910 5911								
月	5910	肫 肫 肫 肫	5912 5913 5914	朦 朧 霸	5915 5916 5917						
	5910	朮 朮 朮 朮	5918 5919								
木	5920	朮 朮 朮 朮 朮	5920 5921 5922 5923 5924	朮 朮 朮 朮 朮	5925 5926 5927 5928 5929						
	5930	朮 朮 朮 朮 朮	5930 5931 5932 5933 5934	朮 朮 朮 朮 朮	5935 5936 5937 5938 5939						
	5940	朮 朮 朮 朮 朮	5940 5941 5942 5943 5944	朮 朮 朮 朮 朮	5945 5946 5947 5948 5949						
	5950	朮 朮 朮 朮 朮	5950 5951 5952 5953 5954	朮 朮 朮 朮 朮	5955 5956 5957 5958 5959						
	5960	朮 朮 朮 朮 朮	5960 5961 5962 5963 5964	朮 朮 朮 朮 朮	5965 5966 5967 5968 5969						
	5970	朮 朮 朮 朮 朮	5970 5971 5972 5973 5974	朮 朮 朮 朮 朮	5975 5976 5977 5978 5979						
	5980	朮 朮 朮 朮 朮	5980 5981 5982 5983 5984	朮 朮 朮 朮 朮	5985 5986 5987 5988 5989						

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
木	5980	梵 栲 桼 桼 桼	5980 5981 5982 5983 5984	楮 楮 楮 楮 楮	5985 5986 5987 5988 5989					
	5990	榧 榧 榧 榧 榧	5990 5991 5992 5993 5994							
	6000	榧 榧 榧 榧 榧	6001 6002 6003 6004	榧 榧 榧 榧 榧	6005 6006 6007 6008 6009					
	6010	榧 榧 榧 榧 榧	6010 6011 6012 6013 6014	榧 榧 榧 榧 榧	6015 6016 6017 6018 6019					
	6020	榧 榧 榧 榧 榧	6020 6021 6022 6023 6024	榧 榧 榧 榧 榧	6025 6026 6027 6028 6029					
	6030	榧 榧 榧 榧 榧	6030 6031 6032 6033 6034	榧 榧 榧 榧 榧	6035 6036 6037 6038 6039					
	6040	榧 榧 榧 榧 榧	6040 6041 6042 6043 6044	榧 榧 榧 榧 榧	6045 6046 6047 6048 6049					
	6050	榧 榧 榧 榧 榧	6050 6051 6052 6053 6054	榧 榧 榧 榧 榧	6055 6056 6057 6058 6059					
	6060	榧 榧 榧 榧 榧	6060 6061 6062 6063 6064	榧 榧 榧 榧 榧	6065 6066 6067 6068 6069					
	6070	榧 榧 榧 榧 榧	6070 6071 6072 6073 6074	榧 榧 榧 榧 榧	6075 6076 6077 6078 6079					
	6080	榧 榧 榧 榧 榧	6080 6081 6082 6083 6084	榧 榧 榧 榧 榧	6085 6086 6087 6088 6089					
	6090	榧 榧 榧 榧 榧	6090 6091 6092 6093 6094	榧 榧 榧 榧 榧						
欠	6100	欸 欸 欸 欸 欸	6101 6102 6103 6104	欸 欸 欸 欸 欸	6105 6106 6107 6108 6109					
	6110	欸 欸 欸 欸 欸	6110 6111 6112 6113 6114	欸 欸 欸 欸 欸	6115 6116 6117 6118 6119					
	6120	欸 欸 欸 欸 欸	6120 6121 6122	欸 欸 欸 欸 欸						
	6120	欸 欸 欸 欸 欸	6123 6124	欸 欸 欸 欸 欸	6125 6126 6127 6128 6129					
止	6130	欸 欸 欸 欸 欸	6130 6131 6132 6133 6134	欸 欸 欸 欸 欸	6135 6136					
	6130									歸 6137
歹	6130									歹 6138 6139
	6140	殳 殳 殳 殳 殳	6140 6141 6142 6143 6144	殳 殳 殳 殳 殳	6145 6146 6147 6148 6149					
	6150	殳 殳 殳 殳 殳	6150 6151 6152	殳 殳 殳 殳 殳						
母	6150	殳 殳 殳 殳 殳	6153 6154	殳 殳 殳 殳 殳	6155 6156					
	6150									母 毓 6157 6158
毛	6150									毛 6159
	6160	毳 毫 毳 毳 毳	6160 6161 6162 6163 6164	毳 毳 毳 毳 毳	6165					
氏	6160									氏 6166
	6160									气 氛 氤 6167 6168 6169
水	6170	氣	6170							
	6170	汞 汕 汩 汪	6171 6172 6173 6174	沂 沔 沔 沔 沔	6175 6176 6177 6178 6179					
	6180	汾 汨 汨 沒 沐	6180 6181 6182 6183 6184	泄 決 泓 沽 泗	6185 6186 6187 6188 6189					
	6190	泗 汨 汨 汨 汨	6190 6191 6192 6193 6194							
	6200	泗 泛 汎 汎 汎	6201 6202 6203 6204	汎 汎 汎 汎 汎	6205 6206 6207 6208 6209					
	6210	洽 洗 洙 洙 洙	6210 6211 6212 6213 6214	洙 洙 洙 洙 洙	6215 6216 6217 6218 6219					
	6210	洽 洗 洙 洙 洙	6210 6211 6212 6213 6214	洙 洙 洙 洙 洙	6215 6216 6217 6218 6219					

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
水	6220	浚 6220	浹 6221	浙 6222	涎 6223	涕 6224	濤 6225	湴 6226	湮 6227	渊 6228	渊 6229
	6230	涵 6230	淇 6231	淦 6232	涸 6233	滄 6234	淬 6235	淞 6236	淌 6237	淨 6238	淒 6239
	6240	浙 6240	淺 6241	淙 6242	淤 6243	塗 6244	淪 6245	淮 6246	渭 6247	湮 6248	滄 6249
	6250	渙 6250	浹 6251	湟 6252	渾 6253	渣 6254	湫 6255	溲 6256	涼 6257	湍 6258	湔 6259
	6260	湃 6260	渺 6261	涵 6262	渤 6263	滿 6264	渝 6265	游 6266	測 6267	溪 6268	湓 6269
	6270	混 6270	濁 6271	滓 6272	潯 6273	湖 6274	滄 6275	洩 6276	滔 6277	滕 6278	塘 6279
	6280	溥 6280	滂 6281	溟 6282	穎 6283	漑 6284	灌 6285	漚 6286	澍 6287	滾 6288	漿 6289
	6290	滲 6290	漱 6291	滯 6292	漲 6293	滌 6294					
	6300	漾 6301	漓 6302	涵 6303	澆 6304	滂 6305	溁 6306	澁 6307	澀 6308	澀 6309	
	6310	潛 6310	潛 6311	潭 6312	激 6313	潼 6314	潘 6315	澎 6316	湑 6317	濂 6318	潦 6319
	6320	澳 6320	澗 6321	澗 6322	澤 6323	澹 6324	漬 6325	溇 6326	濟 6327	濕 6328	溇 6329
	6330	灑 6330	灑 6331	灑 6332	灑 6333	灑 6334	灑 6335	灑 6336	灑 6337	灑 6338	灑 6339
	6340	瀏 6340	濾 6341	瀛 6342	瀚 6343	潑 6344	瀝 6345	瀟 6346	瀟 6347	瀟 6348	瀟 6349
	6350	激 6350	灑 6351	灣 6352							
	火	6350			炙 6353	炒 6354	炯 6355	炯 6356	炬 6357	炸 6358	炳 6359
6360		炮 6360	烟 6361	休 6362	烝 6363	烙 6364	焉 6365	烽 6366	焜 6367	焙 6368	煥 6369
6370		熙 6370	熙 6371	煦 6372	榮 6373	煌 6374	煖 6375	煬 6376	熏 6377	燻 6378	熄 6379
6380		煩 6380	熨 6381	熬 6382	爛 6383	烹 6384	熾 6385	燒 6386	燉 6387	燔 6388	燎 6389
6390		燠 6390	燬 6391	燧 6392	燧 6393	燧 6394					
6400		燹 6401	燿 6402	爍 6403	爐 6404	爛 6405	爨 6406				
6400									爭 6407	爬 6408	爰 6409
瓜	6410	爲 6410									
	6410		爻 6411	俎 6412							
	6410			冂 6413	牀 6414	牆 6415					
	6410					牋 6416	牘 6417				
	6410							牴 6418	牾 6419		
犬	6420							犹 6427	豺 6428	狂 6429	
	6430	狎 6430	狄 6431	狎 6432	狝 6433	狝 6434	狼 6435	狹 6436	狝 6437	狝 6438	
	6440	猗 6440	猗 6441	猜 6442	猜 6443	猜 6444	猴 6445	獾 6446	猩 6447	猓 6448	
	6450	獾 6450	獾 6451	默 6452	獾 6453	獾 6454	獨 6455	獾 6456	默 6457	獾 6458	
	6460	獾 6460									
	6460	珈 6461	玳 6462	玳 6463	玳 6464	珀 6465	珮 6466	珮 6467	珮 6468	珮 6469	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
玉	6470	琅 6470	瑯 6471	琥 6472	瑀 6473	琲 6474	玳 6475	瑕 6476	璵 6477	瑟 6478	璫 6479
	6480	瑁 6480	瑜 6481	瑩 6482	瑰 6483	瑣 6484	瑪 6485	瑤 6486	瑾 6487	璋 6488	璞 6489
	6490	璧 6490	瓊 6491	瓏 6492	瓔 6493	琰 6494					
瓜	6500	瓠 6501	瓣 6502								
	6500			尪 6503	尪 6504	瓮 6505	甌 6506	甌 6507	甌 6508	甌 6509	
瓦	6510	瓷 6510	甄 6511	甃 6512	甃 6513	甃 6514	甃 6515	甃 6516	甃 6517	甃 6518	
	6510									甍 6519	
生	6520	甍 6520									
田	6520			旱 6522	畱 6523	畱 6524	畱 6525	畱 6526	畱 6527	畱 6528	畱 6529
	6530	畎 6530	時 6531	畎 6532	晝 6533	晝 6534	畎 6535	畎 6536	畎 6537	畎 6538	畎 6539
	6540	壘 6540	壘 6541	壘 6542							
疒	6540			疔 6543	疔 6544	疔 6545	疔 6546	疔 6547	疔 6548	疔 6549	
	6550	疔 6550	疔 6551	疔 6552	疔 6553	疔 6554	疔 6555	疔 6556	疔 6557	疔 6558	
	6560	疔 6560	疔 6561	疔 6562	疔 6563	疔 6564	疔 6565	疔 6566	疔 6567	疔 6568	
	6570	疔 6570	疔 6571	疔 6572	疔 6573	疔 6574	疔 6575	疔 6576	疔 6577	疔 6578	
	6580	疔 6580	疔 6581	疔 6582	疔 6583	疔 6584	疔 6585	疔 6586	疔 6587	疔 6588	
	6590	疔 6590	疔 6591	疔 6592	疔 6593	疔 6594					
6600	癩 6601										
白	6600			癩 6602	癩 6603	癩 6604					
	6610	皖 6610	皓 6611	皙 6612	皚 6613						
皮	6610				皲 6614	皲 6615	皲 6616	皲 6617	皲 6618		
	6610									孟 6619	
目	6620	盍 6620	盍 6621	盍 6622	盍 6623	盍 6624	盍 6625	盍 6626	盍 6627	盍 6628	
	6620									盼 6629	
	6630	眈 6630	眈 6631	眈 6632	眈 6633	眈 6634	眈 6635	眈 6636	眈 6637	眈 6638	
矛	6640	眈 6640	眈 6641	眈 6642	眈 6643	眈 6644	眈 6645	眈 6646	眈 6647	眈 6648	
	6650	眈 6650	眈 6651	眈 6652	眈 6653	眈 6654	眈 6655	眈 6656	眈 6657	眈 6658	
	6660	眈 6660	眈 6661	眈 6662	眈 6663	眈 6664	眈 6665				
矢	6660									矜 6666	
	6660									矜 6667	
石	6660									矜 6668	
	6660									矜 6669	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
石	6670	砒	砒	礪	砗	砗	砗	砗	砗	砗
	6680	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒
	6690	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒
	6700	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒
	6710	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒	砒
示	6710	祀	祠	祇	崇	祚	祕	祓	祺	祿
	6720	禊	禊	禱	齋	禪	禮	禳		
禾	6720						禹	禹		
	6730	秣	秣	秣	秣	秣	秣	秣	秣	秣
	6740	稟	稟	稱	稻	稟	稟	稟	稟	稟
	6750	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢	穢
穴	6750									
	6760	窖	窩	竈	窰	窰	窰	窰	窰	窰
	6770	竊								
立	6770	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝
	6780	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝
竹	6780									
	6790	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6800	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6810	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6820	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6830	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6840	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
	6850	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
米	6860									
	6870	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝
	6880	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝
	6890	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝
	6890	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝	糝
糸	6900	紉	紉	紉	紉	紉	紉	紉	紉	紉
	6910	紉	紉	紉	紉	紉	紉	紉	紉	紉
	6910	紉	紉	紉	紉	紉	紉	紉	紉	紉

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
糸	6920	經	綉	條	綫	綫	綫	綫	綫	綫
	6930	縑	縑	縑	縑	縑	縑	縑	縑	縑
	6940	緘	緘	緘	緘	緘	緘	緘	緘	緘
	6950	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵
	6960	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵
	6970	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵
	6980	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵
	6990	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵
	6990	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵
	6990	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵	縵
缶	7000									
	7000	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍
网	7010	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍
	7020	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍	罍
羊	7020	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴
	7030	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴
羽	7030									
	7040	翦	翦	翦	翦	翦	翦	翦	翦	翦
老	7040									
	7050	耜	耜	耜	耜	耜	耜	耜	耜	耜
耳	7050									
	7060	聚	聾	聾	聾	聾	聾	聾	聾	聾
	7070	聾	聾	聾	聾	聾	聾	聾	聾	聾
肉	7070	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛
	7080	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛
	7090	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛
	7100	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛
	7110	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛
	7120	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛
	7130	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛
臣	7140	臧								
	7140	臧								
至	7140	臺	臻							

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
白	7140				臾 7144	臯 7145	春 7146	舅 7147	與 7148	舊 7149
舌	7150	舍 7150	舐 7151	舖 7152						
舟	7150			舩 7153	舫 7154	舸 7155	舫 7156	舫 7157	舫 7158	舫 7159
	7160	舫 7160	舫 7161	舫 7162	舫 7163	舫 7164	舫 7165	舫 7166	舫 7167	舫 7168
艮	7160									艮 7169
色	7170	艷 7170								
艸	7170	艸 7171	艾 7172	芍 7173	芒 7174	芫 7175	芫 7176	芫 7177	芫 7178	芫 7179
	7180	芫 7180	芫 7181	芫 7182	芫 7183	芫 7184	芫 7185	芫 7186	芫 7187	芫 7188
	7190	芫 7190	芫 7191	芫 7192	芫 7193	芫 7194	芫 7195	芫 7196	芫 7197	芫 7198
	7200	茵 7201	茵 7202	茵 7203	茵 7204	茵 7205	茵 7206	茵 7207	茵 7208	茵 7209
	7210	茯 7210	茫 7211	茗 7212	荔 7213	莅 7214	廷 7215	莪 7216	莪 7217	莪 7218
	7220	莫 7220	莎 7221	蒻 7222	蒻 7223	蒻 7224	菟 7225	荳 7226	荳 7227	荳 7228
	7230	苘 7230	菴 7231	萱 7232	董 7233	崑 7234	菽 7235	萃 7236	菘 7237	菘 7238
	7240	蒂 7240	蓑 7241	菠 7242	菲 7243	萍 7244	范 7245	蒹 7246	芥 7247	莢 7248
	7250	林 7250	葭 7251	菴 7252	萼 7253	萼 7254	葎 7255	葎 7256	葎 7257	葎 7258
	7260	蒂 7260	葩 7261	葆 7262	萬 7263	葯 7264	施 7265	蒿 7266	蓊 7267	蓋 7268
	7270	高 7270	蒟 7271	蒞 7272	著 7273	弱 7274	修 7275	葶 7276	葶 7277	葶 7278
	7280	莠 7280	蔡 7281	菴 7282	葎 7283	蔗 7284	蔘 7285	蔬 7286	蔞 7287	蔞 7288
	7290	藜 7290	棘 7291	薜 7292	蕘 7293	草 7294				
7300	葎 7301	藥 7302	葎 7303	蕘 7304	蕘 7305	蕘 7306	蕘 7307	蕘 7308	蕘 7309	
7310	蕘 7310	蕭 7311	薔 7312	薔 7313	薔 7314	薔 7315	薔 7316	薔 7317	薔 7318	
7320	藉 7320	齊 7321	藏 7322	臺 7323	貌 7324	藕 7325	藝 7326	藥 7327	藜 7328	
7330	蘊 7330	蘊 7331	蘊 7332	蘊 7333	蘊 7334	蘊 7335	蘊 7336	蘊 7337	蘊 7338	
虎	7340	虎 7340	虎 7341	虎 7342	虎 7343	虎 7344				
虫	7340				虱 7345	虱 7346	虱 7347	虱 7348	虱 7349	
	7350	蚋 7350	蚌 7351	蚶 7352	蚶 7353	蚶 7354	蚶 7355	蚶 7356	蚶 7357	蚶 7358
	7360	蚶 7360	蚶 7361	蚶 7362	蚶 7363	蚶 7364	蚶 7365	蚶 7366	蚶 7367	蚶 7368
	7370	蜀 7370	蜃 7371	蛻 7372	蛻 7373	蛻 7374	蛻 7375	蛻 7376	蛻 7377	蛻 7378
	7380	蜃 7380	蜻 7381	蜥 7382	蜥 7383	蜥 7384	蜥 7385	蜥 7386	蜥 7387	蜥 7388
	7390	蝴 7390	蝗 7391	蝨 7392	蝨 7393	蝨 7394				
	7400	蝨 7401	蝨 7402	蝨 7403	蝨 7404	蝨 7405	蝨 7406	蝨 7407	蝨 7408	蝨 7409
	7410	蝨 7410	蝨 7411	蝨 7412	蝨 7413	蝨 7414	蝨 7415	蝨 7416	蝨 7417	蝨 7418
	7420	蝨 7420	蝨 7421	蝨 7422	蝨 7423	蝨 7424	蝨 7425	蝨 7426	蝨 7427	蝨 7428
		7429								

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
虫	7430	蝶 7430	蝶 7431	蝶 7432	蝶 7433	蝶 7434	蝶 7435	蝶 7436	蝶 7437	蝶 7438
血	7440	衄 7440	衄 7441							
行	7440		衙 7442	衙 7443	衙 7444	衙 7445				
衣	7440					衫 7446	袁 7447	衾 7448	衾 7449	
	7450	衾 7450	衾 7451	衾 7452	衾 7453	衾 7454	衾 7455	衾 7456	衾 7457	衾 7458
	7460	袍 7460	袂 7461	袂 7462	袂 7463	袂 7464	袂 7465	袂 7466	袂 7467	袂 7468
	7470	裝 7470	裏 7471	樹 7472	楊 7473	裴 7474	裨 7475	裨 7476	裨 7477	裨 7478
	7480	裨 7480	裨 7481	裨 7482	裨 7483	裨 7484	裨 7485	裨 7486	裨 7487	裨 7488
7490	樓 7490	禪 7491	禪 7492	襠 7493	襠 7494					
7500	襠 7501	襠 7502	襠 7503	襠 7504	襠 7505	襠 7506	襠 7507			
冫	7500							冫 7508	冫 7509	
7510	覈 7510	羈 7511								
見	7510		覓 7512	覓 7513	覓 7514	覓 7515	覓 7516	覓 7517	覓 7518	覓 7519
	7520	覺 7520	覺 7521	覓 7522	覓 7523					
角	7520				觚 7524	觚 7525	觚 7526	觚 7527	觚 7528	觚 7529
言	7530	訃 7530	訃 7531	訃 7532	訃 7533	訃 7534	訃 7535	訃 7536	訃 7537	訃 7538
	7540	詒 7540	詒 7541	詒 7542	詒 7543	詒 7544	詒 7545	詒 7546	詒 7547	詒 7548
	7550	誨 7550	誨 7551	誨 7552	誨 7553	誨 7554	誨 7555	誨 7556	誨 7557	誨 7558
	7560	誼 7560	諫 7561	諫 7562	諫 7563	諫 7564	諫 7565	諫 7566	諫 7567	諫 7568
	7570	誦 7570	誦 7571	誦 7572	誦 7573	誦 7574	誦 7575	誦 7576	誦 7577	誦 7578
	7580	誦 7580	誦 7581	誦 7582	誦 7583	誦 7584	誦 7585	誦 7586	誦 7587	誦 7588
	7590	證 7590	證 7591	證 7592	證 7593	證 7594				
7600	課 7601	譬 7602	譯 7603	譴 7604	譽 7605	讀 7606	譏 7607	讎 7608	讎 7609	
7610	讓 7610	識 7611	謹 7612	讚 7613						
谷	7610			𪛗 7614	𪛗 7615	𪛗 7616				
豆	7610						豈 7617	豈 7618	豈 7619	
7620	豐 7620									
豕	7620	豕 7621	豕 7622	豕 7623						
豸	7620			豸 7624	豸 7625	豸 7626	豸 7627	豸 7628	豸 7629	
	7630	狸 7630	貌 7631	貌 7632	貌 7633	貌 7634				
貝	7630						賤 7635	賤 7636	賤 7637	賤 7638
	7640	貳 7640	貳 7641	貳 7642	賈 7643	賈 7644	賤 7645	賤 7646	賤 7647	賤 7648
	7650	賈 7650	賈 7651	賈 7652	賈 7653	賈 7654	賈 7655	賈 7656	賈 7657	賈 7658

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
貝	7660	贖 贖 贖	7660 7661 7662							
赤	7660		赧 赧	7663 7664						
走	7660				走 走 走 走	7665 7666 7667 7668				
足	7660									跂 7669
	7670	趾 趾 趾 趾 趾	7670 7671 7672 7673 7674		趾 趾 趾 趾 趾	7675 7676 7677 7678 7679				
	7680	跟 跟 跟 跟 跟	7680 7681 7682 7683 7684		跟 跟 跟 跟 跟	7685 7686 7687 7688 7689				
	7690	蹂 蹂 蹂 蹂 蹂	7690 7691 7692 7693 7694							
	7700	蹇 蹇 蹇 蹇 蹇	7701 7702 7703 7704		蹇 蹇 蹇 蹇 蹇	7705 7706 7707 7708 7709				
	7710	蹯 蹯 蹯 蹯 蹯	7710 7711 7712 7713 7714		蹯 蹯 蹯 蹯 蹯	7715 7716 7717 7718 7719				
	7720	躄 躄 躄 躄 躄	7720 7721 7722 7723 7724		躄 躄	7725 7726				
身	7720									躬 躬 躬 7727 7728 7729
	7730	躄 躄 躄 躄	7730 7731 7732 7733							
車	7730				軋 軋 軋 軋 軋	7735 7736 7737 7738 7739				
	7740	軋 軋 軋 軋 軋	7740 7741 7742 7743 7744		軋 軋 軋 軋 軋	7745 7746 7747 7748 7749				
	7750	輞 輞 輞 輞 輞	7750 7751 7752 7753 7754		輞 輞 輞 輞 輞	7755 7756 7757 7758 7759				
7760	輞 輞 輞 輞 輞	7760 7761 7762 7763 7764		輞 輞	7765 7766					
辛	7760					辜 辜 辜	7767 7768 7769			
	7770	辭 辭	7770 7771							
辵	7770	辵 辵 辵	7772 7773 7774		辵 辵 辵 辵 辵	7775 7776 7777 7778 7779				
	7780	近 迹 迹 迹 迹	7780 7781 7782 7783 7784		近 迹 迹 迹 迹	7785 7786 7787 7788 7789				
	7790	途 途 途 途 途	7790 7791 7792 7793 7794							
	7800	退 退 退 退 退	7801 7802 7803 7804		退 退 退 退 退	7805 7806 7807 7808 7809				
	7810	遞 遞 遞 遞 遞	7810 7811 7812 7813 7814		遞 遞 遞 遞 遞	7815 7816 7817 7818 7819				
7820	邊 邊 邊	7820 7821 7822								
邑	7820		邨 邨 邨	7823 7824		邨 邨 邨 邨 邨	7825 7826 7827 7828 7829			
	7830	邨 邨 邨 邨 邨	7830 7831 7832 7833 7834		邨	7835				
酉	7830				酌 酌 酌 酌 酌	7836 7837 7838 7839				
	7840	酥 酪 酪 酪 酪	7840 7841 7842 7843 7844		酥 酪 酪 酪 酪	7845 7846 7847 7848 7849				
	7850	醪 醪 醪 醪 醪	7850 7851 7852 7853 7854		醪	7855				
采	7850				釉 釋	7856 7857				
里	7850					釐	7858			
金	7850									鈞 7859
	7860	鈞 鈞 鈞 鈞 鈞	7860 7861 7862 7863 7864		鈞 鈞 鈞 鈞 鈞	7865 7866 7867 7868 7869				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
金	7870	鈕 鈕 鈕 鈕 鈕	7870 7871 7872 7873 7874		鈕 鈕 鈕 鈕 鈕	7875 7876 7877 7878 7879				
	7880	鉤 鉤 鉤 鉤 鉤	7880 7881 7882 7883 7884		鉤 鉤 鉤 鉤 鉤	7885 7886 7887 7888 7889				
	7890	鈺 鈺 鈺 鈺 鈺	7890 7891 7892 7893 7894							
	7900	錙 錙 錙 錙 錙	7901 7902 7903 7904		錙 錙 錙 錙 錙	7905 7906 7907 7908 7909				
	7910	鉞 鉞 鉞 鉞 鉞	7910 7911 7912 7913 7914		鉞 鉞 鉞 鉞 鉞	7915 7916 7917 7918 7919				
	7920	鑿 鑿 鑿 鑿 鑿	7920 7921 7922 7923 7924		鑿 鑿 鑿 鑿 鑿	7925 7926 7927 7928 7929				
	7930	鑿 鑿 鑿 鑿 鑿	7930 7931 7932 7933 7934		鑿 鑿 鑿 鑿 鑿	7935 7936 7937 7938 7939				
	7940	鑿 鑿 鑿 鑿 鑿	7940 7941 7942 7943 7944		鑿 鑿 鑿 鑿 鑿	7945 7946 7947 7948 7949				
	7950	鑿 鑿 鑿 鑿 鑿	7950 7951 7952 7953 7954		鑿 鑿	7955 7956				
	門	7950								門 門 門
7960		閨 閨 閨 閨 閨	7960 7961 7962 7963 7964		閨 閨 閨 閨 閨	7965 7966 7967 7968 7969				
7970		闕 闕 闕 闕 闕	7970 7971 7972 7973 7974		闕 闕 闕 闕 闕	7975 7976 7977 7978 7979				
7980		關 關 關 關	7980 7981 7982 7983							
阜	7980				阡 阡	7984				
	7990	陌 陌 陌 陌 陌	7990 7991 7992 7993 7994		陌 陌 陌 陌 陌	7995 7996 7997 7998 7999				
	8000	陟 陟 陟 陟 陟	8001 8002 8003 8004		陟 陟 陟 陟 陟	8005 8006 8007 8008 8009				
8010	險 險 險 險 險	8010 8011 8012 8013 8014		險	8015					
隶	8010							隶 隶	8016 8017	
隹	8010								隹 隹	8018 8019
	8020	雉 雉 雉 雉 雉	8020 8021 8022 8023 8024		雉	8025 8026				
雨	8020								電 電 電	8027 8028 8029
	8030	霈 霈 霈 霈 霈	8030 8031 8032 8033 8034		霈 霈 霈 霈 霈	8035 8036 8037 8038 8039				
	8040	霈 霈 霈 霈 霈	8040 8041 8042 8043 8044		霈 霈 霈	8045 8046 8047				
青	8040							靜	8048	
非	8040								靠	8049
面	8050	皦 皦 皦	8050 8051 8052							
革	8050				勒 勒 勒	8053 8054			鞞 鞞 鞞 鞞 鞞	8055 8056 8057 8058 8059
	8060	鞞 鞞 鞞 鞞 鞞	8060 8061 8062 8063 8064		鞞 鞞 鞞 鞞 鞞	8065 8066 8067 8068 8069				
	8070	鞞 鞞 鞞 鞞 鞞	8070 8071 8072 8073							
韋	8070				韋 韋	8074 8075				
韭	8070							韭 韭 韭	8076 8077 8078	
音	8070									竟
	8080	韶 韶	8080 8081							8079

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
頁	8080		頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰
			8082	8083	8084		8085	8086	8087	8088	8089
	8090	顏	顛	顛	顛	顛					
		8090	8091	8092	8093	8094					
	8100	顛	顛	顛							
		8101	8102	8103							
風	8100		颯				颯	颯	颯	颯	颯
			8104				8105	8106	8107	8108	8109
	8110	颯									
		8110									
食	8110	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽
			8111	8112	8113	8114	8115	8116	8117	8118	8119
	8120	餞	餞	餅	餅	餈	餈	餈	餈	餈	餈
		8120	8121	8122	8123	8124	8125	8126	8127	8128	8129
	8130	餈	餈	饑	饒	饒	饒				
		8130	8131	8132	8133	8134	8135				
首	8130						馘	馘			
							8136	8137			
香	8130								馥		
									8138		
馬	8130										馭
											8139
	8140	馮	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭
		8140	8141	8142	8143	8144	8145	8146	8147	8148	8149
	8150	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭
	8150	8151	8152	8153	8154	8155	8156	8157	8158	8159	
8160	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	
	8160	8161	8162	8163	8164	8165	8166	8167	8168	8169	
8170	馭	馭	馭	馭	馭	馭					
	8170	8171	8172	8173	8174	8175					
骨	8170						馭	馭	馭	馭	
							8176	8177	8178	8179	
	8180	馭	馭	馭	馭						
		8180	8181	8182	8183						
高	8180						髡				
							8184				
髡	8180						髡	髡	髡	髡	髡
							8185	8186	8187	8188	8189
	8190	髡	髡	髡	髡	髡					
	8190	8191	8192	8193	8194						
8200	髡	髡	髡	髡	髡	髡	髡	髡			
	8200	8201	8202	8203	8204	8205	8206	8207			
鬥	8200						鬥	鬥			
							8208	8209			
8210	鬥	鬥	鬥	鬥							
	8210	8211	8212	8213							
鬮	8210						鬮				
							8214				
鬮	8210						鬮				
							8215				
鬼	8210						魄	魄	魄	魄	
							8216	8217	8218	8219	
	8220	魍	魍	魍							
		8220	8221	8222							
魚	8220		魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴
			8223	8224	8225	8226	8227	8228	8229		
	8230	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴
		8230	8231	8232	8233	8234	8235	8236	8237	8238	8239
	8240	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴
		8240	8241	8242	8243	8244	8245	8246	8247	8248	8249
	8250	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴
		8250	8251	8252	8253	8254	8255	8256	8257	8258	8259
8260	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	
	8260	8261	8262	8263	8264	8265	8266	8267	8268	8269	
8270	魴	魴	魴	魴							
	8270	8271	8272	8273							

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
鳥	8270					鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧
						8274	8275	8276	8277	8278	8279
	8280	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧
		8280	8281	8282	8283	8284	8285	8286	8287	8288	8289
	8290	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧					
	8290	8291	8292	8293	8294						
8300	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	
	8300	8301	8302	8303	8304	8305	8306	8307	8308	8309	
8310	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	
	8310	8311	8312	8313	8314	8315	8316	8317	8318	8319	
8320	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	
	8320	8321	8322	8323	8324	8325	8326	8327	8328	8329	
8330	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧						
	8330	8331	8332	8333	8334						
鹵	8330						鹵	鹵	鹵		
							8335	8336	8337		
鹿	8330								麁	麁	
									8338	8339	
8340	麁	麁	麁	麁	麁	麁	麁				
	8340	8341	8342	8343	8344	8345					
麥	8340								麥	麥	麥
									8346	8347	8348
8350	麁										
	8350										
麻	8350										
黃	8350										
黍	8350						黍	黍	黍		
							8353	8354	8355		
黑	8350								點	點	點
									8356	8357	8358
8360	點	點	點	點	點	點	點	點	點	點	
	8360	8361	8362	8363	8364	8365	8366				
滯	8360								滯	滯	滯
									8367	8368	8369
黽	8370	黽	黽	黽							
	8370	8371	8372								
鼓	8370								鼓	鼓	
									8373	8374	
鼠	8370								鼠	鼠	
									8375	8376	
鼻	8370								鼻		
									8377		
齊	8370								齊		
									8378		
齒	8370										齒
											8379
	8380	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒
	8380	8381	8382	8383	8384	8385	8386	8387	8388	8389	
8390	齒	齒									
	8390	8391									
龍	8390										
龜	8390										
龠	8390										
8400	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯
	8400	8401	8402	8403	8404	8405	8406				

記号・カナなど

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
記号	0100	(スペース)	、	。	、	。	。	。	。	？	
	0110	！	、	、	、	、	、	、	、	、	
	0120	、	、	、	、	、	、	、	、	、	
	0130	、	、	、	、	、	、	、	、	、	
	0140	“ ”	()	{ }	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
	0150	< >	《 》	「 」	『 』	【 】					
	0160	+ -	± × ÷	= ≠	< >	≤					
	0170	≥ ∞	∴ ∫ ∫	♂ ♀	° ′ ″	℃	¥				
	0180	\$ €	£ %	#	& *	@ §	☆				
	0190	★	○	●	◎	◇					
	0200	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	
	0210	→	←	↑	↓	=					
	0220					∈	∋	⊆	⊇		
	0230	∩	∪	∩	∪						
	0240	∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃			
0260	∠	⊥	∩	∩	≡	≅	≪	≫	√		
0270	∞	∞	∴	∫	∫						
0280	Å	%	#	b	♯	†	‡	¶			
0290				○							
英・数字	0310					0	1	2	3		
	0320	4	5	6	7	8	9				
	0330			A	B	C	D	E	F	G	
	0340	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
	0350	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
	0360			a	b	c	d	e			
	0370	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
	0380	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
	0390	z									
	ひらがな	0400	あ	い	う	え	お				
0410		か	き	く	け	こ					
0420		さ	し	す	せ	そ					
0430		た	ち	つ	て	と					
0440		な	に	ぬ	ね	の					

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ひらがな	0440	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぼ
	0450	ひ	び	び	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	べ	ほ
	0460	ぼ	ま	み	む	め	も	や	や	ゆ	
	0470	ゆ	よ	よ	り	る	れ	ろ	わ	わ	
	0480	ゐ	ゑ	を	ん	づ	か	け			
カタカナ	0500	ア	アイ	イ	ウ	ウ	エ	エ	エ	オ	
	0510	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	コ	
	0520	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ソ	
	0530	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ツ	ヅ	テ	デ	
	0540	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
	0550	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	フ	ヘ	ベ	ペ	ホ
	0560	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ
	0570	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ワ
	0580	キ	エ	ヲ	ン	ヅ	カ	ケ			
	ギリシヤ文字	0600	A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I
0610		K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P	Σ	T
0620		Υ	Φ	X	Ψ	Ω					
0630				α	β	γ	δ	ε	ζ	η	
0640		θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
0650		σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
ロシア文字	0700	A	B	B	Γ	Д	Е	Ё	Ж	З	
	0710	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
	0720	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
	0730	ь	Э	Ю	Я						
	0740										а
	0750	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
	0760	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
	0770	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
0780	ю	я									
その他	8950										
	8960	財団法人	学校法人	医療法人	宗教法人						
	8980					TEL	FAX No.	(株)	(有)	(社)	
	8990	(財)	(学)	(医)	(宗)	(代)					
		8990	8991	8992	8993	8994					

索引

あ

後レシート……………23
 後レシートキー……………16
 アフターサービス……………210
 一連No……………128
 印字形式全般……………138
 印字選択……………149
 インストアマーケティング……………98, 212
 内税……………159
 売上データの書き込み……………189
 売上登録……………21
 売上の確認……………59
 営業記録……………12
 エラー処理……………205
 エラーメッセージ表……………205
 オート#キー……………17
 オートキー……………16, 17, 173
 オートキー機能……………45
 オーバーフローエラー……………208
 オープン登録……………24, 28
 お客様ご相談窓口……………210

か

学習機能……………47
 各種機能選択……………132
 カスタマサポートツール……………184
 課税方法……………85, 105
 紙づまり……………200
 仮締め……………52
 仮締めキー……………16
 管理者……………126
 管理者キー……………17
 キー操作音……………166
 キートップ……………197
 キーの名前とはたらき……………15
 キーボード……………14
 キーボードシート……………13
 キーボードの取扱い……………197
 キーボードシート……………10
 キーラベル……………197
 期間計1点検／精算モード……………18
 期間計2点検／精算モード……………18
 期間集計……………60
 機能キー……………104
 機能選択……………137
 機能番号表……………120
 機能名……………119
 機能メニューキー……………17
 客数……………50, 135
 客数キー……………16
 客層……………49, 135
 客層#キー……………17
 客層別メッセージ……………154

強制解除……………208
 強制解除キー……………16
 記録紙送りキー……………16
 記録紙窓……………14
 金額キー……………16
 金銭収納箱……………201
 区点コード……………78, 216
 グラフィック店名ロゴ作成……………209
 クリアキー……………16
 クレジットカード……………39
 警告音……………205
 決済……………116
 決済端末……………172
 券売り……………114
 券売一覧メニューキー……………17
 券売キー……………17
 券売りキー……………16
 現金/預りキー……………16
 現金売り……………113
 現金在高……………110
 現金単品売り……………45, 86
 現金での支払い……………39
 コインケース……………201
 交換のしかた……………199
 合計額の丸め……………135, 156
 固定金具……………10
 コピーレシート……………22
 困ったときは……………204

さ

サービス(奉仕)料キー……………17
 サービス料……………49, 85, 159, 161
 サービス料モード……………49
 シークレットコード……………152
 時間帯レポート……………148
 軸受け……………12
 時刻……………11, 130
 指定訂正……………55
 自動削除……………88
 支払……………43
 支払キー……………16, 17
 従業員……………123
 修理……………210
 仕様……………211
 小計キー……………16
 乗算キー……………16
 乗算登録……………23
 小数点キー……………16
 省電力……………167
 消費税……………13, 156, 161
 消費税の自動変更予約機能……………162
 消費税非課税キー……………17
 消費税率の設定確認……………157

商品券	40
商品設定	83
初期化	186
所属部門	87
信用一覧メニューキー	17
信用売り	116
信用売りキー	16, 17
信用/券一覧メニューキー	17
信用/券 釣	111
数字キー	16
スリープモード	167
税関連設定	159
制限金額	86, 105, 108, 111, 113, 114, 116
精算	59
税率	161
責任者	18, 124
責任者キー	16, 17
設置	4, 10
設定	72
設定データの書き込み	191
設定データの読み込み	193
設定内容を印字	80
設定モード	18, 72
セット#	87
セットPLU	30
セットPLUテーブル	94
ゼロスキップ	147
全項目取消	58
センサー	200
全データの書き込み	192
全データの読み込み	196
ソースマーキング	212
外税	159
た	
ダイレクトキー	102
単価	85, 87
単価シフト	48, 137
単価シフトキー	17
直前訂正	55
通信	171
つけ	43
つり銭機	170
停止モード	18
訂正	55
訂正キー	16
停電	204
データクリア	178
テーブル売上管理	52
デバイス設定	165
点検	59
店名ロゴ	140, 154
登録印字	160
登録印字形式	142

登録機能	135
登録方法	85, 87
登録モード	18
登録モード制限	133
取引後訂正	58
取引後訂正モード	18
トレーニング	177
ドロアー	14, 23, 201
ドロアー鍵	10, 201
ドロアー錠	14
ドロアオープンキー	17

な

日計全項目精算	150
日計 点検/精算モード	18
入金	43
入金キー	16, 17
値引き	33
値引キー	16, 17

は

バーコードリーダー	169
パーセントキー	16, 17
売価変更キー	17
売価変更機能	46
端数処理	135, 156
バックアップ	192
バックアップデータの復元	196
ハンドスキャナ	31, 169
非課税シフト	48
日付	11, 130
表示部 (客側)	14
表示部 (操作側)	14
フォルダの作成	187
フォルダの選択	188
不加算コード	41, 100
不加算登録キー	17
符号	105
フッタ	140
部門	85
部門#キー	16
部門キー	16
部門グループ	121
部門登録	24
フラットキーボード	14
プリセット登録	25, 27
プリンター	168
プリンターアーム	11, 199, 200
プリンターカバー	11, 14, 199, 200
プリンターのお手入れ	200
プリンターヘッド	200
プログラムリセット	204
分割キー	16

分割支払い	53
ヘッダ	140
別売品	210
返品	38
保証	210
保証書	10
保留	51
保留/呼出キー	17

ま

巻取軸	10, 12, 199
マシンNo	128
マシン設定	128
マスターリセット	11
まとめ値引き	37, 96
まとめ値引#	87
万券両替キー	17
万札キー	16
明細書	51
明細書キー	16
メッセージ	154
メディアキー	112
メニューキー	19
メニュー表示	15
メニュー面	29
メニュー面切替キー	16
メニューレベルキー	17
免税点	161
モード切替キー	16
モードの切り替え	19
文字の入力	76
文字の修正	78

ら

リピートキー	17
リピート登録	23
両替	23, 42
両替キー	17
領収証	44, 144
領収証発行キー	16
領収証ロゴ	154
戻品キー	16
戻品モード	38
戻品モードキー	17
レシート	22
レシート印字	139
レシート紙送りキー	16
レシートの取り扱い	200
レシート発行停止	23, 142
レバー	201
レベルシフト	137
レポート設定	145
レンケツ#	87
レンケツPLU	31

レンケツPLU/JANテーブル	92
連結レポート	151
練習データ	179
ローラー	200
ロール紙	10, 198
ロール紙を取り付ける	11
ロール紙保持ガイド	12, 199
ロック解除レバー	11, 199, 200

わ

割り勘	50
割勘キー	16
割引	35
割増	35
ワンタッチPLU	29
ワンタッチPLUキー	16

数字

000キー	17
1日の流れ	4
1万円札	21, 42

英字

ECR文字コード	78, 215
GLU	52
GLUキー	16
iSDCモード	18
JAN/EAN/UPCコード	212
JANコード	32
JAN削除期間	101
JANの自動学習機能	88
JAN未使用	180
PLU	27
PLU/JAN	87
PLU/JANキー	16
PLU/JAN在庫	91
PLUグループ	88, 122
PLU範囲	90
RS-232Cケーブル	4
RS-232Cポート	14
SDカードスロット	14
SDカードスロットカバー	14
SDカードモード	18
SDメモリーカード	185
T-LOGデータ	178
T-LOGの書き込み	190
T-LOGフル	137

記号

%一覧メニューキー	17
%率制限	105
(-)一覧メニューキー	17
↑キー	16
↓キー	16

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「故障かなと思ったら」(P204ページ)をご確認ください。



よくあるご質問など【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/ecr> ■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【レジスタ相談窓口】



おかけ間違いのないようにご注意ください。

0570-002-023

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■ PHS・IP電話をご利用の場合は…

電話	06-7634-4095	FAX	06-6794-9675
----	--------------	-----	--------------

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。



修理のご相談など【カスタマーセンター】 (沖縄地区を除く)



おかけ間違いのないようにご注意ください。

0570-005-008

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～17:40
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■ PHS・IP電話をご利用 (沖縄地区を除く) の場合は…

電話	06-6794-9676
----	--------------

■ 沖縄地区の方は…

沖縄地区	「那覇サービスセンター」 098-861-0866 (月～金 9:00～17:00)
------	---

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
ビジネスソリューション事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地